

NHK for School

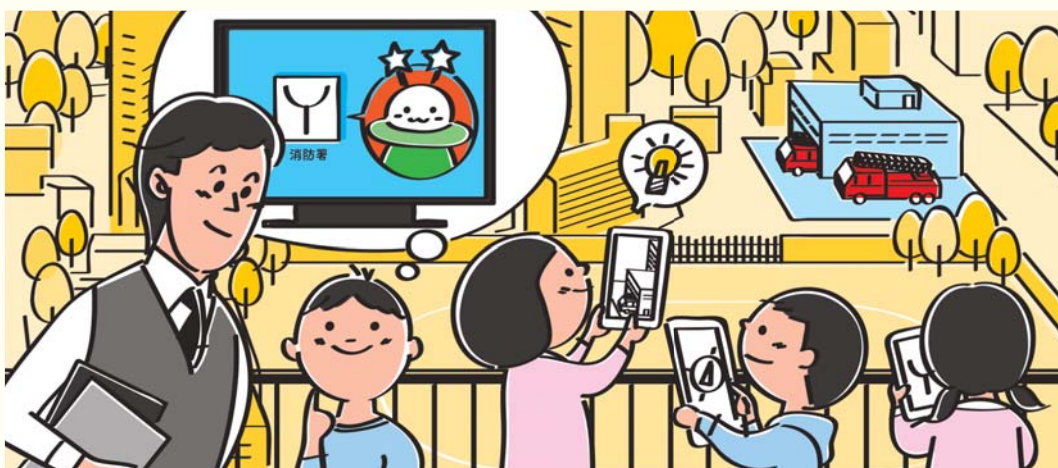
2018 番組 & WEBガイド

番組は、宝の山。

番組2,000本が
いつでもWEBで！
引き付けます！揺さぶります！
動画クリップ7,000本が
知識定着・調べ学習を
強力サポート！



移行措置期間スタート！
新学習指導要領に向け
授業を**全面バックアップ**



WEBでも 公式アプリでも
使いたい、使わせたい番組・動画クリップを
セレクト&キープ&シェア

若手先生、応援します

教室からの「授業レポート」
「継続視聴の効果」先達の知恵満載！

スペシャルインタビュー

番組のチカラって？

高橋みなみ

「いじめをノックアウト」

厚切りジェイソン

「Why!?プログラミング」

堀田博史 × 堀田龍也

園田学園女子大学 教授

東北大学大学院 教授



アプリでも

NHK for School



番組いっぱい！操作はカンタン！

さまざまな教科・ジャンルの
学習動画が、アプリならではの
簡単操作で手軽に見られます！

利用シーンはいろいろ！

- 先生が選んだ動画を授業で見る
- 調べ学習で映像百科事典として活用する
- 宿題のヒントを探して動画を見る
- 好奇心の赴くまま動画を見る

NHK for School 公式アプリ ダウンロードはこちら(無料)

iPhone / iPad



App Store



Windows10



Microsoftストア



Android



Google Play



<http://www.nhk.or.jp/school/>

NHK for Schoolには、番組や動画クリップが満載。 その数、なんと9000本以上!



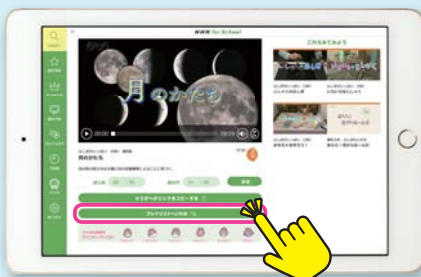
「子どもたちには5本だけ
選んで見せたいな…」



そんな先生には、公式アプリの
プレイリスト機能がおすすめです☆

NHK for School 公式アプリのプレイリストを使いこなそう!

見せたい番組&使いたい動画クリップをプレイリストに入れよう!



1 検索して
「これだ!」と思った動画は
[プレイリストへ入れる]をタッチ



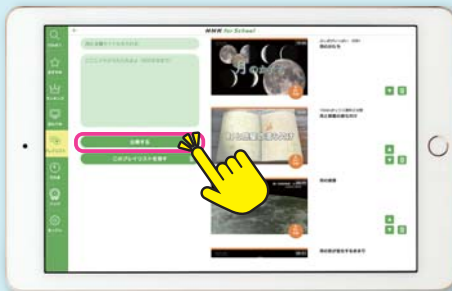
2 好きな名前を付けて
“オリジナル動画集”が完成!



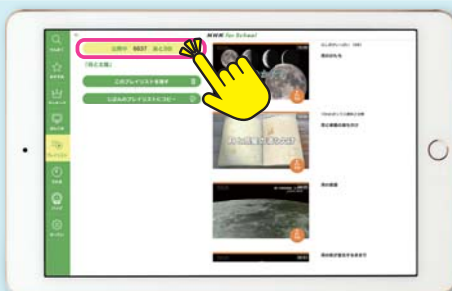
3 教科やテーマごと、授業1回分etc.
リストを分けておけば
さらに使いやすく!

配る・公開する

ほかの端末にプレイリストを配ることができます!



自分のプレイリストの中から配りたい
動画を選んで[公開する]をタッチ



公開したプレイリストをタッチすると
4ケタの数字が表示される(3日間有効)

動画を<もらう>ためのパスワード

もらう

公開されたプレイリストはほかの端末と
簡単に共有することができます!



アプリを開きプレイリストをタッチ。
さらに[プレイリストをもらう]をタッチ



4ケタの数字を入力してプレイリストGet!
(自分のプレイリストを配りたい時には4ケタの数字を伝えればOK)



「子どもたちをびっくりさせたい」

「苦手な勉強でも楽しく学んでほしい」

「いじめについて、じっくり考えてもらいたい」…

きっかけはどんなことでもかまいません。

一度、お気軽にのぞいてみませんか？

経験豊富な先生方の知恵を集めて作った番組を、

たっぷりとりそろえてお待ちしております。

いつもとはちょっと違う、授業のヒントを見つけてください。

NHK for School



平成30年度 **NHK for School** 番組時刻表

Eテレ	時間	月	火	水		
午前	6	35	にほんごであそぼ (幼・保・小・中)			
		45				
	7	30	ピタゴラスイッチ ミニ (幼・保)		字	
35						
45		みいつけた! (幼・保)		字		
8	00	おかあさんといっしょ (幼・保)		字		
	24					
	25	いないいないばあ! (幼・保)		字		
学校・幼保向けゾーン	9	00	おはなしのくに (幼保・小1~3 国語) 解 字	で~きた (幼保・小1 特活・生活) 解 字	前期 スマイル! 解 字 後期 新 u&i 解 字 <small>(幼保・小・中・高 特別支援教育・学級活動) (小 特別支援教育・特別支援教育・学級活動): 学級活動・特活・道徳)</small>	
		05				
		10	前期 お伝と伝じろう 解 字 後期 おはなしのくに クラシック 解 字 <small>(小3~6 国語・総合) (小3~6 国語)</small>	新 ふしぎエンドレス 理科3年 (小3 理科) 解 字	コノマチ☆リサーチ (小3 社会) 解 字	
		15				
		20	ことばドリル (小1・2 国語) 解 字	新 ふしぎエンドレス 理科4年 (小4 理科) 解 字	前期 新 よろしく! ファンファン 解 字 後期 オン・マイ・ウェイ! 解 字 <small>(小4 社会) (小5・6・中 道徳)</small>	
		25				
		30	キミなら何つくる? (小5・6 図工) 字	新 ふしぎエンドレス 理科5年 (小5 理科) 解 字	未来広告ジャパン! (小5 社会) 解 字	
		35				
		40	さんすう犬ワン (小1~3 算数) 字	新 ふしぎエンドレス 理科6年 (小6 理科) 解 字	歴史にドキリ (小6 社会) 解 字	
		45				
		50	さんすう刑事ゼロ (小4~6 算数) 字	前期 考えるクラス ~科学の考え方~ (小・中・高 理科) 字 後期 カガクノミカタ 解 字 <small>(小・中 理科)</small>	前期 おんがく プラボー 解 字 後期 カテイカ 解 字 <small>(小3~6 音楽) (小5・6 家庭)</small>	
		55				
		10	00	ノージーのひらめき工房 (幼・保) 字	Why!? プログラミング (小 総合、中 技術) 字	はりきり体育ノ介 (小3~6 体育) 解 字
			05			
			10		マイクロワールド (小・中・高 理科) 新	ブレイクッ! 字
15						
午後	2	高校講座				
在モゾーン	3	30	前期 子ども安全リアルストーリー (小 特活) 字 後期 Why!? プログラミング (小 総合、中 技術) 字	前期 カテイカ (小5・6 家庭) 解 字 後期1 よろしく! ファンファン (小4 社会) 新 解 字 後期2 新 u&i (小 特別支援教育・学級活動・特活・道徳) 解 字	前期 オン・マイ・ウェイ! (小5・6・中 道徳) 解 字 後期1 おんがく プラボー (小3~6 音楽) 解 字 後期2 新 ストレッチマン・ゴールド (小・中・高 特別支援教育・学級活動) 解 字	
		40				
		45	ピタゴラスイッチ (幼・保) 字	しぜんとあそぼ (幼・保) 字	ノージーのひらめき工房 (幼・保) 字	
		55				
		00				
		4	05	いないいないばあ! (幼・保) 字		
			20			
			20	おかあさんといっしょ (幼・保) 字		
			44			
			45	みいつけた! (幼・保) 字		
		5	00	にほんごであそぼ (幼・保・小・中)		
			10			
			35	ミミクリーズ (幼・保) 解 字		ピタゴラスイッチ ミニ (幼・保) 字
			40			
			45			ノージーのひらめき工房ミニ (幼・保) 字
午後	7	新 ブレイクッ! 字				

木	金	時間
にほんごであそぼ (幼・保・小・中)		35 午前 45 6
ビタゴラスイッチ ミニ (幼・保) 字		30
みいつけた! (幼・保) 字		35
おかあさんといっしょ (幼・保) 字		45
いないいないばあ! (幼・保) 字		00
		00
		24
		25
		40

前期	後期	時間
ストレッチマンV 解 字 (小・中・高 特別支援教育・学級活動)	新 ストレッチマン・ゴールド 解 字 (小・中・高 特別支援教育・学級活動)	00
カラフル! ～世界の子どもたち～ (小2～6 特活・総合・道徳)		05
メディアタイムズ 解 字 (小4～6・中 総合・社会・国語・道徳)	新・ざわざわ森のがんこちゃん 解 字 (幼保・小1・2 道徳)	10
しまった! ～情報活用スキルアップ～ (小4～6・中 総合・社会・国語)	えいごでがんこちゃん 解 (小1・2 外国語・特活)	15
ドスルコスル 解 字 (小3～6・中 総合)	銀河銭湯パンタくん 解 字 (小1・2 道徳)	20
エイゴビート 解 (小3・4 外国語・総合)	時々迷々 解 字 (小3・4 道徳)	25
新 基礎英語0 解 ～世界エイゴミッション～ (小5・6 外国語)	ココロ部! 解 字 (小5・6・中 道徳)	30
学ぼうBOSAI 解 字 (小5・6・中 総合)	いじめをノックアウト 解 字 (小3～6・中 特活・道徳)	35
	しぜんとあそぼ 隔週 (幼・保)	40
	ミミクリーズ 解 字 (幼・保)	45
	ビタゴラスイッチ ミニ 字 (幼・保)	50
		55
		00
		05
		10
		15

高校講座	00 午後 00 2
------	----------------------

前期	後期	前期	後期	時間
10min. ボックス テイクテック 字 (小5・6・中・高 技術)	新 アクティブ10 公民 字 (中・高 社会)	ロンリのちから 字 (中・高 国語)	大科学実験 字 (小・中・高 理科)	30
				40
		学ぼうBOSAI 解 字 (小5・6・中 総合)	エイゴビート 解 (小3・4 外国語・総合)	45
				55
				00

いないいないばあ! (幼・保) 字	05
おかあさんといっしょ (幼・保) 字	20
みいつけた! (幼・保) 字	20
	44
	45
	00
	00
にほんごであそぼ (幼・保・小・中)	10

	35
	40
	40
	45

前期	後期	時間
10min. ボックス 日本史 字 (中・高 社会)	新 アクティブ10 公民 字 (中・高 社会)	15 午前
10min. ボックス 理科1分野 字 (中・高 理科)	10min. ボックス 理科2分野 字 (中・高 理科)	25
10min. ボックス 地理 字 (中・高 社会)	10min. ボックス 生活・公共 字 (中・高 社会・特活)	35
		45

土	
6:50～7:00	ミミクリーズ 解 字 (幼・保)
7:30～7:45	ノージーのひらめき工房 字 (幼・保)
7:45～8:00	ビタゴラスイッチ 字 (幼・保)
8:00～8:24	おかあさんといっしょ 字 (幼・保)
11:30～11:40	いじめをノックアウト 解 字 (小3～6・中 特活・道徳)

午後	
0:30～0:54	ウワサの保護者会 字
5:00～5:24	おかあさんといっしょ 字 (幼・保)
6:50～7:00	基礎英語0～世界エイゴミッション～ 解 (小5・6 外国語)
9:30～9:54	ウワサの保護者会 字

ラジオ第2

月	火	水
9:30～9:45		
お話でてこい		
年少向け	年中向け	年長向け

※ **学校・幼保向けゾーン** **在宅ゾーン** の「前期」は4月から、「後期」は10月からの放送です。また、「後期1」は10～12月、「後期2」は1～3月の放送です。

※ **中高ゾーン** の「前期」は4月から、「後期」は9月の第5週からの放送です。

中高ゾーン

番組のチカラって？

高橋みなみ に聞いてみる！

『いじめをノックアウト』でMCを務めて6年目を迎える高橋みなみさん。AKB48の初代総監督として、グループをまとめあげてきた高橋みなみさんに「コミュニケーション」「先生」「いじめをノックアウトに託した思い」について伺いました。

AKB48 グループ 300 人をまとめてきた「ダマを取る」コミュニケーションとは？

AKB48に限らないと思うんですけど、女の子って2人とか3人、4人ぐらいの小さなグループを作りたいがるんですよ。「ダマ」になってる(笑)。それだとチームとしてまとまらないので、なるべく自分からみんなに声をかけて話したり、「あなたと同じ趣味の子があそこにいるよ」と引き合わせてみたりして、「ダマを取る」こと、一人一人と関係を作ることを心がけていました。「先輩からあいさつに来い」なんてプライドはいらなくて、トイレなんかで会ったときに「大丈夫？」って自分からコッソリと言ってました。すると泣き出す子がいたり、その瞬間は言わないけど、夜になって「実はこういうことがありました」とメールが来たり。それぐらいリーダーを張っていないと、集団を見守れないと思うんです。1対40人の先生方も同じで、とても大変だと思うんですけど、コミュニケーションしないって、あり得ないから(笑)、やるしかない。

人生を変えてくれた小学校時代の先生

リーダーのふるまい一つで、グループが変わる、という経験をしたのは、小学生時代です。低学年のころは、病弱で多少いじめにも遭っていて、先生も怖くて、黒歴史でした(笑)。それが4年生のときの担任の先生との出会いで、違う自分になれた。学校が行きたい場所に変わりました。イタリアのサッカーのジャージを着てリーゼント、というマンガみたいなスタイルで、休み時間もずーと一緒に遊んでくれました。何か友達同士のトラブルがあっても、自然とお互いのいいところを見つけられるようにしむけてくれて、「ダマを取って」くれたんです。音楽の時間に「みなみ、歌うまいじゃないか」って褒めてくれて、将来は歌をやりたいと夢を持てたのもその先生のおかげでした。



高橋みなみ(歌手・タレント)

1991年生まれ。東京都出身。ラジオやテレビに出演。歌手としても活動するなど、幅広くマルチに活躍中。

『いじめをノックアウト』の“10分間”で自問自答してもらいたい

子どもって感受性豊かなので、先生のひと言ひと言が大きな影響力を持っていますよね。番組が子どもに伝えるメッセージも責任重大です。

『いじめをノックアウト』でさまざまないじめのケースについて具体的に取り上げてきたけれど、テーマが尽きないぐらい大変で深刻。簡単には解決しない。でも、番組の10分間は、「自分だったらどうかな」って自問自答して、自分に向き合う時間になってほしいです。ずっとスマホを見ていて、できるだけ考えないように過ごしたい「時代」だけど、「10分だけ向き合って！」って。そして、将来自分や周りに何かあったときに「このこと、考えたことある！」って自分の引き出しから番組と触れたときのことが出てきてくれたらいいな。そんな「番組のチカラ」を信じてやっていきたいですね。

番組のチカラって？

厚切りジェイソン に聞いてみる！

『Why!? プログラミング』に「隊員ジェイソン」として出演中。
現実世界では、お笑いタレントと、もう一つ「IT 企業役員」の顔も。
タレントとしても、企業人としても「論理的思考」を大切にしているのだそう。
『Why!? プログラミング』には、「子どもたちの熱い気持ち」を集めるチカラがあるといいます。

勉強も、仕事も、お笑いも、 成功の鍵は「論理的思考」！

実は、「プログラミング」や「論理的思考」とは、子どものころからつきあってきたんです。小3のころ、パソコンのハードディスクの空き容量を増やしたくて、一番大きかったあるファイルを削除しちゃったことがあって。起動しなくなった。それ、OS だったから（笑）。結局、父に再インストールしてもらったんですけど、そのとき初めて、パソコンは OS がないと動かないんだということを知りました。こんな感じで、これまでの僕の人生を振り返ってみると、勉強も、仕事も、お笑いも、成功したときの要因に、自分なりの「論理的思考」がうまく作用してきた、ということがあると思っています。それは、何も難しいことではなくて、「まずはやってみる」。そして、「どんな結果になったかを検証」して、「よりよくするために調整」して、「もう一度やってみる」。それを繰り返してきただけのことなんですけどね。

失敗したっていいんですよ。成功したときより、失敗したときの方が多くのことを学べますからね。「Why!?」も舞台上で頭が真っ白になって失敗したときに偶然出た言葉。これは、論理的思考とは関係ないけどね（笑）。

IT 企業に身を置いているワケは…

IT は世界を変えている、という実感があるんです。僕が生まれたころは、新幹線も走っていて、人工衛星ももうあった。でも PC は各家庭にはなかった。スマホもなかった。つまり、今の時代に急速にのし上がってきたものは、ほぼ IT なんです。IT の技術で世界が動いている。だから、僕はそこにいて、とても刺激的です。儲かりたい、という夢もあるし（笑）。



厚切りジェイソン

アメリカ出身のお笑いタレント。
「Why Japanese people!? (なぜなんだ日本人!?)」
で大ブレイク。幼少よりプログラミングに精通し、
IT 企業の役員の肩書を持つ。

「次も見たい!」「自分もやってみよう!」 という熱い気持ちを集める番組

『Why!? プログラミング』は、「今回は大変なことが起きて、それを直せた。次回は何が待ってるのかな?」というワクワクするようなストーリーを盛り込んでいるので、子どもたちは飽きずに、「次もまた見たい!」と思ってくれる。僕も、子どもたちの興味を少しでも引けるように、大げさなアクションや変テコな動きをすごく意識して演じてます。この番組には、プログラミングの知識や技術だけでなく、自分には何ができるのかな、と考えさせ、じゃあやってみよう、試してみようという気持ちを促す役目がある。だから、授業で見る子どもは、みんな考えたり工夫したりすることで、一人でやるより多くの気付きがあるはずですね。番組で作品を募集したら、僕から見ても「こんなことがスクラッチで出来るのか!?!」と思うような熱の入った、ハイレベルの作品がたくさんウェブサイトに寄せられました。「いつか自分も、こんなすごい作品を作りたい」って刺激を受けた子どもも、たくさんいたんじゃないかな。

番組が、ストーリーで子どもたちをぐいぐい引っ張って、それを見て火の付いた子どもの思いと、そこから生まれる作品をウェブで集めて受け止めるってのはいい。これこそ、この番組のチカラに違いないと思いますね。



番組のチカラって？

ホッタ 堀田博史 と ホリタ 堀田龍也 が解き明かす

全国の学校を巡って「授業改善」をサポートしている園田学園女子大学の堀田博史教授と、
新学習指導要領の策定に関わった東北大学大学院の堀田龍也教授。

編集部が2人に「番組のチカラ」の解明を依頼すると、

「子どもたちの未来」「揺さぶり型・モデル型・知識型の番組選択」「楽しい授業・ドキドキする活動」へと
話は広がっていきました。

そして「深い学びの入り口へ連れていってくれる」のが番組のチカラだとの答えが…。

ホリタ ホッタ先生、今日はどうぞよろしくお願いいたします。
90年代からお互いに番組活用や情報教育の研究に携
わってきて、近いところで仕事をしてきたんですが、こうし
て2人で話すことはなかったですね。

ホッタ 私、よく「ホリタヒロシ先生」って間違っ
て紹介されますよ。光栄です(笑)。つまり、名前がややこしく
て対談に向かない(笑)。

ホリタ 読んでいて分かるのか、心配ですね。

新学習指導要領が見据えている未来とは？

——いよいよ先行実施が始まるわけですが…。

ホリタ 学習指導要領は10年に1回変わっていくん
ですが、どういう議論を踏まえてあのようなになったかが重要
だと思いますね。今回の新学習指導要領は、「超少子高
齢化」の時代を想定して作られました。子どもの数が減る、
つまり働く人口が減る。今あるさまざまなサービスを担保
し続けられる保証はない。でも日本は豊かな国でありたい。
ということは、一人一人の生き方の質、働き方の質
をどうやって上げていくかということになる。一方で、情
報化が進んで機械に任せられることも増えてきた。この

2つを考えると、人間は人間でこそやらなきゃいけないこ
とをやった方がいい、と。そうした未来に対応できる力
を子どもたちにどう育てるか、ということなんです。

ホッタ ハードルが高い(笑)。現場では、「主体的」と
か「対話的」とか「深い学びの実現」という言葉は知っ
ているけれど、どう取り組んでいいのか…、と戸惑って
いる若い先生をよく見かけます。

授業改善をして「より、分かりやすく」

——では、現場の先生はどうすればいいのでしょうか？

ホリタ 授業改善していく強い意志を持つこと、でしょ
うかね。

ホッタ そうですね。未来に対応できる力を持つ子ども
たちを育てよう、という教師の自覚みたいな。

ホリタ ネットで検索したら何でも瞬時に分かる時代で
すから、「知っている」だけではあまり意味がないのです。
これから必要なのは「知識を組み合わせる問題解決が
できる」という力。どう考え、どう判断し、どう伝えてい
くか。それが「思考力・判断力・表現力」のこと。この、
ロボットではなく、人間に求められている役割を担うに必

要なチカラを子どもたちにつけてあげるために、どう授業をデザインし直していくかを考えなければなりません。しかも、状況に合わせて授業スタイルを変え続けていかなきゃならないんだ、という強い意志が求められています。

ホッタ 社会とつながった学習が、学習過程の中に入らなくちゃいけないわけですね。世の中とつながったり、分かったことを組み合わせる表現したり、共有したりして、問題解決する。そのために ICT が必要、ということにもなる。ICT は便利だから使いましょう、だけではない。そこがなかなか現場まで伝わってこない。だから、「導入されたから使わなきゃ…」みたいなことになったり…。

ホリタ 「あるある」ですね。そしてもう一つ、ICT を使った「授業改善」を考えると大事なことは、「分かりやすく教える」ことです。実物投影機や動画を使って教えれば、今まで 30 分かかっていたことが、5 分か 10 分で終わる可能性がある。そこはテクノロジーの力を借りて分かりやすく教えて、その後は、子どもたちの学習が社会化されるような課題を設定して、少しでも多くの時間を割く。で、いろいろなリソースを使って情報共有したり議論したりプレゼンしたりする学習が展開していくわけですが、そこが教師が頑張るべき仕事、ということになる。

調べて・まとめて・伝えるチカラ＝情報活用能力をつけてあげなくてはならない。この、情報活用能力というのは、普段から鍛えていないと、かえって活動に時間がかかってしまいます。この学びのエンジンになるような力は、早い段階でかなり集中的に鍛える必要があるんですよ。「学習の基盤となる資質・能力」として、「言語活動」と共に「情報活用能力」という言葉が今回初めて学習指導要領の総則に載ったのは、こうした学習をイメージしているからなんです。

揺さぶり型の番組、 モデル型の番組、知識型の番組

——新しい教育で、番組はどう授業に関わるのでしょうか？

ホッタ 僕はストーリー性のある番組が、授業の中に入ってくる必要性が増していると思っているんですよ。幼稚園で『こどもにんぎょう劇場』という番組を見せていたときに、忘れられない光景があるんです。母性がテーマの話だったんですけど、大人の視点から見ると、園児が主題をつかみ取るのは困難だと思えた。でもいざ見せると、子どもが固唾^{かたず}をのんで見ているんですよ。ぐーっと前のめりになって。その姿を見たときに、「あ、そうか」と。子どもは番組のストーリーと日常生活の中で経験している出来事をつなげて、比べて、心が揺さぶられているんだっ



堀田博史 (ほった ひろし)

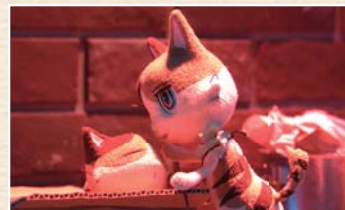
1962 年大阪市生まれ。園田学園女子大学人間健康学部 教授。主な研究分野は、教育工学、情報教育・メディア教育、幼児教育。主に、幼児教育・初等中等教育における情報化に伴う教育内容・教育方法、教員研修の開発などに従事。文部科学省「ICT 活用教育アドバイザー」、全国放送教育研究会連盟・講師、NHK 教育放送企画検討会議委員などを務める。



堀田龍也 (ほりた たつや)

1964 年熊本県天草生まれ。東京都公立小学校教諭、メディア教育開発センター准教授などを経て、2014 年より東北大学大学院情報科学研究科 教授。主な研究分野は教育工学、情報教育・メディア教育、ICT 活用授業。中教審教育課程部会情報ワーキンググループ 主査。NHK for School で「メディアのめ」『伝える極意』『しまった！～情報活用スキルアップ～』などの番組委員を務めている。

て気付いたんです。ほかに、自分の思いが揺れていくのが自覚できる番組『ココロ部!』とか、そういう番組は大いに授業を盛り上げてくれるはずですよ。



『こどもにんぎょう劇場』



『ココロ部!』

ホリタ (前述の) 高橋みなみさんの言葉を借りれば、「10 分間の自問自答」という、考える時間を経て湧いてきた感動を「言語化したい!」という欲求を誘い出す、心揺さぶる番組ですよね。紙の媒体では難しい。そしてもう一方で、僕が目しているのは、モデルが提示されて「やってみよう」と思わせる番組です。例えば『しまった!～情報活用スキルアップ～』は、自分たちが調べにいくとうまくいかなくて、デーモン閣下に調べ方を教わってもらう一回やり直すとうまくいく。「調べた内容」というより「調べ方」にフォーカスされていて追体験できる。これは、まさに今の時代の教育に必須の番組ですね。



ホッタ 若い先生から、番組を使いたいけど何から始めていいかわからないと言われたとき、僕がオススメするのは『歴史にドキリ』のような映像でイメージさせておいて、後で活字で確認していく知識型の番組ですね。番組と教科書の組み合わせの王道ですが、10分で「ああ、こういうふうな背景があるんだ」という、ストーリーで見せておいて、後で教科書で確認していくみたいなことができる。若い先生がもし番組選びで迷ったら、ぜひ、ここから試してもらいたいです。もちろんまとめて使うこともできる。映像から活字へ、活字から映像へと、両方の流れを体験する中で、子どもたちが分かっていく過程を楽しんでいる姿を見ることができますよ。ワクワクするような授業に
なっています。

ホリタ NHK for Schoolも、そのあたりのタイプ分けを、もう少し分かりやすく提示してくれるといいんだけど。たくさん番組があるから、多彩過ぎてかえってどれを活用すればいいのか、分かりにくくなってきているかも。
——編集部として、持ち帰って善処します(苦笑)。

深い学びの入り口へ

——「動画クリップで十分です。授業では10分見せる時間はないので」って言われることがよくあるんですけど。

ホッタ 10分見せても、あと35分ある(笑)。映像を見て、「分かった」と思えると楽しい。でも、楽しむためには、ストーリーがあるんですよね。それは、動画クリップじゃダメなんです。

ホリタ 「10分の番組に埋め込まれている情報を、あなたは一体何分で与えることができるのか」と問われたら、返す言葉がないよね。教科書読ませて、資料集で調べさせて、…とても終わらない。

ホッタ 番組を見せた後、先生が授業を展開していくわけですが、調べたり、思考したり、対話したりする時間、余力を、番組を使えばこそ生み出せる可能性があるってことですよ。そして、できれば、先生は子どもたちにその後の活動を、ある程度委ねられないものではないでしょうか？ホリタ先生がおっしゃる情報活用能力を育てていたら、子どもたちに委ねることができるのかもしれないですね。これまで見てきた例では、番組を授業で毎回見せていく

と、そのうち、子どもが番組を見た後、勝手に動き出すようになるんですよ。視聴後の展開を先読みして、思考したり、対話したり、まとめたりするようになっている。そこではもう、子どもたちは「主体的」に考え、周りや「対話」したりして「深く」考えている。番組には、子どもをいい意味で「自動化」させる力があるんです。先生がきっちり構成した授業、答えを当てはめていくような授業からなかなか脱却できていない場合、動画クリップは、その「きっちり構成された、誘導型の授業」に便利だから使われているくらいがある。

ホリタ 先生たちにとっては、深い学びを活動的にやらせる前の、入り口まで連れていくところがいつも大変じゃないですか。でも、番組を見せたら、ある土俵までみんなを均一に上げることができる。みんなが話し合いやすい土俵、活動しやすい土俵が整うわけです。恐れずに見せて、深い学びの入り口まで一気に行ってほしいですね。それが番組のチカラじゃないかな。教師が頑張るのはそこから。

ホリタ「楽しいシラク。まずは使ってみて」 ホッタ「ドキドキする活動が増える」

——最後に、若い先生たちが増えている、増えてくるといいですが、若手に何かメッセージがありますか。

ホリタ 若い先生にはあんまり心配はしていないのね。スマホ世代は、動画とつきあうのが普通だし、デジタル読解力の必要性も分かっている。ただ、何せ忙しさに身動きが取れないのでしょうか。だから、僕は「まあ、まず番組、見てみなよ」って言います。若い先生に十分伝わってないのは、「番組を見せた方が楽しいですよ、楽だし」ってことです。なんでこんなふうに子どもが興奮するんだろうとか、なんでこの番組はこういう展開なんだろう、ということを考えればいい。僕も番組委員として制作に関わったから知ってるけれど、番組は、制作のバックに全国区の手だれのベテラン現場教師がついていて、彼らが知恵を出まくって作られているわけ。短い時間で子どもたちに分かるように。そんな、わざわざ子ども向けに学習指導要領も意識して作ってくれた番組って、なんとありがたいことかと僕は思いますけど(笑)。

ホッタ まずは、番組を使ってみて、「なんか授業が変わってきたな」とか、「ワクワク、ドキドキするような感じの活動が増えたな」ということを若い先生は感じ取ればいいですよ。って、ホリタ先生が言ってたって今度から各地で言って回ります(笑)。

ホリタ 僕もホッタ先生がそう言ってたって、言って回ります(笑)。

NHK for School を使った

超簡単 ICT 活用導入ガイド

番組も！ 動画クリップも！ 指導案も！

まずは、**NHK for School** ウェブサイトを見てみよう

子どもを揺さぶる「番組」

番組はストーリーの力で、子どもたちの心を揺さぶります。番組ページでは、動画を丸ごと視聴できます。約90の番組で計2,000話以上を配信していきます。放送が終了した回も通年で配信しますので、クラスのカリキュラムに併せて利用できます。

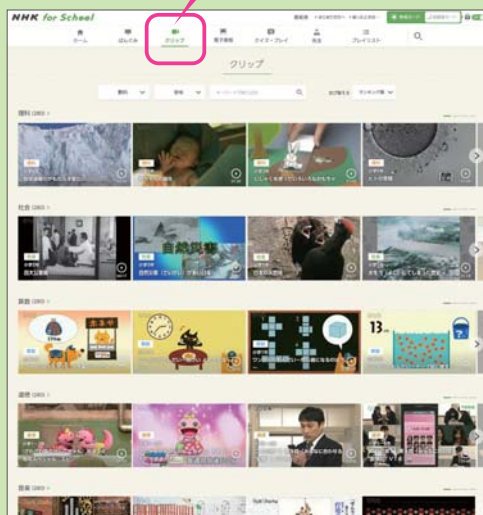
トップページで「ばんぐみ」タブを選択



学習内容のエッセンス「動画クリップ」

学習内容のエッセンスを簡潔にまとめた動画クリップを配信しています。その数は、およそ7,000本。ここぞ！のタイミングで先生が見せる、子どもが自分で検索して見るなど、さまざまな活用方法があります。

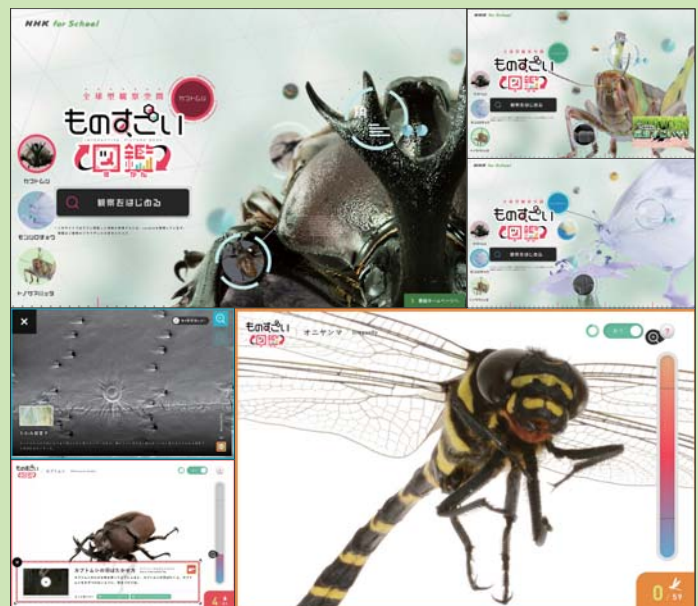
トップページで「クリップ」タブを選択



インタラクティブな「図鑑」

「ものすごい図鑑」は、360度あらゆる方向から昆虫を観察できるデジタル図鑑です。体の各部位に対応した動画クリップや、電子顕微鏡による超拡大画像などの機能も充実。好評のカブトムシ、モンシロチョウ、トノサマバッタ、オニヤンマに続き、秋にはクワガタを公開予定です。

<http://www.nhk.or.jp/school/sukudo/zukan/>



NHK for School で始める ICT 活用授業

授業準備 (番組について)

利用する番組・回を探す

このガイドをめくって、学年・教科等に対応する番組を探します。気になった番組はありましたか？番組紹介ページの年間放送リストも眺めてください。NHK for School ウェブサイトでは、原則としてすべての小・中・高向け学校放送番組を動画配信しています。一度放送した番組は番組ホームページでいつでも視聴が可能です。つまり今年度の新番組以外は、4月からすべての回がそろっています。どの回をいつ利用するか、という先を見通しての利用計画も立てやすいと好評です。

では、本ガイドに記載されている番組ホームページのURLをウェブブラウザで開いてみましょう。

例として、理科・小6の番組『ふしぎがいっぱい 6年生』(p.35)を取り上げます。

URLは、<http://www.nhk.or.jp/rika/fushigi6/> です。

番組を見てみる

番組ホームページの上部の「先生向け放送予定」をクリックすると、年間放送予定が一覧で表示されます。



※記載の放送日は
昨年度のもです。



第8回「月のかたち」を見てみましょう。タイトル部分をクリックすると、第8回のページに切り替わります。

動画プレイヤーの「プレイボタン」を押すと、再生開始です。番組は10分間。まずは、一度通してご覧ください。

授業準備 (授業指導案について)

授業プランを参考にする

番組を見て自分の授業ではどのタイミングで見せようか、とイメージできたでしょうか？ここでちょっと他の先生の例を見てみましょう。

動画プレイヤーの下にある「先生向け」タブの中から「月のかたち」授業プランをクリックしてください。



筑波大学附属小学校・鷺見辰美先生による「月のかたち」授業プランです。多くの番組では、このように番組の各回に対応した授業プラン

を用意しています。番組を単元内のどのタイミングでどのように見せると効果的か考える際、ぜひ参考にしてください。

今回の授業プランの冒頭「番組利用にあたって」には、次のように書かれています。

この番組は、月の形が変わって見える理由は、太陽の位置との関係にありそうだという見通しをもてるように工夫されている。

そこで、番組を視聴することで、曖昧な予想だけではなく、月の形が変化する仕組みに対する見通しを持つことができるようにする。そして、その見通しを基に実験に取り組み、月の形が変化する仕組みを見つけ出すことができるようにしたい。

鷺見先生の授業プランは、見通しを持って実験に取り組めるように番組視聴を組み入れる構成になっていることが分かりました。では、今回は鷺見先生のアイデアをもらって、授業後半に予定している実験の前に番組を見せることにしましょうか。

履歴を確認

ページ上部の「プレイリスト」タブを押すと、これまでお使いのブラウザで見た番組、動画クリップが「りれき」として残っているのが分かります。次の授業とは無関係なものは履歴から削除しておく、授業中に慌てずに済みます。

このページをウェブブラウザでブックマークしておくと、授業中にサッと呼び出せて便利です。

NHK for School サイトへようこそ。ここでは「NHK for School がいいって評判は聞くけど、ウェブサイトを使って授業するなんて、やっぱり難しいんじゃないの?」というICTビギナーの先生に向けてご案内します。ご安心ください!使ってみれば意外と簡単。ICTを活用する授業として、NHK for Schoolの利用はとても適しています。

授業開始

| さあ、ICT活用授業スタート!

授業直前になりました。PCをモニターにつないで、ウェブブラウザを起動しましょう。ブックマークしておいた「プレイリスト」ページを開いて、モニターに映ることを確認したら、モニターは消しておいてOKです。あ、そうそう、音量の調整もおきましょうね。授業はふだんどおりに始まりました。いい調子で進んでいますね。さあ、番組を見せるときがやってきました。窓際のカーテンを閉めて、教室前方の照明を落とします。モニターの電源を入れて、履歴の中から動画を選んで再生マークをクリック。番組がスタートしました!子どもたちは食い入るように番組を見ていることでしょう。

| 視聴後の授業展開もガイド

視聴後の教師の支援例も鷲見先生の授業プランに載っています。

「月の形が変わって見えるのは太陽の光が関係してそうですね。どのような位置関係になっているのか考えてみましょう」と言って問題意識を高めていく。

これもいただいちゃいましょう!ここから、月の形が変わって見える様子を実験によって確かめる活動へスムーズにつながりました。お疲れさまでした!

機材について

| 最少の機材から

初めは最少セットの機材で始めてみましょう。インターネットにつながるPC1台と、一斉提示用のモニター1台があれば、まずはOKです。

| PCの用意

NHK for School は「ストリーミング」という方式で動画配信していますので、動画再生中はある程度の速度を保ってインターネットにつながっている必要があります。実際に教室のPCの接続スピードをチェックしてみましょう。例えば、以下のサイトにアクセスしてみてください。

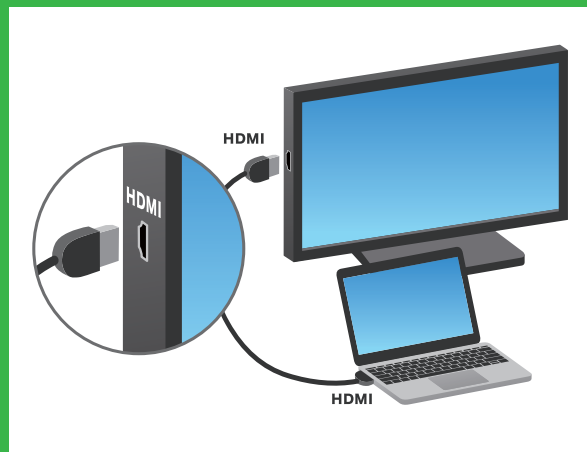


fast.com
(※NHKサイトではありません)
<http://fast.com/>

アクセスするだけで、おおよその実効スピードが表示されます。どうでしたか? NHK for School の動画を再生するのに必要な接続スピードはおおむね700kbps (0.7Mbps) です。これより遅い場合は、動画が安定して再生できない可能性があります。ICT支援員さんやネットワーク管理者の先生にご相談ください。

| 提示用モニターの用意

提示するモニターには、必ずしも大きな電子黒板が必要というわけではありません。教室にデジタルテレビがあるのでしたら、それを利用してしまいましょう。PCとテレビが「HDMI」接続に対応していれば、ケーブル1本で映像も音声もつながります。授業の前に特別な準備がいると思ったら、それだけで気が重くなりますよね。いつもの教室でパッと提示という、いわば“ふだん着感覚”でやってみてはいかがでしょうか。



もっとNHK for School を使いこなそう！

授業プランを参考に、番組を一斉視聴する授業を何回か実践されたら、そろそろICT活用も中級者ですね。これからは、先生独自の活用法を編み出して、授業を改善していきましょう。ここでは、NHK for School の中級テクニックをご紹介します。

テクニック1

「チャプター（シーン）」を選んで見せる

番組の動画プレイヤーの右側には、チャプター（シーン）を選んで、そこから直接再生開始できる「チャプター選択エリア」があります。全体を視聴した後、確認のため振り返るときなどに便利です。



テクニック2

「ここぞ」という場面だけ見る

番組の中の特定の箇所だけを何度もしっかり見たいときに役立つのが、「再生開始」点と「再生終了」点を指定できる「頭出し再生」機能。例えば、『はりきり体育ノ介』のお手本映像だけを見たいときなどに効果を発揮します。



テクニック3

「クリップ」タブ

番組ページの動画プレイヤーの下、「クリップ」タブ内には、番組のその回に関連した動画クリップを用意しています。テーマを一つに限定して簡潔にまとめた動画クリップは、「映像百科事典」としても役立ちます。

テクニック4

「きょうざい」「先生向け」タブ

番組ページの動画プレイヤーの下、「きょうざい」タブ内には、子どもたちが直接見することを意識した教材を用意しています。また「先生向け」タブ内には、授業プランやワークシートなどが置かれています。

テクニック5

「プレイリスト」

動画の視聴履歴を整理して、見せたい動画を見せたい順番に並べておける「プレイリスト」機能。自分が作ったプレイリストを、他のPCやスマートフォン、タブレットで共有することができます。

テクニック6

「アプリを使う」

NHK for School 公式アプリは、iOS、Android、Windows10 に対応しています。タブレット PC や 2in1 タイプの PC を児童・生徒が使って動画を見る活動をするなら、公式アプリを利用するのがオススメです。

テクニック5 の「プレイリスト」機能を使って、児童・生徒に見せたい動画だけを選んで共有しておけば、本時に関係ない動画に気を取られることなく、集中して取り組みます。



テクニック7

「PCを増やしてみる」

グループに1台、2人に1台など、PCを増やして、動画を使った協働的な学びに挑戦してはいかがでしょうか？

その際に注意しなければいけないのが、ネットワークの接続スピードです。1台につき、おおむね700kbps (0.7Mbps) のスピードが必要ですので、あらかじめ授業の前に一斉スピードテストを試みるなど、準備を怠りなく。

教材研究や先生の学びに役立つ

先生向けコンテンツも充実！



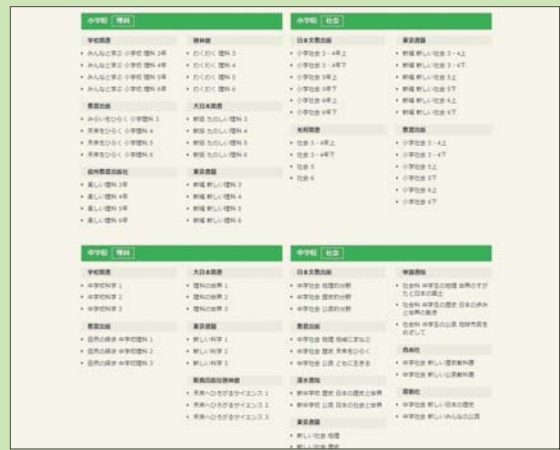
▲ トップページで「先生」タブを選択。

ページ上部の「先生」タブには、教材研究や先生の学びにお役立ちのコーナーを集めています。ぜひご活用ください。

探し方①

教科書から

小学校理科6社、小学校社会4社、中学校理科5社、中学校社会7社の教科書目次から、単元に対応したコンテンツを検索できます。



探し方②

学習指導要領（現行版）から

教科×学年で学習指導要領を絞り込み、各学習項目に対応したコンテンツを検索できます。カリキュラム・マネジメントを意識したコンテンツ探しにも役立ちます。

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
理科			小3	小4	小5	小6	中1～3 【理科分野】【歴史分野】		
社会			小3～4	小5	小6		中1～3 【地理的分野】【歴史的分野】【公民的分野】		
国語	小1～2	小3	小3～4	小5	小5～6		中1	中2	中3
算数	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
道徳	小1～2		小3～4		小5～6		中1～3		
音楽	小1～2		小3～4		小5～6				
体育			小3～4		小5～6				
図工					小5～6				
技術					小5～6		中1～3 【技術分野】【家庭科分野】		
家庭					小5～6		中1～3 【技術分野】【家庭科分野】		

探し方③

実践事例から～「授業力アップ！」～

すぐに使える授業実践レポートが満載です。授業研究の達人（研究者）によるアドバイスも掲載していますので、読むだけでもきっと先生の学びになることでしょう。



動画クリップ セレクション 100

～小学校社会編、小学校理科編～

膨大な数の中から、授業に「即戦力」の動画クリップを学年ごとに100本ずつ厳選した動画クリップ集です。（※詳細は理科編p.44、社会編p.58）



りかまっぷ

NHK放送技術研究所が開発した技術を用いて、小学校理科・中学校理科の学習指導要領をテキスト解析し、学習項目同士のつながりを構造化・可視化する試みです。現在学習している学習項目を中心につながりをつかんで俯瞰することで、振り返ったり先の見通しを立てたりすることがしやすくなります。



よくあるお問い合わせより

一般家庭のネットワークと異なり、学校のコンピューターネットワークは複雑です。自宅では見られたのに、学校で動画が見られない、という現象が起こることがあります。よく寄せられるお問い合わせとその対応策をご紹介します。

Q1

Flashは入っているはずなのに、「Adobe Flash Playerのインストールもしくは有効化が必要です。」と表示されます。



A ブラウザー、Flashを最新版にしてみましょう。

- ① ブラウザーを最新版にアップデートする
- ② Flash開発元のAdobe社のページで確認する
<https://helpx.adobe.com/jp/flash-player.html>
- ③ それでもダメなら、違うブラウザを試してみる
Google Chrome
<https://www.google.co.jp/chrome/>
Mozilla Firefox
<https://www.mozilla.org/ja/firefox/>

※字幕表示機能はありませんが、Flash不要のシンプルプレイヤー（HLS）でもご覧いただけます。

Q2

ページは表示されるけど、肝心の動画がどれだけ待っても再生開始しないんです。



A 動画視聴に制限がかかっていませんか。

ネットワーク管理者によって、学校のネットワークに動画データが流れないように制限されている可能性があります。動画視聴のために必要な「ポート」「プロトコル」に制限がかかっていないかネットワーク管理者にお問い合わせください。

Flash版で見るとは…ポート（1935）、プロトコル（RTMP）
HLS版で見るとは…ポート（80）、プロトコル（http）
が利用可能になっている必要があります。

Q3

うちの教室では、動画が途中で止まるんです。NHKのサーバーにアクセスが集中しているんじゃない？



A ネットワーク速度を確認しましょう。

学校のネットワーク速度が十分でない可能性があります。NHKのページではありませんが、Fast.com (<https://fast.com/ja/>)などで、おおよその通信速度が確認できます。道が混雑するように、1台だけで通信したときと、一斉に複数台が通信したときでは速度が異なります。NHK for Schoolで動画を安定してご覧になるには、1台当たりおおよそ700kbps=0.7Mbps以上が必要です。

いずれも、最終的な問題解決には、ICT支援員や学校・自治体のネットワーク管理事業者にご相談ください。

ポイントチェック 

NHK for Schoolは、「上手に」活用することで、教育の質を大幅に高めることができます。ここでは、そのポイントを3ステップに整理しました。これらを意識して、授業力をアップさせましょう。

武蔵大学 教授
中橋 雄



プロフィール：1975年生まれ。武蔵大学社会学部メディア社会学科教授。日本教育メディア学会理事。専門分野は、教育工学、教育の情報化に関する実践研究、メディア・リテラシー論。

ポイント1

✓ 番組を選ぶとき 教材研究・授業デザインの効率を高めてみましょう

NHK for Schoolには、さまざまな番組・動画クリップが準備されています。教科・単元に直接対応したものもあれば、これからの時代を生きる人々に必要な能力を育むことを目的としたものもあります。大人が見ても楽しくて、ためになるものばかりです。まずは、授業と関係なくさまざまな番組のページを閲覧してみてください。授業で活用するアイデアがどんどん湧いてくるはずです。

次に、授業で使うことを想定して番組を選択し、年間ラインナップのタイトルから授業との関連を判断します。「あらすじ」を読めば、10分番組を10分間視聴しなくても内容を把握できます。番組によっては指導案やワークシートなども掲載されているため、それを参考にすることができます。こうした情報を活用すると、教材研究・授業デザインの効率を高めることができます。



ポイント2

✓ 番組を見せるとき 子ども目線で学習環境をチェックしてみましょう

番組を見せるとき、学習者である子どもの目にはどのように映っているのか、その目線から感じとり、学習環境を整えましょう。例えば、テレビの画面に太陽光や蛍光灯の光が反射して見えにくいということはないでしょうか?それは、照明を消したり、遮光カーテンを閉めたりすることで改善できるでしょう。テレビとの距離や角度はどうでしょうか。画面に表示される小さな文字

が、テレビから離れた席の子どもにも見えやすいかどうか確認して、見やすい位置への移動を促すことも有効です。同様に音量が適切かどうかも事前に確認しましょう。また、内容に対する子どもの反応を確認することも重要です。集中しているか、楽しんでいるか、疑問を持った表情ではないかなどを確認しておく、視聴後の活動をどう展開するのがよいかが見えてきます。

ポイント3

✓ 番組を見せた後 子どもの発言を基に授業を組み立ててみましょう

番組を見せた後には、さまざまな授業展開が考えられますが、番組活用を始めたばかりの方にもお勧めの方法を紹介したいと思います。まずは、どんなことでもかまわないので番組の感想を発言させます。本時の目標に関わらない感想も出ると思いますが、できるだけ発言を募り、板書をまとめましょう。その中から学習の目標に関する発言に着目させ、本時の目当てに重ね合わせていきます。学習者が自分で気付いたことから深めて

いくことで、学習意欲を高めることができます。番組は年間を通じて継続視聴していくことが重要です。回数を重ねるごとに、学習者は番組の構成や授業展開に慣れていきます。初めは発言できなかった子どもも、視聴態度や考え方を身につけていくことで、発言ができるようになっていきます。学級全体で学びを深めていく授業に、ぐっと近づいていくことでしょう。



番組視聴で子どもが変わり、クラスが変わる

さいたま市立植竹小学校 講師 大室健司

なぜ、教室で番組を子どもたちと一緒に見るのでしょうか

それは、番組に普通の授業の教材にはない教材性があるからだと思っています。一方で、番組を使いながらも普通の授業の教材と同じように扱ってしまう授業を見ることがあります。そうすると「せっかく活用してみたのだけれどうまくいかない」といった声を聞くことになります。これは、「番組を授業の便利な資料として取り入れよう」という考えから来るように思います。私は、番組を視聴するということは、教室に外の違う世界を取り入れることで、同時に、子どもたちが教室から違う世界に飛び出していくことではないか、と思うのです。

番組を視聴している子どもたちは、「どこにいる？」のでしょうか

私のクラスでは、『ざわざわ森のがんこちゃん』を年間を通して見せています。子どもたちは一様に画面を食い入るように見て、まるで、がんこちゃんやバンバンくんやツムちゃんたちと「対話」しているかのようです。また、「自問自答」しているようにも見えます。先日「ラッパーのゆうびんやさん」の回を見せたときのこと。

「ざわざわ森」で、ラッパーさんが郵便屋のハジメドリさんから手紙を届けることを引き受けました。ところが、ラッパーさんはその手紙を紙飛行機にして飛ばして、届けたと嘘をついてしまったのです。結果、手紙は違う場所に届き、たくさんの方が困ってしまいました。

視聴後、多くの子どもたちは、迷惑を受けた人々に同情しました。そして、「引き受けたからには、最後までちゃんとやらなきゃ」と、その原因を作ったラッパーさんの行為を責めました。でも、「最後は手紙が届いてほっとした」という気持ちも出されました。さらには「ハジメドリさんも、自分の仕事を他人に頼んではダメ」と、考えた子どもたちもいました。

そんな、子どもたちの頭の中にある個性的な世界を、教師はどのように扱っていけばよいか。つい、教

師の意図する答えを引き出そうとしがちですが、ここでは、子ども達の頭の中に出てきたばかりの世界を、教室の中に広げることこそ大切になると思うのです。

番組を見て、「思うこと」を語り出す

私は4月の始めから、子どもたちに番組を見せた後、「先生は答えを求めているのではなくて、みんなの思うこと、考えることを聞きたい」という構えを見せるようにしています。そうすると、子どもたちは思い思いに語り出すようになってきます。後は、それを構造的に板書していくだけで、黒板上には子どもたちの「思うこと」「考えること」の世界が映し出されていきます。少し慣れると、友達の発言に対しての「思うこと」「考えること」が出てくるようになります。番組との対話が、クラスの対話へと移行していくのです。



継続的な視聴体験によって、主体的に学ぶクラスが生まれていきます

番組を使った学習は、子どもたちの学習に対する構えを変えていきます。主体的に学ぶ雰囲気が出来上がっていき、それは普通の学習でも、当たり前になっていくのです。ざわざわ森の仲間たちと学びながら、教室の学習の質が高まっていく。そんな子どもたちの成長を感じられることが、「放送教育」を続ける楽しみなのです。



「子どもが主体となる授業」の基礎体力をつける

京都教育大学附属桃山小学校 教諭 木村明憲

情報活用スキルを鍛えておかないと…

『しまった!～情報活用スキルアップ～』を継続視聴したことで、子どもたちの情報活用スキルがとても高まりました。以前は、わざわざ教えなくても、調べたりまとめたりすることはできると思い、子どもたちにあまりこの「スキル」の指導をしていませんでした。今思えばそれが原因で、社会科で調べ学習をすると調べられない子が出たり、単元の予定時間を大幅に超えたりすることがよくありました。また、朝学習でスピーチに取り組んだ際も、何日やってもスピーチがうまくならず悩む毎日でした。このような状況を打開するために、情報活用スキルの育成に取り組もうと決めたのです。

「情報活用スキル」がつくと、子ども主体で、スピーディーな授業に

情報活用スキルが子どもたちに身につくと、すべての教科領域で主体的に学ぶことができるようになります。同時に、授業がスピーディーに展開されるようになります。児童が学習の進め方を理解し、みずから判断して学習を進めていくことができるようになります。『しまった!』で紹介されている情報活用スキルは全部で10種類。「調べる」3種類、「まとめる」3種類、「伝える」が4種類で、どの教科・領域でも大切にされているものばかり。課題解決的な学習に即つながります。

私の学級では、『しまった!』を継続視聴し、情報活用スキルを一つずつクリアさせていきました。視聴するまでは、発表の際に聞き手を意識したり、伝えたいことを具体的に話したりすることに課題がみられました。『しまった!』を視聴する授業では、視聴後、気付いたことや思ったことをワークシートに記述し、友達と交流させる展開で行いました。視聴を重ねるごとに、初めは登場人物の失敗を楽しんでいただけの子が、「もっとこうしたらよかったんじゃないか」「情報を整理するときはこうすればいいのか!」と情報活用スキルへの興味関心を高めていく姿が見られました。



また、番組から気付く事柄が増えるとともに、子ども同士の交流も活性化していきました。「具体的に伝えるときには、この言葉を入れた方がいいのでは?」「スピーチをするときは、もっと聞き手の方を見ながら話した方がよく伝わるね」など、テーマとなるスキルに対する理解が深まり、授業だけでなく、家庭学習で活かそうとする姿にもつながっていきました。

さらに、番組で紹介されたスキルを常に意識活用することができるように、これらのスキルをまとめた下敷きを用意して配付したところ、授業でも宿題でも、課題解決的な学習を一層主体的に行う姿が見られるようになりました。おそらく、映像で印象深く学習したことが、下敷きの文字と常につながって、どんどん定着していったんだろうと感じています。

『しまった!』を活用して「継続的・段階的」な指導を

このように、情報活用スキルの育成は、子ども主体となる学習を行ううえでとても大切であると感じます。しかし、情報活用スキルだけを教える教科や単元はありません。常に教科・領域の内容と共存して「見えにくい」「体系的に取り出しにくい」ことから、継続的、段階的な指導が行いにくい現状があることも確かです。そこに登場した『しまった!』のおかげで、情報活用スキルに焦点を当てた授業が行いやすくなりました。今、さらにパワーアップして、各回視聴後に情報活用スキルを訓練・定着することができる演習教材も配信されているので、ぜひそれらを使いながら、教科・領域の学習と連動させて『しまった!』を活用してみてください。

NHK for Schoolで 情報活用能力を育てよう

社会がさまざまなメディアやテクノロジーに支えられ、さらなる進化が予想される中、情報技術や情報社会の特性を理解し、適切に使えるようになることは、すべての子どもたちに必要なことです。新学習指導要領では、「すべての学習の基盤となる資質・能力」として「情報活用能力」を育成することが求められています。



東北学院大学 教授
稲垣 忠

プロフィール：1976年生まれ。東北学院大学文学部教育学科教授。文部科学省 情報通信技術を活用した教育振興事業 (IE-School) 企画検証委員会・副主査。専門分野は、教育工学、情報教育。

情報活用能力ってどんなチカラ？

情報活用能力には何が含まれるでしょうか。道具としてコンピューターを使用できることは基礎的な技能として重要です。それから、調べる際にウェブサイトを検索した情報をうのみにすることなく判断する、集めた情報から自分の考えを作り出す、相手を意識して伝え方を工夫するといった力は、探究的な学び

を支える力としてその重要性が高まっています。コンピューターの仕組みや処理の仕方を理解し、問題解決に生かすプログラミングも、情報活用能力の一つです。情報社会の利便性や課題点を理解し、安全に活用する情報モラルも欠かせない視点です。

情報活用能力が身につくコンテンツはこんなにある！

NHK for Schoolでは、情報活用能力の育成につながる番組が数多く放送されています。探究的な学びを支える『しまった!～情報活用スキルアップ～』やメディアの特性理解に役立つ『メディアタイムズ』。プログラミングには、『Why!? プログラミング』のほか、『テイクテック』も情報技術の仕組みを学ぶことができる番組です。情報モラルには、『スマホ・リアル・ストーリー』のようなドラマ仕立ての番組もあります。

ほかにも、『未来広告ジャパン!』『コノマチ☆リサーチ』『よろしく!ファンファン』などの社会科番組、『ドスルコスル』『学ぼうBOSAI』といった総合的な学習の時間向けの番組は、登場人物が探究する姿がモデルになりますし、国語の『お伝と伝じろう』にもインタビューや資料を使った発表の仕方が含まれます。「学習の基盤となる資質・能力」が、教科を横断して育てる力であることは、こうしたさまざまな番組が関連するところからも分かります。

NHK for School をどう使う？

「番組をすべて見せれば情報活用能力が身につく!」といった単純な話ではありません。番組をきっかけに子どもたちも自分でやってみたり、活動の途中で視聴することでコツや考え方がつかめたりします。番組で描かれた出来事と自分や友達の経験とを照らし合わせ、対処の仕方を話し合う機会を持つことが大切です。その際、NHK for Schoolのウェブサイトを見てください。番組以外にも動画クリップ、教材、アプリや指導案などがあります。子どもたちがタブレット

端末等を使える環境であれば、映像を自分たちで確認しながらもう一度見たり、豊富な動画クリップを調べ学習に使ったりすることもできます。

学校のICT環境、年間指導計画と照らし合わせながら、情報活用能力を育成するカリキュラムを作ってください。その際、すぐに使える優れた教材として、NHK for Schoolの番組や動画クリップをぜひ活用してみてください。

理科



新番組	小学校 3年	ふしぎエンドレス 理科3年	ふしぎよひ	P.24
新番組	小学校 4年	ふしぎエンドレス 理科4年	ふしぎよひ	P.26
新番組	小学校 5年	ふしぎエンドレス 理科5年	ふしぎよひ	P.28
新番組	小学校 6年	ふしぎエンドレス 理科6年	ふしぎよひ	P.30
	小学校 3年	ふしぎがいっぱい 3年生		P.32
	小学校 4年	ふしぎがいっぱい 4年生		P.33
	小学校 5年	ふしぎがいっぱい 5年生		P.34
	小学校 6年	ふしぎがいっぱい 6年生		P.35
	小学校 3年	ふしぎだいすき		P.36
	小学校 4年	ふしぎ大調査		P.36
	小学校 5年	ふしぎワールド		P.37
	小学校 6年	ふしぎ情報局		P.37
	小学校/中学校	カガクノミカタ		P.38
	小学校/中学校/高等学校	考えるカラス～科学の考え方～		P.40
	小学校/中学校/高等学校	大科学実験		P.42
	小学校/中学校/高等学校	マイクロワールド		P.43
		香川照之の昆虫すごいぜ!		P.43



ふしぎエンドレス



活用のポイント

- 番組** 児童が「みずから」問題を発見し、根拠ある予想を立て、結果を見通して実験を計画し、その結果を考察してまとめるという「資質・能力の育成」を重視する新しいシリーズです。
- 授業** 理科3年では、見方・考え方を揺さぶるような映像をきっかけに、子どもたちがユニークな“ふしぎ”（問題）を発見できるよう、子どもたちの活動や話し合いをヒントとして紹介。あえて正解は提示しません。
- WEB** 動画クリップで、知識定着のための映像を用意しています。授業プランや活動を進めるうえでのワークシートも提供しています。

比べて見つけよう！ “なぜ？”や“どうして？”

「初めての理科」への好奇心を育めるよう、色や形、大きさなど、何かに注目して比べてみることで「ふしぎ」（問題）を見つける方法を伝えます。似ているところや違うところに気付くことで、子どもたちがみずからふしぎを調べたいくなるよう促します。

ふしぎモンスター「ワーオ！」をお腹いっぱいにして

「ふしぎ」が大好きなふしぎモンスター、ワーオ！は、子どもたちの好奇心あふれる“なぜ？”や“どうして？”を食べて大きくなります。常に子どもの目線に寄り添って現象を観察することで、視聴児童と一緒に考えたいことを目指します。

「ワーオ!マップ」はみんなが見つけたふしぎの宝庫！

子どもたちが見つけたふしぎの数々は、番組後半にワーオ！がマップのようにまとめて紹介。これらをヒントに視聴児童がさらなるふしぎ探しができるよう促します。



この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。
(50音順)

- 塚田昭一 埼玉県新座市立野寺小学校 校長
- 辻 健 筑波大学附属小学校 教諭
- 寺本貴啓 國學院大学人間開発学部 准教授
- 鳴川哲也 文部科学省初等中等教育局 教科調査官
- 三井寿哉 東京学芸大学附属小金井小学校 教諭
- 山中謙司 文部科学省国立教育政策研究所 学力調査官

声の出演：村杉蟬之介
恒松あゆみ

1 学期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/10・17	ふしぎを見つけるには？	外に出て、身の回りの自然をよく観察してみよう。色、形、大きさに注目して比べてみると、たくさんふしぎが見つかりそう。
第2回 4/24・5/1・8	タネのふしぎ	ヒマワリのタネをじっくり観察して、ふしぎを見つけよう。色や形に注目して比べると、タネの育ち方に対する期待や見通しが持てる。
第3回 5/15・22	虫のたまご	形の違う虫の卵を観察して、ふしぎを見つけよう。色や形、産みつけられる場所の違いを比べると、虫の卵がその後どうなるか調べたい。
第4回 5/29・6/5	植物の育ち方からだ	ヒマワリとホウセンカの成長する様子を観察して、ふしぎを見つけよう。葉、茎、根を比べると、植物の体のつくりには決まりがあることに気付く。
第5回 6/12・19	虫の育ち方	チョウ(完全変態)とバッタ(不完全変態)の育ち方を観察して、ふしぎを見つけよう。比べると、虫の育ち方には決まりがあることに気付く。
第6回 6/26・7/3	虫のからだ	いろんな昆虫の成虫の体を観察して、ふしぎを見つけよう。触角や脚の数に注目して比べると、昆虫には体のつくりには決まりがあることに気付く。
第7回 7/10・17	動き方がかわる？	外に出て、風が物を動かす様子を観察して、ふしぎを見つけよう。比べると、風の強さによって回る速さや動きに違いがあることに気付く。

2 学期

第8回 8/21・28・9/4	虫はどこにいる？	いろんな虫が生息している場所を比べて、ふしぎを見つけよう。食べ物や色に関連づけて仲間分けしてみると、予想への手がかりになる。
第9回 9/11・18	花のさいたあと	ヒマワリとホウセンカを観察し、ふしぎを見つけよう。種の付く場所、色、形、数を比べると、植物は花が咲いた後に種ができることに気付く。
第10回 9/25・10/2	かげのふしぎ	影がある所とない所を比べて、ふしぎを見つけよう。影の形、向きや濃さを比べると、時間変化と共に影が動いていることに気付く。
第11回 10/9・16	日なたと日かげ	日なたと日かげを比べて、ふしぎを見つけよう。地面の手触りや温度に注目して比べると、違いがあることに気付く。
第12回 10/23・30	光はどこから？	同じ窓でも光っているときと光っていないときがある。比べて、ふしぎを見つけよう。光はどこから来て、どう進んでいるのか予想してみよう。
第13回 11/6・13	日光を集めると？	日光を鏡で集めて、ふしぎを見つけよう。集めるときの鏡の枚数を変えて比べると、明るさや暖かさが変わること気付く。
第14回 11/20・27	音のふしぎ	虫の声やいろんな楽器の音色を比べて、ふしぎを見つけよう。音の響き方や高さがたたくものによって変わることなどに気付く。
第15回 12/4・11	あかりをつけるには？	乾電池と豆電球を使って、明かりがつくときとつかないときを比べ、ふしぎを見つけよう。つなぎ方の決まりに気付く。

3 学期

第16回 1/8・15	あかりがつくものは？	いろんな物を導線の代わりにしてつないでみよう。どんな物は明かりがつくのか予想して試してみよう。
第17回 1/22・29	じしゃくに引きよせられるもの	磁石に引き寄せられる物とそうでない物を比べて、ふしぎを見つけよう。どんな物が磁石に付くのか予想して試してみよう。
第18回 2/5・12	じしゃくのふしぎ	磁石が引き合うときと、退け合うときを比べて、ふしぎを見つけよう。離れていても引き合うことや、磁石には向きがあるなど、その特質に気付く。
第19回 2/19・26	形がかわると？	物は形が変わると重さも変わるのか、いろんな物で比べて、ふしぎを見つけよう。細かくしても重さは変わらないことに気付く。
第20回 3/5・12	重いのはどれ？	大きくて重そうに見えるのに軽い物と小さくて軽そうに見えるのに重い物を比べて、ふしぎを見つけよう。体積が同じでも重さが違うことがあることに気付く。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

ふしぎエンドレス



活用のポイント

番組 児童が「みずから」問題を発見し、根拠ある予想を立て、結果を見通して実験を計画し、その結果を考察してまとめるという「資質・能力の育成」を重視する新しいシリーズです。

授業 理科4年では、子どもたちが“ふしぎ”（問題）に対して、見方・考え方を揺さぶるような映像から手がかりを探し、根拠のある予想に挑戦。子どもたちの活動や話し合いもヒントとして紹介。あえて正解は提示しません。

WEB 動画クリップで知識定着のための映像を用意しています。授業プランや活動を進めるうえでのワークシートも提供しています。

手がかりを見つけて関連づけて考えると、 予想が生まれる!?

身近な「ふしぎ」には何が関係しているのか、子どもたちが根拠を持った予想に挑戦。これまでに習ったこと、経験したことから、その「ふしぎ」と似ていることや関連しそうなことを見出して、予想の手がかりとするように促します。根拠のある予想をするための基礎を身につけてもらうことを目指します。



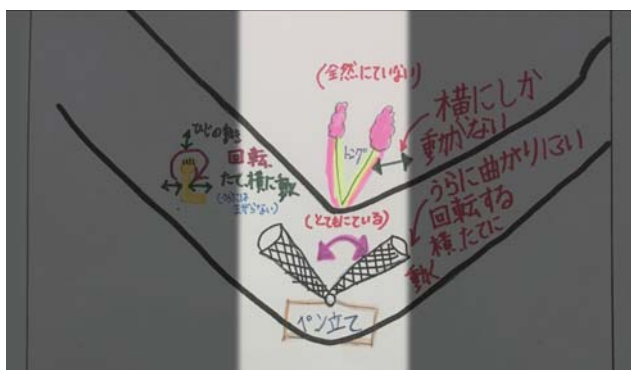
ふしぎモンスター「カモカモ」に 予想を食べさせよう

ふしぎモンスター、カモカモは、子どもたちの根拠のあるユニークな予想が大好き。子どもたちの予想に感心したり、突っ込んだりしながら常に子どもの目線で一緒に楽しむことで、視聴児童が予想したくなることを目指します。



「予想シート」は、 根拠ある予想への道しるべ!

子どもたちが考えた予想の数々は「予想シート」にまとめられ、番組後半でカモカモが紹介。何を手がかりにどんな予想ができたのかをヒントにして、視聴児童にみずから予想するよう促します。



この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。
(50音順)

- 塚田昭一 埼玉県新座市立野寺小学校 校長
- 辻 健 筑波大学附属小学校 教諭
- 寺本貴啓 國學院大學人間開発学部 准教授
- 鳴川哲也 文部科学省初等中等教育局 教科調査官
- 三井寿哉 東京学芸大学附属小金井小学校 教諭
- 山中謙司 文部科学省国立教育政策研究所 学力調査官

声の出演：堀内敬子

1 学期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/10・17	春になると?	春に一齐に昆虫が現れるのには、何が関係するのだろうか。ほかに、冬から春で変化するものを手がかりにして、根拠のある予想をしよう。
第2回 4/24・5/1・8	春の1日の変化	1日の中での生物の活動の変化は何と関係するのだろうか。人・ウサギ・花の朝、昼、夕方の様子や、天気による違いなどを手がかりにして、予想しよう。
第3回 5/15・22	電池カーの速さのひみつ	電池で動く2台の車の速さの違いは何と関係するのだろうか。電池のつなぎ方の違いに注目し、電気はそれぞれどう流れるのか、予想しよう。
第4回 5/29・6/5	ツバメがあらわれた!	春にツバメを急に見かけるようになるのは何と関係するのだろうか。春に現れたあとのツバメの行動を観察して、手がかりを探し、予想しよう。
第5回 6/12・19	夏になると?	数日の中で、ヘチマのつるが伸びる日とあまり伸びない日があるのは何と関係するのだろうか。植物を育てたときの経験やその期間の天気などを手がかりにして、予想しよう。
第6回 6/26・7/3	校庭にふった雨はどこへ?	雨でぬれた校庭が乾いた校庭に戻るのはどうしてだろう。流れる? 蒸発する? しみこむ? なぜそう思うのかも含めて予想しよう。さらに、しみこむ所としみこまない所の違いについても予想しよう。
第7回 7/10・17	夏の星空	同じ夜、別の場所から同じ方向を撮った写真。星座の見える位置がバラバラなのは何と関係するのだろうか。撮影場所、天気、時間などの違いを手がかりにして、予想しよう。

2 学期

第8回 8/21・28・9/4	満月は時間がたつと?	少し時間がたっただけで、満月の見える位置が違うのはどうしてだろう。ほかに空に見えるもの(半月、太陽、雲、虹など)が時間がたつとどうなるかを手がかりにして、予想しよう。
第9回 9/11・18	人のうでの中は?	人の腕の中はどうなっているのだろうか。ほかの曲がる物(パンばさみ、ペン立て、粘土、ストローなど)の中に手がかりを探して、予想しよう。
第10回 9/25・10/2	うではどうやって動く?	人の腕が曲がったり、伸びたりするのはどんな仕組みがあるのだろうか。ほかの曲がる物(カニの爪、ショベルカーなど)の仕組みの中に手がかりを探して、予想しよう。
第11回 10/9・16	水てきはどこから?	乾いたコップの外にいつの間にかついた水滴はどこから来たのだろうか。ほかに突然水が現れる場面(発汗、野菜の保存袋、風呂の窓など)を手がかりにして、予想しよう。
第12回 10/23・30	すずしくなると?	秋に地面に落ちた種からヘチマの芽が出た。このあとどうなるのだろうか。春から夏にかけてヘチマはどう成長したか、ほかの植物の冬の様子はどうかなどを手がかりにして、予想しよう。
第13回 11/6・13	とじこめられた空気	空気鉄砲の玉が飛ぶのはどうしてだろう。後ろからおす前、飛ぶ直前、飛んだあとの中の空気の様子、ビーチボールなどをおしたときの手応え、ほかの物(粘土、バネ、スポンジなど)をおしたときの様子を手がかりにして、予想しよう。
第14回 11/20・27	空気をあたためると?	へこんだボールに湯をかけると、ボールが膨らむのはどうしてだろう。逆にボールに冷水をかけたり、ほかの物に熱を加えたときの様子(湯飲み、線香、焼き餅など)を観察したりして、手がかりを探し、予想しよう。
第15回 12/4・11	冬の星空	冬の北の空に見えるカシオペア座。時間がたつとどうなるのだろうか。オリオン座が時間がたつとどうなるか、北の空には動かない星があること、ほかの季節の北の空の様子を手がかりにして、予想しよう。

3 学期

第16回 1/8・15	寒くなると?	夏に動き回っていたクワガタ。冬はどうしているのだろうか。夏にクワガタがいた場所の冬の様子、ほかの生き物の冬の様子(カマキリ、クマ、シカ、ツバメ)を手がかりにして、予想しよう。
第17回 1/22・29	水から出るあわは?	水を沸騰させたときに出る泡の正体は何だろう。泡が出る様子(鍋の沸騰、やかんの湯気、魚の水槽のポンプなど)や、空気ポンプの泡と沸騰の泡の違いを観察し、手がかりを探して、予想しよう。
第18回 2/5・12	金ぞくのあたためり方	鉄板で肉や野菜を焼くとき、火から離れた所も熱くなるのはどうしてだろう。ほかに離れた所が温かくなる場面(日なたと日かげ、たき火、ドライヤーなど)から手がかりを探し、予想しよう。
第19回 2/19・26	水のあたためり方	鍋の底を熱したのに、火から離れた水面が先に温まるのはどうしてだろう。ほかに物を熱したときの様子(フライパン、たき火)や、水を熱するときの様子を観察して、手がかりを探し、予想しよう。
第20回 3/5・12	生き物の1年	これまで観察してきたサクラやヘチマ、カマキリ、ツバメ。1年の中での変化と季節にはどんな関係があるのだろうか。季節でそれぞれの生き物がどう暮らしを変えているのかを比較し、気温の変化と暮らしの間にある関係をまとめよう。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

小5

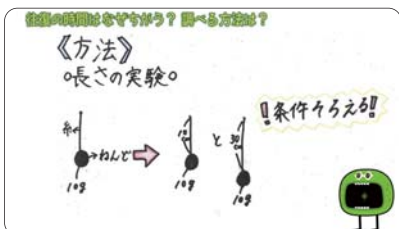
Eテレ 解説 字幕 通年 火曜 午前9:30 ~ 9:40

www.nhk.or.jp/rika/endless5/

ふしぎエンドレス

活用のポイント

- 番組** 児童が「みずから」問題を発見し、根拠ある予想を立て、結果を見通して実験を計画し、その結果を考察してまとめるという「資質・能力の育成」を重視する新しいシリーズです。
- 授業** 理科5年では、見方・考え方を揺さぶるような映像をきっかけに、子どもたちが「結果を見通した調べ方」を発想できるよう、子どもたちの活動や話し合いをヒントとして紹介。あえて正解は提示しません。
- WEB** 動画クリップで知識定着のための映像を用意しています。授業プランや活動を進めるうえでのワークシートも提供しています。

身近な「ふしぎ」、
どうしたら調べられる?

身近な「ふしぎ」には何が関係しているのか、子どもたちがみずから予想を立て、その予想は“どうしたら調べられるのか?”、結果を見通した「調べ方」を発想し、確かめてみることを促します。何かに注目して比べたり、条件をそろえたりするなど、調べる方法の基礎を身につけてもらうことを目指します。

ふしぎモンスター「テミルン」と
調べ方を考えテミルン!

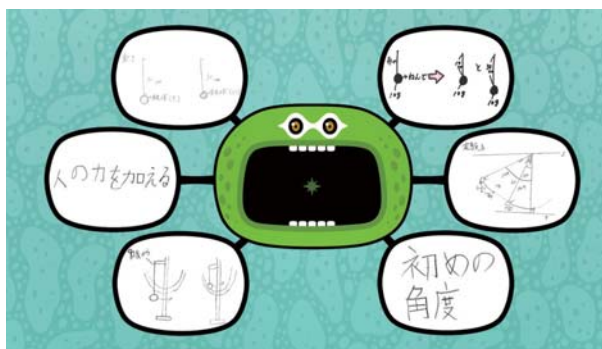
子どもたちが発案する「調べ方」が大好きなふしぎモンスター、テミルン。さまざまな方法に刺激を受けて、テミルン自身も“調べテミルン!”と考えます。時に失敗もあり、“どこが間違っているのか”を視聴児童が気付けるよう促します。

「テミルンマップ」は
調べる方法の宝庫!

子どもたちが考えた調べ方をテミルンがマップにしてまとめて紹介。これらをヒントに視聴児童が結果を見通した「自分の」調べ方を発想できるよう促します。

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。
(50音順)

- 塚田昭一 埼玉県新座市立野寺小学校 校長
- 辻 健 筑波大学附属小学校 教諭
- 寺本貴啓 國學院大学人間開発学部 准教授
- 鳴川哲也 文部科学省初等中等教育局 教科調査官
- 三井寿哉 東京学芸大学附属小金井小学校 教諭
- 山中謙司 文部科学省国立教育政策研究所 学力調査官



声の出演：加藤 諒
恒松あゆみ

1 学期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/10・17	ゆれ方がちがうのは?	振り子の「揺れ方が違うのは?」という問いから、1往復する時間に何が関係しているのかを予想し、結果を見通して調べ方を発想する。
第2回 4/24・5/1・8	水に塩を入れると?	水に塩を入れると「塩は無くなる?」という問いから、目に見えなくても残っている、量は少なくなるなどを予想し、結果を見通して調べ方を発想する。
第3回 5/15・22	とけたものはどこにある?	「溶けた物はどこにある?」という問いから、沈殿する、上に浮いてくるなどを予想し、結果を見通して調べ方を発想する。
第4回 5/29・6/5	電磁石を強くするには?	「どうしたら電磁石を強くできる?」という問いから、何が関係しているのかを予想し、結果を見通して調べ方を発想する。
第5回 6/12・19	電磁石の実験を改善しよう	実験結果を比べ「どうして結果が違うの?」という問いから、実験方法を検証し、改善して、確かめてみる。
第6回 6/26・7/3	モーターを回すには?	「モーターをうまく回すには?」という問いから、導線の巻き方や形を変えるなどを予想し、結果を見通して調べ方を発想する。
第7回 7/10・17	ふしぎを調べてみるには?	「どうしてだろう?」という問いから、何が関係しているのかを予想し、結果を見通して調べ方を発想する。

2 学期

第8回 8/21・28・9/4	リニアモーターカーの秘密	電磁石の働きを利用したリニアモーターカーは「どうして走るの?」という問いから、進み方を予想し、結果を見通して調べ方を発想する。
第9回 9/11・18	たくさんとかすには?	「溶かす量には限りがある?」という問いから、何が関係しているのか(量、温度の変化など)を予想し、結果を見通して調べ方を発想する。
第10回 9/25・10/2	とけたものを取り出すには?	「溶けた物を取り出すには?」という問いから、その方法(ろ過、氷水につける、蒸発させるなど)を予想し、結果を見通して調べ方を考える。
第11回 10/9・16	発芽に必要なものは?	「どうしたら芽は出るの?」という問いから、発芽に必要な条件(水、空気および温度)を予想し、みずから調べ方を発想して、表現してみる。
第12回 10/23・30	ふたばの秘密	種子から出てきた子葉は、発芽するときどんな働きをしているのかを予想し、比較対照する調べ方を発想して、表現してみる。
第13回 11/6・13	植物の成長に必要なものは?	「どうしたらさらに成長するの?」という問いから、成長に必要な条件(日光や肥料など)を予想し、みずから調べ方を発想して、表現してみる。
第14回 11/20・27	実をつけるには?	「どうしたら実になるの?」という問いから、結実に必要な条件(おしべとめしべの受粉など)を予想し、みずから調べ方を発想して、表現してみる。
第15回 12/4・11	卵から魚にどうなるの?	「卵から魚にどうなるの?」という問いから、生まれた卵が日がたつにつれてどう成長するのかを予想し、観察方法を考える。

3 学期

第16回 1/8・15	お腹の赤ちゃんはどう育つ?	「赤ちゃんは胎内でどう育つ?」という問いから、成長に必要な条件(養分など)を予想し、結論をまとめる方法を考える。
第17回 1/22・29	天気はなぜ変わる?	「天気はなぜ変わる?」という問いから、何が関係しているのか(雲の種類や動きなど)を予想し、観察方法を考える。
第18回 2/5・12	台風はどこから?	「台風はどこから?」という問いから、何が関係しているのか(雲の動き方など)を予想し、結論をまとめる方法を考える。
第19回 2/19・26	川にはどんな力があるの?	「流れる水にはどんな働きがある?」という問いから、関係していること(運搬、貯水、堤防など)を予想し、結果を見通して調べ方を考える。
第20回 3/5・12	洪水を防ぐには?	「洪水による災害を防ぐためにどう工夫したらいいの?」を予想し、結論をまとめる方法を考える。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

ふしぎエンドレス

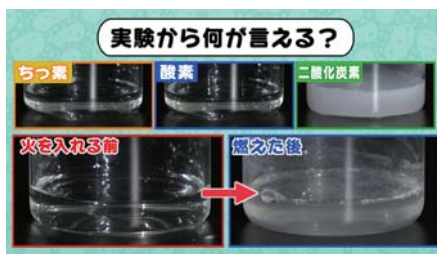


活用のポイント

- 番組** 児童が「みずから」問題を発見し、根拠ある予想を立て、結果を見通して実験を計画し、その結果を考察してまとめるという「資質・能力の育成」を重視する新しいシリーズです。
- 授業** 理科6年では、予想や調べ方を考える前編と、結論をまとめる後編の2本立てが基本スタイル。予想を確かめる実験、観察の結果から何が言えるかをまとめることに挑みます。「妥当性のある考察」の大切さを示します。
- WEB** 動画クリップで知識定着のための映像を用意しています。授業プランや活動を進めるうえでのワークシートを提供しています。

予想を確かめる実験や観察結果から、何が言える？

「ふしぎ」を予想し、それを確かめるための実験や観察方法を立案。結果から何が言えるか、何はまだ言えないのか、子どもたちみずからが考えるよう促します。予想や実験プランを振り返って検証したり、複数の実験結果を組み合わせで考えたり、妥当性のある結論をまとめるための基礎を身につけてもらうことを目指します。



ふしぎモンスター「ヨウダエモン」のために結論をまとめよう

「ヨウダー！」が口癖のふしぎモンスター、ヨウダエモンは、子どもたちが考えてまとめる「考察」が大好きですが、根拠のない決めつけや言い過ぎはちょっと苦手。途中途中で、妥当でない考え方には疑問を提示し、視聴児童が安易な結論には反論できるようになることを目指します。



「ふしぎモンスターカフェ」では「ダー口」が反面教師に！

ふしぎモンスターが一堂に集まるカフェ。ここでは、根拠なく決めつけてしまうダー口も登場。ダー口の失敗をヒントに“そこまでは言えない”ことに気がきます。これをヒントに視聴児童が自分なりの「ここまでは言えるようだ」という結論をまとめられるよう促します。



この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- 塚田昭一 埼玉県新座市立野寺小学校 校長
- 辻 健 筑波大学附属小学校 教諭
- 寺本貴啓 國學院大学人間開発学部 准教授
- 鳴川哲也 文部科学省初等中等教育局 教科調査官
- 三井寿哉 東京学芸大学附属小金井小学校 教諭
- 山中謙司 文部科学省国立教育政策研究所 学力調査官

声の出演：村杉蟬之介
堀内敬子
加藤 諒

1 学期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/10・17	燃焼(1) 燃える？	一度火が消えた瓶に再度火を入れるとすぐ消える。中の空気はどう変わったのだろう。火を入れる前の空気の成分や燃えたあとに石灰水を入れたときの実験結果から何が言えるか、考察しよう。
第2回 4/24・5/1・8	燃焼(2) 火が消えるのは？	火が燃えた後の空気では火が燃えないのはどうしてだろう。気体検知管での実験では、酸素が減り、二酸化炭素が増えた。この結果から何が言えるか、考察しよう。
第3回 5/15・22	てこ(1) 予想編	身の回りにあるてこを使った道具を観察し、大きな力を取り出す道具、小さな力を取り出す道具について、その仕組みを予想しよう。また、実験用てこを使って、予想を確かめる実験方法を考えよう。
第4回 5/29・6/5	てこ(2) 考察編	てこの仕組みについての予想を確かめるための複数の実験プラン。予想どおりならば、どうなるはず？ 実験結果から何が言えるか、考察しよう。
第5回 6/12・19	水溶液(1) 予想編	塩酸にアルミニウムを入れ、溶けたあとの水溶液を蒸発させると、粉が残る。この粉はアルミニウムなのか、別の物質なのかを予想しよう。また、その予想を確かめるための実験方法を考えよう。
第6回 6/26・7/3	水溶液(2) 考察編	塩酸とアルミニウムを反応させ蒸発後に残った粉はアルミニウムなのか。予想を確かめるために考えた複数の実験プラン。予想どおりならば、どうなるはず？ 実験結果から何が言えるか、考察しよう。
第7回 7/10・17	人体(1) 情報編	人の体のつくりはどうなっているのだろう。肺などの呼吸器、胃や腸などの消化器、心臓などの循環器の動きを解説した映像を見て、それぞれの仕組みをまとめよう。

2 学期

第8回 8/21・28・9/4	人体(2) 考察編	なぜ心臓は動き続けるのだろう。呼吸器、消化器、循環器はそれぞれどのように関わって、人の体の動きを維持しているのか、血液との関係を手がかりにして、妥当な結論をまとめよう。
第9回 9/11・18	電気(1) 予想編	スピーカーでは、電気をどのようにして音に変えているのだろう。3年生で学ぶ音の仕組み、5年生で学ぶ空芯コイルの仕組みを手がかりに、予想しよう。予想を確かめる方法は？
第10回 9/25・10/2	電気(2) 考察編	スピーカーで電気を音に変える仕組みはどうなっているのか。予想を確かめるために考えた実験プラン。予想どおりならば、どうなるはず？ 実験結果から何が言えるか、考察しよう。
第11回 10/9・16	植物の成長(1) 予想編	地中にできるジャガイモの種芋。そのでんぷんはどこから来たのだろう。土の中？ 植物が作る？ 予想を確かめるためにはどんな実験をしたらよいか考えよう。予想どおりならば、どうなるはず？
第12回 10/23・30	植物の成長(2) 考察編	でんぷんがあるのは葉のみ。種芋のでんぷんは、葉で作られるのだろうか。その条件は？ 日光の有無とでんぷんの関係を調べる実験プランについて検討し、実験結果から何が言えるか、考察しよう。
第13回 11/6・13	植物の水の通り道(1) 予想編	しおれていた植物に根から水をやると元気になる。水はどこを通過して、どうなるのだろう。水をやると葉がみずみずしくなり、葉の裏の気孔からは水が蒸散している。これを手がかりにして、予想しよう。
第14回 11/20・27	植物の水の通り道(2) 考察編	根から吸った水はどこを通過して、どうなるのかについての予想を確かめる方法を考えよう。茎や葉を切ってみると？ 色水を吸わせてみると？ 観察結果から何が言えるか、考察しよう。
第15回 12/4・11	食物連鎖と光合成(1) 情報編	生き物はどのように関わって生きているのだろう。食べる・食べられるの関係を、草原、森、海、空、地中など、さまざまな場所で比べて、生き物の間の決まりをまとめよう。

3 学期

第16回 1/8・15	食物連鎖と光合成(2) 考察編	食べ物以外では、生き物はどのように関わって生きているのだろう。酸素・二酸化炭素のやり取りは？ 水は？ それぞれどのように関わっているのか、妥当な結論をまとめよう。
第17回 1/22・29	地層(1) 空間考察編	遠く離れた崖で、同じような並びの地層が見つかるのはどうしてだろう。地層に含まれるもの(貝や火山灰)や空間的な広がりを手がかりにして、妥当な結論をまとめよう。
第18回 2/5・12	地層(2) 時間考察編	地層を基に過去の出来事を予想できるだろうか。泥や砂、火山灰などの地層を作るもの、断層、しゅう曲、浸食跡などの特徴を手がかりにして、妥当な結論をまとめよう。
第19回 2/19・26	月の満ち欠け(1) 情報編	月の形が毎日変わるのはどうしてだろう。三日月、上弦の月、満月、下弦の月、それぞれの月の見え方、時間によって見える方向を手がかりにして、気付いたことをまとめよう。
第20回 3/5・12	月の満ち欠け(2) 考察編	月の形はどのようにして毎日変わるのだろう。太陽に見立てた光源、月に見立てたボールを使って、形が変わる様子を再現し、その決まりを見つけられるだろうか。実験を通して、妥当な結論をまとめよう。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

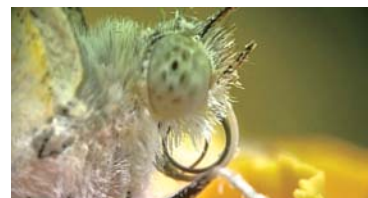
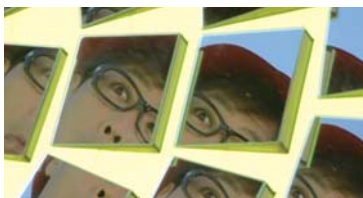
中高

幼保



「初めての」理科への好奇心を育む

子どもたちの理科への興味・関心を引き出すことをねらった番組です。教室では見ることが難しい、NHKならではの特撮映像を盛り込むとともに、視聴後の教室での活動を広げるために、必ずしも答えを示すのではなく、問いかけで終わる構成を多用しています。



1 学期

タイトル	内容
第1回 ひらけ!ふしぎのとびら	身近な生き物の様子を調べ、種類によってさまざまな色や形、大きさがあることに気付く。
第2回 たねのふしぎ	植物の種をまき、その育ち方を観察する。この回は特に発芽の様子を観察し、その決まりを見つけるとともに、その後の育ち方に対する期待や見通しを持つ。
第3回 アオムシのへんしん(1)	モンシロチョウなどの身近な昆虫が卵からふ化し、幼虫を経てさなぎになるまでの様子を観察する(完全変態の昆虫の育ち方の決まり)。
第4回 草花のからだ	身近な植物の栽培を通して、その育ち方の決まりや、植物の体が根、茎、葉からできていることに気付く。
第5回 風の力	風には力があることや、ヨットや風力発電など、さまざまにその力が活用されていることを調べる。また、風の強さによって、その力の大きさに違いがあることに気付く。
第6回 アオムシのへんしん(2)	モンシロチョウなどの身近な昆虫が、さなぎから羽化してチョウになるまでの様子を観察する(完全変態の昆虫の育ち方の決まり)。
第7回 夏休み自由研究	日常生活の中で見つかるさまざまな「ふしぎ」が自由研究になる。自由研究のコツやヒントを紹介し、理科的(科学的)な考え方の基本について学ぶ。

2 学期

第8回 バッタのそだちかた	コオロギやバッタなど、不完全変態の昆虫の育ち方を観察。モンシロチョウやカブトムシなど、完全変態の昆虫と比較する中で、その違いに気付く。
第9回 花のさいたあと	植物は成長するとつぼみが出来て開花し、その後には種や実が出来ることを知る。
第10回 虫のからだ	さまざまな昆虫の体を比較しながら調べ、昆虫(成虫)の体が頭・胸・腹から出来ていることや、3対6本の脚があることに気付く。
第11回 光とかがみ	日光は集めたり、反射させたりできること、また、物に日光を当てると、物の明るさやあたたかさが変わること気付く。
第12回 かげと太陽	影は、太陽の光を遮ると出来る。そして、その位置は、太陽の動きによって変わること気付く。
第13回 ものの重さ	さまざまな物を比較しながら見ていく中で、物は形が変わっても重さは変わらないことに気付く。
第14回 いちばん重いのは?	さまざまな物を比較しながら見ていく中で、体積は同じでも重さが違うことがあることに気付く。
第15回 電気の通り道	乾電池に豆電球などをつなぎ、電気を通す物と通さない物があることや、電気を通すつなぎ方と通さないつなぎ方があることに気付く。

3 学期

第16回 冬の生き物たち	冬の生き物の様子を観察し、その冬越しのための工夫などについて調べる。
第17回 じしゃくのふしぎ	磁石にはN極とS極があり、異極は引き合い、同極は退け合うなどの磁石の性質に気付く。
第18回 いろいろなじしゃく	生活のいろいろな場面で、さまざまな磁石が使われていることに気付く。
第19回 おもちゃを作ろう!	電気や磁石、ゴムや風の力を使った物作りに挑戦する。
第20回 サルの気持ちを知りたい!	科学者の仕事を通して、理科(科学)を学ぶおもしろさを伝える。この回では、動物園でサルを研究する動物学者を紹介する。

小4



探究活動を通じて、関係づけて観察する力を育む

ひとみちゃんがふしぎを探究していく活動を通して、単元への興味・関心を引き出し、身近な生き物の様子と四季との関係、星空の動きと時間との関係など、ある事象をほかの要因と関係づけて調べていく力を育みます。



1 学期

タイトル	内容
第 1 回 春がやってきた!	春の生き物の様子に関心を持ち、植物や動物の様子を継続的に観察するためのきっかけを作る。
第 2 回 春の一日	天気によって一日の気温の変化のしかたに違いがあることに気付く。
第 3 回 人の体が動くのは?	人の体の動きを観察し、ヒトには骨や筋肉があること、また、その働きによって動くことができることを調べる。
第 4 回 動物の体	さまざまな動物の体の動きを調べ、その特徴的な動きの様子を観察することで、人と同じように骨や筋肉の働きによって動いていることに気付く。
第 5 回 空気の力?	空気鉄砲や水鉄砲、ペットボトルロケットなどの仕組みを調べる中で、空気はおし縮められ、体積が小さくなるにつれて反発する力が大きくなるが、水はおし縮められないことに気付く。
第 6 回 ツバメがやってきた!	ツバメが子育てする様子を観察し、季節が変わると生き物の様子がどう変わるか調べる。
第 7 回 夏になると…?	夏の生き物の様子を観察し、暖かさの変化と植物の成長や昆虫の生態の変化の関係に気付く。

2 学期

第 8 回 夏の星たち	色や明るさ、並び方を基に星を観察し、星が規則正しく動いていることに気付く。
第 9 回 月はどこに?	月は日によって形が変わって見え、一日のうちでも時刻によって位置が変わることに気付く。
第 10 回 金ぞくが大きくなる?	水や空気、金属は、温めたり冷やしたりすると、その体積が変わることに気付く。
第 11 回 あたたまると空気は?	金属や水、空気の温まり方を調べ、その違いに気付く(伝導と対流)。
第 12 回 秋になると…?	秋の植物や昆虫の様子を観察し、春や夏との違いを季節変化の中で捉える。
第 13 回 水のへんしん	水は、温度によって水蒸気や氷に変わることで、また、水が氷になると体積が増えることに気付く。
第 14 回 消えた水のなぞ	水は水面や地面から蒸発して水蒸気になること、また、空気中の水蒸気は結露して再び水になることがあることに気付く。
第 15 回 冬の星を観察しよう	冬の星座を観察して、星の位置を時間と関係づけて考える。

3 学期

第 16 回 冬になると…?	冬の植物や、そこにすむ昆虫の様子を、暖かい季節と比較しながら観察する。
第 17 回 電池のひみつ	電池の数やつなぎ方によって、豆電球の明るさやモーターの回り方が変わることに気付く。
第 18 回 光で電気?	光電池を使って、モーターを回すことができること、また、光の強さによってモーターの回り方が変わることに気付く。
第 19 回 月を調べたい!	科学者の仕事を通して、理科(科学)を学ぶおもしろさを伝える。この回では、月面探査ロボットの開発をする科学者を紹介する。
第 20 回 生き物の 1 年	これまで調べてきた生き物の一年の様子を振り返り、季節の変化との関係調べる。

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保



子どもたちの目線で「ふしぎ」を探っていく

ホナちゃんが、子どもたちと同じ目線で、植物の発芽や成長の条件、生命の発生、天気の変化、電磁石など、多岐にわたる「ふしぎ」を見つけ、探っていきます。ほとんどの回が答えを出さずに終わるオープンエンドの作りになっているため、教室での活動のきっかけとしての視聴もおすすめです。



1 学期

タイトル	内容
第1回 発芽のひみつ	種子の発芽には、種子の中の養分や水、空気および温度が関係していることを調べる。
第2回 植物が育つには	植物が育っていくには、日光や肥料などが関係していることを調べる。
第3回 雲と天気	雲の量や動き、種類は天気の変化と関係があることに気付く。
第4回 あすの天気は?	天気の変化を調べ、変化のしかたにおおまかな決まりがあることに気付く。
第5回 魚のたんじょう	魚には雌雄がある。生まれた卵は、日が経つにつれて、中の様子が変化してかえることに気付く。
第6回 魚が育つには	魚は、水中の小さな生物を食べ物にして生きていることに気付く。
第7回 人のたんじょう	人は、母の体内で成長して生まれることを知る。

2 学期

第8回 実をつけるには	花は雌しべに花粉が付くことによって結実し、種子ができることを調べる。
第9回 台風はどこへ?	台風の雲の動き方について学ぶ。
第10回 川は流れて…	川の上流・中流・下流で、地形・流れる水の速さ・川原の石の大きさや形にそれぞれ違いがあることに気付く。そして、その違いを流水の動きと関係つけて捉える。
第11回 大地をけずる水	流れる水には土地を浸食したり、石や土などを運搬したり堆積させたりする働きがあることを学ぶ。増水によって、土地の様子が大きく変化することを知る。
第12回 川とつきあう	水が洪水などの災害をもたらすことがあることを知り、自然とのつきあい方を考える。
第13回 海の水って?	海水から塩を作る様子を通して、水溶液とは何かを捉える。
第14回 とける?	水に物が溶けていく様子を観察し、水の温度によって、水に溶ける物の量には限度があることに気付く。
第15回 ウナギのなぞにせまれ	科学者の仕事を通して、理科(科学)を学ぶおもしろさを伝える。この回では、世界で初めて、ウナギの完全養殖に成功した科学者を紹介する。

3 学期

第16回 ふりこのきまり	おもりの重さや糸の長さなどを変えて調べる中で、振り子の運動に規則性があることに気付く。
第17回 電気で磁石?	電磁石のコイルに電流を流し、電流の向きと電磁石の極には関係があることに気付く。
第18回 電磁石で勝負!	電磁石の強さは、電流の強さや導線の巻き数によって変わることを調べる。
第19回 まわる電磁石	電気を中心に、人間が利用しているエネルギーの今後の可能性について知る。
第20回 料理は科学!	理科で学んだことが、日常生活の中でさまざまな形で活用されていることを知る。

小6



身の回りの出来事から理科の法則を見つけ出す

「どうやって物は燃えるの?」「なんで息をするの?」「月の形がいろいろなのはどうして?」などのたくさんのふしぎ。モジャクと一緒に身の回りの出来事の中にそのヒントを見つけ、隠された“理科の法則”を見つけ出していきます。また、15回「腐らないヒミツ」や20回「ロボットと暮らす?」など、発展的な内容も扱っています。



1 学期	
タイトル	内容
第 1 回 燃える	物が燃えるときには、空気（酸素）が関係していることに気付く。
第 2 回 燃えると…	物が燃えると、酸素が別の気体（二酸化炭素）に変わること気付く。
第 3 回 息をすると…	呼吸によって、空気を体に取り入れ吐き出していること、その働きをしているのが「肺」であることを学ぶ。
第 4 回 食べると…	食べた物は、形が変わって排出されることから、体の中で、消化、吸収が起きていることを学ぶ。
第 5 回 血液はめぐる	血管は、人の体中に張り巡らされていること、そして、血管の中では、血液が心臓の働きによって循環していることを知る。
第 6 回 水はどこへ?	植物は、水を吸って生きている。根から吸った水はどこに行くのかを考え、植物の体の中には、水の通り道があることに気付く。
第 7 回 でんぷんはどこに?	植物の葉に日光が当たると、でんぷんが作られることに気付く。
2 学期	
第 8 回 月のかたち	月の形の見え方は、太陽と月の位置関係が関わっていることに気付く。
第 9 回 地面の下は?	地面を掘ると、途中で土の色が変わることがある。また、切り通しや崖では、表面がしま模様になっていることがある。地面の下には、地層が広がっていることを知る。
第 10 回 しま模様のひみつ	地層を調べると、土の中から水中で暮らす生物の化石が出てくることがある。地層は、どのようにして出来たのかを考える。
第 11 回 火山の力	火山が噴火すると、溶岩や噴出物によって、周囲の土地の形が変わってしまうことがある。火山のある地域を訪ねて、その土地の成り立ちを探る。
第 12 回 水は水でも…	水溶液は、溶け込んだ物によって3つのグループ（酸性、アルカリ性、中性）に分けられることに気付く。
第 13 回 1本の棒で…	重くて持ち上げられないものを棒一本で持ち上げることができる。「てこ」が使われている様子から、小さな力を大きな力に変える、てこの原理について学ぶ。
第 14 回 つりあうと…	一本の棒が水平に釣り合うには、支点からの距離と重さが関係していることに気付く。
第 15 回 腐らないヒミツ	生活の中に理科（科学）の考え方や知識が生かされていることを知る。この回では、サケの伝統的な保存方法を通して、食べ物が腐らない理由を学ぶ。
3 学期	
第 16 回 電気はどこから?	私たちの生活に欠かせない「電気」は、発電所で作られていることを知り、その仕組みを学ぶ。
第 17 回 電気のあかり	電球、白熱灯、蛍光灯、LEDなどの身の回りの明かりの道具の特徴を調べ、エネルギー資源の有効利用について関心を持つ。
第 18 回 地球をめぐる水	地球に生きる命にとって、欠かすことのできない「水」。水がたどる自然界のサイクルを追い、循環していることに気付く。
第 19 回 つながる命	土の中の世界に着目する。枯れ葉や動物の死骸などは分解され、森の土となり、新たな命を育んでいくという、生物の命のつながりを学ぶ。
第 20 回 ロボットと暮らす?	科学者の仕事を通して、理科（科学）を学ぶおもしろさを伝える。この回では、人と一緒に暮らせるロボットの開発に取り組む科学者を紹介する。

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

ウェブサイトで公開しているこちらの理科番組（15分）も好評！
 ハイクオリティーな自然や実験の映像で、単元の知識をしっかりと定着できます。

理科

小3



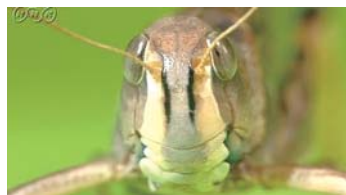
ふしぎだいすき

www.nhk.or.jp/rika/rika3/



自然界のふしぎを質の高い映像で描く

子どもたちの身近な自然への新鮮な感動を育むことを目的に、「超高倍率」「超スロモーション」などの特撮映像を多用しながら、自然界のふしぎを描き出します。15分で情報量が多く、単元の知識をしっかりと定着できるのも特徴です。



理科

小4



ふしぎ大調査

www.nhk.or.jp/rika/rika4/



問題を科学的に推論・検証する考え方を身につける

『ふしぎ大調査』は、アニメキャラクター「名探偵モンパン」が、ふしぎな事件を科学の力で解決する様子を見て、問題を科学的に推論・検証する考え方を身につけることをねらっています。また番組後半には「特殊撮影映像」や「実験観察ノウハウ」などを紹介する短いコーナーも用意しています。



理科3シリーズ どう使い分ける？

今年度から小学校理科番組に『ふしぎエンドレス』が登場しました。このほかに『ふしぎがいっぱい』、および『日ふしぎ15分番組シリーズ（『だいすき』『大調査』『ワールド』『情報局』）もネットで

引き続き配信します。3つのシリーズ、それぞれのねらいとオススメの使い分け方をご紹介します。

まず新作の『ふしぎエンドレス』ですが、これは新学習指導要領に対応し、見方・考え方を重視、問題解決の能力を育むことを目的とした番組です。3年は「ふしぎ（問題）の発見」、4年は「根拠ある予想」、5年は「実験プランの立案」、6年は「妥当性のある

「NHK for School」のウェブサイトで公開している下記の4番組は、その単元で調べたことをまとめたり、学んだ知識を定着させたりする際に利用しやすい内容となっています。また、どの番組も2～3分の短いコーナーを積み重ねた構成となっており、15分をまとめて視聴するだけでなく、コーナーごとの視聴もできるようになっています。

理科

小5



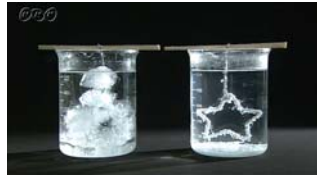
ふしぎワールド

www.nhk.or.jp/rika/rika5/



実験の意味を知ること、理科への興味と知識を育みます

『ふしぎワールド』は、「条件を制御しての実験」が大きなテーマです。科学的な事例に基づいた問題が与えられ、さまざまな条件で実験・観察を行うことで、これを解決し、知識を定着するスタイルをとります。実験とその結果を端的に取り上げた映像を提供しているので、見通しを持って実験の意味を自ら考えるなど、多様な使い方が可能になります。



理科

小6



ふしぎ情報局

www.nhk.or.jp/rika/rika6/



発展的な内容も取り上げて理科の学習を深める

『ふしぎ情報局』は、これまでに培った理科の学習を総合し、複雑な事象を科学的に捉えます。人体、エネルギーなどにまつわる新しく発展的な問題も積極的に取り上げ、理科の学習につなげます。また、「実験ノウハウ」「特殊撮影映像」「先端技術紹介」など、さまざまなトピックで構成するマガジン形式となっており、効率的な知識定着をねらいます。



考察」を中心に扱います。答えを出さないオープンエンド型となっていますので、活動の「直前」での活用がオススメです。

一方、『ふしぎがいっぱい』は登場人物を立てて、単元について探究する意欲を刺激する構成となっていますので、扱う「単元の導入」での活用が可能です。

最後に、「旧ふしぎ15分番組シリーズ」ですが、情報性の高い動画クリップをアニメパートでリレーしていく構成となっており、知識定着のための解説型の番組と言えます。「単元の最後」のまとめで活用するのに向いています。

小学校理科番組の3つのシリーズ。授業のねらいに合わせて使い分けてご利用下さい。

小 中

Eテレ 解説 字幕 後期 火曜 午前9:50 ~ 10:00

www.nhk.or.jp/rika/mikata/



あたりまえって、なんだろう



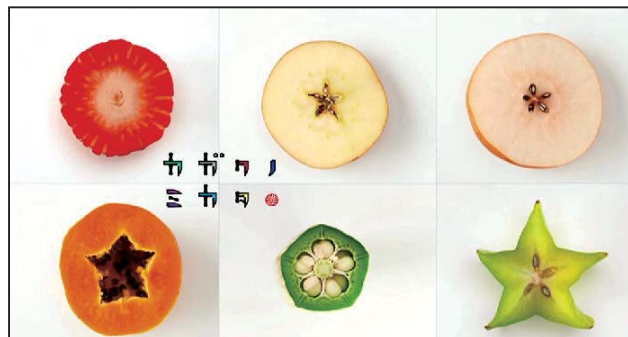
活用のポイント

- 番組** 能動的な学びに欠かせない“ふしぎ(問い)を見つける力”を育てます。
- 授業** 理科に限らず活用できるさまざまな見方(視点)を紹介。ほかの教科や自由研究のヒントとしてもご活用いただけます。
- WEB** 関連動画クリップが子どもたち自身の学びを助けます。

「科学の芽」を育む理科教育番組です

“ふしぎだと思うこと　これが科学の芽です
よく観察してたしかめ　そして考えること
これが科学の茎です
そうして最後になぞがとける　これが科学の花です”

1965年にノーベル賞を受賞した朝永振一郎博士の言葉です。この番組は、この初めの部分、「科学の芽」を育むことを目指す新しい理科教育番組です。



「科学の見方」で、見慣れた風景が少し違って見える!?

ふだん何気なく見ている物の中にも、たくさんの「ふしぎ」が潜んでいます。しかし、ただ漠然と眺めているだけでは、そうした「ふしぎ」に気付くのは意外に難しいものです。番組では、そうした「ふしぎ」を見つけるために役立つ、さまざまな「科学の見方」を紹介します。毎回一つの「ミカタ(見方)」に注目して番組を構成。教室では見るのが難しい、迫力ある特撮映像も織り交ぜ、子どもたちの興味・関心を高めていきます。「見方」を身につけることで、“見慣れた周囲の風景が少し違って見える”ことを目指します。



「自ら学ぶ力」を育てる

与えられた課題に受動的に取り組むだけでなく、自分自身で課題を見つけ、進む力が、これからの社会では、より求められるようになっていわれています。番組を通して、子どもたちが自ら「ふしぎ」を見つけ、「問い」を作る、いわゆる「課題発見力」の育成につながればと願っています。

ナレーション：ANI (スチャダラパー)、今井暖大
アニメーション：ヨシタケシンスケ、森下裕介
歌：やくしまるえつこ

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- 加納 圭 滋賀大学教育学部理科教育講座 准教授
- 川角 博 福井県教育総合研究所 特別研究員
- 塩瀬隆之 京都大学総合博物館 准教授
- 鳴川哲也 文部科学省初等中等教育局 教科調査官
- 水町衣里 大阪大学COデザインセンター 特任助教

2 学期

放送日	タイトル	内容	あたりまえてなんだろう？ (アニメーション)
第1回 10/9	作ってみる	誰もが知っている虫「アリ」。しかし、実際にその模型を作ってみると、脚の数や体のつくりなど、ふだん意識していなかったポイントが明確になってくる。さらに実物と比べる中で見えてくる「ふしぎ」とは？	その1 ころぶといたい
第2回 10/16	中を見ている	イチゴの中ってどうなってる？まずは、それぞれに予想を立てたあと、実際に中を見ている。おおかたの予想に反して見つかる白い筋。あれはいったい何？MRI映像なども駆使して、イチゴの中を見ることで見つかったふしぎを探っていく。	その2 イヌはしゃべれない
第3回 10/23	仮説を立ててみる	同じ重さの箱の下に空の箱を置いて持ってみるとなぜか軽く感じる。いったいどうして？ふしぎな現象を前にしたときに、仮説を立てて探っていくことの楽しさを紹介する。	その3 ココアはさめる
第4回 10/30	描いてみる	「シマウマ」は誰でも知っている。でも、いざその模様を「描いてみる」と？脚のしま模様は縦それとも横？たてがみにもしま模様がある？「描く」というミカタを通して生まれるふしぎとは？	その4 水の上は歩けない
第5回 11/6	比べてみる	さまざまな種類のマツボックリを比べてみる。大きさや形の違うがあることはもちろん、同じ種類でも開いているものと閉じているものがあることなどに気付き、その理由を探っていく。	その5 食べないとおなかはずく
第6回 11/13	大きくしてみる	シャボン玉や犬の肉球、タコやイカの吸盤など、いろいろなものを大きくしてみると？後半では、壁や天井を落ちずに歩けるヤモリの足の裏のヒミツを「大きくしてみる」ことによって探っていく。	その6 夜になると眠くなる
第7回 11/20	さかのぼってみる	バナナの上ってどっち？と聞かれると、ほとんどの人は、付け根の方が上だと答えた。でも収穫前まで時間をさかのぼってみると意外な発見が！	その7 ニワトリは ニワトリのたまごから
第8回 11/27	数えてみる	トウモロコシの粒ってどれくらいあるのだろう？実際に数えてみると、意外な発見！なんとどのトウモロコシも偶数だった。いったいなぜ？	その8 きょうの次はあした
第9回 12/4	さわってみる	鉄の板と木の板をさわって、どちらが冷たいか試してみる。表面温度は、ほぼ同じか、むしろ鉄のほうが高いのに、なぜか鉄のほうが冷たく感じる。いったいどうして？	その9 あかちゃんはかわいい
第10回 12/11	じっくり見ている	身の回りのさまざまなものを、まずはじっくり見ている。ただじっくり見るだけでも、実はいろいろなふしぎが！ポップコーンがあんな形になっているヒミツとは？	その10 おかあさんはおかあさん

3 学期

放送日	タイトル	内容	あたりまえてなにかしら？ (アニメーション)
第11回 1/8	下から見ている	ヒヨコやハムスター、カタツムリなど身近な生き物を、下から見ると？後半では、カタツムリを下から見ることで見つかった歩き方のふしぎについて探っていく。	その1 男の子と女の子
第12回 1/15	コトバにしてみる	見慣れたある野菜をあえて「コトバ(言葉)」にして説明してもらおう。コトバにする過程で、新たなふしぎが見つかった。後半ではそのふしぎを特撮映像を使って解き明かしていく。	その2 なりたいとなれる？
第13回 1/22	仲間分けしてみる	身近な野菜や果物を、自由な視点で仲間分けしてもらった。色や形、味や大きさなどそれぞれの視点で仲間分けすることで見つかったふしぎとは？	その3 見え方っておなじなの？
第14回 1/29	分解してみる	リングノートやトイレットペーパー、紙コップなどを分解してみる。トイレットペーパーの芯を分解するとひし形になるのはなぜ？紙コップの縁が丸まっている理由とは？	その4 どうぶつのももち
第15回 2/5	ならべてみる	自転車をたくさん並べて観察してみる。並べてみることで初めて見えてくる共通点とは？またその理由とは？	その5 はこのなかみは？
第16回 2/12	音を出してみる	お皿やグラスなど身近な物を使って音を出してみる。よく観察してみると、お皿を指でこすったときに出る音は押したときと引いたときで違う。いったいどうして？	その6 かなしい音って、 どんな音？
第17回 2/19	断面を見ている	花のつぼみやテープカッター、いろいろな種類のボールなどを切って、その断面を見ている。すると思いもしなかったさまざまなふしぎが！	その7 わたしはひとり？
第18回 2/26	あいだを考えてみる	身近にあるものの、始めの状態と終わりの状態を並べて、その「あいだ」を考えてみる。つき始めのメロンと網目がたくさんついたメロンのあいだは？あの網目はどうやってできる？	その8 くすぐったいふしぎ
第19回 3/5	マネしてみる	いろいろな動物の歩き方をマネしてみる。そのあとで実物の動きを観察すると、いろいろなふしぎが見つかった。よちよち歩いているように見えるペンギンの脚に隠された意外な事実とは？	その9 未来のことってわからない
第20回 3/12	疑ってみる	当たり前だと思っていたことも、あえてそれを疑って、もう一度よく観察してみる。鏡に映ったものは、左右はさかさまになるのに、上下がさかさまにならないのはどうして？	その10 どうして 知りたくなっちゃうの？

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

理科

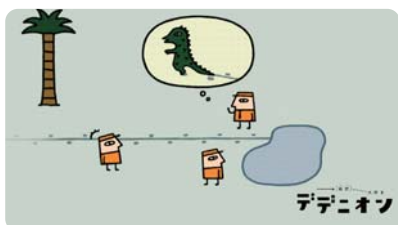
小 中 高

考えるカラス～科学の考え方～



Eテレ 字幕 前期 火曜 午前9:50～10:00

www.nhk.or.jp/rika/karasu/



活用のポイント

- 番組** 科学の「知識」ではなく、「考え方」を伝え、育みます。
- 授業** アニメーション、歌、蒼井優さんによる不思議な実験など、「観察し、仮説を立て、実験し、考察する」という科学的なものの考え方を育むコーナーが盛りだくさんです。答えを出さないで、「理科」のおもしろさや楽しさが実感できます。
- WEB** 番組で教えられない「答え」について、子どもや大人から投稿されたさまざまな“考え”をコメント付きで紹介しています。

科学の考え方を学べ!

『考えるカラス』は、誰かによって用意された「科学の知識」ではなく、自ら課題を見つけ、観察し、仮説を立てて実験し、その結果を基に考えるという「科学の考え方」を伝える新しい科学（理科）教育番組です。

これからは、みんなが考えるカラス

番組は、思わず自分でやってみたり、その理由を考えてみたくなったりするような観察や実験のコーナー、仮説を立てることが大好きな3人組が登場するアニメーションなどで構成されています。きっと自分で考えることのおもしろさや意義に気付いていただけるはずです。

みんなの「考え」からさらに深く考える

実験がなぜそのような結果になるのか、「答え」や「解説」は用意していません。番組ホームページには、子どもや大人からさまざまな“考え”が寄せられています。この“考え”からさらに深く考えられるよう、コメントを加えていますが「答え」は書いてありません。

出演



蒼井 優

「蒼井優の考える練習」のコーナーでは、身の回りにあるものを使った、意外で興味深い実験をします。でも、なぜそうなるのかは…?

市原尚弥

歌のコーナー「今日のはっけん」では、日常の小さな不思議を見つけ、その理由を考えます。



ナレーション：斎藤 工、山本晃士ロバート



この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- | | |
|--------|---------------------|
| 縣 秀彦 | 国立天文台天文情報センター 准教授 |
| 石井雅幸 | 大妻女子大学家政学部児童学科 教授 |
| 加納 圭 | 滋賀大学教育学部理科教育講座 准教授 |
| 川角 博 | 福井県教育総合研究所 特別研究員 |
| 中山 迅 | 宮崎大学大学院教育学研究科 教授 |
| 水町衣里 | 大阪大学COデザインセンター 特任助教 |
| 佐藤雅彦 | 東京藝術大学大学院映像研究科 教授 |
| ユーフラテス | クリエイティブ・グループ |

前期

放送日	考える観察	デデニオン	蒼井優の考える練習
第1回 4/10・17	コップや指の影が伸びる？	ふしぎな土管	長短2本のろうそくに火をつけて、ピンをかぶせる。先に消えるのは？
第2回 4/24	水にうかぶ一円玉	座れないイス	お盆の上に空気を入れた風船を載せて手を離すと、どんなふうになる？
第3回 5/1	ペンのキャップを回すと？	なぜの足あと	台車の上に、浮かぶ風船を取り付け、透明な箱で覆う。この台車を前に押すと、風船はどうなる？
第4回 5/8	考えるヒント「逆から考える」	なんの輪っか？	水の入ったビーカーがてんびんに載っていて、おもりと釣り合いがとれている。指をそと水の中に入れて、てんびんはどうなる？
第5回 5/15	電車の「ガタン、ゴトン」	ふしぎな土管～さらなる仮説～	パイプの両側に大きく膨らんだ風船とあまり膨らんでいない風船が付いている。2つの風船をつなぐパイプの真ん中にある弁を開くと、どうなる？
第6回 5/22	紙の輪をひねって切ると？	鉄のカギ	机の上に糸巻きを置き、少し出ている糸を水平に引っ張ると、糸巻きはどっちに動く？
第7回 5/29	アリは線をいやがる？	どうやって中に入れた？	磁石をテープで机の上に固定。そしてもう1枚同じ磁石を上に乗せる。そこに、鉄の玉を2つ近づけてくっつける。上にある鉄の玉を持ち上げると？
第8回 6/5	1円玉と10円玉を、つまんで落とすときの規則性？	夏休み	アルミニウムの板を下に置き、磁石の振り子が板の上を通るようにすると？
第9回 6/12	お風呂の水が青く見えるのは？	ひとつだけ消えている	透明なボールを水の入った丸い容器に入れると大きく見える。ボールに小さな赤いシールを貼り、このボールをこのまま水の中に入れて、シールはどう見える？
第10回 6/19	水槽のしま模様	なぜの足あと	はかりの上に載った三角形の台。この台の斜面に玉を置き、転がす。玉が斜面を転がっているとき、はかりが示す数字はどうなる？
第11回 6/26	カメの甲羅	氷上の穴	長い筒に水を入れ、中に空っぽのピンを浮かべる。この筒をひっくり返すと、中のピンはどうなる？
第12回 7/3	はかりの上のヘリコプター	チーズどろぼうをつかまえる	「台車と風船」、再び！ 水を入れた風船で実験すると？
第13回 7/10	アクリル棒の端が明るく見える？	座れないイス	ペットボトルと水を使った問題。穴の空いたペットボトルに水を入れ、穴から水が出ている状態で、ペットボトルを下に落とすと、出ている水はどうなる？
第14回 7/17	柿の種	ふしぎな土管	2つのアルミ缶の間に画びょうを糸でつるす。静電気のためたまったパイプを左の缶にこすりつけて静電気を缶に移すと、画びょうはどうなる？
第15回 8/21・28	走る新幹線を写真に撮るとゆがむ？	鉄のカギ	ドライバーの上に風船を浮かべる。そのままドライバーを斜めに傾けていくと？
第16回 9/4	反射した光が縦や横になるのは？	風邪でお休み	同じモーターが、直列で2つ電池につながっている。片方のモーターを手で押さえ、回転を止めると、もう1つのモーターの回転は速くなる？遅くなる？
第17回 9/11	ごま塩のごまと塩が混ざるのは？	ひとつだけ消えている	2本のろうそくに火をつけ、片方の火を消す。消したほうから上がる白い煙に、すかさずもう1本のろうそくの火を近づけるとどうなる？
第18回 9/18	ぜんまいで走るおもちゃの車	氷上の穴	自転車の車輪をひもにつり下げ回転させる。このまま、片側のひもをはさみで切ってしまうと、車輪の傾きはどうか？
第19回 9/25	水面を走る水玉？	どうやって中に入れた？	いくつか並んだ鉄の玉の右端に、磁石を置く。この磁石の側から、鉄の玉を1つ転がしてぶつけると？
第20回 10/2	メジャーの先が、がたついている？	なんの輪っか？	「お盆と風船」、再び！ 今度はお盆の上に軽いヘリウム入りの風船を載せて、手を離す。どんなふうになる？

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

Eテレ 字幕 後期 金曜 午後3:30~3:40

www.nhk.or.jp/rika/daijikken/

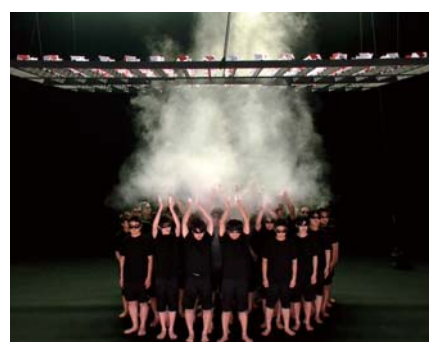


活用のポイント

- 番組** 誰もが思わず見入ってしまう、ダイナミックな実験映像が満載です。
- 授業** どの実験も学校で習うことの延長なので、発展的な学習に活用できます。
- WEB** 実験の基礎的な原理が分かる動画クリップや、実験の裏側を科学的に解説するコラムなどを用意しています。

楽しい大実験映像で 科学リテラシーを育む!

学校では卓上で済ませてしまうような実験を、“実験レンジャー”たちが壮大なスケールにアレンジして挑戦します。時には思いもよらない困難にぶつかることも。レンジャーたちが試行錯誤を繰り返す過程そのものが、子どもたちの科学リテラシーを育みます。



後期

放送日	タイトル	内容
第1回 10/12	ボールは戻ってくる?	電車の中でボールを上へ投げ上げると、常にボールは手元に返ってくる。では、高速で走る車からボールを投げ上げたらどうなるだろうか。
第2回 10/19	救出! てご大作戦	てこの原理を使うと、重い物を小さい力で動かすことができる。20mの巨大なてこで、トレーラーの車体を持ち上げる実験に挑戦する。
第3回 10/26	超風船力	風船から出る空気の圧力で、ホバークラフトを作り人を浮かせることはできるだろうか。140個の風船を使って挑戦する。
第4回 11/2	空飛ぶじゅうたん	磁石は同じ極を向かい合わせると反発し合う。たくさんの磁石を同じ極が同じ方向に向くように貼った板を2枚向かい合わせ、人が乗ることができるか挑戦。
第5回 11/9	小便小僧と巨大オムツ	紙オムツなどに使われている吸水ポリマーは、最大で自重の1000倍の水を吸収する。巨大オムツを作成し、1kgの吸水ポリマーが1tの水を吸収するか実験。
第6回 11/16	水のハイジャンプ	サイホンの原理を使うと、ホースの中の水がみずから進むように見える。では、ホースの高さを上げていくとどうなるだろう。大規模な装置で、気圧との関係学ぶ。
第7回 11/23	一瞬の王冠	牛乳が1滴落ちると一瞬だけ見られるミルククラウン。液体の表面張力と粘性によって起きる現象だ。人の頭大のミルククラウンを作り、液体の性質について学ぶ。
第8回 11/30	音の波を見てみよう	手作りでレコードを作る実験。底に針を付けた紙コップで声を出し振動を紙に記録する。振動の波のとおり溝を彫った板をこすると、同じ音が再生できるのか実験する。
第9回 12/7	遠くても集まる	パラボラを2つ向かい合わせると、一方から発信したものが他方の焦点で集まる。光を使ってパラボラ間に生じる現象を映像化する。
第10回 12/14	つな引きエレベーター	左右の綱を交互に引っ張ることで、人の乗ったエレベーターを持ち上げることに挑戦。
第11回 1/11	色が変わる炎	ピンク、黄、水色の炎を作り、巨大な三重の番組ロゴマークを出現させることに挑戦。
第12回 1/18	進め! ポンポン船	人が乗っても進むような大きなポンポン船を作ることに挑戦。
第13回 1/25	空いっぱい虹	台湾の塩田で、水と塩水をまいて、幾重にも重なる不思議な虹を空いっぱいに描く。
第14回 2/1	水の大回転	水の入ったコップを高さ3mに積み重ね、載せた台ごと高速で回転。水はどうなる?
第15回 2/8	音の特等席	二酸化炭素を詰めた巨大風船を使って、音の聞こえ方の違いを調べる。
第16回 2/15	雲をつかむような話	湿った暖かい空気と冷たい空気を部屋に閉じ込め、それを混ぜて雲を浮かべることに挑戦。
第17回 2/22	GO! GO! ものさしカー	板を曲げると戻ろうとする力を使って、車を走らせることに挑戦。
第18回 3/1	針の穴を通るキリン!?	南アフリカで、小さな穴の開いた巨大な箱の中に等身大のキリンを映すことに挑戦。
第19回 3/8	砂漠でシャワー!	昼の乾燥した砂漠の空気を袋に集め、夜まで放置して冷やし、水を取り出すことに挑戦!
第20回 3/15	クールに水を凍らせろ	スウェーデンで大実験。0℃以下でも凍らない水を作り、一気に凍らせることに挑戦する!

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

Eテレ 通年 火曜 午前10:10～10:15

www.nhk.or.jp/rika/micro/



活用のポイント

- 番組** 日頃見慣れたものや何気なく見過ごしているものを拡大して、肉眼では見ることのできない“マイクロの世界”をのぞいてみます。
- 授業** 資料性が高い5分の映像で、生物のさまざまな営みを見ることができます。
- WEB** 全部で100タイトルの番組を見ることができます。

自然ってすごい！ 肉眼では見られない驚きの世界

顕微鏡を使って拡大していくと突然開ける意外な世界。このマイクロの世界に繰り広げられるさまざまな形、色彩、仕組み、秩序の世界を、ハイビジョンテレビ顕微鏡の機能を駆使して、美しく鮮明な映像で描き出す番組です。

1学期	
放送日	タイトル
第1回	4/10 軽くて丈夫 骨の秘密
第2回	4/17 心臓を動かす 細胞の秘密
第3回	4/24 音を記録する CDの秘密
第4回	5/1 時を刻む 腕時計の秘密
第5回	5/8 食べ物でさまざま 昆虫の口
第6回	5/15 熱帯魚 美しい色の秘密
第7回	5/22 だんご職人 ミツバチの秘密
第8回	5/29 飛び出す胞子 ツクシの秘密
第9回	6/5 結晶が語る 岩石の秘密
第10回	6/12 森を支える昆虫 トビムシ
第11回	6/19 ひそかな同居者 ダニ
第12回	6/26 たくみな受粉 アザミの秘密
第13回	7/3 水面をおおう ウキクサの秘密
第14回	7/10 大変身 ウニの秘密
第15回	7/17 不思議な変身 クラゲの一生
2学期	
第16回	8/21 イネの花 実りのしくみ
第17回	8/28 チョウ 美しいはねの秘密
第18回	9/4 アキアカネの一生
第19回	9/11 糸をあやつる クモの秘密
第20回	9/18 イセエビ 奇妙な大変身

第21回	9/25 コオロギ 美しい鳴き声の秘密
第22回	10/2 秋をいろどる 紅葉の秘密
第23回	10/9 草むらのハンター カマキリ
第24回	10/16 毛髪 十万本の秘密
第25回	10/23 雪の結晶 六花の不思議
第26回	10/30 空を舞う スギ花粉の秘密
第27回	11/6 早春に咲く オオイヌノフグリ
第28回	11/13 単細胞で生きる ゾウリムシ
第29回	11/20 鳥の羽 枝分かれの秘密
第30回	11/27 変形自在 アメーバの不思議
第31回	12/4 緑の宝石 ボルボックスの秘密
第32回	12/11 ミジンコ 大発生時の秘密
3学期	
第33回	1/8 水中の小さな生産者 ケイソウ
第34回	1/15 豊作を招く ホウネンエビ
第35回	1/22 水面に生きる アメンボ
第36回	1/29 水辺を浄化する ユスリカ
第37回	2/5 土を作る ダンゴムシ
第38回	2/12 蚊 吸血の秘密
第39回	2/19 ツリガネムシ 不思議な水中生活
第40回	2/26 動くカビ? 粘菌の不思議
第41回	3/5 偽造防止 お札の秘密
第42回	3/12 奇妙な昆虫 カイガラムシ

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

話題沸騰!



香川照之の昆虫すごいぜ!



Eテレ 解説 字幕 不定期

www.nhk.or.jp/school/sugoize

「人間よ！ 昆虫に学べ！」 カマキリ先生の熱い昆虫授業

不定期で放送中の『香川照之の昆虫すごいぜ!』は、昆虫マニアとして知られる俳優の香川照之さんがカマキリ先生となり、子どもたちに昆虫の魅力や昆虫から学ぶべきことについて熱い授業と体当たりの実験をする番組です。番組ウェブサイトでは、「トノサマバッタ」「モンシロチョウ」「タガメ」「オニヤンマ」「マレーシア編」の授業をご覧になれます。新作についても放送後、順次公開していく予定です。

出演 香川照之、寺田心 ほか



即戦力!

ここから始める動画活用型理科授業

動画クリップ セレクション100 ～小学校理科編～

学校向け教育番組で、これまで20年近くにわたって制作し公開してきた理科の動画クリップの数は約3,000本。でも、いざ授業で使うとなると「こんなにたくさんあると、どれを使うか迷っちゃう…」なんてこと、ありますよね。

そんなときに便利なのが、動画クリップ「セレクション100」シリーズです。現在NHK for Schoolで配信中の3,000本の理科動画クリップの中から、現行の学習指導要領に合わせて、単元ごとに10本程度、1学年につき約100本を厳選しました。

これまで「動画クリップを取り入れたいけど、授業に合う映像を探し出すのが大変で…」と、つつい敬遠してきた先生にこそ、ぜひご利用いただきたいコンテンツです。

超便利！授業でのおすすめ利用場面も提示

「セレクション100」では、それぞれの単元の内容に合った動画クリップを提示します。さらに授業の中のどの場面で使うと効果的なのか、おすすめの利用場面も併せて提示します。

例えば、単元の冒頭できっかけとして使う「導入」向け、疑問を投げかけたり予想させたりする「予想」向け、実験や観察の方法を示したり考えたりするための「準備」向け、予想を確かめる実験や観察映像から結論を考えるための「分析」向け、知識定着を目的とした「まとめ」向け、そして生活の中での活用場面や発展的内容を扱う「発展」など、授業の設計に“超便利”なこと請け合いです。

セレクション監修：丸山雄一郎（元 東京都青梅市立東小・中学校）

収録映像例

単元 昆虫の成長と体のつくり
利用場面 導入



「モンシロチョウの赤ちゃん」

単元 昆虫の成長と体のつくり
利用場面 分析



「モンシロチョウのサナギのかたち」

単元 金属、水、空気の体積の変化
利用場面 発問/予想



「電車のレールのすきま」

単元 花のおしべ、めしべ・結実
利用場面 準備



「けんび鏡で見たスイカの花粉」

単元 物が燃えるとき
利用場面 まとめ



「ろうそくの火と空気」

単元 星の並び方と位置
利用場面 発展



「天球と星ざの動き」

教室へのメッセージ

不思議をエンドレスに楽しむ ～番組の活用ポイントはここだ!～

鳴川 哲也

文部科学省
初等中等教育局教育課程課
教科調査官



小学校では、平成32年度から、新学習指導要領が全面実施になります。今回の改訂では、「資質・能力の育成」が重要なキーワード。「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」といった3つの柱で整理された資質・能力の育成を目指すのです。

小学校理科では、「思考力、判断力、表現力等」として、「問題解決の力」の育成を目指します。

さて、この「問題解決の力」ですが、一体どのように育成したらよいのだろうかとお悩む先生方も多いかもしれません。しかし、安心してください。NHK for Schoolの番組には、そのヒントがたくさん詰まっています。

「ワーオ!」「カモカモ」「テミルン」「ヨウダエモン」ってわかりますか? これは、新番組の『ふしぎエンドレス』に出てくる「ふしぎモンスター」です。このふしぎモンスターたちこそが、小学校理科で育成を目指す

「問題解決の力」に、とても関係が深いのです。

「問題解決の力」は具体的には4つ示しているのですが、「差異点や共通点を基に、問題を見いだす力」は「ワーオ!」、「既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力」は「カモカモ」、「予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力」は「テミルン」、「より妥当な考えを作り出す力」は「ヨウダエモン」と、4つの問題解決の力が、それぞれのモンスターと深く関係しているのです。それぞれ個性のあるモンスターたちと実際の子どもの姿で、『ふしぎエンドレス』の番組が作られています。子どもたちと番組を見ることはもちろん、授業作りのヒントとして、活用してほしいですね。

不思議はエンドレスです。一つの不思議を解決しても、また、新しい不思議が生まれるのです。番組を通して、子どもたちも先生方も、不思議を楽しんでください。

社会



小学校 3 年



コノマチ☆リサーチ

コノマチリサーチ

P.46



新番組



小学校 4 年

よろしく! ファンファン

P.48



小学校 3・4 年

知っトク地図帳

知っトク
地図帳



P.50



小学校 3・4 年

見えるぞ! ニッポン

見えるぞ!
ニッポン

P.51



小学校 5 年

未来広告ジャパン!

未来広告
ジャパン!

P.52



小学校 6 年

歴史にドキリ

歴史に
ドキリ

P.55



Eテレ 解説 字幕 通年 水曜 午前9:10 ~ 9:20

www.nhk.or.jp/syakai/konomachi/

コノマチ☆リサーチ



活用のポイント

- 番組** 主人公たちが“マチ”の秘密を調べて回り、分かったことをイラストにまとめます。初めての社会科学習のお手本に!
- 授業** 社会的なものの見方・考え方を養うとともに、地図や表の使い方など、社会科で求められるスキルも育てます。
- WEB** 自分が住んでいる“マチ”のことについて調べたことをまとめた地図やポスターなどを投稿できるコーナーがあります。いただいた作品はホームページでご紹介! 授業で作った「力作」をお送りください!

“マチ”で見たこと、調べたことをイラストにまとめる

架空のまち“民奈野市”を舞台に、漫画家ハジメと宇宙人ズビの2人が、毎回まちを調べに出かけ、地形や地域の特徴、働く人々、その移り変わりなどを調査します。番組の最後には、ハジメがこん身の“ハジメ☆イラスト”を作成。調べ学習の楽しさを伝えます。

社会的な見方・考え方を養う

新しい学習指導要領を意識して、「何をどう学ぶか」といった資質・能力の育成を重視します。学ぶべき知識や情報はもちろん、社会的な見方・考え方を働かせて学習問題に取り組むことができるよう、スキルの育成にも役立つことを意識しています。

動画クリップで“深い学び”をサポート!

10分間の番組に加え、関連する動画クリップが充実。番組内で紹介しきれなかった内容や、地域によって特色がある事例、各地の取り組みなどを押さえます。グループでの調べ学習などに活用頂くことで、子どもたちを“深い学び”へととざないます。



ズビ

声・久野美咲 (声優)

地球から遠く離れた星からやって来た宇宙人。星には“マチ”がないため、仲間たちは不便な生活をしている。そんなとき、地球には便利な暮らしができる“マチ”があると聞いて、その秘密を調べるためにやって来た。気になったことはすぐに調べたい、好奇心旺盛な性格。

ハジメ

岸田メル (イラストレーター)

民奈野市に住む漫画家。残念ながら、彼のマンガはあまり売れていないらしい。宇宙人のズビと出会い、まちの秘密を調べるため、調査を手伝うことに。一人暮らしで、自分の住んでいるまちのことをよく知らなかったが、ズビに付き合い調べていくうち、だんだんと興味を持つように…。



この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- | | |
|-------|-------------------|
| 石田年保 | 愛媛県松山市立椿小学校 教諭 |
| 大西浩明 | 奈良市立飛鳥小学校 教諭 |
| 神野幸隆 | 広島県東広島市立河内西小学校 教諭 |
| 佐藤幸江 | 金沢星稜大学 教授 |
| 澤井陽介 | 文部科学省初等中等教育局 視学官 |
| 清水隆志 | 東京都江東区立東砂小学校 主任教諭 |
| 杉淵 尚 | 東京都中野区立新井小学校 校長 |
| 田中かおり | 東京都新宿区立愛日小学校 主幹教諭 |
| 中川一史 | 放送大学 教授 |
| 福土晶知 | 北海道江別市立東野幌小学校 教諭 |
| 増井泰弘 | 香川県丸亀市立郡家小学校 教諭 |

1 学期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/11・18	オイラはズビ! コノマチを調べに来たぞ!	遠い宇宙から“マチ”のひみつを調べにやってきた宇宙人ズビと、その手伝いを頼まれた漫画家ハジメ。まちの調査を始め、方角(東西南北)の重要さを学ぶ。
第2回 4/25・5/2・9	コノマチの地図をつくれ!	ズビとハジメは、まちの地図を作ることに。ところが、情報を詰め込み過ぎて、分かりづらい地図になってしまった。そんなとき、“地図記号”という便利なものを知る。
第3回 5/16・23	“エキ”のまわりを見たいぞ!	近所の“駅”を調べる。調べてみると、駅はほかのまちへ移動するための交通の要所であり、その周りには便利な施設がたくさんあることに気付く。
第4回 5/30・6/6	“コーキョーシセツ”ってなんだ?	まちの中心部にある公共施設を調べる。地元の人たちの生活を支えたり、人々が交流を深めたり、さまざまな形で、暮らしに役立っていることを学ぶ。
第5回 6/13・20	“カワ”のまわりには何があるんだ?	上流から下流まで川沿いにまちを探検する。高低差による土地の特徴や、川の水を生かした田畑の営みなど、土地利用の分布からまちの地勢をつかむ。
第6回 6/27・7/4	“ミナト”をたんけんしたいぞ!	河口部にある港や工場、コンテナターミナルなど、さまざまな巨大施設に興味を抱いたズビ。海を通じた外の地域との行き来について調べる。
第7回 7/11・18	民奈野市ってどんなマチ?	調べてきたことを振り返り「民奈野市」全体の地図を作る。大作に挑むハジメとズビの姿を通して、情報のまとめ方や、分かりやすく発表するためのコツをつかむ。

2 学期

第8回 8/22・29・9/5	“シゴト”ってなんだ?	民奈野市のまねをしたのに、ズビの星はなぜか便利にならないという。仕事をする人がいないといけなのではないかと気付いたズビは、民奈野市の仕事を調べる。
第9回 9/12・19	“スーパーマーケット”につれていってくれ!	いろんなものを一度に買うことができるスーパーマーケットに興味を持ったズビ。店には、買い物をしやすくするための工夫や努力、他地域とのつながりがあった。
第10回 9/26・10/3	“いろいろな店”を知りたいぞ!	スーパーマーケットだけでなく、地域にはさまざまな個人商店がある。地元密着型の電器屋さんを調べ、地域に深く根ざした店ならではの販売の工夫を探る。
第11回 10/10・17	“おいしいもの”はどうやって作るんだ?	おいしい食べ物はどこから来るのか興味を持ったズビ。今回は、農家の工夫や努力について、ブドウ畑を訪ねて調べる。
第12回 10/24・31	“工場”のひみつをさぐれ!	安全で素早くたくさんものを作る工夫や、より多くの人に喜んでもらうための努力など、工場の生産の仕事について調べる。
第13回 11/7・14	マチの外と“つながる”シゴト	工場の生産の仕事を通して、ほかのまちとの“つながり”に注目。まちの仕事は、同じまちの中だけでなく、他地域とのつながりによって成り立っていることを学ぶ。
第14回 11/21・28	火事がおこった!大変だ!	人々の命や財産を瞬で奪う怖い火災。ズビとハジメは消防署の仕事について調べるとともに、消防団など災害から地域を守るための活動を知り、その大切さを学ぶ。
第15回 12/5・12	たいせつな“安全”を守るぞ!	人々の安全や安心を守る警察署の仕事を調べる。さらに、防犯パトロールなど地域の人々の地道な活動が、事件や事故を防ぐために欠かせないことを知る。

3 学期

第16回 1/9・16	マチの“むかし”を知りたいぞ!	昔の暮らしに興味を持ったズビは、ハジメと共に郷土博物館に行くことに。まちや生活の道具は、昔から今へと少しずつ変わってきたことを学ぶ。
第17回 1/23・30	“オマツリ”ってなんだ?	地域のお祭りに興味を持ったズビ。お祭りはなんのために行われているのか。お祭りに込められた地域の人たちの思いや願い、長く続けていくための努力を調べる。
第18回 2/6・13	どうして“むかしのモノ”が大切にされるんだ?	まちにある古い建物に興味を持ったズビとハジメ。古い建物を残していくために守る活動をしている人たちと出会い、保存し続けていくことの意味を調べる。
第19回 2/20・27	マチはどう変わっていくんだ?	ハジメは民奈野市を調べる中で、まちの未来を考えるようになる。今の地域の課題について知り、これからどう変わっていくのか、未来の都市計画を調べる。
第20回 3/6・13	これがオイラのつくりたい“マチ”だ!	民奈野市について調べてきたズビは、これからどうすれば自分の星のマチがもっと暮らしやすくなっていくのか考える。自らが社会に参画することの大切さを学ぶ。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

活用のポイント

- 番組** 「時間」「空間」「人(もの)」という3つの視点から社会について調べ、社会的なものの見方・考え方を養います。
- 授業** 社会科で求められる資料を読み解くスキルや、図表にまとめるスキルなどが身につきます。
- WEB** 豊富な映像資料やウェブ教材が充実。さまざまな地域、社会の学習のニーズに応えます。

「時間」「空間」「人」から “社会”を調べる！

主人公の3人は、それぞれ得意分野が異なります。過去の経緯や背景から「時間的な広がり」を調べる子、地形や分布など「空間的な広がり」を調べる子、人々の努力や思いなど「人のつながり」を調べる子…。3つの視点から見ることで、子どもたちの社会的な見方・考え方を養います。

社会科に必要な スキルが身につく！

資料のグラフからデータを読み取ったり、それらを比較したり、調べて分かったことを年表にまとめたり…。主人公らが試行錯誤する姿から、社会科に必要な“調べる”“まとめる”“伝える”ためのスキルを学ぶことができます。

番組&ウェブサイト 充実の映像資料！

高性能ロボットのファンファンが、ふだんなかなか見ることができない工場内部や防災の現場などを映像で紹介！番組ホームページでは、関連する動画クリップを見ることができ、日本各地の取り組みなど地域性のある内容も補います。

ギャラクシー小学校に通う子どもの宇宙人3人組。
社会科の宿題で地球の日本のことを調べにきた。

トッキー



レイラニ

しっかり者の女の子。やや細かい性格で、特に時間には厳しい。「時間」から物事を調べるのが好き。時間の流れ、その時代のことや歴史が気になる。

チズル

藤沢 元

地図を見るのが大好きでマイペースな男の子。気になることがあると、とことん調べたくなる。「地形」から物事を調べるのが好き。地形の特徴や、それを生かした暮らしが気になる。



ココロ

野添美羽



少しおっちょこちょいだけど、表情豊かで明るい女の子。失敗してもなぜか憎めないムードメーカー。「人」から物事を調べるのが好き。人の努力や工夫、気持ちが気になる。

ファンファン 声：福圓美里

3人の調査を助ける高性能ロボット。資料の検索や、さまざまな場所での撮影機能、そして現地の小学生に変身させてくれる機能など、声をかけると応えてくれる。合言葉は「よろしく！ファンファン」。

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

石田年保	愛媛県松山市立椿小学校 教諭	田中かおり	東京都新宿区立愛日小学校 主幹教諭
大西浩明	奈良市立飛鳥小学校 教諭	中川一史	放送大学 教授
神野幸隆	広島県東広島市立河内西小学校 教諭	福土晶知	北海道江別市立東野幌小学校 教諭
佐藤幸江	金沢星稜大学 教授	増井泰弘	香川県丸亀市立郡家小学校 教諭
澤井陽介	文部科学省 初等中等教育局 視学官	増田義久	東京都新宿区立市谷小学校 副校長
清水隆志	東京都江東区立東砂小学校 主任教諭	柳沼麻美	東京都江東区立明治小学校 主任教諭
杉淵 尚	東京都中野区立新井小学校 校長		

前期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/11・18 (10/9)	水はどこから？ 飲料水のしくみ	生活に必要な水はどこから来て、どのように私たちの所へ届けられるのか。水の循環や、浄水場の働きを調べ、きれいな水にするための工夫や努力について考える。
第2回 4/25 5/2・9 (10/16)	くらしを支える 電気・ガスのしくみ	生活に必要な電気やガスはどこから来て、どのような所で使われているのかをつかみ、さまざまな電気の作り方やエネルギーを上手に利用する努力を調べる。
第3回 5/16・23 (10/23)	ごみのゆくえ	収集されたごみは、どこに運ばれ、どのように処理されるのか。ごみ処理施設とそこで働く人たちの工夫や努力を学び、ごみ問題に対して自分たちにできることを考える。
第4回 5/30・6/6 (10/30)	先人の努力 ～用水路をつくる～	地域の産業や生活を支える用水路や、農業を支える農地などは、いつ、誰の手でどのように開発され、今に至っているのかについて調べ、年表にまとめる。
第5回 6/13・20 (11/6)	先人の努力 ～地域の困難に立ち向かう～	かつて地域にあった課題について、いつからあったのか、その解決のために誰がどのように努力し、今の地域に至ったのかについて調べ、年表にまとめる。
第6回 6/27・7/4 (11/13)	自然災害とともに生きる ～水害～	水害や土砂災害が起こった地域について、なぜその場所で、そのような災害が起こるのか、災害から地域を守るために、人々はどのような工夫や取り組みをしているのか調べる。
第7回 7/11・18 (11/20)	自然災害とともに生きる ～地震・噴火～	噴火や地震が起こった地域について、なぜその地域でそのような災害が起こるのか、災害が起こったときに被害を最小限にするための努力や工夫について調べる。
第8回 8/22・29 9/5 (11/27)	特色ある地域 ～地域の特徴を いかしたものづくり～	地場産業を生かした地域づくりについて調べる。地域の特徴を生かし、どんな産業が発展してきたのか、また、そこにはどんな人たちの努力があるのか調べていく。
第9回 9/12・19 (12/4)	特色ある地域 ～伝統文化を いかしたまちづくり～	伝統文化を生かした地域づくりについて調べる。伝統文化がいつ、どのような形で生まれ、今に受け継がれているのか、どのようにまちづくりに生かされているのかを調べる。
第10回 9/26・10/3 (12/11)	特色ある地域 ～自然をいかした地域づくり～	自然環境を生かした地域作りについて調べる。どのような自然環境がどのように分布し、どんな人たちがその保護や、それを生かした地域づくりに努めているのかを調べる。

※後期1火曜 午後の放送日を（ ）内に表示しています。 ※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保



地図の向こうに社会が見える!

番組ナビゲーターの水道橋博士が、地図記号の意味や由来はもちろん、身近な暮らしを支える地域の人々を密着取材! 教科書ではなかなか知ることができない、社会で働く人たちの裏話や苦労をドキュメントします。さらに、働いている人たちが地図や図表を使いこなす現場も紹介。記号やグラフ、さまざまな情報をどう読み解き、生かすのか。プロの技を通して、「資料活用能力」の習得を支援します!

番組ナビゲーター：水道橋博士 ナレーション：TARAKO
写真撮影：サト・ノリユキ

タイトル	内容
第1回 消防署	火災現場に一刻も早く到着し、消火活動をするために作られた手作りの地図。この地図の秘密を紹介しながら、消防士たちの知られざる努力や工夫を伝える。
第2回 警察署	みんなが安心して暮らせるように、町を支える警察の仕事。交通事故や事件を減らすために、地域の人々と協力しながら活動する様子を取材する。
第3回 公園	身近にある公園。街づくりの中で、公園にはどんな役割が託され、配置されているのか? また、公園に置かれる遊具はどのようにして決められるのかを取材する。
第4回 清掃工場	家庭や学校から出るごみはどのように効率よく回収され、リサイクルされているのか? ごみの収集・処分の仕組みなどを紹介する。
第5回 鉄道	世界一と称されるダイヤの正確さ。それを支える運行状況を瞬時に把握する「運転指令所」や、指令を受けて動く運転士、線路の保守点検など、安全運行を支える鉄道マンの仕事を紹介する。
第6回 水道局	水が水源地から浄水場を経て蛇口まで送られる仕組みを知り、私たちの飲み水が浄水場で作られる過程を伝える。また、各家庭に安全な水が届くまでに関わる人々の仕事を紹介する。
第7回 福祉施設	デイケアの送迎に使われる3枚の地図を紹介。一人一人のニーズに合わせて地図を作り替える作業から、個を大切に介護の極意に迫る。また、介護する人々の苦労や、仕事のやりがいなどを伝える。
第8回 商店街	地域に根ざしたお店の在り方や、お客さんに満足してもらおう工夫など、地元商店街ならではの工夫を伝える。
第9回 スーパーマーケット	消費者が「欲しいときに欲しい商品」を的確にそろえるスーパーマーケット。的確に消費者ニーズを読む裏には、綿密な現場リサーチや蓄積されたデータに基づく分析があった! 効率化と便利さの秘密を探る。
第10回 田んぼ	福岡県柳川市は、海沿いの低地というハンディを乗り越え、九州の米どころとなった。台風の被害をクリーク(用水路)の水で最小限にしたり、米の食感をよくするために、独自の地図を作り、分析したり。土地の特徴を生かした米作りを紹介する。
第11回 畑・果樹園	全国有数の、ミカンの産地・静岡県三ヶ日町。安定して甘いミカンを取植するため、ここでは糖度、樹齡、虫の害などに応じた独自の地図を作成している。ブランドミカンを守るための果樹園農家の工夫に迫る。
第12回 市役所	地域行政の要・市役所。転入時に配られる地図には住民の声が生かされた情報が詰まっている。また、災害時の備蓄品も地域の実情に合わせて見直している。住民の声を生かす市役所の仕事を分かりやすく伝える。
第13回 図書館	見つけたい本を見つけやすくするために考え出された配置図とその表記の方法を紹介しつつ、図書館の活用方法や本の扱い方を伝える。
第14回 博物館	展示内容を説明したパンフレットや年表作りのコツを紹介。また、かつて使っていた道具を通して、当時の暮らしを知る手がかりのつかみ方を紹介する。
第15回 発電所	私たちの生活に必要な電気が、発電所で作られ、送電線を経て、家庭のコンセントまで送られる仕組みを知る。また、電気が滞りなく学校や家庭に届くまでに関わる人々の仕事を伝える。
第16回 町工場	小・中学校などの制服を作る町工場。生地や糸が縫製され制服になる工程を理解し、身近な地域の人々が自分たちの生活に関係の深いものを生産していることを知る。
第17回 神社・寺院	地域に根ざした神社や寺院は、人々をつなぐ役割を担っている。「祭り」をきっかけに地域のまとまりが強くなることも。東京・王子で年末・年始に行われる祭り「狐の行列」の現場を取材。地域の結束が強まる様子を描く。
第18回 観光地	年間2,000万人が訪れる観光地、神奈川県・箱根。観光マップは15種類、観光の目的に応じて作り替えている。また、江戸時代から続く「箱根寄木細工」は、箱根の森林資源を生かした伝統工芸。地域の資源を生かし、伝統を伝える労苦を描く。
第19回 キャンプ場	山地の自然を生かして造られたキャンプ場。冬でも営業する「スノーキャンプ場」の管理人の仕事は、冬の自然とともに過ごす工夫に満ちている。自然を生かす営みを取材。また、等高線の仕組みも分かりやすく説明する。
第20回 港	日本で最初に開かれた港・横浜。港には外国から運ばれるもの、日本から送り出されるものがあることを知る。港の働きを知るとともに、そこで働く人々の思いを知る。



活用のポイント

- 番組** 都道府県のさまざまな日本一や、その特色を表すキーワードをきっかけに、地域の産業・人・暮らし・伝統や文化などを分かりやすく学べます！
- 授業** 「勉強どうぐばこ」には、白地図ワークシートや番組で使用した画像データ、番組内容まとめページなどの教材が盛りだくさん！
- WEB** 都道府県クイズに挑戦すると、その地域ならではの豆知識「ご当地トリビア」を知ることができ、教室での学びの幅が広がります！

47各都道府県の全体像を視覚的に理解できる！

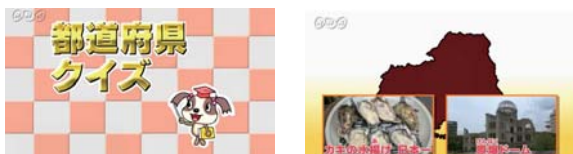
『見えるぞ！ニッポン』は、都道府県の全体像を分かりやすく紹介する番組です。NHKの豊富な映像ライブラリーと取材網をフル活用して、「動く教科書」的な役割を果たすことを目指しています。

キーワードと代表的なトピックで、イメージを立体化！

オープニングでは、各回で取り上げる都道府県名から連想される3つのキーワードを映像で見えます。各都道府県のイメージを3分間で理解できます。番組のメインコーナーは10分弱。「自然環境」「伝統・文化」「地場産業」のいずれかに対応した、その都道府県を代表するトピックを紹介します。

「都道府県クイズ」で、白地図学習も楽しく！

番組の最後は「都道府県クイズ」のコーナー。暗記に陥りがちな都道府県の白地図学習を、ゲーム性と想像性のあるユニークな教材に仕立てました。楽しく、無理なく都道府県の形が覚えられます。クラスみんなで挑戦してみませんか？



《キャラクター紹介》



みえるくん

声・代永翼

小学4年生の男の子。スポーツが得意で、国語や算数もそこそこできる。でも、社会科は“暗記だけ”だと思い込み、苦手意識がある。何にでも興味を持つ冒険心と、おもしろいと思えばどんな調べに出かける行動力がある。

チーズちゃん

声・釘宮理恵

ニッポンのことなら何でも知っている犬の女の子。片手に都道府県のデータが詰まった「すごい地図帳」を持っている。みえるくんにも全国47都道府県のことを勉強させるために、“謎のデータ”を提示する。

キャラクターデザイン：友永たろ





Eテレ 解説 字幕

www.nhk.or.jp/syakai/mirai/

通年 水曜 午前9:30 ~ 9:40

活用のポイント

番組 日本の“今”を10分のストーリーで深く取材! ポイントをまとめたCMで分かりやすく学べます!

授業 “超充実”の動画クリップが、調べ学習をがっちりサポート!

WEB 自分で作ったCM作品を大募集! 番組の画像を並べてCMが作れる「超かんたん!投稿システム」もあります。「これぞ!」というCMができあがったら、ぜひお送りください!

日本の国土、自然、産業、環境を全部見せます!

社会科の学習に欠かせない映像が10分の中に凝縮! 日本の国土、地形や気候の特徴、人々の暮らしや産業などについて、空撮映像やCG、現場で働く人々へのインタビュー、さらに番組に登場するCMディレクターの現場レポートも交えて、分かりやすくコンパクトにまとめてあります。

200超の関連動画クリップがアクティブ・ラーニングをサポート!

番組ホームページには各回のテーマに関連した動画クリップが多数用意され、番組で紹介しきれなかった情報のほか、視点や立場を変えた情報を提供しています。これらを活用して調べ学習などを行うことで、アクティブ・ラーニングをサポート! 学びを広げたり、深めたりすることができます。

調べた成果をCMにまとめてみよう!

番組では、みなさんが作ったCMを大募集! 学習成果を動画や、新聞・チラシ風の広告などにまとめて投稿してください。作品は、番組ホームページで紹介します。ホームページには、静止画を並べてCMが作れる「超かんたん!投稿システム」もあります。ぜひ気軽にチャレンジしてみてください!



日本を深く取材し、CMにまとめる「ジャパン広告社」とは…

日本を代表する巨大CM制作会社“ジャパン広告社”は、このほど、「未来広告ジャパン!」プロジェクトを立ち上げた。その内容は、「日本の“今”を20のテーマで深く取材して、CMの形にまとめて発信する」というもの。そのCMをきっかけに、日本の未来をともに考えていこうと人々に呼びかけるのがねらいだ。新プロジェクトを立ち上げたのは、大型プロジェクト局長の芋洗坂(芋洗坂係長)。CM制作担当に抜擢されたのは、期待の若手ディレクターのキラト(若山耀人)と、CM制作ロボットのTan-Q(タンキュー)。局長秘書のミツキ(遠藤三貴)がサポートしながら、キラトとTan-Qは日本の現場を訪ね、西へ東へ…。チームは1年かけて、日本の“今”を20本のCMに写し取っていく。



キラト
若山耀人



Tan-Q
声:真殿光昭



ミツキ
遠藤三貴



芋洗坂局長
芋洗坂係長

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- 石井芳生 関西大学初等部 教諭
- 石井里枝 宮城県仙台市立錦ヶ丘小学校 教諭
- 神野幸隆 広島県東広島市立河内西小学校 教諭
- 黒上晴夫 関西大学総合情報学部 教授
- 今野貴之 明星大学教育学部 准教授
- 澤井陽介 文部科学省初等中等教育局 視学官
- 菅原弘一 宮城県仙台市立六郷小学校 校長
- 森 進一 東京都文京区教育委員会 統括指導主事

1 学期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/11・18	日本の国土を調べよう	世界における日本の地理的位置をつかむとともに、領土や領海についてその特徴を調べ、日本の国土全体の様子をふかかする。
第2回 4/25・5/2・9	低い土地の特ちょうとくらし	低い土地では、自然環境をどのように生かしているのか? 「輪中」を中心に、人々の工夫について調べる。
第3回 5/16・23	あたたかい土地と寒い土地	暖かい南の沖縄県と、寒くて雪が多い北の北海道。それぞれ、そこに暮らす人々が家の造りや農業など、どのように工夫しているかを知る。
第4回 5/30・6/6	米づくりのさかんな地域	私たちがふだん食べているお米。米作りが盛んな地域には、どのような気候や地形の特徴があるのか、また農家はどのようにして米を作っているのか、調べる。
第5回 6/13・20	これからの米づくり	「働き手の高齢化」「進む米離れ」など、米農家が抱える問題点を知り、それらを解決しようとする取り組みを調べて、米作りの将来について考える。
第6回 6/27・7/4	水産業がさかんな地域	世界的に恵まれた漁場である日本の海。漁師や市場の競り人、加工工場の人々など、漁港の周りで働くさまざまな人々の仕事に目を向ける。
第7回 7/11・18	守り育てる漁業	一時の乱獲によって減ってしまった漁獲量。魚が、大切な“海の資源”であるという視点に立ち、漁業を持続していくためにはどうすればいいのか、考える。

2 学期

第8回 8/22・29・9/5	トマトが一年中食べられるわけ	一昔前、冬にトマトを食べることは難しかったが、今では一年中、店に並んでいる。どういう工夫があるのか、日本を代表する産地を訪ね、その舞台裏を探る。
第9回 9/12・19	どうする? これからの食料生産	海外から安い食料が輸入され、食卓が豊かになった一方、日本の食料自給率は低下している。質の高い国産品の生産など、解決に向けて取り組む現場を訪ねる。
第10回 9/26・10/3	くらしをささえる工業製品	私たちの身の回りで便利な暮らしを支えてくれる工業製品。どのように作られ、どんな工夫や苦勞があるのか。トイレの工場を訪ね、その秘密を探る。
第11回 10/10・17	自動車はどうつくられる?	色や内装など、客の注文に合わせて一台一台作られる自動車。早く、正確に、かつ大量に作るための工夫の数々を、自動車工場を訪ねて発見していく。
第12回 10/24・31	これからの自動車	安全対策で事故を減らす自動車や、人や環境に優しい自動車など、新しい時代に向けた車が登場し始めている。開発者の声を聞き、未来の自動車について考える。
第13回 11/7・14	日本の工業と技術	日本のものづくりの多くは、中小工場によって支えられている。そこで働く熟練者の優れた技術を、若い後継者が受け継いでいる姿を求め、新幹線の工場を訪ねる。
第14回 11/21・28	日本の貿易とこれからの工業生産	原材料を輸入し、工業製品を輸出することで栄えてきた日本。一方、周辺の国々も工業化し、競争が激しくなった。国際競争に勝つための、企業の取り組みを見る。
第15回 12/5・12	ニュース番組はどう作られるか	テレビのニュースは、どのように作られているのか。“防災・減災報道”は、どう行われているのか、ニュースの現場を訪ねる。

3 学期

第16回 1/9・16	くらしを変える情報ネットワーク	遠く離れた場所とも瞬時に情報をやり取りできる情報ネットワークが、社会に大きな変化をもたらしている。その一例として、医療現場での取り組みについて調べる。
第17回 1/23・30	情報化社会とどうつきあうか	情報ネットワークの発達で、便利なサービスが増えた一方で、架空請求や個人情報のトラブルなども発生している。コンビニを例に情報化社会の光と影を見る。
第18回 2/6・13	森林とわたしたちのくらし	日本各地で頻発する土砂災害。実はその陰では、森林の荒廃が関係しているという。なぜ森は荒れてしまったのか、なぜ森を守ることが大切なのか、その意義を知る。
第19回 2/20・27	自然環境を守る	暮らしに欠かせない水。高度経済成長の時代、日本各地で海や川の水質汚濁が問題となった。現在にまで続く、水質を改善するための取り組みについて調べる。
第20回 3/6・13	自然災害から命とくらしを守る	地震や噴火、台風など自然災害が多い日本。国や自治体の防災対策や、住民自らが立ち上がった事例を見て、身の安全を守るために何が欠かせないのかを考える。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。



『未来広告ジャパン!』×ジグソー法で授業改善!

宮城県仙台市立六郷小学校 校長 菅原弘一



調べ学習をしている子どもたちの姿を見ていると、一見主体的に調べているように見えて、実は資料を写しているだけで考えが深まっていないことがあります。そんな悩ましい状況を改善したいと思い、一人一人がタブレット端末を手にすることができる環境を生かして、ジグソー法に挑戦しました。

紹介するのは、食料生産が国民生活に果たす役割について考える授業です。まずは、番組『未来広告ジャパン!』の「どうする?これからの食料生産」をクラス全体で視聴しました。番組の内容から、輸入に頼っている現状を捉えさせ、「日本の食料自給率は低いままでよいのか?」と問題を投げかけます。その後、問題解決のために、エキスパートグループに別れ、A「生産者」、B「消費者」、C「環境問題」、D「外国との関係」という異なる視点でまとめられた4種の動画クリップのいずれかを、タブレット端末で分担視聴し

ます。クリップが伝えている大事な情報をグループ内で確認したら、クリップから静止画を切り取ったタブレット端末を持って、異なるクリップを担当した人同士からなるジグソーグループに移動します。そのクリップを見ているのは自分しかいないという責任感からか、静止画を示しながら、自分で考えた言葉でクリップの内容を懸命に説明する姿が、どのグループでも見られました。一とおり説明を聞き合った後は、グループとしての考えを一つにまとめます。しかし、4種のクリップには対立する内容が含まれているため、簡単には意志決定ができません。「食料自給率はアップさせたいけど輸入もやめられない」「生産者のことや環境への影響も考えなければならない」など、考えは揺れながら、合意できる点を探っていくことになります。こうした合意形成の過程をへて、一人一人が食料自給率に関わる問題を捉え、自分なりの考えを持つことができるようになってきました。

あえて、異なる資料を分担して調べて話し合うジグソー法に番組や動画クリップを位置づけたことで、複数の立場や意見を踏まえて、社会的事象の意味を多角的に考える授業を実現することができました。5年生の社会科では、答えが一つに決まらない「日本のこれから」を考えることが大切です。そんなとき、『未来広告ジャパン!』のコンテンツをジグソー法で活用してみてもはどうでしょう。

「ジグソー法」とは、深い学びを引き出すグループ学習法の一つ。課題解決に必要な情報を、「エキスパートグループ」内で調べた後、担当する情報を、一人一人が責任をもってまとめる。そして、元のグループに戻り、それぞれの情報を持ち寄り組み合わせることで、各グループなりの課題解決の答えが対話的に作り出されることが期待される。

動画クリップ×ジグソー法の流れ

1 エキスパートグループで担当クリップを視聴し確認する



2 ジグソーグループで担当クリップを紹介し問題解決を行う



深い学びにつながる “対話活動を引き出す” 動画クリップの活用

聖心女子大学文学部教育学科 教授 益川弘如

ICT学習環境の充実に伴い、子どもたちが主体的に個人やグループ単位で動画クリップを参照できるようになってきました。しかし「関連する動画クリップを見て学ぼう!」と発問し、自由にクリップを参照させるだけでは、単に見て知るだけで終わり、内容を比較し考え深める対話活動にまでつながりません。今回の実践は、東京大学CoREF(コレフ)の推進する知識構成型ジグソー法の枠組みでの活用です。先生は授業前に、対話の中心となる本時の問いと、

その答えを作り出すために必要な複数の動画クリップを検討する必要があります。この準備によって、子どもたちは授業中、問いの答えを作り出すために、主体的に動画クリップを参照し、対話を通して動画クリップ同士の関連などを探り、一人一人それぞれの答えを作り出す、主体的・対話的で深い学びを実現しました。深い学びによって次に知りたいことが生まれることは、調べ学習や発展学習にもつながり、動画クリップの活用がさらに広がることでしょう。



Eテレ 解説 字幕 www.nhk.or.jp/syakai/dokiri/

通年 水曜 午前9:40 ~ 9:50



活用のポイント

番組 小学6年の社会の教科書で学ぶ歴史上の偉人たちが、現代によみがえる!

授業 歴史上の人物が生きた時代の背景や出来事を追体験しながら学べます。

WEB 「ドキリ★ソングムービー」や、「ドキリ★年号覚え方」など、“楽しく”“アクティブ”に学べるコンテンツが充実! みずから学ぶ主体性を育てます。

中村獅童が歴史上の偉人に変身!

歌って踊ってドキリ!

「ここは“中村獅童歴史研究所”。胸がドキリとするような歴史を研究するため、彼は歴史上の偉人に変身している!」すっかりおなじみになったセリフで始まる『歴史にドキリ』。歌舞伎俳優の中村獅童さんが、歴史上の人物にふんし、歌って! 踊って! ドキリとする歴史学習へいざないます。

人物の目線を通して時代を知る

学習指導要領に掲載されている歴史上の人物たちを中心に紹介。彼らは、どんな時代を生き、またどんな働きをしてきたのか。その人物の目線に立って追体験します。そして、現代にどんな影響を及ぼしているのかなど、授業での学習ポイントを押さえながら人物を深く掘り下げていきます!

日本の歩みを映像で分かりやすく!

人物と時代背景、そして歴史的な出来事が、どのように影響し合ってきたのか。“日本のかたち”をつくってきた歩みをNHKの豊富なアーカイブ映像を駆使し、視覚的に分かりやすくひもときます。

ドキリ★ソングで“楽しく”&“アクティブ”に学ぶ!

番組のいちばんの魅力は「ドキリ★ソング」。歴史上の出来事を歌と踊りに合わせて、楽しく学べます! 教室でも一緒に歌って、踊って、“アクティブ”に学んでみてください! 学ぶ楽しさを味わいながら、子どもたちの主体性を育てます。



中村獅童

8歳で歌舞伎座にて初舞台を踏み、二代目中村獅童を襲名。2002年出演の映画『ピンポン』で一躍注目を集める。以降、歌舞伎のみならず、ドラマや映画、舞台などさまざまなジャンルで多彩な才能を発揮している。近年では、絵本を歌舞伎舞台化した『あらしのよるに』や、歌舞伎と最新の技術を融合させた『超歌舞伎』など、歌舞伎のさらなる可能性にも挑戦し続けている。



作曲

前山田健一(ヒャダイン)

3歳でピアノを始め、作詞・作曲・編曲を独学。独特の感性で多様なジャンルの音楽を手がける。これまで、ももいろクローバーZ、AKB48、SMAP、ゆずなど、多数のアーティストに楽曲を提供。「ヒャダイン」名義でも活動し、国内・海外で支持を集める今大注目のクリエイター。



振付・出演

振付稼業air:man

1996年に旗揚げされた演劇集団air:manの主催・杉谷一隆が菊口真由美らに呼びかけ、新たに立ち上げた振付ユニット。「動くものなら何でも振り付けます!」をモットーに、CM・PV・映画・舞台などで、独創的で多彩な振付を展開中。子どもたちへのダンスの普及にも力を入れている。

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- | | | | |
|------|-----------------|------|----------------------|
| 赤木雅美 | 岡山県津山市立向陽小学校 教諭 | 酒寄雅志 | 國學院大學栃木短期大学日本文化学科 教授 |
| 石井正広 | 東京都町田市立大蔵小学校 校長 | 澤井陽介 | 文部科学省初等中等教育局 視学官 |
| 稲垣忠 | 東北学院大学教養学部 教授 | 島田学 | 東京都八王子市立陶銘小学校 副校長 |
| 大嶋和彦 | 香川県高松市立十河小学校 教頭 | 杉淵尚 | 東京都中野区立新井小学校 校長 |



1 学期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/11	縄文時代と弥生時代	縄文時代の遺跡とされる三内丸山遺跡(青森市)や、弥生時代の板付遺跡(福岡市)を紹介。それぞれの時代の特徴や、発掘・復元物を通して、狩猟採集中心の生活から、稲作が始まり農耕中心の生活に変わっていったことを見ていく。
第2回 4/18	卑弥呼 ～むらからくにへ～	邪馬台国の女王・卑弥呼が生きたとされる時代を見つめ、稲作をきっかけに争いが起こり、“むら”が“くに”へと発展していく様子や、豪族と王の起こりを見る。
第3回 4/25	聖徳太子 ～新しい国づくり～	各地で豪族が力をもっていた6世紀末の日本。大和朝廷で摂政の役職にあった聖徳太子は、豪族・蘇我馬子とともに、天皇中心の新しい国造りに取り組んだ。さまざまな政治の改革を進めた功績を知る。
第4回 5/2	中大兄皇子・中臣鎌足 ～大化の改新・ 天皇中心の国づくり～	聖徳太子亡きあと、天皇をしのぐほど勢力を強めた豪族・蘇我氏に危機感をもった中大兄皇子は、中臣鎌足とともに蘇我氏を倒す。天皇中心の政治を目指し、大化の改新を行った皇子たちの業績を見る。
第5回 5/9	聖武天皇・行基 ～大仏はなぜ造られたか～	奈良にある巨大な大仏が、聖武天皇の時代になぜ造られたのかを、仏教が全国に広まっていった背景と絡めて考えると同時に、「大仏を造る詔(みことり)」に表れた聖武天皇の思いを見つめる。
第6回 5/16	鑑真 ～仏教の発展～	奈良時代、日本に仏教の教えを正しく広めるため、海を渡ることを決意した唐の僧・鑑真。何度も航海に失敗し、たび重なる苦勞により失明してしまう。6度目にやっと日本にたどり着き、仏教の発展に尽くした鑑真の足跡をたどる。
第7回 5/23	桓武天皇 ～平安京の誕生と 人々の暮らし～	桓武天皇が即位したころ、平城京には仏教勢力が台頭していた。平安京に遷都し、新しい都を築いた桓武天皇の働きを通して、当時の都(平城京と平安京)の様子や人々の暮らしを学ぶ。
第8回 5/30	藤原道長 ～貴族の政治と暮らし～	平安時代、国の政治は藤原氏のような貴族が担った。また、貴族たちの生活からは現代にまで受け継がれる文化も生まれた。貴族が果たした役割を政治、文化の両面から見る。
第9回 6/6	紫式部・清少納言 ～国風文化の誕生～	遣唐使廃止以来、徐々に育まれていった「国風文化」。紫式部の『源氏物語』や清少納言の『枕草子』などの仮名文字による文学を例に、その特徴や影響を見る。
第10回 6/13	平清盛 ～武士の世の中へ～	平氏の歩みを通して、武士の起こりと、武士が朝廷や貴族に重用されて勢力を伸ばしていく様子を知ると同時に、源氏と平氏の勢力の移り変わりを見る。
第11回 6/20	源義経 ～源平の戦い～	牛若丸で知られる源義経は、兄・頼朝が平家打倒の兵を挙げると、その軍に加わり、数々の戦いで功績を挙げた。しかし、無断で天皇から官位を受けるなどして頼朝と対立。最後は自害に追い込まれた悲劇の人・義経の足跡をたどる。
第12回 6/27	源頼朝 ～ご恩と奉公～	鎌倉幕府を支えた「ご恩と奉公」の関係に注目し、領地を中心に幕府と武士の関係が成り立っていたことを学ぶとともに、約700年続く武士による政治の始まりを見る。
第13回 7/4	北条政子 ～ご恩と奉公を受け継ぐ～	源頼朝亡き後、朝廷が復権をねらって幕府を倒そうと動き始めた。頼朝の妻・北条政子は、頼朝が築いた「ご恩と奉公」の絆で御家人たちを団結させ、朝廷に打ち勝った。鎌倉幕府の力をさらに強固なものにした政子の功績を知る。
第14回 7/11	北条時宗 ～元との戦い～	鎌倉時代、2度にわたって日本に侵攻した元軍。幕府は執権の北条時宗を中心に、その危機を乗り越えた。未曾有の国難である「モンゴルの襲来(元寇)」の様子と、その影響を知る。
第15回 7/18	足利義満・義政 ～室町文化の発展～	室町時代の三代将軍・足利義満は、中国との貿易で大きな富を得るとともに、貴族と武士の文化を合わせた華やかな文化を生み出した。一方、八代将軍・義政の時代には、洗練された深みのある文化が栄えた。現代に伝わる文化様式が生まれた背景を探る。

2 学期

第16回 8/22	雪舟・世阿弥 ～日本独自の文化の誕生～	室町時代、禅宗の僧・雪舟は、墨の濃淡で自然を描く水墨画を大成させ、仏の道に通ずる心の風景を追い求めた。世阿弥は、民衆の芸能を「能楽」として芸術の域に高めた。2人の活躍を通じて、室町文化の特徴を見る。
第17回 8/29	武田信玄・上杉謙信 ～戦国の争乱～	16世紀、幕府の力は衰え、地方では戦国大名が台頭。戦って領地を拡大し、治水や鉱山開発に取り組み領国を強くしていった。中でも強力なライバルが、武田信玄と上杉謙信。2人の活躍を通して戦国の動乱を学ぶ。
第18回 9/5	フランシスコ・ザビエル ～キリスト教の伝来・ ヨーロッパとの交流～	戦国時代、日本にキリスト教を伝えたのが、スペイン人宣教師のフランシスコ・ザビエル。のちに多くの宣教師が来日するとともに、南蛮貿易も始まった。この時代に、ヨーロッパの品物や文化が日本に入ってきたことを学習する。
第19回 9/12	織田信長 ～天下統一を目指した武将～	武士たちが勢力争いを繰り上げた戦国時代、先見性や行動力にたけた織田信長は、新しい戦術や政策で勢力を伸ばしていった。天下統一を目指した信長の、波乱の生涯をたどる。
第20回 9/19	豊臣秀吉 ～武士が支配する世へ～	織田信長に重用されていた豊臣秀吉は、信長亡き後、その敵を討って勢いを得ると、検地や刀狩を推し進め、武士が支配する社会の仕組みを整えていった。天下統一への道のりを見つめる。
第21回 9/26	徳川家康 ～戦国から江戸へ～	争いの絶えない戦国時代、小大名の家に生まれた家康は、人質として有力大名の家を転々とした。天下分け目の関ヶ原の戦いで勝利を収めると、200年続く安定した江戸時代の基礎を作った。待つ男・家康の戦略を見る。
第22回 10/3	徳川家光 ～江戸幕府と大名～	江戸幕府の三代将軍・徳川家光は、祖父・家康が作った幕府の力を強化し安定させることに努めた。大名を統制するためのさまざまな制度作りを通して、幕府の支配力が安定していく様子を知る。

第23回 10/10	近松門左衛門 ～江戸時代の文化～	近松門左衛門が書いた人形浄瑠璃や歌舞伎の作品には、町人の悲哀や生き生きとした姿が描かれ、人々の心を捉えた。現在も演じ継がれる近松の作品を通し、町人を中心に江戸時代の文化が花開いていく様子を知る。
第24回 10/17	歌川広重 ～江戸時代のアート・浮世絵～	江戸時代、印刷技術の発達により、手ごろな価格で広まった浮世絵。歌川広重は、「東海道五十三次」で東海道の名所風景を描き、旅に憧れる人々の心を捉えた。広重の浮世絵を通して江戸時代の文化を見る。
第25回 10/24	杉田玄白・本居宣長 ～江戸時代の学問～	江戸時代中期、蘭学や国学などの学問が盛んになった。『解体新書』を記した杉田玄白、『古事記伝』を記した本居宣長は、新しい学問を手探りで研究し、学問の発展に大きく寄与した。2人の志の高さと努力の歩みを見つめる。
第26回 10/31	伊能忠敬 ～蘭学の発展～	江戸時代の中頃、蘭学の医学をはじめ地理学や天文学の技術を役立てようとする動きが現れ、50歳で一急奮起して測量術を学んだ伊能忠敬は、全国を実際に歩いて測量し、正確な日本地図の完成を目指した。その苦勞と功績を知る。
第27回 11/7	大塩平八郎 ～庶民の反乱～	天保の大飢饉が起きると、役人だった大塩平八郎は幕府の政治に憤り、庶民とともに反乱を起こした。共鳴した人々が各地で一揆を起こすなど社会に影響を与えた。平和な江戸時代に動揺が生じ、幕府の支配が弱まっていく背景を学ぶ。
第28回 11/14	マシュー・ペリー ～揺れる江戸幕府～	幕末、アメリカの使節・ペリーが開国を求めて黒船で押し寄せた。日本はやむなく不利な条約を結んで開国。この不平等条約が長く日本を苦しめ、倒幕運動へとつながっていく。ペリーの来航から幕末の動乱を学ぶ。
第29回 11/21	坂本龍馬 ～幕末の動乱(倒幕側)～	幕末、力を弱めた幕府に代わる新しい政治の仕組みを作ろうとする動きが高まった。坂本龍馬は、薩摩藩と長州藩に同盟を呼びかけ、協力して幕府を倒し、天皇中心の政府を作ることを目指した。維新へのエネルギーに満ちた幕末の様子を学ぶ。
第30回 11/28	勝海舟 ～幕末の動乱(幕府側)～	咸臨丸でアメリカに行った勝海舟は、幕府の海軍で坂本龍馬らを育て、その広い視野で尊敬を集めた。戊辰戦争では幕府側として、倒幕を目指す西郷隆盛と話し合い、戦わずに江戸城を明け渡す「無血開城」にこぎ着けた。勝の活躍を通し、幕末期の動乱を見る。
第31回 12/5	西郷隆盛・木戸孝允 ～明治の国づくり(倒幕運動)～	幕末、西郷隆盛と木戸孝允は、薩長同盟を結び、倒幕運動に携わった。共に明治政府の参謀となり、廃藩置県などの改革で新しい国造りを目指した。時代をリードした2人の活躍を通して激動の維新を描く。
第32回 12/12	大久保利通 ～明治の国づくり(富国強兵)～	明治政府の政策作りに中心的に関わった大久保利通は、欧米に学び、近代的な国造りを志した。強く豊かな外国に対抗するため「政治」の面で手腕を発揮。富国強兵をスローガンに国力を高め、新しい日本を造った改革魂に迫る。

3 学期

第33回 1/9	板垣退助・大隈重信 ～明治の国づくり(議会政治)～	江戸幕府を倒した薩摩や長州など、一部の藩出身の政治家の力が強い明治政府への不満が高まると、多くの国民の政治参加を求める自由民権運動が広がった。国会開催と憲法制定を求めた板垣退助・大隈重信の活動から議会政治の誕生を学ぶ。
第34回 1/16	伊藤博文 ～明治の国づくり(帝国憲法)～	明治政府が誕生した当初は、まだ国の仕組みが整っていなかった。天皇中心の政治を作ろうとヨーロッパで憲法を学んだ伊藤博文は、帰国後、内閣制度を作って総理大臣となり、日本初の憲法を制定した。政治の仕組みを作り上げた苦勞と道のりを知る。
第35回 1/23	陸奥宗光・小村寿太郎 ～条約改正への道のり～	新しい国造りに取り組む一方で、日本は、幕府に外国から押しつけられた不平等条約に苦しんでいた。この条約の改正に取り組んだのが、陸奥宗光と小村寿太郎。外国と対等になるまでの苦勞の過程を描く。
第36回 1/30	福沢諭吉 ～文明開化～	明治時代、文明開化で西洋文化が広がり、人々の衣食住が激変。福沢諭吉は『学問のすゝめ』で、平等と個人の自立が西洋文明を支えていると説き、西洋のうわべではなく精神を学ぼうと呼びかけた。諭吉の活躍から、明治の文明が花開く様子を知る。
第37回 2/6	北里柴三郎・野口英世 ～世界で活躍した日本人～	伝染病の危機から日本を守った北里柴三郎と、寸暇を惜しんで細菌の研究を続けた野口英世。海外に学んで治療法を発見するまでの苦難の道のりを通して、命を懸けて伝染病と闘った2人の功績を知る。
第38回 2/13	戦争そして戦後	明治時代以降、近代化に急速に力を付けていった日本。やがて国の利益を巡って、外国との戦争を経験する。戦争、そして戦後の復興と平和を見つめる。
第39回 2/20	暮らしと政治① わたしたちの暮らしと行政	私たちの暮らしがよくなるよう、身近で支えてくれるのが市町村の役所などの「行政」だ。学校を設置したり、ごみを集めたりするなど、身近な行政の仕事について学ぶ。
第40回 2/27	暮らしと政治② 国民主権と国会・内閣	日本国憲法に記された「国民主権」を実現するための民主政治の仕組みについて学ぶ。特に国会や内閣など、国の政治がどのように行われているのかを見ていく。
第41回 3/6	暮らしと政治③ 基本的人権と裁判所	国民の誰もが持つ「基本的人権」。権利が侵されトラブルになったとき、誰でも訴え出ることができるのが「裁判所」だ。裁判所の役割や、三権分立の仕組みについて学ぶ。
第42回 3/13	暮らしと政治④ 平和主義と世界の中の日本	戦後、日本は「平和主義」を掲げ、世界の国々に援助を行ったり、国際連合の活動に協力したりしてきた。日本が今、世界の平和のために果たすべき役割について考える。
WEB	渋沢栄一 ～近代化に尽くした人～	明治時代、「民間」の立場から経済の発展に大きく寄与し、近代化に貢献した渋沢栄一。ヨーロッパに学び、日本で最初の銀行や、紡績会社など多くの企業を設立した。関東大震災では、復興支援に尽力し、海外からの援助を取り付けるなど、経済人の枠を超えた功績を知る。
	平塚らいてう・田中正造 ～市民運動の高まり～	明治時代後期、産業が発達して暮らしが向上する一方、各地で公害をはじめとした社会問題も発生。足尾銅毒事件の公害問題に尽力した田中正造と、女性の地位向上に努めた平塚らいてうの活動を学び、このころの暮らしや社会の変化を見る。
	夏目漱石・樋口一葉 ～明治時代の文学～	学問の進歩も目覚ましい明治時代。イギリスで学んだ夏目漱石は、教師の奮闘を描いた『坊っちゃん』を、樋口一葉は、貧しい女性の生き方を描いた『たけくらべ』などを著した。2人の作品を通して明治の世を見つめる。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

即戦力!

迷わず始める動画活用型社会科授業

動画クリップ セレクション 100 ～小学校社会編～

「動画クリップを使いたいけど、授業に合う映像を探し出すのが大変…」と、敬遠されてきた先生や「何から始めればいいのか、数が多過ぎて分からない!」という動画活用が初めての先生におすすめのコンテンツが、「動画クリップ セレクション100」です。まずは現行の学習指導要領に合わせて、単元ごとに数本、学年ごとに約100本を厳選しました。いよいよ社会編がスタート! まずは小5と小6からオープンします。

「授業に即戦力!」のセレクション

100本の選定は、長年社会科教育に携わってこられた先生とのプロジェクト作業で行っています。各単元で、必ず押さえておきたいポイントを含むもの、映像で理解を深めたいもの、資料として使用頻度が高いものなどを選び抜きました。どれも明日の授業にすぐに役立つ「即戦力」の動画クリップです。

収録映像例



単元
天皇を中心とした政治、
日本風の文化
「大仏ができるまで」



単元
我が国の農業や水産業
「日本の食料自給率」



単元
我が国の工業生産
「日本の工業地帯～太平洋ベルト～」

セレクション監修：寺田 登 (元 文部科学省 教科調査官)

自学自習やグループ学習にも!

このページでは、必要な単元名をクリックするだけ。するとそこに単元に合わせたクリップが配置されており、さらに、小単元は丸ごと一括プレイリストへ登録することができます。例えば5年生の「食料生産、食料輸入」についてグループ学習をしたい場合、その単元のプレイリストを子どもたちのタブレットに送り、輸入について調べる係、食料自給率について調べる係などに分かれて分担視聴し、それぞれ分かったことを話し合うアクティブな学習を行う際にも便利です。またそのプレイリストを基に、子どもが自学自習することも可能です。さまざまな可能性が広がる動画クリップ セレクション100 小学校社会編。ぜひ授業に活用してください。



※「プレイリスト」機能詳細は、3ページをご参照ください。

教室へのメッセージ

新学習指導要領対応! 社会科の授業づくりをサポートする 番組や動画クリップが続々

澤井陽介

文部科学省初等中等教育局
視学官



今年度から、新学習指導要領の移行措置期間に入りました。各学校の判断で新学習指導要領が先行実施でき、また先行実施しない学校でも平成32年度からの全面実施に向けて指導計画作成などの準備が必要な期間になります。

新しい社会科では、第3学年と第4学年の目標と内容が分けて示されるとともに、子どもたちが見方・考え方を働かせて学び社会の様子をしっかり理解すること、社会に見られる課題を把握して社会への関わり方を選択・判断することなどが重視されています。『コノマチ☆リサーチ』(小3)や『よろしく!ファンファン』(小4)では、こうしたことを視野に入れて、先生方の授業作りをサポートできるような番組が構成されています。

また、すべての教科で「主体的・対話的で深い学び」が求められ、より一層アクティブな授業への改善も大切になります。社会科では、

これまで資料や情報を基にして調べたり考えたりすることが重視されてきました。しかし実際には、なかなか見学・調査などができない場所や施設、取材や聞き取り調査ができない地域や関係機関などが多いことが悩みのタネでした。NHKはこうした課題を解決すべく、CGなどの高い技術や臨場感のある映像などを駆使して資料性の高い情報コンテンツをより充実させてくれています。

新たにスタートした小学校社会編の「動画クリップ セレクション100」では、授業に役立つ動画クリップを各学年ごとに100本ずつ厳選し紹介してくれています。今年度は、「小5」と「小6」版が見られるとのこと。どんな使い方ができるか楽しみです。

先生方には、これらの番組や動画クリップを積極的に活用していただき、ぜひ新しい社会科の授業づくりに挑戦してほしいと願っています。

道徳



幼稚園・保育所／小学校 1・2年



新・ざわざわ森のがんこちゃん



..... P.60



小学校 1・2年



銀河銭湯パンタくん



..... P.62

小学校 3・4年



時々迷々



..... P.64



小学校 5・6年／中学校



ココロ部！



..... P.68



小学校 5・6年／中学校



オン・マイ・ウェイ！



..... P.70



道徳

幼保 小1 小2

新・ざわざわ森のがんこちゃん



Eテレ 解説 字幕 通年 金曜 午前9:00 ~ 9:10

www.nhk.or.jp/doutoku/ganko/



活用のポイント

番組 舞台は、人類滅亡後の地球。素直で明るいがんこちゃんと仲間たちとの騒動や葛藤を通して、道徳的テーマを感じ取ってもらう低学年向け道徳番組です。

授業 「特別の教科 道徳」のねらいに合わせて、「いじめ」「いのち」「情報モラル」について考えるテーマを重点的に盛り込んでいます。

WEB すぐに授業で使える指導案、ワークシート、重要シーン画像、ペーパーサート作成素材など、さまざまなコンテンツを用意しています。

がんこちゃんが暮らす「ざわざわ森」の世界

物語の舞台は、遠い遠いすごく遠い未来、人類滅亡後の地球。「新世代恐竜」の子ども・がんこちゃんは、ざわざわ森で暮らす小学1年生の女の子です。力持ちであっけらかんとしたがんこちゃんと仲間たちが、明るく楽しい珍騒動を繰り広げます。

「特別の教科 道徳」に対応した 充実のラインナップ

平成30年度からの道徳教科化に対応。新たに加わった「個性の伸長」「公正、公平、社会正義」「国際理解、国際親善」といった内容項目のほか、新学習指導要領で重視されている「いじめ」「いのち」「情報モラル」について考えるテーマを重点的に盛り込んでいます。

すぐに授業で使える教材が盛りだくさん!

先生がすぐに授業で使える便利な資料を取りそろえています。番組ホームページのトップにある「授業で使える教材」をクリックすれば、「指導案」「ワークシート」のほか、「スライドショー」や「重要シーン画像」「ペーパーサート作成素材」を取り出すことができます。ぜひ授業でご活用ください。

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。
(50音順)

- 織田伸一 東京都杉並区立松ノ木小学校 教諭
- 木村隆史 東京都豊島区立豊成小学校 主幹教諭
- 幸阪芽吹 東京都中野区立塔山小学校 指導教諭
- 永田繁雄 東京学芸大学 教授

- 赤尾でこ (脚本)
- 押川理佐 (脚本)

キャラクター



第1回「あいさつはだれのため？」



第4回「ずるい? ずるくない？」



第5回「みえないおともだち？」

1 学期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/13・20	あいさつはだれのため?	【礼儀】 ヒボ先生の誕生日に贈り物をしようと思いつくがんこ。何がいいかを考えるのに夢中で、友達や先生のあいさつを無視してしまうが、同じように別の人にあいさつを無視されてしまう。あいさつの意味を考える。
第2回 4/27・5/11	えんぴつのいえで	【節度、節制】 鉛筆を落としても探そうとしないがんこ。弟鉛筆がいなくなったことを悲しむ兄鉛筆と姉鉛筆。ある晩、2人はカップの手助けにより、ギャオに拾われていた弟のところへたどりつく。がんこがようやく探し始めるが、鉛筆たちはとても大事にしてくれるギャオのもとを離れたくないと言う。
第3回 5/18・25	さんせい? はんたい?	【よりよい学校生活、集団生活の充実】「お楽しみ会」で何をするかを話し合う子どもたち。チョビが全員で「リレー」をすることを提案する。ツムは反対するが、多数決で「リレー」に決まってしまう。ところがツムが反対していた理由を聞いて、がんこたちは簡単に決めてしまったことを反省。もう一度みんなで話し合い、ツムも楽しめる新たな計画を立てる。
第4回 6/1・8	ずるい? ずるくない?	【公正、公平、社会正義】【友情、信頼】 がんこたちは、木の実を取りに行く。「誰がいちばんたくさん実を採るか競争」になり、がんこ、バンバン、ピロの3人が挑戦する。木の実に手が届かないピロには踏み台を2つ、バンバンは1つ、がんこは踏み台なし。すると、ピロが優勝! しかし、負けたバンバンやがんこは不満を持って…。
第5回 6/15・22	みえないおともだち?	【善悪の判断、自律、自由と責任】 不思議な機械を手に入れたがんこは、見ず知らずの相手と会話できるようになる。楽しく話していると、相手はがんこや友達のことをねほりはほり聞き出そうとし、がんこは聞かれるまま答えてしまう。
第6回 6/29・7/6	バンバンのにがてなこと	【個性の伸長】音楽の時間、ピロだけがうまく笛を吹けず、バンバンに笑われてしまう。ピロは傷つき、笛を沼に捨ててしまう。するとカップが登場、誰にでも得意不得意があると教えてくれる。翌日の図工の時間、バンバンは変な絵を描いてしまい、みんなに笑われてしまう。そんなバンバンに優しい声をかけてくれたのは、なんとピロだった。
第7回 7/13・20	ちがう? おなじ?	【国際理解、国際親善】 フクロウのホワが、がんこたちの教室にやってきた。見た目はかわいらしいが、ケロがあいさつをすすと、いきなり頭突きをする。給食ではとても辛い食べ物をがんこたちに勧めたり、変わった食べ物をくれたりする。自分たちと何が違うホワだが…。

2 学期

第8回 8/24・31・9/7	とどかないこえ	【善悪の判断、自律、自由と責任】 バンバンが見つけてきた木の実を食べたバンバンの祖母は、具合が悪くなる。話しかけても不機嫌な返事しか返ってこない。困ったバンバンは自分のせいだと思い悩み、なかなか友達や先生に相談できない。そこへカップが登場し、バンバンにアドバイスする。
第9回 9/14・21	ツムちゃんのいいかったこと	【友情、信頼】 嫌と言えずに苦しむツムは、言いたいことを言えるようになる花のことを教えてもらう。花のおかげで嫌だと言って喜ぶが、言い過ぎて相手を傷つけるようなことまで言ってしまう。ツムは相手に受け入れられるように自分の気持ちを伝えるにはどうするかを考える。
第10回 9/28・10/5	ラッパーのはやりうた	【礼儀】 気の利いた言葉がばつと出てこないがんこ。あるときラッパーにいろいろな場面で簡単に盛り上がる「便利なラップ調の歌」を覚えてもらう。初めはこの歌で大うけするが、深く考えずに使い続けるうちに、周りに嫌な思いをさせていることに気付き始める。
第11回 10/12・19	【新作】 きみがいるから	【善悪の判断、自律、自由と責任】 チョビが持ってきたお宝の石を使って、遊びを考え出したバンバン。しかしバンバンは、みんなで決めたルールを破って自分勝手に遊び始める。バンバンがいない方が楽しく遊べると思い始めるがんこたち。そんな中、チョビだけはバンバンのことが気になって…。
第12回 10/26・11/2	【新作】 ギャオくんといっしょ	【公正、公平、社会正義】 学芸会でギャオとペアになるがんこ。セリフを覚えてこないギャオに、つきつい言葉をぶつけてしまう。次の日、練習に来なくなるギャオの様子を見にいったがんこは、ギャオが誰よりも学芸会を楽しみにし、がんこのペアを喜んでいてことを知る。
第13回 11/9・16	【新作】 ちっちゃい がんべーちゃん	【親切、思いやり】 いつもがんこのあとをついてくるがんべー。がんこや友達と一緒に遊びたがるが、うまく遊べない。がんこは、「がんべーちゃんはちっちゃいから」と仲間に入れてあげようとしないう。すると、がんべーがいなくなって…。
第14回 11/30	【新作】 たのしいおと	【生命尊重】 怖い夢を見てなかなか寝つけなかったがんこは「目を閉じると楽しい音が聞こえてくる」とガラ子に教えられる。ガラ子の心臓の音、鼻息の音を聞いたがんこは、翌日ツムたちと一緒にざわざわ森の生き物たちの「命の音」を聞きに行く。
第15回 12/7・14	【新作】 がんこちゃんの うまれたひ	【生命尊重】 がんこはお気に入りの古い人形を母に捨てられたと思い込み、腹を立てて家を飛び出す。探しにきた祖母から、自分が卵から生まれた日の話を聞くがんこ。両親が悪念に卵を守り、生まれてくるのを心待ちにしていたことを知るのだった。

3 学期

第16回 1/11・18	【新作】 森のでんごんぼん	【礼儀】 森の木のうちに向かって秘密を話すピロ。別の子がそのうろをのぞくと、木がピロの言葉を機械的にリピートする。その木は、「伝言の木」と分かり、便利に利用するがんこたち。ところが直接会って気持ちを伝えるときと違い、次々と誤解を招いてしまう。
第17回 1/25・2/1	【新作】 きもちのこうかんこ	【家族愛、家庭生活の充実】【感謝】 カフェが忙しくてお母さんと一緒に過ごす時間がない、と寂しがるツム。そんなツムのためにお母さんは、「カフェを辞めようかな」と迷い始める。しかし、カフェのメニューが自分の好物ばかりだと知ったツムは、お母さんの愛情を感じて、カフェの手伝いを始める。
第18回 2/8・15	【新作】 がんこちゃんとウソの花	【正直、誠実】 みんなの前でオナラをしたがんこは、笑われるのが嫌で「していない」とウソをつく。小さなウソをつく癖がついてしまったがんこに、カップは「ウソをつくとき尻尾の先に花が咲く」術をかける。どんどん増えるウソの花にがんこは…。
第19回 2/22・3/1	【新作】 チョビくんのやくそく	【友情、信頼】 森で珍しいイモムシを見つけた子どもたち。交代で世話をすることになり、チョビが厳しく分担を決める。ところが、そのチョビが急に都合が悪くなってしまふ。チョビは、みんなに厳しく言った手前、代わってほしいと言いつつも出せず悩む。
第20回 3/8・15	【新作】 しらなかつたけどあったもの	【感動、畏敬の念】 ざわざわ森に伝わる偉人や、見たことのないきれいな場所について、話を聞くがんこたち。外に飛び出し、いろんな場所を巡るうちに、がんこたちは前よりもっとざわざわ森が好きになっていくのだった。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

Eテレ 解説 字幕 通年 金曜 午前9:15 ~9:25

www.nhk.or.jp/doutoku/panta/



活用のポイント

- 番組** 人類と宇宙人が共生する2313年の日本。主人公・パンタと仲間たちとの騒動や友情物語を、コミカルに描く低学年向け道徳番組です。
- 授業** 迷ったり葛藤したりする場面で登場する、ドッチロン。「ドッチ? ドッチ?」と問いかけ、子どもたちの心を揺さぶり、考えるきっかけを作ります。
- WEB** すぐに授業で使える指導案、ワークシート、ペープサート作成素材など、さまざまなコンテンツを用意しています。

好奇心旺盛なパンタくんが 繰り広げる物語

主人公は好奇心旺盛な小学生の男の子・パンタ。舞台は、人類と宇宙人が共生する2313年の日本です。パンタの父親が営む銭湯「銀河ノ湯」に集まる奇妙きつな宇宙人たちとパンタたちが繰り広げるハチャメチャな騒動や友情物語をコミカルに描きます。

子どもたちの“悩んだり迷ったり”を 丁寧に描きます

「友達とうまく仲直りできないんだけど…」といった、子どもたちによくある悩みや葛藤を取り上げています。パンタたちが迷ったときに登場するのがドッチロンです。「ドッチ? ドッチ?」と問いかけることで、どう行動するべきかを、自分自身に置き換えて考えやすい演出になっています。

特別の教科 道徳に対応した 充実のラインナップ

平成30年度からの道徳教科化に対応。新たに加わった「個性の伸長」「公正、公平、社会正義」「国際理解、国際親善」といった内容項目のほか、「いじめ」や「いのち」について考えるテーマを重点的に盛り込んでいます。

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。
(50音順)

- 織田伸一 東京都杉並区立松ノ木小学校 教諭
- 木村隆史 東京都豊島区立豊成小学校 主幹教諭
- 幸阪芽吹 東京都中野区立塔山小学校 指導教諭
- 永田繁雄 東京学芸大学 教授
- 角田貴志 〈脚本〉



パンタくんとなかまたち



ドッチロン



パンタ

主人公の小学生。好奇心旺盛な男の子。銀河町商店街にある銭湯「銀河ノ湯」の一人息子。



パンキチ

パンタの相棒。大きい宇宙人。トンネル星人の末えいで、喜びすぎると大口を開け、何でも吸い込んでしまう。



マキオ
(パンタの父)

創業350年の銀河ノ湯の10代目店主。マイペースな知識人。古いおもちゃを集めるのが趣味。



チアキ
(パンタの母)

ハチミツを探るハニーハントを得意とするアクティブでセクシーな女性。



ギギ

パンタの幼なじみで同級生。性格は勝負気。歌が得意で将来の夢は、宇宙を股にかけてのシンガー。



バース

パンタの同級生で、良家の坊ちゃん。性格は内気で、ゲームが大好きで、メカに強い。実は銭湯にも興味津々。



ピッコラ

銀河町に引っ越してきた、パンタと同じ年の女の子。明るく活発な性格で人気者になる。実はジゴバットの娘。



タマミー

流れ星とともに銀河町に落ちてきたタマゴから生まれた宇宙生物。ピッコラを親のように慕う。



ピエール

宇宙を飛び回る商社マンの宇宙人。いろんな惑星を回り、ビジネスチャンスを探している。



ジゴバット

宇宙中の銭湯を演ずる野望を抱く風呂嫌いの宇宙人。広場の地下をアジトに、銀河ノ湯を潰す機会をうかがっている。



ガンさん

銭湯をこよなく愛する岩石タイプの宇宙人。実は初回からひそかに登場している。



ツーララ

氷の星に住む宇宙人で、体が氷で出来ている。地球にやって来てパンタたちと友達になる。

1 学期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/13・20	あたらしいともだち	【友情・信頼】家業の銭湯の手伝いをするバンタ。そこで独りぼっちの宇宙人・パンキチと出会い友達になる。友情の証しに大切なパンツをあげるかどうか迷う。
第2回 4/27・5/11	もったいない! ゴミほどお宝!?	【節度・節制】部屋の掃除をしていたバンタは、壊れたおもちゃを捨てていく。しかし、平面生物・レガスから、修理することを教わり、リサイクルの精神と、物の大切さを学ぶ。
第3回 5/18・25	銭湯先生はおせっかい?	【親切・思いやり】銭湯に入ったことのないバースに、バンタとパンキチは競うように入り方を教える。しかし、2人の親切がエスカレートしてしまい、バースを困らせる。
第4回 6/1・6/8	ドレープのあいさつ講座	【礼儀】取引先から叱られて帰ってきたビエール。「服が問題だった」と思い、ギギにコーディネートしてもらおう。しかしドレープからは「礼儀がなっていない」と指摘される。
第5回 6/15・22	ウソつきバンタ!?	【正直・誠実】バースに最新式のゲーム機を自慢されたバンタ。自分も何か自慢したくなり、父のコレクションの古いおもちゃをこっそり持ち出すが、見せびらかしているうちに壊してしまい…。
第6回 6/29・7/6	やるときややらなきゃ!	【希望と勇気・努力と強い意志】銀河町の町民でミュージカルをすることに。バンタは主人公に立候補するが、難しいので練習をやめてしまう。しかし、日々練習を重ねるパンキチの姿を見て…。
第7回 7/13・20	ジゴバットのあま〜いわな	【善悪の判断・自律・自由と責任】ジゴバットから、お湯でジュースを作る機械をもらったバンタ。早速、銭湯のお湯でジュースを作るが、銭湯のお湯が足りなくなって大騒ぎに。

2 学期

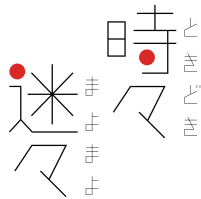
第8回 8/24・31・9/7	ちいさい迷子さん	【親切・思いやり】バンタは、パンキチによく似た迷子の女の子に出会う。一度は面倒くさくて道案内を断るバンタだが、危険な目に遭いそうな女の子を放っておかず…。
第9回 9/14・21	遠い星からのメッセージ	いのち 【生命の尊さ】バンタたちが、バースが作った宇宙通信機で遊んでいると、どこかの星の女の子との交信に成功する。しかし、その女の子が病気になってしまう。
第10回 9/28・10/5	バンタの洗濯は大めいわく!?	【規則の尊重】バースのスケボーを汚してしまったバンタ。試しに浴室の洗剤で洗うと、ピカピカになる。そこで、汚れた物をどんどん浴室で洗い出し、浴室が汚れてお客さんの大迷惑に。
第11回 10/12・19	ピッコラにさんせい!?	【善悪の判断・自律・自由と責任】銀河町にバンタと同じ年の女の子・ピッコラが引っ越してくる。明るく活発なピッコラはたちまち人気者に。しかし、ちょっとしたきっかけでギギと意見が対立してしまう。
第12回 10/26・11/2	バースのかくし芸	【個性の伸長】銀河町商店街で「かくし芸大会」が行われることになるが、バースは披露できる特技がないと落ち込む。そんな中、大会当日、舞台照明がつかないというトラブルが発生して…。
第13回 11/9・16	みんなでせーの!	【友情・信頼】バンタたちがオバケモールで遊んでいると、バンタの行動が原因で出入口のシャッターが閉まり、閉じ込められてしまう。みんなに責められたバンタは、すねてしまい…。
第14回 11/30	バースなんか大きらい!?	いじめ 【公正・公平・社会正義】かけて競争をしていたバンタたち。ギギのチームはバースが原因で負けてしまう。腹を立てたギギは、お菓子を分けるときにバースの分だけ少なくして…。
第15回 12/7・14	けがしたガンさん	【親切・思いやり】けがをしたガンさんの世話をバンタがすることに。しかし、だんだん面倒くさくなってしまいます。そんなとき、今度はバンタ自身が転んでけがをしてしまい…。

3 学期

第16回 1/11・18	ピッコラとはあそばない!?	いじめ 【公正・公平・社会正義】ピッコラがジゴバットの娘だと知ったバンタは、ピッコラも悪者だと決めつけてしまい遊ばなくなる。仲間外れにされたピッコラだったが、バンタのピンチを救って…。
第17回 1/25・2/1	朝も昼も夜もあそびたい!	【節度・節制】流行のゲームに夢中になるバンタ。毎晩遅くまでやり続けるうちに寝不足になり、部屋も散らかり放題。疲れ果てたバンタは、ある日、夕方から眠ってしまい…。
第18回 2/8・15	かぞくってめんどうくさい?	【家族愛・家庭生活の充実】父からは、「勉強しなさい」。母からは、「外で遊びなさい」。両親に正反対のことを言われてしまうバンタ。そんな両親に反発したバンタは、バースたちと一緒に…。
第19回 2/22・3/1	宇宙の果てからのお客さま	【国際理解・国際親善】銀河町に異星人の観光客がやってくる。バンタたちはおもてなしをするが反応はいまいち。困ったバンタたちが異星人について調べると、自分たちとは好みが違うことに気付く。
第20回 3/8・15	いんせきたまごのひみつ	いのち 【生命の尊さ】森の中に隕石のようなものを発見する。ピッコラだけは「これは卵だ」と主張し、一人で温め始める。雨でも夜でも温め続けるピッコラを見て、みんなも協力することに…。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

小3 小4



Eテレ 解説 字幕 通年 金曜 午前 9:25~9:40

www.nhk.or.jp/doutoku/mayomayo/

活用のポイント

- 番組** 片桐はいりさん演じる謎のキャラクター「時々迷々」が登場！子どもたちの「迷う」気持ちに深く切り込む、中学年向け道徳番組。
- 授業** 番組には、さまざまな場面で迷い、悩み、揺れる同世代の主人公たちが登場します。その等身大の姿を通じて、子どもたちが自分自身の心と向き合うきっかけを作ります。
- WEB** 「ワークシート」「指導案」に加えて、「スライドショー」や「イラスト」「重要シーン画像」といった指導用資料も充実しています。ぜひご活用ください！

あなたの心にも、私の心にも “迷う気持ち”は存在します

この番組は、誰の心の中にも潜む“迷う気持ち”をドラマ形式で描く、小学校中学年向け道徳教材です。平成9年から22年間放送した『さわやか3組』の後継番組であり、少年・少女を主人公にした1話完結、15分間のドラマです。時代に即したテーマと斬新な演出で、より深く子どもの心に届く番組を目指しています。

迷って、悩んで、揺れて… 等身大の子どもたちを描きます

物語の中心は、さまざまな時間と場所で、さまざまな誘惑に直面する主人公たちが葛藤し揺れる姿です。いろいろな道徳的葛藤を抱きながら、「やっちゃいけないこと」をやっちゃってしまい、やがて足元をすくわれる主人公たち…。そんな主人公たちの「葛藤」「揺れ」、そして選択した「行動」を、全国の小学生たちに、時に苦い気持ちで見てもらい、自分自身に引き寄せて考えてもらうことが、番組のねらいです。

謎のキャラ「時々迷々」とは???

番組には、タイトルと同名の謎のキャラクター「時々迷々」が登場します。迷々は、迷ったときや弱い気持ちを持つとき必ず現れる主人公の欲望の鏡。いつでもどこでも現れ、時々、より悪い道に主人公を誘惑し、時々、主人公をいさめてくれます。神出鬼没の謎の存在「時々迷々」の活躍にもご注目ください。



時々迷々

プロフィール

- 身長:172cm くらい
- ログセ:「迷ってる?」
- 特徴:誰にでも変身できる

時々迷々役:片桐はいり

東京都出身。映画、テレビ、舞台で幅広く活躍する俳優。その個性的な風貌と確かな演技力で、みんなの迷う気持ちに深く切り込んでいきます。

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- 木村隆史 東京都豊島区立豊成小学校 主幹教諭
- 土田雄一 千葉大学教育学部附属教員養成開発センター 教授
- 中川祥子 広島市立五日市南小学校 主幹教諭
- 永田繁雄 東京学芸大学 教授
- 福士晶知 北海道江別市立東野幌小学校 教諭
- 山田 誠 筑波大学附属小学校 教諭

1 学期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/13	カンペキ教室	【先生や学校の人がとを敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学級をつくる】新学期、学級委員のミエコは、立派なクラスを作ろうと、クラスの紹介ビデオを撮り始めるが、身勝手なやり方に、やがてクラスメートたちは…。
第2回 4/20	にっぽん・ニッポン	【わが国の伝統と文化に親しみ、国を愛する心をもつとともに、外国の人びとや文化に関心をもつ】 ホームステイにやってきた外国の子どもは、サオリが紹介する伝統文化には見向きもせず、日本のアニメに興味津々。2人はアニメ好きが集まるコミケに出かけるが…。
第3回 4/27	声なきメッセージ いじめ 情報モラル	【約束や社会の決まりを守り、公德心をもつ】 イズミの携帯にある日突然、いたずらメールが届く。仲のよいはずのミユが自分を嫌っているという。ショックで学校を休むイズミ。だがそれはかつての親友マキの仕業だった。
第4回 5/11	折れた翼	【過ちは素直に改め、正直に明るく元気で生活する】 飛行機作りがはやるが、マサトはうまく飛ばせない。悔し紛れに父が大切にしているラジコン飛行機を持ち出すが、操縦ミスで壊してしまう。
第5回 5/18	おじいちゃんといっしょ	【父母、祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくる】 友達との約束を断って、祖父の世話をするマサコだが、わがままな祖父に振り回されて、次第に嫌になってくる。ついには祖父を置き去りにしてバスに飛び乗ってしまう。
第6回 5/25	どんくらいベイビー	【美しいものや気高いものに感動する力をもつ】 マモルは、自分に似てクラスでも目立たずおとなしい女子・梅木さんが、学芸会で地味な木の役を懸命に演じきった姿に感動してしまう。
第7回 6/1	わたしは歌手になりたい	【過ちは素直に改め、正直に明るく元気で生活する】 歌手になりたいセリだが、合唱の練習は「ダサイ」と、やる気を出さない。ある日、「歌番組に合格した」とうそをついてしまう。
第8回 6/8	うみなこニャー	【父母、祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくる】 ヨシオの両親は別居して、ヨシオは母と、弟のユウジは父と暮らしている。ある日、ヨシオは父とユウジと3人のドライブの途中、父の目を盗んでユウジと共に走り去った。
第9回 6/15	金を貸す少女	【約束や社会の決まりを守り、公德心をもつ】 姉にお金を貸して利息を手にしたことをきっかけに、リサは友達へも高利貸しを始める。貯金に燃えるリサだがある日、大切な財布と記録帳が消えるという事件が起こる。
第10回 6/22	河童と山わらし	【郷土の伝統と文化を大切に、郷土を愛する心をもつ】 都会から引っ越してきたカズミは、河原で地元少女と出会う。昔、自分は河童だったという少女の案内で、不思議な伝説が残る場所を訪れるが…。
第11回 6/29	ど根性大根	【自然の素晴らしさや不思議さに感動し、自然や動植物を大切に】 校庭に生える大根を切り落としたミノルは、翌日、なんと自分が大根になって、切られる側の恐怖を味わうはめになる。
第12回 7/6	特技に生きる	【自分の特徴に気付き、よいところを伸ばす】 流行に敏感で目立つことが好きな男子と、人工衛星マニアの地味な男子。対照的な2人が反目し合いながらも、互いの長所を認めるまでの成長を描く。
第13回 7/13	あの、黒くてカカデカですばしこくて、にくいやつ。 いのち	【生命の尊さを感じ取り、生命あるものを大切に】 ゴキブリは本当に害虫なのか？ そもそも人間こそが、あらゆるものの命を奪ってきたのではないかと、ゴキブリを飼うことになったクラスの騒動とそのてんまつを描く。
第14回 7/20	ぼくのおじさん	【礼儀の大切さを知り、だれに対しても真心をもって接する】 カズヒコは、週末おじさんの家に行く。村人たちに野菜を配るおじさんの仕事を手伝うが、村人からのあいさつを無視し続けるカズヒコ…。

2 学期

第15回 8/24	大好きな絵本	【美しいものや気高いものに感動する心をもつ】 弟が生まれて以来、母親はユウカの相手をしてくれない。寂しさと嫉妬が入り交じる中、ユウカの心のよりどころはお気に入りの絵本。だがある日、その絵本が弟のベッドに置かれていた。
第16回 8/31	オリエンテーリング	【正しいと判断したことは、勇気をもって行う】 オリエンテーリング大会で優勝をねらっていた渉は、体が大きい正巳とおとなしい伸也と組むことになった。険しいコースを行こうという正巳。伸也は迷うがそれに従う。正巳は小さな崖から落ちてしまう。
第17回 9/7	わたしのロボット	【自分でできることは自分でやり、よく考えて行動し、節度ある生活をする】 家の手伝いをせずに、趣味のロボット作りに没頭するリンコ。ある日、母親が手の骨を折ってしまう。叔母のカナエが家事をしに来るが、リンコはロボットを作り続ける。
第18回 9/14	祖国	【わが国の伝統と文化に親しみ、国を愛する心をもつとともに、外国の人びとや文化に関心をもつ】 日系ブラジル人の女の子が、日本人の友達とブラジル人の友達との間に挟まれて悩む。自分は一体どちらの国の人間なのだろうと。
第19回 9/21	タカツグくんの字	【友だちと互いに理解し、信頼し、助け合う】 転校生のトモキを遊びに誘ったタカツグ。しかし、日記帳に書いた字が間違っ読まれたために騒動を引き起こしてしまう。2人は仲直りを試みる。
第20回 9/28	戦え!最強おとうさん	【父母、祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくる】 アキラはプロレスラーの父が大嫌い。仕事ばかりで家にいないからだ。ある日、親子で参加する草むしり活動が行われることに…。

続きは次のページへ→

放送日	タイトル	内容
第21回 10/5	キミは害鳥?	【自然の素晴らしさや不思議さに感動し、自然や動植物を大切に】ヨウイチはカラスが大嫌い。転校生のクロコと仲よくなるが、畑やゴミを荒らして害鳥と嫌われるカラスの良さを熱く語る姿にヨウイチは戸惑う。
第22回 10/12	ウソ・ウソ・ウソ	【過ちは素直に認め、正直に明るい心で元気よく生活する】かわいい小物をたくさん持っている転校生の話題でクラスは持ちきり。悔しいトモカは小遣いははたいて対抗しようとする。
第23回 10/19	パースデーの空	いのち 【生命の尊さを感じ取り、生命あるものを大切に】リカの母は妊娠中。両親の関心は生まれてくる子のことばかり。ある日「私なんかより生まれてくる赤ちゃんの方が大事なんだ!」と爆発。
第24回 10/26	きつね	【父母、祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくる】祭りの夜にきつねの姿になった文六。それをみた両親もきつねの姿になる。ある日、親子は猟師に狙われる。
第25回 11/2	おしごとこわい	【働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働く】シノの夢はお笑い芸人。修行としてテレビばかり見ている。見かねた祖母が知人の芸人に会わせてやると言うので喜んでいくと、その人は落語家。礼儀作法の勉強や掃除ばかり…。
第26回 11/9	クラスの旗	【先生や学校の人びとを敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学級をつくる】クラスの旗を作るようになったが、みんなは興味を示さない。トモヒだけが熱中し旗を仕上げるが、犬が破ってしまう。クラス全員での旗作りが始まる。
第27回 11/16	恐竜さんぽ	【生活を支えている人びとや高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接する】ユウキは恐竜展が今日までと知り、どうしても行きたい。隣の家のおじいさんが「連れてってやる」というが、気を遣うおじいさんと出かけるのが面倒だった。
第28回 11/30	人は木にはなれない	【自然の素晴らしさや不思議さに感動し、自然や動植物を大切に】隣の家にある木が大好きな丸樹。しかし落ち葉が近所迷惑ということで切り倒されようとしていることを知る。そこで丸樹は…。
第29回 12/7	ヒデキに会いたい!	【自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり遂げる】すぐ途中で投げ出す忍。そんなとき、入院した祖母を励まそうと往年のアイドルにファンレターを送り続けることに。返事は来ないが努力の大切さを知る。
第30回 12/14	わたしはプリマドンナ	【相手のことを思いやり、進んで親切にする】けがをした主役のトモコの代役に立候補するミドリだが、トモコの回復の手伝いをするに。もし早くけがが治ったら、自分が主役をできない…。

3 学期

第31回 1/11	リンゴ・タコヤキ・ゴーヤー	【郷土の伝統と文化を大切に、郷土を愛する心をもつ】番組のオーディションのために上京してきた青森、大阪、沖縄の3人の女の子。青森の女の子は発音の違いを指摘され、怒って会場を飛び出してしまう。
第32回 1/18	50 円玉ひとつ	【約束や社会の決まりを守り、公德心をもつ】ゲームを買うために貯金をしているトクミチは、チョコレートを食べたいがじっと我慢。道を歩いていると50 円玉を見つけた。交番に届けようとするが、さまざまな出来事がトクミチに降りかかる。
第33回 1/25	まねっこレミ	いじめ 【自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり遂げる】人のやっていることをすぐにまねしたが、一つのことに集中しないレミ。一輪車に上手に乗れないクラスメートのことを笑っていたが…。
第34回 2/1	ハイパーそうじ長!	【約束や社会の決まりを守り、公德心をもつ】みんなが真剣に掃除をしない。掃除長のメグミは、厳しいルールを作り、掃除をさせようとする。そんなメグミに、とうとうみんなは我慢できなくなる。
第35回 2/8	ふくらみすぎたパン	【働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働く】ヨウジの家はパン屋だ。ヨウジが父親の仕事を手伝ったところ結構上手にできたので大満足。ある日父親が店を空けた。ヨウジは店を切り盛りしようと張り切るが…。
第36回 2/15	うたはつづくよ、どこまでも	【生活を支えている人びとや高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接する】ハタミは、通学路の誘導をする老人の歌に興味を抱く。いろいろな人にその歌のことを聞き、歌えるようになった。世代を超えた交友が生まれる。
第37回 2/22	もうひとりのぼく	【自分でできることは自分でやり、よく考えて行動し、節度のある生活をする】寝不足のジン。朝、洗面台の鏡に映る自分につぶやく。「誰か代わりに学校行ってくれないかな?」すると鏡の中からもう一人のジンが出てきた!
第38回 3/1	勇者になりたい	【正しいと判断したことは、勇気を持って行う】イサムは勇者になりたいと思っている。どうしたら僕は勇者のようになっすぐで美しい生活が送れるのだろうか。イサムの、自分自身の戦いが始まる。
第39回 3/8	最強カード	【わが国の伝統と文化に親しみ、国を愛する心をもつとともに、外国の人びとや文化に関心をもつ】海岸で見たことのない漢字を書いたカードを見つけた。友人の祖母に見せたところ涙を流すので、みんなはびっくりする。書かれていたのは中国語だった。
第40回 3/15	ぼつん	いじめ 【相手のことを思いやり、進んで親切にする】ユウが隣に座るヒナコに親切にしたところ、どこに行くにもついてくるようになった。ユウはいらいらを募らせ、ケンカ別れしてしまう。ある日、ヒナコから「転校するので仲直りしたい」という手紙が届く。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

すべての道徳番組の委員を務める



永田繁雄先生に
がんこちゃん



が突撃
インタビュー!

教科書の使用開始！ 道徳番組は、授業に使っていいの？

YES!



永田繁雄 東京学芸大学教授、中央教育審議会 教育課程部会 道徳教育専門部会委員

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

Q1

永田先生！
道徳の授業で大きく変わったところを、
分かりやすく教えてください！

A1

今までの「道徳の時間」が、新しく「特別の教科」としての「道徳科」
に変わりました。初めて道徳の教科書が作られて、配られたのも、
教科になったからです。授業も、「考え、議論する道徳」という合い言葉によっ
て、今まで以上に積極的に意見を出し合うやり方が大切になっていきます。

Q2

これからは、
「教科書」が主な教材に
なるの？

A2

そうです。教科書は「主たる教材」と決
められています。だから、それを中心に
用いていくことになります。

Q3

教科書以外の教材は、
使っちゃいけないんですか？

A3

いや、そんなことはありません。むしろ、
その逆です。学習指導要領にも、多様
な教材の活用に努めること、とはっきりと書いてあり
ます。それぞれの学校で、子どもたちの様子も違
います。だから、それに合ったお話も使いたいですね。
NHKの道徳番組には、今、みんなで考えてみたいさ
まざまなお話が、読み物ではなく映像になっているの
で、それらも生かすことで道徳の勉強に変化やアクセ
ントが生まれます。きっと、教科書のときはまた違
う子どもたちの姿が見られると思います。

Q4

道徳番組を、年間指導計画に
どのように組み込んだらいいんですか？

A4

まず、それぞれの学校で、教科書以外の教材をどのように入
れていくかの約束を決めて、それに合わせて各学年で使いた
いお話の回を組み込んでいくといいですね。学校で重点としたい内容は、
教科書の重点とは必ずしも同じではないので、学校で重点を置く内容の
お話を入れることもポイントです。そして、自分たちの学校は「これだ！」
というカラーのはっきりした計画にすると、道徳の授業がますます充実して
いくでしょう。

永田先生！ ありがとう
ございました！



道徳教科化にあたり、多様な教材を授業にどう位置づけるか

西野真由美 文部科学省 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 統括研究官

「特別の教科 道徳」（「道徳科」）が、平成30年度から小
学校で、平成31年度から中学校で全面実施されます。新
しい「道徳」の始まりです。

子どもたちは教科書を手に学びます。これまで道徳教
材が十分に行き渡らなかつた学校で充実した教材を確保
できることは大きな前進でしょう。でも、今までさまざま
な教材を活用してきた先生方にとっては、教材が固定化し
てしまうのではといった不安の方が大きいかもしれません。

教科書は道徳科の主たる教材となりますが、教科書以
外の教材が活用できなくなるわけではありません。

これまでも道徳の時間では、多様な教材の開発や活用
が期待されてきました。この方向は、道徳科にも継承され
ます。道徳科の学習指導要領には、「多様な教材の活用
に努めること」と明示され、「学習指導要領解説」では、

読み物教材のほか、映像ソフト、映像メディアなどを利用
した教材など、多彩な教材が具体的に例示されています。

NHK for Schoolの道徳番組には、子どもたちが問題を
自分事として考えたり、よりよい解決に向けて話し合っ
たり、人生の困難をどう乗り越えるかに向き合ったりと、多
様な学習活動に応える工夫があります。それらを活用する
ことで道徳授業の可能性が広がります。

例えば、教科書で学習した価値の理解を基に、映像教
材で道徳的問題を考え、議論する。現代的課題について
映像教材で関心を広げ、教科書で学習を深める。また、
子どもたちの実態にふさわしい教材は積極的に年間指導
計画に位置づけるとよいでしょう。

映像教材の魅力を存分に引き出して、「考え、議論する」
道徳の授業を実現しましょう。

道徳

小5 小6 中

ココロ部！



Eテレ 解説 字幕 通年 金曜 午前9:40~9:50

www.nhk.or.jp/doutoku/kokorobu/

ココロ部！



活用のポイント

- 番組** 大人気のお笑いコンビ「アンジャッシュ」による寸劇を見ながら、問題解決に必要な思考力や実践力を育みます！
- 授業** 番組で提示する「ピンチ」をきっかけに、子どもたちの活発な議論が展開されたと好評を得ています！
- WEB** ワークシートやビジュアル資料が満載！指導案と合わせて使えば、「考える道徳」の授業が展開できます！

毎回異なる“ピンチ”が！ 自分ならどうするかを考える

「親友からもらったプレゼントが、自分の好みと全く合わないものだった」「大切な陸上大会、親友のリレーメンバーがけがを負っていることが発覚した」。番組ではさまざまな“ピンチ”の場面が提示されます。番組を見た子どもたちは、そのとき自分ならどうするかを考えていきます。

正解はなし！“考える道徳”にもってこい

“ピンチ”にどう対応すればいいか、正解が出ないまま終わるのが番組の特徴です。これは、教室での子どもたちの主体的な話し合いを促すための仕掛けです。一つのテーマについてじっくりと話し合うことで、自分が大事にする価値や生き方について気付くことができます。

実社会で生きる“道徳的実践力”を身につける

ここでいう“道徳的実践力”とは、想像力を働かせ物事を多角的・多面的に見る力、他者とコミュニケーションし、場に応じた関係性を築く力のこと。番組を通じて、社会で生きていくうえで欠かすことのできない力を、子どもたちに育んでもらうことがねらいです。



出演：アンジャッシュ

児嶋一哉



渡部 建



番組ホームページの **先生向け放送リスト** の中には、ワークシートやビジュアル資料が満載！指導案と併せて使えば、「考える道徳」の授業が展開できます！



〈ワークシート〉



〈指導用資料イラスト〉



〈授業プラン〉

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。
(50音順)

- 荊木 聡 大阪教育大学附属天王寺中学校 教諭
- 木下美紀 福岡県福津市立上西郷小学校 主幹教諭
- 土田雄一 千葉大学教育学部附属教員養成開発センター 教授
- 永田繁雄 東京学芸大学 教授
- 西野真由美 国立教育政策研究所 総括研究官
- 星 直樹 早稲田大学系属早稲田実業学校初等部 教諭
- 松田憲子 千葉県子どもと親のサポートセンター 研究指導主事
- 安井政樹 北海道札幌市立新琴似北小学校 教諭

前期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/13・20・12/7・14	困ったプレゼント	コジマはパティシエとなり、ピンチに遭遇。「思いやり」について考える。コジマは小さいころからの夢がかなって、ケーキショップを開くことになったが…。
第2回 4/27・5/11・1/11・18	最後のリレー	コジマは高校陸上部のキャプテンとなり、ピンチに遭遇。「友情」と「集団の中での自分の役割」について考える。場面は、高校生活最後の地区大会。
第3回 5/18・25・1/25・2/1	おくれた客	コジマは美術館の警備員となり、ピンチに遭遇。「思いやり」と「決まりを守ること」について考える。美術館の閉館後、おばあさんが訪ねてきたが…。
第4回 6/1・8・2/8・15	みんなに合わせる“友情”	無料通話アプリを巡って起こるピンチから、「友情」について考える。高校生になったコジマは、クラスメートたちと携帯でトークを楽しんでいたが…。
第5回 6/15・22・2/22・3/1	だれを先に乗せる？	コジマは出勤中のサラリーマンとしてピンチに遭遇。「相手の立場に立った思いやり」について考える。コジマは車で山道を急いでいたが…。
第6回 6/29・7/6・3/8・15	進路のゆくえ	コジマは高校3年生。進路選択でピンチに遭遇する。「高い目標を掲げ努力すること」と「自分と異なる意見を大切にすること」について考える。
第7回 7/13・20	外国から来た転校生	コジマは高校生。外国から来た転校生が偏見をしていて、学級委員としてピンチに遭遇。「外国の文化を大切にすること」について考える。
第8回 8/24・31・9/7	白球のライバル	コジマは高校野球のピッチャー。野球部のエースになり、甲子園出場が決まったときにピンチに遭遇。自分の「夢」について考える。
第9回 9/14・21	カメラマンの選択	コジマは写真館を営むカメラマン。ある日ファッション写真専門の会社にスカウトされピンチに陥る。「働くことの意義」について考える。
第10回 9/28・10/5	まほうのスケートぐつ	コジマはスピードスケート選手。日本代表まであと一歩というレース前、本番に履く靴について悩む。「高い目標を掲げ努力すること」について考える。
第11回 10/12・19	ぼくらの村の未来	コジマは山間の村の住人となり、「自然保護」について考える。代々守ってきた自然を壊してまで、新しい道を作るのかどうかで迷う。
第12回 10/26・11/2	海を渡るざるそば	ワタベはそば職人となり、「伝統文化」について考える。世界進出すべく、伝統の味にアレンジを加えるかどうかで店主の父親と意見が対立する。
第13回 11/9・16	ダンスパートナーはだれと？	ワタベは競技ダンスの選手となり、ピンチに遭遇。全国優勝を目指すパートナーとして、長年組んだパートナーが有能なスキルを持つパートナーかで迷う。
第14回 11/30	みんなの自由な公園	コジマは公園の管理人になり、ピンチに遭遇。住民それぞれが好き勝手に利用することで、さまざまなトラブルが発生する。「自由と責任」について考える。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。



理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

道徳

小5 小6 中

オン・マイ・ウェイ!



Eテレ 解説 字幕

前期 水曜 午後3:30~3:40 後期 水曜 午前9:20~9:30

www.nhk.or.jp/doutoku/onmyway/

活用のポイント

- 番組** 実社会のさまざまな問題を取り上げたドキュメンタリーを題材にして、困難を乗り越えるために必要な「道徳マインド」を育みます!
- 授業** 10代のカリスマmiwaが問いかける言葉が子どもたちの心を開き、深い思考、活発な議論へと導きます!
- WEB** 各話ごとにワークシートやビジュアル資料が満載! 指導案と併せて使えば、「考える道徳」の授業が展開できます!

挑戦者の生き方から学ぶ、ドキュメンタリー

この番組は、いろんな困難に立ち向かう挑戦者たちが、「オンマイウェイ」、人生の途中で何を考え、どう行動したのかを追ったドキュメンタリー番組です。子どもたちは、彼らの姿から、未来を切り開くためのヒントを探していくことができます。

“問い”をきっかけに、考えて話し合う道徳の授業へ

番組では「弱い自分に打ち勝つためには?」といった毎回異なる“問い”を子どもたちに投げかけます。ドキュメンタリーのストーリーをヒントにして、教室で考え話し合ってみてください。子どもたちが自分の生き方について考えを深め、多角的な視点を持つことができます。

子どもたちに大人気のmiwaが伝える!

10代に絶大な支持を得ているシンガーソングライター miwa が、MCとナレーションを担当。子どもたちの心に響く授業になること必至です。

テーマ音楽

オンマイウェイ

曲・詞 miwa



miwa

女性シンガーソングライター。2010年にシングル「don't cry anymore」でメジャーデビューを果たし、2011年のファーストアルバム「guitarissimo」で、週間チャート1位になる。2013年に日本武道館での初公演を大成功におさめ、同年から「NHK紅白歌合戦」にも4年連続で出場を果たすなど、時代を代表するアーティストとして活躍中。

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- 荻木 聡 大阪教育大学附属天王寺中学校 教諭
- 木下美紀 福岡県福津市立上西郷小学校 主幹教諭
- 土田雄一 千葉大学教育学部附属教員養成開発センター 教授
- 永田繁雄 東京学芸大学 教授
- 西野真由美 国立教育政策研究所 総括研究官
- 星 直樹 早稲田大学系属早稲田実業学校初等部 教諭
- 松田憲子 千葉県子どもと親のサポートセンター 研究指導主事
- 安井政樹 北海道札幌市立新琴似北小学校 教諭



一歩踏み出すためには
何が必要なんだろう?

1 学期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/11・18	弱い自分に打ち勝つためにはどうしたらいいんだろう？	主人公は、鳥取城北高校・相撲部の柳瀬佳奈さん。つらいことから逃げ出したくなる弱い気持ちと戦いながら、真っ向勝負の相撲で、日本一を目指す柳瀬さんの姿を描く。
第2回 4/25・5/2・9	動物と生きていくためにはどうしたらいいんだろう？	いのち 主人公は、野生動物の保護に取り組む獣医師・森田正治さん。近年、エゾシカが増加し、農業被害が相次いでいる。駆除が進められる中、命を救うべきか悩む森田さんを追う。
第3回 5/16・23	伝統を守ってどうということだろう？	主人公は、伝統を受け継ぐ和太鼓店の6代目・三浦彌市さん。変えなければならぬ伝統と、変えてはいけない伝統の間で模索を続ける彌市さんの姿を追う。
第4回 5/30・6/6	死を前にして人は何を思うのだろう？	いのち 主人公は、会社を経営する野中秀訓さん。がんで余命1年の宣告を受け、気付いたのは家族の大切さ。ありふれた日常を大切に生きる野中さんの姿を追う。
第5回 6/13・20	新しいものを生み出すためには？	主人公は、岡山理科大学の山本俊政さん。食糧問題を解決するべく、どこでも魚を育てられる水を発明した。そんな奇跡の水を生み出した山本さんの奮闘ぶりを追う。
第6回 6/27・7/4	マイナスをプラスに変えるにはどうしたらいい？	主人公は、デザイナーの水野浩行さん。廃棄物を材料に、ファッション性の高いバッグを製作している。新たな価値を生み出そうと奮闘する水野さんの姿を追う。
第7回 7/11・18	夢はどこまで追いかければいいんだろう？	主人公は、お笑い芸人の沢田純平さん。人気芸人への夢を11年間追いかけてきたが、今、限界を感じている。今年を最後の年と決め、奮闘する沢田さんの姿を追う。

2 学期

第8回 8/22・29・9/5	人がぐらすためには何が必要なんだろう？	主人公の和田智行さんは原発事故により人がいなくなった町を再び暮らせる場所にしようとして奮闘している。失ったからこそ見えてきた、暮らしに欠かせないものとは？
第9回 9/12・19	偏見をなくすためにはどうすればいいんだろう？	いじめ 今回の主人公は、松中権さん。性的マイノリティーである「LGBT」への偏見をなくそうと活動中だ。LGBTの人たちが被写体の写真展などを立ち上げる松中さんの思いを描く。
第10回 9/26・10/3	がんばる気持ちはどこから生まれてくるんだろう？	主人公は、アマチュアランナーの水田真知子さん。77歳の今も軽々とフルマラソンを完走する水田さんが、長年の夢だった100キロマラソンに初挑戦する姿を追う。
第11回 (10/10・17)	目標は何のためにあるんだろう？	主人公は小学5年生の大島稜也くん。水泳の苦手な大島くんが、地域の一大行事「遠泳大会」の完泳を目指し、奮闘する姿を追う。果たして最後まで泳ぎ切ることができるのか？
第12回 (10/24・31)	一步踏み出すためには何が必要なんだろう？	主人公は、視覚障害のあるクライマー・小林幸一郎さん。クライミングを通して学んできたことを、同じ障害を抱えた子どもたちに伝えていこうとする小林さんの姿を追う。
第13回 (11/7・14)	人を思いやるためには何が必要なんだろう？	いのち 末期がん患者の人たちが希望する食事を提供する「リクエスト食」という試み。それを取り仕切る管理栄養士・藤井映子さんと病院スタッフが患者の思いをかなえようと奔走する姿を追う。
第14回 (11/21・28)	みんなとの距離を縮めるにはどうしたらいいんだろう？	主人公は、大勢の中だと緊張して話せなくなってしまう悩みを持つ、小学生の勇一郎くん。大好きな歴史についての発表を通して、みんなとの距離を縮めようとする姿を追う。
第15回 (12/5・12)	人を支えるためにはどうしたらいいんだろう？	主人公の若野達也さんは、若くして認知症になった「若年認知症」の人たちと畑作業をする活動を行っている。不安な気持ちを抱える認知症の人たちを支える姿を追う。

3 学期

第16回 (1/9・16)	仕事のやりがいがいつなんだろう？	主人公は、義肢装具士の島田旭緒さん。歩くことが困難になってしまったベッタたちのために、試行錯誤しながら装具を作る島田さんの仕事に密着する。
第17回 (1/23・30)	責任感を持つにはどうしたらいいんだろう？	いのち 主人公は、カンガルーの動物園で働く佐藤瑞紀さん。まだ新人で飼育員としての自覚が足りない。カンガルーにとって最も命を落としやすい冬の飼育を通して、自覚を新たにする佐藤さんを見つめる。
第18回 (2/6・13)	幸せって何だろう？	リオ五輪・競泳の金メダリストである萩野公介選手とmiwaによるスペシャル対談。お互いこれまでの道のりを振り返りながら、人生においての「幸せとは何か？」を導き出す。
第19回 (2/20・27)	人とつながるには何が必要なんだろう？	スタッフの平均年齢は75歳。京都府にある、お年寄りたちだけのケーブルテレビ局。力を合わせ番組作りを励むディレクター・大崎さんと仲間たちの姿を描く。
第20回 (3/6・13)	相手に伝えるためには何が必要なんだろう？	人気紙芝居師の山田一成さん。山田さんは、日本の文化である銭湯の魅力を、外国人に英語の紙芝居で紹介することになった。試行錯誤する山田さんの姿を描く。

※後期 水曜 午前の放送日を()内に表示しています。
※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保



学校は「道徳科」で、番組をどう位置づける？

北海道札幌市立新琴似北小学校 教諭（道徳教育推進教師） 安井政樹

道徳科の授業で、「番組を活用しにくくなるなあ…」と、心配されている先生はいませんか？

私の学校では、これまで道徳の学習においてNHK for Schoolを継続して活用してきました。そして、この春からも継続して活用することにしています。その理由は「多くの子どもにとって分かりやすい」「葛藤場面が意識しやすい」「心情理解に時間を取られずにみんなで話し合える」などさまざまなメリットがあるためです。また、指導案やワークシート、場面絵などの指導資料が充実していることも活用したい理由の一つです。道徳科で求められる「対話的で深く学ぶ道徳」という点でも有効であると感じています。

そこで、児童の実態に応じた「本校らしい年間指導計画」を、関係する先生たちと話し合って作成し、NHK for Schoolと教科書の教材をうまく組み合わせ、平成30年4月からの指導に活かすことにしました。今回は、実際にどのように計画作りをしたのかをご紹介します。

1 学校の重点項目を確認

各学校で作成している「道徳教育全体計画」を確認します。本校では、校長の経営方針を受け「自分も友達も大切にできる子」というテーマの下、「全学年共通の重点内容項目」として「生命の尊さ」「親切、思いやり」の2項目が設定されています。

2 児童の実態に応じた学年の重点項目

学校によっては、前年のうちに学年の重点が決まっている場合もあると思います。また、4月に担任が決まってから重点を設定したり変更したりする場合もあるでしょう。本校の場合は、各学年で2つの内容項目を重点指導することにしています。例えば、2年生では「規則の尊重」「節度、節制」が重点に設定されています。

例【2年生の重点項目】〈全校共通〉「生命の尊さ」「親切、思いやり」〈2年重点〉「規則の尊重」「節度、節制」

3 重点に基づいて、教材を検討する

学校として、また、担任として、児童の実態に応じて重点を意識した指導をするためには、教材の吟味が必要不可欠です。そのため、まず、教材検討シート（表1）を用いて、学習指導要領に示された内容項目ごとに教科書の教材数を確認し、重点を置いた内容項目については教材数を増やしました。例えば、「生命の尊さ」については、4教材（4時間扱い）となりました。学年の重点により、教科書の教材だけでは不足する内容項目の教材として、番組を取り入れることにしました。また、地域性や児童の実態などから番組の方がねらいを達成しやすいと判断した場合にも、教材を入れ替えました。

重点や児童の実態から教材を選定

表1：教材検討シート

2年生 教材検討シート（重点を意識して、35教材を選んでください）			
記入例	小学校第1学年及び第2学年（1年）	重点にの	重要
	(1) よいことと悪いことの違いをし、よいと悪いことを選んで行うこと。	○	2
(4) 自分の特徴に気付くこと。		2	1（9月の〇〇を削除）
Aとして自分自身に「替えること」			
善悪の判断、自律、自由と責任	(1) よいことと悪いことの違いをし、よいと悪いことを選んで行うこと。		
正義、誠実	(2) うそをついたりごまかしをしたりしない。悪意に伸びずひとと生活すること。		
健康、節制	(3) 健康や安全に気を付け、物や食事を大切にし、身の辺りを整え、わがまをしない。		
個性の伸長	(4) 自分の特徴に気付くこと。		
希望と意気、努力、思い、運	(5) 自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行うこと。		
真理の探究			
Bとして自分自身に「替えること」			
自然環境	(1) 身近な自然に親しみ、自然物への関心をもち、自然の恵みを受けとらんとすること。		
感動、畏敬の念	(2) 美しいものに触れ、すがすがしい心をもつこと。		
思いやりと感謝			

4 教材配列（指導時期）を工夫する

道徳教育全体計画別業を基に、各教科や行事などとの関連を図って、指導ができるように教材を配列して指導時期を検討し、主題配列（教材配列）を決めました（表2）。それを基に、年間指導計画としてまとめました。

番組を教材の一つとして位置づける

表2：主題配列表

第2学年 主題配列			
月	主題・内容項目・教材名	ねらい	種別的な課題や他教科・領域との関わり
4月	オリエンテーション「どうとくは時間」	朝の詩や目録、「道徳の時間」は「まもる」に、道徳が何をするように学んでいる時間であるか意識しをもたせるとともに、道徳の時間におけるクラスでの約束事項を共通理解させよう。	国語科 学級活動
4月	【自分のことは自分で】 A 節度、節制 B 2年生になって	1年生時と2年生時のかっこを対比的に描いた場面絵を通して、自分のことを自分できちんと行うにはどんな考えが必要なのかについて考えさせ、健康や安全に気を付け、身の回りを整え、規則正しい生活をしようとする実践態度を育てよう。	安全教育 学級活動
12月	【よく考えて】 A 節度、節制 B お年玉を もらったけれど	お年玉の贈り方に失敗したしつらさの姿を通して、よく考えて行動することほどうして大切なのかを考えさせ、物の中身は大切にしよう。よく考えて行動しようとする実践態度と態度を育てよう。	消費者教育
12月	【生命を大切にすることを】 D ぞわぞわのぞんごらんごんご 第1回「ぞんごらんごらんとアイデー」編	「ぞんごらんごらんご」の世界に思い込ませ、そこには美しい歌声の鳥を飼う王様がいた。その鳥が鳴くのを聞いておどろかされた。王様は鳥を飼ってしまおう。王様が鳥を飼ったことを知り、王様を叱責しようとする。生命の尊さを伝え、生命を大切にしようとする実践態度を育てよう。	音楽科 学級活動
12月	【日本のぶんか】 C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 29 おせちのみみつ	さまざまなおせち料理に込められた意味を知ることを通して、昔から伝わる物や料理には、どんな思いが込められているのかを考えさせ、伝統や文化に親しみ、愛をもとうとする心構えを育てよう。	食育 伝統文化教育 生活科
1月	【せいかいのことを知ろう】 C 国際理解、国際観賞 30 日本のおせち、せいかいのおせち	世界のとおもいを調べ始める「わたし」の姿を通して、他の国で作られたものや、伝えられていることを知り、他国の文化に親しみようとする実践態度と態度を育てよう。	共生 国際理解教育 食育 伝統文化教育
2月	【みんなのために】 C 勤労、公共の精神 31 ひかりのかがり	学校の裏の雑草を取り除く「わたし」の姿を通して、みんなのために働くことはどんなに大切なことであるかを考えさせ、働くことのよさを知り、みんなのために働くようとする実践態度と態度を育てよう。	社会参画に関する教育 学級活動
3月	【みんなのために】 32 ひかりのかがり	学校の裏の雑草を取り除く「わたし」の姿を通して、みんなのために働くことはどんなに大切なことであるかを考えさせ、働くことのよさを知り、みんなのために働くようとする実践態度と態度を育てよう。	社会参画に関する教育 学級活動
3月	【みんなのために】 33 ひかりのかがり	学校の裏の雑草を取り除く「わたし」の姿を通して、みんなのために働くことはどんなに大切なことであるかを考えさせ、働くことのよさを知り、みんなのために働くようとする実践態度と態度を育てよう。	社会参画に関する教育 学級活動

このように、児童の実態や学校の重点に合わせて教材を組み合わせ、年間指導計画に多様な教材を位置づけることで、より充実した道徳科の指導が展開できると思います。番組活用を取り入れた道徳科、一年間の実践が楽しみです。

国語



幼稚園・保育所／小学校 1～3年



おはなしのくに



P.74

幼稚園・保育所／小学校



おはなしのくにの 100冊



P.77



小学校 3～6年



おはなしのくにクラシック



P.78

小学校 1・2年



ことばドリル



P.80



小学校 3～6年



お伝と伝じろう



P.82

小学校 5・6年



わかる国語 読み書きのツボ 5・6年



P.84



小学校 3～6年



ひょうたんからコトバ



P.84



小学校／中学校



にほんごであそぼ



P.84

Eテレ 解説 字幕 通年 月曜 午前9:00 ~ 9:10

www.nhk.or.jp/kokugo/ohanashi/

おはなしのくに



活用のポイント

- 番組** 日本や世界の名作を、一流の語り手が「一人芝居」で表情豊かに演じます。「読み聞かせ」や「読書指導」に最適の朗読番組です。
- 授業** 国語の授業だけでなく、学級活動や特別支援教育などに幅広く活用できます。
- WEB** 番組を絵本形式にした“読む楽しさ”を味わう「読んでみよう!」や、関連した物語を紹介する「おすすめの本」で、子どもたちの読書意欲を育みます。

28年間、学校や家庭で愛され 利用され続けている朗読番組!

平成2年から放送スタートした『おはなしのくに』は、国語の授業だけでなく、読書指導(読み聞かせ)や学級活動、特別支援教育、幼稚園・保育所などでも幅広くご活用頂いています。読書は子どもたちの伝え合う力を高め、思考力・想像力や言語感覚を養ってくれます。番組を見た後、子どもたちが本を読んできたくなる、そんな番組を目指しています。

見て、聞いて、感じて、 思わず引き込まれるお話の世界

番組では、日本や世界の昔話や童話・民話や名作から毎回1編を取り上げ、一流の語り手が表情豊かに語り、読み聞かせてくれます。また、子どもたちが物語の世界や登場人物をイメージしやすくするために、語り手の一人芝居や挿絵も盛り込んで、初めて物語に触れる子どもでも楽しむことができる工夫がされています。

子どもが知らない“定番の日本の昔話”を ラインナップ

子どもの読書離れが進む中、最近は『桃太郎』も『浦島太郎』も知らない子どもが増えているといえます。そこで『おはなしのくに』では“定番の日本の昔話”を新作し、シリーズで放送します。昔の日本人の生活の中から生まれ、語り継がれてきた昔話の魅力をお届けします。

番組ホームページで「お話を読む」 活動ができる教材も提供!

番組ホームページでは、読書指導に役立つ「読んでみよう! (番組の絵本)」や、番組試聴後に、子どもたちが読んでみたくなる「おすすめの本」などを教材として提供しています。番組や動画視聴では物語を「聞く楽しさ」を、番組ホームページでは「読む楽しさ」を味わってみてください。



この番組の企画にあたっては、
以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- 新井千恵子 さいたま市立上小小学校 教諭
- 石井光恵 日本女子大学家政学部児童学科 教授
- 鶴田裕子 さいたま市立仲町小学校 教諭
- 福山里加 神奈川県川崎市立西有馬小学校 教諭
- 藤田陽子 神奈川県川崎市立玉川小学校 教諭

1 学期

放送日	タイトル	作者	語り
第1回 4/9・16	桃から生まれた桃太郎は大きくなって… ももたろう	日本の昔話	吉岡里帆
第2回 4/23・5/7	まさかりがついで きんたろう〜♪ きんたろう	日本の昔話	渡辺直美
第3回 5/14・21	むかしむかし浦島は、助けた亀につられて… うらしまたろう	日本の昔話	柄本時生
第4回 5/28・6/4	かれ木に花をさかせましょう! はなさかじいさん	日本の昔話	平田 満
第5回 6/11・18	悪いさを、みんなでこらしめよう! さるかにがっせん	日本の昔話	皆川猿時
第6回 6/25・7/2	カチカチいうのは、なんの音? かちかち山	日本の昔話	佐藤二郎
第7回 7/9	おむすびころりん すっとんとん おむすびころりん	日本の昔話	阿藤 快

2 学期

第8回 8/20・27・9/3	小さな男の子が鬼たいじ! いっすんぼうし	日本の昔話	松岡茉優
第9回 9/10	すずめのおやどはどこかいな? したきりすずめ	日本の昔話	吉田 羊
第10回 10/1	竹から生まれた小さな女の子 【新作】かぐやひめ	日本の昔話	未定
第11回 10/15	やまんぼが追いかけてくる! 【新作】三まいのおふだ	日本の昔話	未定
第12回 10/22・29	茶釜に化けたためきの運命は? 【新作】ぶんぶくちやがま	日本の昔話	未定
第13回 11/5・12	はたを織るところは決して見ないでください つるのおんがえし	日本の昔話	壇 蜜
第14回 11/19・26	人間に恋をした雪女の悲しい運命 雪女	日本の昔話	安達祐実
第15回 12/3・10	お地蔵さんがくれた楽しいお正月 かさじぞう	日本の昔話	渡辺 哲

3 学期

第16回 1/7	うんとこしょ! どっこいしょ! 大きなかぶ	ロシアの民話	草刈正雄
第17回 1/21・28	みんなからいじめられたアヒルの子は…? みにくいあひるの子	アンデルセン童話	奥村佳恵
第18回 2/4	どんなときも、ぼくはおまえといっしょだよ スーホーの白い馬	モンゴルの民話	木南晴夏
第19回 2/18・25	ぼくもこんな魔法のランプがほしい! アラジンとまほうのランプ	アラビアン・ナイト	河村隆一
第20回 3/4・11	北風 VS. 太陽! 強いのはどっち? きたかぜとたいよう	イソップ童話	ダイヤモンド☆ユカイ

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保



平田 満 (俳優)

おはなしのくに「はなさかじいさん」

**「世の中にはいろんな人がいて、
いろんな出来事がある」ということを
楽しく感じてもらいたい**

実は今回が初めての一人芝居になります。落語ですと座りながら語りますが、この番組では、動作をしながら語ったり演じ分けたりするので、一つの動作をして、「置いといて」と次の動作をする、ジェスチャーゲームを思い出しました(笑)。

『はなさかじいさん』は、いろいろな要素が詰まっているなと感じました。灰をまくと花が咲いたり、畑から大判小判が出てきたりするところはファンタジック。シロが殺されてしまうところはちょっと残酷。犬が突然「ここほれ、わんわん」としゃべり出す場面なんて、なかなかシュールだと思いました(笑)。

昔話では、意地悪な人や欲張りな人もよく出てきますが、どこか憎めなくて、喜劇の要素がないわけではありません。番組を見て、「欲張りなじいさまがかわいそう」と思う子もいるかもしれない。それくらい自由な雰囲気、この番組を楽しんでもらえればいいなと。「世の中にはいろいろな人がいて、いろいろな出来事があるんだな」ということを、子どもたちに楽しく感じてもらえればうれしいですね。



プロフィール

1974年、劇団「つかこうへい事務所」旗揚げに参加。1982年の映画『蒲田行進曲』で日本アカデミー賞最優秀主演男優賞、報知映画最優秀主演男優賞をはじめ多数の映画賞を受賞。現在も、映画、ドラマ、舞台の第一線で活躍し続けている。NHK大河ドラマ『西郷どん』に出演。



吉田 羊 (俳優)

おはなしのくに「したきりすずめ」

**自分で物語を考えたり
友達のお話を聞いたりするおもしろさも
味わってほしいですね**

出演は二つ返事でお引き受けしました。一人芝居に挑戦したいと思ったんです。演じ分けには落語の話し方を参考にしました。落語では、声色と顔の向きを変えて、一人で何役も演じ分けます。これがやってみると難しくて! でも難しいからこそ、うまくいった瞬間にキャラクターが降りてくるという経験ができて、とても新鮮でした。

私が特に魅力的だと思うのは、すずめのおちゃんですね。悪者はばあさまですが、見方を変えると、おちゃんって結構したたかだと思うんです。ばあさまが大きいつづらを選んだときも、これを持って帰ったらどうなるか、きっと分かっていたはず。いやもしかしたら、おちゃんは神様の化身で、人間は欲望を乗り越えられるか試していたのかもしれない…。なんて考え始めると止まらないです(笑)。

一つのお話でも、読む時期や人によって受け止め方はそれぞれです。子どもたちがこの番組を見て昔話を楽しんでくれたら、さらに、自分で物語を考えたり友達のお話を聞いたりするおもしろさも味わってくれたら、とてもうれしいですね。



プロフィール

1997年に小劇場の俳優としてデビュー。三谷幸喜率いる「東京サンシャインボーイズ」の舞台などに出演。2012年に出演したNHKの朝ドラ『純と愛』で、ヒロインのクールな上司役を演じ、一躍話題に。その後も独特の存在感と個性的な演技で、さまざまな役に挑戦している。



長寿番組『おはなしのくに』から、 歴代の名作を動画配信!

平成2年度から放送スタートした『おはなしのくに』は、今年度で放送29年目。NHK for School では、レギュラー放送とは別に、『おはなしのくにの100冊』と題して、懐かしい“蔵出し”番組を配信しています。番組は古くても、おはなしのおもしろさは決して古くなりません。数々の名優が語り聞かせる昔話・童話・児童文学などの朗読を、学校でも、ご家庭でもお楽しみください!



『おはなしのくに』の番組ホームページの『おはなしのくにの100冊』のボタンをクリックしてご覧ください。

タイトル	作者	語り	タイトル	作者	語り
おにたのぼうし	あまきみこ	土居裕子	祭りの晩	宮沢賢治	松田洋治
かえるのえんそく	石井桃子	林家たい平	みるなのざしき	日本の昔話	庄司永建
きき耳ずさん	日本の昔話	柳川慶子	ユタとふしぎな仲間たち	三浦哲郎	藤岡正明
キジムナー	沖縄の昔話	杜 けあき	ロボット・カミイ	古田足日	ふせえり
きつねと山伏	日本の昔話	遠藤英恵	赤ずきん	グリム童話	高見知佳
蜘蛛の糸	芥川龍之介	市村正親	悪魔にもらったズボン	イタリアの昔話	大和田 獏
げんごろうの天のぼり	日本の昔話	柴 俊夫	アリババと40人の盗賊	アラビアンナイト	戸川京子
ごんぎつね	新美南吉	櫻山文枝	おどつつあんはいつも正しい	アンデルセン童話	レオナルド熊
さぎとり	落語	桂 九雀	金のがちょう	グリム童話	串田和美
しゅてんどうし 酒呑童子	日本の昔話	西村雅彦	金の鳥	コーカサスの昔話	つみきみほ
さんねんねたろう	日本の昔話	下條アトム	西遊記 ~まほうのひょうたん~	中国の伝奇	川本 成
水曜日のクルト	大井三重子	蛍 雪次朗	ジャックと豆の木	イギリスの童話	小堺翔太
だいくとおにろく	日本の昔話	佐藤正宏	月をつろうとしたロー	ソロモン諸島の昔話	石井洋祐
注文の多い料理店	宮沢賢治	藤村俊二	長くつをはいたねこ	ペロ-童話集	近藤公園
でえらんぼう	日本の昔話	団 しん也	はだかの王さま	アンデルセン童話	三波豊和
手ぶくろを買いに	新美南吉	木村多江	秘密の花園	バーネット	岸田今日子
天ぐのかくれみの	日本の昔話	山田吾一	ふしぎなたいこ	トルストイ	篠田三郎
どんぐりと山猫	宮沢賢治	すまけい	ブレーメンの音楽隊	グリム童話	江戸家子猫
走れメロス	太宰 治	田山涼成	マッチ売りの少女	アンデルセン童話	日色ともゑ
ぼたぼた	三木 卓	三遊亭楽太郎	もみの木	アンデルセン童話	櫻木孝明

※このほかにも、たくさんのおはなしが視聴できます。

Eテレ 解説 字幕 後期 月曜 午前9:10 ~ 9:20

www.nhk.or.jp/kokugo/classic/



活用のポイント

- 番組** 古文や漢文などの「古典文学」。教科書に掲載されている名作を人気タレントや俳優が朗読します。原文とその現代語訳を紹介します。
- 授業** 作品の世界に合わせたスタジオセットや、趣向を凝らしたCGアニメによって、子どもたちのイメージを広げます。
- WEB** 授業プランや重要シーン、朗読に活用できるワークシートなどの教材がダウンロードできます。

子どもにも分かる! 古典文学のおもしろさ

学習指導要領では、“伝統的な言語文化”に関する指導が重視されています。古文・漢文や文語調の詩歌は、多くの子どもにとってはなじみが薄く、「難しい」「つまらない」と思われかねません。そこで、子どもたちを古典の世界へと無理なく導き、「おもしろい!」「楽しい!」と思ってもらう、そのきっかけを作る番組が『おはなしのくにクラシック』です。教科書に掲載されている名作の中から、毎回一つの作品を紹介。そのほか、「俳句」「短歌」「落語」「歌舞伎」など、授業に役立つラインナップです。

原文をじっくり聞かせる

毎回子どもに人気のタレントや朗読の上手な俳優が登場し、作品の一節を繰り返します。朗読するのは、原文とその現代語訳。作品の世界をイメージしたスタジオセットで一人芝居のスタイルで原文を朗読したり、イメージ映像などにのせて現代語訳を聞かせたりします。現代語訳は、趣向を凝らしたCGアニメにのせて朗読します。細かい言葉の意味が分からなくても、何回も聞くうちに、言葉のリズムや響きが自然に体の中にしみこみ、イメージが豊かに広がります。



昔の人たちに共感する

作品をより深く楽しむために、作者の横顔や時代背景などを短く解説します。昔の人の暮らしを知ったり、考え方や感じ方に触れたりすることによって、より一層、古典文学を身近に感じてほしいと考えています。この10分を見れば、子どもたちの誰もが、その古典作品に興味を持てるような番組作りを目指しています。

ホームページでは指導用教材が充実!

番組ホームページの「先生向け放送リスト」から、すべての回の指導用教材がダウンロードできます。ぜひご利用ください。

第1回 枕草子 (清少納言)



授業プラン	『枕草子』指導上の参考
ワークシート	『枕草子』ワークシート
指導用資料	『枕草子』重要シーン
指導用資料	『枕草子』スライドショー
指導用資料	『枕草子』教材の利用例
クイズ・ゲーム	『枕草子』3択クイズ
しりょう	『枕草子』今回のおはなし
しりょう	『枕草子』壁紙ダウンロード

この番組の企画にあたっては、
以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- 小瀬村良美 神奈川県平塚市立南原小学校 総括教諭
- 高木まさき 横浜国立大学 教授
- 田中大士 日本女子大学 教授
- 水戸部修治 文部科学省初等中等教育局 教科調査官



後期

放送日	タイトル	内容	朗読
第1回 10/15	枕草子 (清少納言)	「春はあけぼの」で始まる春夏秋冬についての冒頭文を、原文でじっくり味わう。キーワードとして「をかし」に注目。さらに平安時代の季節感を、寝殿造りの住居を通して考える。	虻川美穂子 (北陽)
第2回 10/22	竹取物語	日本最古の物語『竹取物語』は、SFのような不思議に満ちている。翁(おきな)がかぐや姫を見つける冒頭と、月から迎えが来る場面を原文で紹介する。また、昔の人にとって月がどんな存在だったのか考える。	緒川たまき
第3回 10/29	雪とけて 俳句① 春・夏	たった17音で豊かな世界を表現する世界最短の文学、俳句。江戸時代から近代以降の名句を、春・夏を中心にバリエーション豊かに紹介する。	華恵
第4回 11/5	徒然草 (兼好法師)	人里離れて暮らした兼好法師の随筆は、ユーモアと批判精神に富み、今の時代にも通用するおもしろさがある。有名な冒頭文と、よく知られたエピソードを紹介する。	えなりかずき
第5回 11/12	おくのほそ道 (松尾芭蕉)	東北を旅した芭蕉の紀行文『おくのほそ道』から、名作と言われる俳句を、実際の風景と心象風景を織り交ぜながら紹介していく。	髭男爵
第6回 11/19	論語	2500年も前に生きた孔子の言行録。人の道を説いた含蓄ある言葉の中から、有名なフレーズをいくつか紹介する。	嶋田久作
第7回 11/26	平家物語	有名な冒頭文「祇園精舎」と、武士の人生の悲哀を描く「敦盛の最期」を紹介。重厚な言葉の響きを味わう。	山西 惇
第8回 12/3	狂言「柿山伏」	狂言の名作を実演とテキスト朗読を交えて紹介。しぐさによる表現、独特のオノマトペなど、狂言のおもしろさを伝える。	茂山宗彦 茂山逸平
第9回 12/10	古事記 「いなばの白うさぎ」	『古事記』から、子どもにも親しまれている「いなばの白うさぎ」を原文で読む。また、日本神話の由来について解説する。	高田聖子
第10回 1/7	落語「じゅげむ」	落語の名作を落語家による実演で紹介。江戸の庶民の暮らしや、一人で何役も演じ分ける表現方法など、楽しむためのポイントを学ぶ。	柳家花緑
第11回 1/21	柿食えば 俳句② 秋・冬	江戸時代以降の秋・冬の名句を、バリエーション豊かに紹介する。	華恵
第12回 1/28	歌舞伎「勘進帳」	歌舞伎の人気演目を鑑賞する。歌舞伎独特の舞台や衣装・化粧などの表現を楽しむ。	市川團十郎
第13回 2/4	源氏物語 (紫式部)	1000年前に書かれた最高傑作。世界的に有名なこの作品について、作者と物語の概要、そして後の文化に与えた影響を解説する。	たんぼぼ
第14回 2/18	百人一首	お正月の定番、百人一首。代表的な歌を、意味や背景を知りながら味わい、短歌という日本文化として見直す。	川平慈英
第15回 2/25	宇治拾遺物語 「わらしべ長者」	説話集の中から、子どもにも楽しめる、おもしろくて奥の深い短いお話を原文で紹介する。	本多力 (ヨーロッパ企画)
第16回 3/4	短歌	近代以降、短歌は新しい時代を迎える。与謝野晶子、石川啄木など、個人の生き方や思いを詠んだ作品の数々を紹介する。	白井 晃
第17回 3/11	文語詩「椰子の実」	唱歌でよく見る七五調や文語調の詩を取り上げる。明治時代の作家が書いた詩の中のちょっとした言葉の違いに注目しながら、今とは違うその響きを朗読で味わう。	清水ミチコ



漢詩『春暁』『アイヌ神謡集』『おもしろうし』も、番組ホームページでご覧いただけます。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

小1 小2

Eテレ 解説 字幕 通年 月曜 午前9:20 ~ 9:30

www.nhk.or.jp/kokugo/drill/



活用のポイント

- 番組** 「初めての読み・書き」の基本スキルを、楽しいコント劇で飽きずに楽しく身につける番組です。
- 授業** 子どもたちが意識していない「言語ルール」に気付かせ、初歩の読み・書きのスキルを楽しみながら習得できます！
- WEB** 番組内容にリンクしたドリル（言語ゲームやクイズ）で、楽しく反復練習ができます！

初めての読み・書きが 楽しく身につく国語番組

小学校低学年では国語の学習で、読み・書きの基本スキルを身につけるために、漢字ドリルなどの反復練習が多くなりますが、すぐに飽きてしまう子どもも少なくありません。『ことばドリル』は、子どもに身近な場面を通して、「初歩の読み・書き」を、飽きずに楽しく身につけられる番組です。

“言語ルール”に気付くと、 言葉がもっと楽しくなる

小学1年生になれば、日常生活の中で話す力はかなり身につけていますが、自分が話したり、書いたりする言葉の一つ一つが持っている「言語のルール」を意識することはありません。それは日常の経験から読み・書きの習慣をつけることで身につけていくものなのです。『ことば



出演：ヨーロッパ企画

ドリル』は毎回、この言語ルール（文字・語彙・文法・文章表現）をテーマに、初歩の読み・書きのスキルを楽しみながら習得できます。この体験が、文章を書くときや、友だちと話すときなどに生きてくるはずですよ。

番組+ドリルで楽しく反復練習ができる！

番組では毎回、「読み・書きで失敗する大人たち」を楽しいコント劇で見せ、子どもの身近にある言語ルールに気付かせます。そして、番組と連動したドリル（ゲームやクイズ）に取り組むことで、正しい言語ルールを習得するトレーニングができます。『ことばドリル』が提供するドリルは、番組が独自に開発した教材で、“子どもが飽きずに楽しく反復練習するうちに、自然と言語ルールの基礎が身につくドリル”です。また、番組の「漢字の歌」コーナーと連動した“うたっておぼえる漢字ドリル”もホームページで提供します。ぜひ、番組視聴と併せて、国語教材としてご利用ください。

ドリルくん

「うたっておぼえる漢字ドリル」のコーナーで、ドリルくんと一緒に歌って漢字を覚えよう！



この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。
(50音順)

- 新井千恵子 さいたま市立上小小学校 教諭
- 飯間浩明 国語辞典編纂者
- 織田伸一 東京都杉並区立松ノ木小学校 教諭
- 細川太輔 東京学芸大学人文社会科学系 准教授
- 天野七奈子 徳島県徳島市加茂名南小学校 教諭

1 学期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/9・16	にている かな	【表記(書写)】仮名には「ろ」と「る」、「シ」と「ツ」など形が似ている文字がある。ひらがなカタカナの書き方・形を意識して、正しくきれいに書けるようにする。
第2回 4/23・5/7	かなづかいのルール	【表記(仮名遣い/長音)】「遠く」をひらがなで書くと「とうく?」「とおく?」仮名遣いのルールを踏まえて、言葉を仮名で正確に表記する方法を知る。
第3回 5/14・21	カタカナでかくことば	【表記(外来語の表記)】外国の言葉・擬音などはカタカナで書く。ひらがなとカタカナを使い分けることで、文が読みやすく、伝わりやすくなることを実感する。
第4回 5/28・6/4	ちいさく かく かな	【表記(特殊音の表記)】拗音(ゃゅょ)、促音(っ)は小さく書かないと、意味が変わったり、正しく伝わらなかったりする。「ゃゅょっ」を正しく書く必要を理解する。
第5回 6/11・18	はんたいのことば	【語彙(対義語)】「東」の反対語は「西」。では、「入れもの」の反対語は何?さまざまな対義語(反対語)を知ることで、語彙を増やすことができる。
第6回 6/25・7/2	にているけど ちがうことば	【語彙(類義語)】文章の中で「行った」「楽しかった」など、同じ言葉を繰り返す子どもが多い。さまざまな類義語を知っておけば、場合に応じた書き分けができる。
第7回 7/9	ひとことでいうと?	【語彙(総合と分析)】「勉強もしないで、遊んでばかりいる」は「なまける」と短く言い換えられる。ものごとを一言で、または逆に、詳しく表現する方法を知る。

2 学期

第8回 8/20・27・9/3	「ます」と「ました」	【動詞(時制)】「みんなわらっています」と「みんなわらっていました」は状況が異なる。「今起こっていること」と「すんだこと」を表現し分ける効果を理解する。
第9回 9/10	こわしたの? こわれたの?	【動詞(自動詞と他動詞)】同じ状況でも、「おもちゃを壊した」と言うか「おもちゃが壊れた」と言うかで意味合いが変わる。自他の違いを、動詞を使い分けて表現する。
第10回 10/1	おもったことと 見たこと	【形容詞(感情語と属性語)】「きたない色のセーター」など、語り手が主観的な色づけをすると、事実が正確に伝わらない。思ったことと見たことを区別して表現する。
第11回 10/15	うれしくて たのしくて	【形容詞(動詞での表現)】子どもの文章は、よく「うれしかったです」などの決まり文句で終わる。「うれしくて〇〇ました」など、細かい気持ちを伝える方法を知る。
第12回 10/22・29	きゅっきゅつと ぎゅっきゅつ	【副詞(擬声語・擬態語)】「きゅっきゅつ」「ふらふら」などの言葉を使うと、様子がうまく伝わる。これらに「ん」「ら」などが付くと、度合いやニュアンスが変わる。
第13回 11/5・12	どのくらい大きい?	【副詞(程度)】「こんどのテストはできた」と言っても、どれくらいできたのかは伝わらない。「少しは」「だいたい」など、さまざまな程度を表す言葉があることを知る。
第14回 11/19・26	だからと だけど	【接続表現】「おっちょこちょいだから好き」と「おっちょこちょいだけど好き」は大違い。同じことを言うにも接続詞の使い方によって感じが変わることを知る。
第15回 12/3・10	これとそれ	【指示詞】文章の中で同じ言葉が続く場合「これ」「それ」などの指示詞を使うと便利。でも、紛れるおそれもある。「これ」「それ」の「伝わる使い方」を理解する。

3 学期

第16回 1/7	□に□を□して!	【必須成分(文の骨組み)】「ボール。」「トイレ。」など、ひと言で済ませる子どもが多い。「□に□を□する」など、文の骨組みの型を理解して、過不足のない文を作る。
第17回 1/21・28	くわしくすることば	【修飾語(詳しくする表現)】「きのう、えいがを見にいきました。」は、文としては完全だが、「誰と」「何の」が分からない。詳しくする言葉を足すことで情報が補える。
第18回 2/4	かくときのことば	【文章表現(書き言葉)】文章は話すとおりに書けばいいわけではない。「ほうかごのことでした。」「ぼくたちがむかった先は公園です。」など、使える言い回しを知る。
第19回 2/18・25	しらない人に せつめいする	【文章表現(説明する)】「しんちゃんとおそびました。」と言うだけでは、相手は「しんちゃん」が誰か分からない。相手の立場に立って説明を加える必要性を理解する。
第20回 3/4・11	ほんとうはどうだった?	【文章表現(事実を書く)】「本当はどうだったか」に注意して書くと、実感の伝わる文章になる。経験したことを思い出し、事実をそのままに書く姿勢を身につける。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

Eテレ 解説 字幕 前期 月曜 午前9:10 ~ 9:20

www.nhk.or.jp/kokugo/otsuta/



活用のポイント

- 番組** 「主体的・対話的な学び」や「言語活動の充実」のヒントが満載！国語の「話す・聞く」の授業やそのほかの教科での「プレゼン・スピーチ」に役立つスキルを伝授します！
- 授業** 日常で起こりうる「おかしなやり取り」を通して、どうしたらきちんと相手に伝わるのかを子どもたち自身に考えさせ、コミュニケーションスキルを育てます。
- WEB** 動画クリップや授業指導案、印刷して活用できるワークシートなどがあります。

「伝わらない」をドラマで疑似体験

フランスからやってきた異質な転校生「伝じろう」と、内気で気の弱い小学生サトル。そんな価値観や性格が大きく異なる2人を中心にコミュニケーションを巡るドラマが繰り広げられます。そして、さまざまな場面で、「どうしたらきちんと相手に伝わるのか」を、子どもたち自身に考えさせます。

伝じろうの心の中 そしてお伝

国語の「話す・聞く」や、「プレゼン・スピーチ」に役立つスキルを伝授するこの番組は、「伝じろうの心の中」で、サトルと伝じろうの「対話」が行われる演出になっています。伝じろうの心の中は、和洋折衷。そこには、「お伝」という名の女性が住んでおり、サトルと伝じろうの「対話」をサポートします。また、コミュニケーションの手段は言葉だけではありません。あまり言葉を発しない「お伝」の存在によって、「黙っている」ことの重みや、言葉以外の方法による伝え方もあるということを感じられるように工夫をしています。学校で言語活動を行うときのきっかけやモデルとして、ぜひご利用ください。



伝じろう
(トビー/レ・ロマネスク)



お伝
(ミーヤ/レ・ロマネスク)



サトル (越富幹人)



リン (丹羽絵里香)



シュン (阿部孝将)



先生 (穴戸美和公)

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- 黒田英津子 静岡県河津町立西小学校 校長
- 高木まさき 横浜国立大学 副学長
- 平井佳江 神奈川県横浜市立稲荷台小学校 校長
- 水戸部修治 京都女子大学 教授、前 文部科学省 教科調査官

前期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/9	はじめは自己紹介 話す話題を決める	自己紹介はコミュニケーションの第一歩。印象に残る自己紹介とはどういうものだろう。コミュニケーションをとる上では、相手の立場に立って考えることが大切であることを学ぶ。
第2回 4/16	しっかり聞く 人の話を聞く	人の話を聞くときに大切なことは何だろう。話している人の目を見たり、うなずいたり。聞く側が共感の気持ちを表現することで、話す側も話しやすくなることにも気付かせる。
第3回 4/23	意見を言おう 自分の意見を持つ	意見や感想を求められても、何を言っているかが分からない、という子どもも多い。自分の考えの作り方、その表現のしかたについて考える。
第4回 5/7	会話のキャッチボール 会話をつづける	人と会話をするとき、相手の言葉をしっかり受け止めて返答しているか。インタビューや話し合いなど言語活動を行う上で欠かせない、基本的な会話のコツを学ぶ。
第5回 5/14	ほんとに分かっているの？ 質問する	人の話を聞くときに、相手の言うことが理解できていないのにうなずいたり、分かったふりをしたりしてしまう子がいる。「分からない」ということを伝える大切さについて考える。
第6回 5/21	何を言いたいのか？ 中心をはっきりさせて話す	短いスピーチで、自分の伝えたいことを簡潔に相手に話すにはどうしたらいいのだろうか。自分の言いたいことをはっきりさせるためのコツや表現のしかたについて考える。
第7回 5/28	どうしてそう思ったのか？ 理由を言葉にする	自分の好きなものを紹介したり、人を推薦したりするときなどに、説得力をもって伝えるにはどうしたらいいのだろうか。説得力のある理由とはどういうものかを考える。
第8回 6/4	今日は句会 俳句を作る	自分の発見したことや感じたことを俳句や詩で表現しよう。一つ一つの言葉がもつ効果や、自分だけの表現を見つけるためのコツについて学ぶ。
第9回 6/11	何を話し合ったのか？ 話し合う①	話し合いの途中で話題がそれて、何を話しているのかが分からなくなってしまう。そんな場面で結論を導き出すための話し合いに必要なスキルを考える。
第10回 6/18	ピンチ！意見が対立 話し合う②	自分とは違う考えを尊重することの大切さに気付く。互いの考えの共通点や相違点を見つけ、論理的に話し合いを行うためのスキルを学ぶ。
第11回 6/25	ちゃんと説明できたかな 筋道を立てて説明する	物事を分かりやすく説明するにはどうしたらいいのだろうか。いろいろな説明のしかたがあることを学ぶ。
第12回 7/2	それって本当？ 事実と意見を区別する	調べたことや出来事を報告するときには、どのように話す必要があるのだろうか。事実と意見を区別して話すことの大切さを学ぶ。
第13回 7/9	言葉が人をひきつける キャッチコピーを作る	ポスターセッションなどで自分が最も伝えたいことをキャッチコピーにしてみよう。聞き手に訴える効果的な表現のしかたについて考える。
第14回 8/20	表情にも言葉が 話し方	「ありがとう」や「ごめんなさい」。話している内容は同じでも、言葉の抑揚や強弱、身振りや顔の表情によって、聞き手の印象が大きく変わることにも気付かせる。
第15回 8/27	目上の人と話すとき 適切な言葉遣いで話す	あいさつの言葉、場に応じた適切な言葉遣いが与える印象、敬語がもつ意味について考える。
第16回 9/3	プレゼンテーションをしよう 資料を用いて発表する	資料や機器を使って発表しよう。自分の言葉で説得力をもって話すにはどうしたらいいのだろうか。プロのプレゼンテーションからスキルを学ぶ。
第17回 9/10	聞き上手になろう インタビュー	自分が聞きたいことをうまく聞き出すためのコツを学ぶ。また、相手と気持ちを通わせるインタビューとはどんなものかを知る。
第18回 10/1	声だけで表現しよう きれいな朗読	自分なりの文章の解釈を声に表す朗読。どんな声で、どんなことに気をつけて読めば相手に何が伝わるのかを考える。
第19回 動画配信のみ	劇で表現しよう 演劇	自分たちで劇を作り上げる。どのようにしたら自分たちだけの劇を作ることができるのかを考える。
第20回 動画配信のみ	思い届けるスピーチ スピーチ	私を支えるこの一言、この言葉、家族への感謝など、自分の思いをスピーチにして伝えよう。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

国語

小5 小6

わかる国語 読み書きのツボ 5・6年

www.nhk.or.jp/kokugo/tsubo/

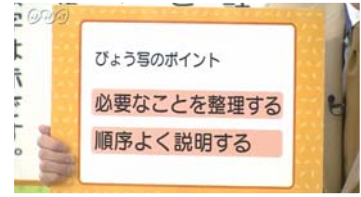


出演：徳田章アナウンサー
光浦靖子
バペットマペット



ゲームやドリルで、 読み書きのツボを身につけよう!

国語の基本となる「読むこと」と「書くこと」を、文法と関連させながら明快に解き明かす番組です。実際の文章の読み書きに役立つ実践的な方法を学びます。番組の基本はゲームやドリル。徳田章アナウンサーと光浦靖子さんが、学校や町中でさまざまな人と出会い、問題に挑戦してもらいます。その答えを見ていくうちに、自然に国語のポイントが身についていきます。



国語

小3 小4 小5 小6

ひょうたんからコトバ

www.nhk.or.jp/kokugo/kotoba/



出演：が〜まるちよば
ナレーション：うえだゆうじ
テーマ音楽：SAKEROCK
(サケロック)



豊かなコトバの使い手になろう!

子どもたちが「豊かな言葉の使い手」になることを目指した番組です。そのために、ことわざ・慣用句・故事成語などを取り上げ、これらの言葉の生まれた歴史や使い方を伝えます。頭の中で意味が分かるだけでなく、子どもたちが、ふだんの生活の中でその言葉を使えるようになること、そして身の回りで使われる言葉に興味をもち、新たな言葉を探し始めることを目指します。



国語

幼保 小 中

にほんごであそぼ

www.nhk.or.jp/school/sukudo/nihongo/



出演：野村萬斎、竹本織太夫
鶴澤清介、桐竹勘十郎
神田山陽、中村勘九郎
藤原道山 ほか
総合指導：齋藤 孝(明治大学 教授)

『にほんごであそぼ』の番組は、下記の時間帯で放送しています。放送予定は番組ホームページをご覧ください。
Eテレ 月～金曜 午前6:35～6:45 / 午後5:00～5:10
www.nhk.or.jp/kids/program/nihongo.html

伝統芸能・方言・百人一首を コンパクトに!

平成15年より放送中の『にほんごであそぼ』は、日本語の豊かな表現に慣れ親しみ、楽しく遊びながら「日本語感覚」を身につけられる番組です。豊富なコンテンツの中から、伝統芸能(狂言、文楽、歌舞伎)や方言(名文朗唱、山陽お国ことばの旅、紙芝居)、さらには「百人一首」などの動画を配信。いずれも1～2分ほどのコンパクトな動画クリップで、日本語の幅を広げます。新作も随時配信していきます!



算数



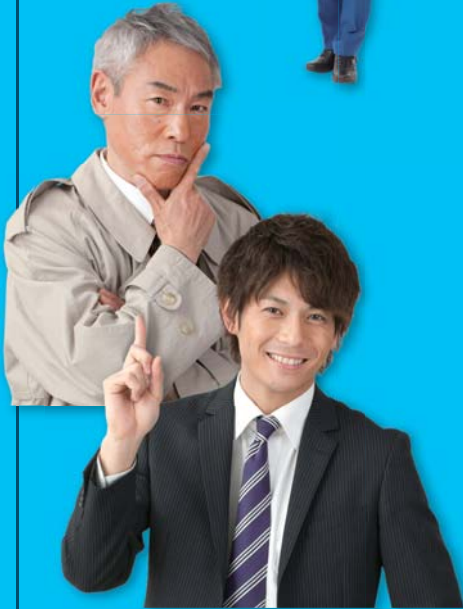
小学校 1~3 年



さんすう犬ワン



P.86



小学校 4~6 年



さんすう刑事ゼロ



P.88

小学校 4~6 年



マテマティカ2



P.90



算数

小1 小2 小3

さんすう犬ワン



Eテレ 字幕 通年 月曜 午前9:40 ~ 9:50

www.nhk.or.jp/sansuu/wan/



活用のポイント

- 番組** 謎解きストーリーを見ながら、「算数」の世界の楽しさを学べます!
- 授業** 各話ごとにワークシートや図形資料をご用意。楽しく視聴した後のアクティブ・ラーニングをサポートします!
- WEB** 子どもたちを飽きさせない授業の指導案や板書計画もご提案しています!

街のお困りごとを「算数」で解決!

算数がめっちゃくちゃ得意な警察犬「さんすう犬」ワンが、街のお困りごとを解決する痛快コメディードラマです。算数を悪用してモメごとを引き起こすのは、謎の怪人「カズラー」。ワンは、さんすう交番の仲間、テンコとキュウベイと一緒に算数力でカズラーを倒し、街に平和を取り戻すのです。

こんな身近なところに「算数」ってあるんだ!

私たちの身の回りには、実にたくさんの「算数」が隠されています。カズラーが引き起こすトラブルの元は、数の数え方や測り方、計算のしかたでの日常によくありがちな間違いばかり。ワンたちは、算数の本質的な考え方に立ち戻ることによって、誤解を解決していきます。

番組+ホームページ資料でアクティブ・ラーニングをサポート

例えば「小数ってなに?」の教材には…

<p>〈指導案〉</p>	<p>〈板書計画〉</p>	<p>〈ワークシート〉</p>	<p>〈ワークシートのお手本〉</p>
--------------	---------------	-----------------	---------------------

番組ホームページ先生向け放送リストの中には、授業プランやワークシートなどが満載! ぜひご活用ください!

謎解きストーリーで「算数」を楽しむ!

ワンたちは、図で表したり、実際にやってみたり、手と体をふんだんに使いながら、謎解きに駆け回ります。わくわくドキドキのストーリー展開! 算数と初めて出会う子どもたちが、「算数って楽しい!」と思えるような仕掛けが満載です。



カズラー
(声: 千葉繁 / 操演: 森大)
さんすう怪人



ワン (声: 小林ゆう)
さんすう犬



キュウベイ (スギちゃん)
さんすう交番巡査



テンコ (伊藤梨沙子)
さんすう交番巡査

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- 稲垣悦子 東京学芸大学附属世田谷小学校 教諭
- 奥山貴規 立教小学校 教諭
- 笠井健一 文部科学省初等中等教育局 教科調査官
- 小寺 裕 京都市立松尾小学校 非常勤講師
- 坪田耕三 青山学院大学 教授
- 増本敦子 東京都杉並区立西田小学校 教諭
- 守屋大貴 東京都目黒区立八雲小学校 主幹教諭

1 学期

放送日	タイトル	内容	単元イメージ
第1回 4/9・16	同じ大きさにわけるとは？ ～分数～	さんすう怪人・カズラーにそそのかされ、ナナメに切れ目を入れて4つに分けられたカステラ。ちょうど4分の1の大きさだというのが、本当だろうか。ワンは分数の意味に注目し、4つが同じ大きさだと証明する。	2年・分数
第2回 4/23・5/7	なんばんめ？ ～順番～	ケーキ屋が「棚の左から4つめ」のケーキを配達するはずが、「め」の字をカズラーが消したため、ケーキ4個を届けてしまった。ワンは順序数と集合数に注目し、「め」のあるなしで、意味が変わってしまうことを明らかにする。	1年・なんばんめ
第3回 5/14・21	あとなんぶん？ ～時ごとと時間の計算～	2:40から、出前の3:20まであと何分あるか？ カズラーは40-20で20分しかないというが…、近くに時計がないワンは数直線を使って、長針が12をまたぐ時間の計算をやってみせる。	3年・時刻と時間
第4回 5/28・6/4	ものさしつくれる？ ～長さの単位～	オーダーメイドの靴屋で、足の長さを測る「ものさし」をカズラーが消してしまった。ワンは1cmのものがあればものさしを作ることができると気づき、手作りのものさしで見事測定してみせる。	2年・長さ
第5回 6/11・18	かぞえられるかな？ ～10よりおおいかず～	牧場で動き回る牛を数えるため写真を撮って数えようとしたものの、カズラーのいたずらでシマウマも写ってしまい、どうにも数えにくい。ワンは数えたい牛の上にキャラメルを置いて、それを動かすことで見事数えてみせる。	1年・10よりおおいかず
第6回 6/25・7/2	まるってなに？ ～円～	コマ職人がコマの芯を刺す「円の中心」が分からなくなってしまった。ワンは直径が変わった点が、円の中心であることを解き明かす。	3年・円と球
第7回 7/9	あまりはどうする？ ～わり算～	14人の1年生が4人掛けの長いすに座るとき、いすは何脚必要か？ カズラーは14÷4=3あまり2で3脚だとそのかすが、いすが足りず泣きだしてしまう子も出てきて…。あまりのままの処理のしかたを考える。	3年・あまりのあるわり算

2 学期

第8回 8/20・27・9/3	どちらがながい？ ～ながさくらべ～	大掃除の教室。大きな机を廊下に出そうとするが、机が入り口を通るか分からない。そのとき、カズラーが机を動かなくしてしまった。机を動かさずに入り口を通ることを証明してみろ、とカズラーは挑発するが…。	1年・ながさくらべ
第9回 9/10	ひけないときは？ ～くり下がりのあるひき算(3桁)～	花屋に注文変更の連絡が入った。102本のバラから5本減らしてほしいという。筆算では一の位の数を引けず、十の位から繰り下げようとするが「0」のため繰り下げられない。ワンはバラを102本使い、百の位から繰り下げる計算をする。	2年・たし算とひき算のひつ算(2)
第10回 10/1	「～より」おおい？ ～図にあらわそう～	和菓子屋さんに「大福は3個、まんじゅうは大福より4個多く」という注文が入る。カズラーのイタズラで和菓子屋さんの店主は大福3つの横にまんじゅう4個を並べて計算してしまうが…。	1年・ずをつかってかんがえよう
第11回 10/15	三角形ってどんな形？ ～三角形と四角形～	商店街の倉庫のカギが盗まれた。カズラーが残したメモには「直角三角形の中」と書かれていた。直角三角形を見つけるにはどうすればいいのかを考える。	2年・三角形と四角形
第12回 10/22・29	小数ってなに？ ～小数～	カズラーにだまされて、12kgと7.2kgの小麦粉の足し算を間違えてしまったパン屋さん。ワンのヒントによって、位をそろえて計算することに気付く。	3年・小数
第13回 11/5・12	かけ算 じょうずにつかえる？ ～かけ算 九九～	中華料理屋にシュウマイ32個の注文が入った。店の主人は数えやすいようにシュウマイを並べたが、カズラーによってL字に並べ変えられてしまう。しかしワンとテンコは九九を使って問題を解決する。	2年・かけ算をつかって
第14回 11/19・26	分数 たせる？ ～分数のたし算～	5分の2足す5分の1は？ 分母も分子も足してしまい、10分の3だと間違ってしまう。しかしワンとテンコは実際にジュースを足してみることで、分数の足し算を理解する。	3年・分数
第15回 12/3・10	かたちつくれる？ ～かたちづくり～	ちょうネクタイの形をしたチョコレートが、カズラーによってバラバラにされてしまう。ワンは、バラバラになった同じ大きさの三角6枚をいろいろ動かすことで、元の形に戻すことに成功する。	1年・かたちづくり

3 学期

第16回 1/7	はかりのメモリは何g？ ～重さ～	カズラーが給菜屋のはかりにいたずらをして、数字をすべて消してしまっただろうか？ どうすれば重さを量ることができるのか？ ワンは、1円玉の重さに注目して解決する。	3年・重さ
第17回 1/21・28	図であらわせる？ ～たしざんとひきざん～	八百屋にいくつかあったメロンが28個盗まれ、5個だけが残った。「最初にあった数が分かればメロンを返してやる」とカズラーに挑発され、テープ図を使って解決に挑む。	2年・図をつかって考えよう
第18回 2/4	ぼうグラフ使える？ ～ぼうグラフと表～	大人気のおもちゃの売り上げを表した棒グラフが、カズラーによってすり替えられてしまう。売り上げが伸びているようには全く見えない…。ワンはひと目盛りの大きさが変えられてしまうと、グラフの見え方が変わることを見破る。	3年・ぼうグラフと表
第19回 2/18・25	なんじなんぶん？ ～時ごくのよみ方～	「短針はどの数字を指している？」というカズラーの言葉にそそのかされ、2時50分を3時50分に読み間違えてしまった。ワンは短針が2と3の間にあることに気づき、正しい時刻を言い当てる。	1年・なんじなんぶん
第20回 3/4・11	はこつくれる？ ～はこの形～	プレゼント用の箱がバラバラにされ、さらに違う大きさの長方形も加えられてしまった。ワンは同じ大きさの長方形2枚3組が必要だということに気づき、箱を元どおりに組み立てることに成功する。	2年・はこの形

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

算数

小4 小5 小6

さんすう刑事ゼロ



Eテレ 字幕 通年 月曜 午前9:50 ~ 10:00

www.nhk.or.jp/sansuu/keiji/



活用のポイント

- 番組** 数のトリックを解きながら、小4~6年の「算数」を楽しく学べます!
- 授業** 各話ごとにワークシートや図形資料が満載! 指導案や板書計画と併せて使えば、ビジュアルで分かりやすい授業が展開できます!
- WEB** 各単元のアニメーション解説動画やクイズが楽しめる電子黒板教材は、より理解を深める学習としておすすめです!

事件の謎を

「算数」で解き明かせ!

この番組は、ベテラン刑事ゼロと新米刑事イチが、「算数」を使って難事件に立ち向かうミステリードラマです。2人が所属する「さんすう課」は、数字や図形に関する事件を捜査する部署。若いイチは熱血でまっすぐだが、難題にぶち当たると諦めがち。ゼロはそんなイチを励ましながらいち推理を進め、事件を解決していきます。

算数的なモノの見方や

考える力を育みます

番組では毎回、事件解決のキーになるアイテムが登場します。例えば、時計や地図、グラフなどです。どれも私たちの身の回りにあるものばかりですが、ゼロとイチが算数の見方で見ると、いろいろなことが分かってきます。

電子黒板教材

「さんすう学院ゼロ・イチ課」で遊ぼう!

ウェブサイトの中にある「電子教材」には、電子黒板用のアニメーション動画クリップや子ども自身が楽しく遊べるゲーム「さんすう学院ゼロ・イチ課」があります。どちらも各単元の理解をさらに深めるのに、効果的なビジュアル教材です。



ゼロ (モロ師岡)

さんすう課のベテラン刑事。決して諦めず、じっくり捜査を続けて事件を解決する。



イチ (加藤慶祐)

事件解決に燃える、さんすう課の新人刑事。時々ひらめくが、早とちりや空回りも多い。



この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- 稲垣悦子 東京学芸大学附属世田谷小学校 教諭
- 奥山貴規 立教小学校 教諭
- 笠井健一 文部科学省初等中等教育局 教科調査官
- 坪田耕三 青山学院大学 教授
- 守屋大貴 東京都目黒区立八雲小学校 主幹教諭

1 学期

放送日	タイトル	内容	単元イメージ
第1回 4/9・16	時計のトリックを見破れ ～対称～	嫌疑者が撮影した写真には、20:20を示すデジタル時計が写っていた。そこに隠されたトリックを、ゼロは「線対称」「点対称」の関係を使って明らかにする。	6年・対称な図形
第2回 4/23・5/7	謎の暗号を解読せよ ～素数～	犯人の残した暗号「 $\square \circ \triangle \dots$ 」。図形はすべて数を示しているらしい。ゼロは、「 \square は2、 \triangle は3」という情報を入手。「素数」を鍵にして暗号を解き明かしてゆく。	5年・整数の性質
第3回 5/14・21	消えた指輪を探し出せ ～四角形～	結婚式場から指輪が盗まれた。犯人が残したメッセージは「平行四辺形の中にある」。ゼロは会場の中にある「平行四辺形」を、意外な道具を使って探し出す。	4年・四角形
第4回 5/28・6/4	犯人の身長をつきとめろ ～比～	事件の手がかりは、ある監視カメラの映像。しかし、そこには犯人の影が写っていない。ゼロは「比」を使って、犯人の身長を割り出す。	6年・比
第5回 6/11・18	タイルの秘密を調査せよ ～しきつめ～	タイル会社による詐欺事件が起きた。敷き詰められないタイルを使っているらしい。それはどんな形なのか？ ゼロたちは、さまざまな形のタイルを試してみる。	5年・図形の性質
第6回 6/25・7/2	宝の地図をよみとけ ～拡大図と縮図～	盗まれた宝石の隠し場所が記された古い地図。しかし、肝心の「縮尺」が記載されていない。ゼロは最新の地図と見比べることで隠し場所を見つけ出す。	6年・拡大図と縮図
第7回 7/9	入学オーディションの不正をあばけ ～整数の性質～	ダンスのオーディションで不正があるらしい。合格者の受験番号が、2・5・8…だと分かった。ゼロは、この数字の並びの秘密を暴き、真実を明らかにする。	5年・整数の性質

2 学期

第8回 8/20・27・9/3	時速 35 キロメートルの犯人をさがせ ～速さ～	時速 35kmで走っているトラックの荷台から高級メロンが盗まれた。トラックに追いつけた人物が犯人だ。ゼロは、実験で速さを割り出し、犯人を特定する。	6年・速さ
第9回 9/10	価格の“からくり”をあばけ ～単位量あたりの大きさ～	こだわりの水でコーヒーをいれる喫茶店。業者から特製の水を買っている。しかし、なぜか費用が増えているらしい。ゼロは、1リットル当たりの値段を検証する。	5年・単位量当たりの大きさ
第10回 10/1	分数詐欺のトリックを見やぶれ ～分母が異なる足し算～	お菓子屋で、男がタルトを注文。店員に間違った分数の足し算を教え、安い値段で買っているという。ゼロは、男の巧みな分数詐欺のトリックを見破る。	5年・分母の異なる分数の足し算
第11回 10/15	2020 枚のメダルを確かめろ ～比例～	盗まれた金のメダル 2,020 枚を犯人が返しに来た。しかしこの大量のメダルの枚数は正しいのか？ ゼロは、メダルの枚数が重さに比例することから確かめる。	6年・比例
第12回 10/22・29	「四捨五入」の心理トリックに 気をつけろ ～がい数～	出版社の編集者が、マンガ家への原稿料を横領しているという。ゼロは、四捨五入を使った心理トリックを見破り、横領の事実を暴く。	4年・概数
第13回 11/5・12	土地を等しく分割せよ ～図形の面積～	書道家の家から盗まれた土地の地図。相続する2人の土地の分け方が記されていた。土地の形は複雑だが、ゼロは見事に等分するラインを見つける。	5年・図形の面積
第14回 11/19・26	社長のデータねつ造を見ぬけ ～資料の平均～	ある会社では、売上げが平均未満だと罰金だという。しかし、ほぼ全員が罰金を取られていた。ゼロは平均の仕組みに注目し、不正を明らかにする。	6年・資料の平均
第15回 12/3・10	ピザ 5/4 枚の難問を解け ～仮分数と帯分数～	「ピザ 5/4 枚」と注文する客がいる。1枚と1/4枚を持って行くが、客は納得しない。ゼロは、仮分数の意味を示すことで、この難問を解き明かしてゆく。	4年・分数

3 学期

第16回 1/7	秘伝のソースを見つけ出せ ～メートル法～	フランス料理店から秘伝のソースが盗まれた。ソースの量も分からない。手がかりは「cL」という記号だ。ゼロは、単位の仕組みから、ソースの量を明らかにする。	6年・量と単位
第17回 1/21・28	ショッピング TV の手口を探れ ～百分率～	「ショッピング TV」で、不正が行われているらしい。売り文句は「2割引きの、さらに2割引き」。ゼロは、割合の考え方に立ち戻り、カラクリを暴き出す。	5年・割合(百分率)
第18回 2/4	タイヤが残した証拠を解読せよ ～円周率～	自転車によるひったくり事件が発生。道路には、タイヤがつけた白いペンキの点々が等間隔で残されていた。ゼロは、円周率を使って犯人を見つけ出す。	5年・正多角形と円
第19回 2/18・25	蔵の秘宝をとりもどせ ～角柱～	蔵の秘宝が盗まれた。しかし、誰も宝の本当の形を知らないという。ゼロのその後の捜査で「角柱」であることが判明。角柱の特徴から秘宝を特定する。	5年・立体
第20回 3/4・11	博士の居場所を推理せよ ～立方体～	高名なロボット工学の博士が、このビルのどこかに捕まっている。ゼロは、ビルに見立てた立方体の展開図を基に、博士の居場所を推理する。	4年・立方体と直方体

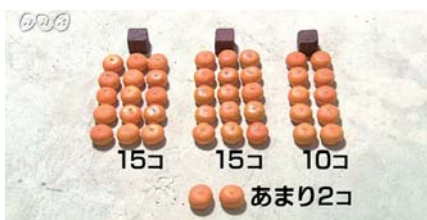
※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

試行錯誤を通して直観を育てる算数番組です

この番組では、アニメーションを使って算数を図工のように手触りのあるものとして教えます。『直観でわかる数学』の著者・畑村洋太郎東大名誉教授を監修に迎え、試行錯誤を経て正解にたどりつくまでの道筋を追体験するように構成しています。一緒に考えながら見てもらうことで、覚えるしかないと思っていた公式や計算方法が、直観的に理解できるように導きます。

4年生から6年生まで、そして誰もが見て楽しめる番組です

対象は4年生から6年生までと幅広く設定しています。学年によって細分化されている内容を大きく捉え直すことで、より広く「考え方」そのものに焦点を当てます。大人と子どもと一緒に楽しめる教育ソフトとしてぜひご活用ください。



《キャラクター紹介》

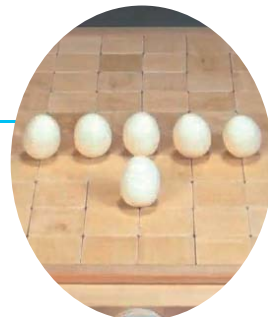


石の立方体生物 イツシー人

- 身体が堅い
- 群れで行動する
- 好物は石
- 知能は5歳児程度
- 納得がいくまでやめない

踊る卵型生物 たまご舞踊団

- 落とすと割れる
(半熟ぐらいの固さ)
- 群れで行動する
- 好物は鶏肉
- 知能は5歳児程度
- 何でもダンスして考える



タイトル	内容
第1回 どっちが広い?	変な形の土地を比べるとは?面積の基本となる単位面積の考え方を学ぶ。
第2回 円を四角く	円の面積の求め方を、四角に直すことで原理から考える。
第3回 数の気持ち	数には個性がある。1から100までの数を色分けし、数の特徴を知る。
第4回 一人前になりたい	10や100になる数の組み合わせを考え、補数が直感的に浮かぶよう導く。
第5回 一皮むけたら?	地球儀と世界地図の関係から、立体と平面の関係を考える。
第6回 おおざっぱ計算術	買い物でもお年玉でも、数は大きな桁が肝心。細部にとらわれないおおざっぱな計算術。
第7回 くり返し引くと?	割り算で重要なのが試行錯誤。徐々に正解に近づいていく方法の意味を学ぶ。
第8回 切って分けると?	小さい数で割る? 分母で割る? 現実には考えにくい割り算の本当の意味とは。
第9回 数で表す	色彩や不快指数などを例に、生活の中の事象を数で表すことの意味を理解する。
第10回 部分と全体	平均で全体を見るという方法から、ミクロな視点とマクロな視点の違いを学ぶ。

タイトル	内容
第11回 三角を四角く	三角形の面積の求め方を、四角に直すことで原理から考える。
第12回 公私の別	公約数・公倍数の意味を、「数の中には公私の別がある」という視点で考える。
第13回 大きい数の感じ方	人間の実生活と比較を通して、数のイメージを持つ。
第14回 三面図でわかる?	物の形を人に伝えるには? 三面図や見取り図など、立体を表す方法を学ぶ。
第15回 立体を四角く	さまざまな立体の体積の求め方を、立方体や直方体に直すことで原理から考える。
第16回 割り算って何だ	割り算の2つの意味を、さまざまな方法で、根本から理解する。
第17回 分数で同じ形?	割り算・分数・比の3つの表現の関係を考える。
第18回 0(ゼロ)より小さく	光があれば影がある。補数や負の数など、さまざまな「影の世界」を想像する。
第19回 過去から未来を見る	過去を調べれば未来が予想できる。統計的に考えることの意味を知る。

実技



小学校 3~6 年



おんがくブラボー



P.92

小学校 5・6 年



カテイカ



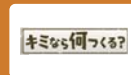
P.94



小学校 5・6 年



キミなら何つくる？



P.96

小学校 3~6 年



はりきり体育ノ介



P.98



音楽

小3 小4 小5 小6

おんがくブラボー



Eテレ 解説 字幕

前期 水曜 午前9:50~10:00 後期1 水曜 午後3:30~3:40

www.nhk.or.jp/ongaku/bravo/



活用のポイント

番組 音楽科4つの分野「器楽」「歌唱」「音楽づくり」「鑑賞」から毎回1つのテーマを取り上げ、演奏や音楽の聴き方のコツを伝えます。

授業 4つの分野のコツを知ること、子どもたちが音楽の仕組みを理解し、より楽しめるようになります！

WEB 授業プランや指導用資料も充実。楽器演奏のコツなどを動画クリップで紹介！



「音楽のワザ」が身につく！

毎回、音楽科の4つの分野「器楽」「歌唱」「音楽づくり」「鑑賞」から1つのテーマを取り上げ、演奏や音楽の聴き方のコツを伝えます。そうしたポイントを知ること、子どもたちが音楽の仕組みを理解し、より音楽を楽しめるようになることを目指しています。

音楽が楽しくなるヒントが満載！

カエルのブラボーの館に遊びに来た3人組(しらとり・そら・ひなた)が、曲を聴いて音楽の仕組みを学んだり、リコーダーや合奏、歌に挑戦したりします。音楽実験や図形楽譜など、新しい切り口で子どもたちの興味を引くような仕掛けも満載です。



音楽実験



図形楽譜

一流の音楽家の演奏に触れることができる

『おんがくブラボー』に登場する音楽家たちは、すべて一流の演奏家や指導者たちです。「鑑賞」の回では、そうしたプロの演奏をじっくりと味わうことができ、「歌唱」の回では、ユニークな方法で声の出し方を楽しく学ぶこともできます。



ブラボー
子どもたちに音楽の魅力を伝える“謎の音楽マスター”。トレードマークは「かつら」。

ブラボーの声
山本シュウ

しらとり
(白鳥久美子・たんぼぼ)

そら
(富沢そら)

ひなた
(加瀬ひなた)

スギテツ
(クラシック音楽をアレンジした「冗談音楽」ユニット。杉浦哲郎、岡田鉄平)
遊び心いっぱいの「音楽実験」コーナーに出演。

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- 熱田庫康 「音楽教育駆け込み寺」主宰
- 高尾 健 栃木県佐野市立植野小学校 教諭
- 高倉弘光 筑波大学附属小学校 教諭
- 津田正之 文部科学省初等中等教育局 教科調査官
- 野本由紀夫 玉川大学芸術学部 教授

前期

放送日	分野	テーマ	ねらい
第1回 4/11・18 (10/10)	鑑賞	「白鳥」	チェロやピアノの音色の特徴や、旋律の特徴を感じ取る。また、楽曲を聴いて想像したことや感じ取ったことを言葉で表す。
第2回 4/25・5/2・9 (10/17)	器楽	リコーダー①	リコーダーと初めて出会う児童を対象に、息の入れ方、タンギングなど、基本的な演奏のしかたを伝える。
第3回 5/16・23 (10/24)	器楽	リコーダー②	リコーダーにある程度慣れてきた児童を対象に、表現力アップのためのコツを伝える。
第4回 5/30・6/6 (10/31)	器楽	さまざまな楽器	合奏で使われるさまざまな楽器の音色の特徴や演奏法を学び、アンサンブルを楽しむ。
第5回 6/13・20 (11/7)	音楽づくり	リズムを楽しむ	リズムの組み合わせを工夫したり、反復や変化などの音楽の仕組みを生かして、リズムによる音楽を作る。
第6回 6/27・7/4 (11/14)	鑑賞	「さくら さくら」	日本の音楽の特徴を感じ取って聴き、西洋の音楽とは違う日本の音階や、和楽器(箏)の魅力を知る。
第7回 7/11・18 (11/21)	歌唱	歌声づくり①	話す声と歌う声の違いや、基本的な発声法を紹介し、「響きのある歌声」で歌えるようになるコツを伝える。
第8回 8/22・29・ 9/5 (11/28)	歌唱	歌声づくり②	表現力の豊かな歌声を目指して、みんなで歌い合わせるときに気をつけたいポイントを伝える。
第9回 9/12・19 (12/5)	音楽づくり	せんりつづくり	身近な楽器を使い、リズムや音階など一定のルールに従いながら、組み合わせ方を工夫し、音楽を作る。
第10回 9/26・10/3 (12/12)	鑑賞	「つるぎのまい」	音楽の特徴や仕組みが分かりやすい楽曲の鑑賞を通して、演奏の速さや音楽の仕掛けがもたらす効果を知る。

※後期1水曜 午後の放送日を()内に表示しています。 ※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保



ブラボー先生は子どもにも、先生にも味方です！

広島市立川内小学校 教諭 大田麻衣佳

「音楽の指導が得意じゃない!」「鑑賞って、どう教えたらいい?」。そんなときに活用できるオススメの番組が『おながくブラボー』です。苦手意識の強い子ども臆せず、思わずリズムに乗って体を動かしたくなるような安心感があるのが魅力。3年生の「リコーダーの低い音の出し方のコツを見つけよう」の授業では、子どもがまず自力で、次にグループで考え、それでも難しい…というタイミングで番組を視聴。ブラボー先生とプロのリコーダー奏者が登場し、ポイントについて音と映像で教えてくれました。授業後も、インパクトのある「映像の記憶」を頼りに継続して練習したので、ほとんどが低い音を出す

ことができるようになりました。また、『白鳥』

の鑑賞の授業では、「曲名を伏せて鑑賞し、曲名を考える」という授業を行いました。「何の曲だろう」と悩む子どもたち…。そこで音符を図形に置き換えた“図形楽譜”の動画クリップを再生。子どもたちはみな食い入るように視聴し、見える化された音から根拠を持って自分の考えを書くことができました。

私は今、音楽専科です。この番組は、音楽の指導に苦手意識の強い先生にもオススメです。専科の私も、指導のアイデアをもらうことで助けてもらっています!



授業レポート

小5 小6

Eテレ 解説 字幕

前期 火曜 午後3:30 ~ 3:40 後期 水曜 午前9:50 ~ 10:00

www.nhk.or.jp/katei/kateika/

カテイカ



活用のポイント

- 番組** 小学生がついやりがちな失敗をする主人公のエンドウ。その失敗を解決するヒントを、それぞれの分野のエキスパートが分かりやすく伝授してくれる番組です。
- 授業** 失敗の問題点を子どもたち自身に考えさせた後、プロの技を視聴。実験などの科学的なアプローチも交えた映像で理解を深め、活動につなげます。
- WEB** 指導案やワークシート、板書計画のほか、関連する動画クリップも充実！ すぐに授業で使える教材が満載です。

ほんの少しの知恵と工夫で 毎日を「イーカんじ」に!

子どもたちの“生きる力を高める”ことを応援する小学5・6年生向け家庭科番組です。ダンサーのえんどうさんふんする主人公が、身の回りのさまざまな課題に挑戦するも失敗ばかり。何が間違っている? どうしたらうまくいく? 子どもたち自身が考えながら、家庭科のツボを学びます。

達人の技を伝授します

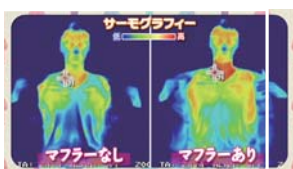
家庭科で教える分野は、調理、裁縫、洗濯、掃除など実に多岐にわたります。番組には、それぞれの分野のエキスパートが暮らしをつかさどる神「カテイカ様」の弟子となって登場。プロの技を伝授してくれます。学校だけでなく家庭でも楽しめる番組です。

科学の視点から暮らしにアプローチ

知識や技を伝えるだけでなく、「どうしてそうなるの?」という疑問に科学的にアプローチ。何気なく受け継がれてきた暮らしの知恵の“根拠”を、実験などを交えて紹介することで、子どもたちの興味を促します。番組ホームページでは、さらに学習を深める動画クリップも充実しています。

「みんなのカテイカ」でやる気を後押し!

料理や洗濯など、生活の中にあるさまざまな「カテイカ」を実践する小学生が登場。同年代の子どもたちの知恵と工夫を見ることで、“やる気”につなげます。



変身!?



エンドウ

(えんどう：ダンサー・振付師)

「ま、イッカ」と毎日をテキストに過ごしていたら、ある日突然イカに変身! カテイカ様の導きで暮らしを楽しむ知恵と工夫を身につけていく。



カテイカ様

(声：沢城みゆき)

人々の暮らしをつかさどる家庭科の神。本当の姿は誰も知らないが、どうやらイカらしい。



この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- 伊藤葉子 千葉大学教育学部 教授
- 小川三代子 前 埼玉県加須市立三俣小学校 校長
- 杉山 愛 埼玉県所沢市立荒幡小学校 教諭
- 筒井恭子 文部科学省初等中等教育局 教育課程課 教科調査官
- 松間啓介 和歌山市立新南小学校 教諭
- 山田敦子 東京都荒川区立汐入小学校 主幹教諭
- 横山みどり 筑波大学附属小学校 教諭

前期・後期

放送日	タイトル	内容
第1回 (4/10・17) 10/10・17	カテイカ様のおみちびき	【ガイダンス・お茶をいれる】おいしい日本茶のいれ方を学ぶエンドウ。ちょっとした工夫で生活が豊かに楽しくなることを実感し、家庭科のおもしろさに目覚める。
第2回 (4/24・5/1・8) 10/24・31	サラダはゆで野菜でイカが?	【ゆでる】野菜サラダを作るエンドウ。野菜の種類によってゆで始めるタイミングやゆで時間に違いがあることを学ぶ。ゆで方と栄養の関係も実験で明らかにする。
第3回 (5/15・22) 11/7・14	野菜をいためようじゃなイカ!	【いためる】朝ごはんを食べず、体も頭も寝ばけたままのエンドウ。野菜の種類に合った切り方、炒め方のコツを学び、忙しい朝でも手早くできる野菜炒めを作る。
第4回 (5/29・6/5) 11/21・28	手ぬいでイカした小物づくり	【手縫い】エンドウ、手縫いに初挑戦。針穴への糸の通し方から玉結び、並縫い、玉どめといった手縫いのイロハを達人が伝授。自分だけのペンケースを作る。
第5回 (6/12・19) 12/5・12	夏の暑さをイカんせん	【住まい方】暑い夏を涼しく過ごしたいエンドウ。風通しをよくする窓の開け方や、すだれや打ち水など昔ながらの知恵を学び、自然を生かした住まい方を工夫する。
第6回 (6/26・7/3) 1/9・16	イカに上手にお洗たく	【洗濯】お気に入りの服を汚したエンドウ。洗濯機では落ちにくいがんこな汚れもスッキリ落とす「手洗い」の技や、臭いが付かない効果的な部屋干しの方法を学ぶ。
第7回 (7/10・17) 1/23・30	イカにも「ご飯」は和食のきほん	【ご飯をたく】鍋を使ってご飯を炊くことに挑戦するエンドウ。固い米がどのようにふくらしたご飯になるのか、吸水や蒸らしの大切さを科学的に解明する。
第8回 (8/21・28・9/4) 2/6・13	きたない部屋はイカがなものか	【掃除】部屋を掃除することにしたエンドウ。ほこりの正体やほこりがたまっていくメカニズムを学ぶとともに、雑巾の正しい使い方をマスターする。
第9回 (9/11・18) 2/20・27	これ買ってイカ?	【買い物】筆箱を買いにいくエンドウ。買い物をする前に、値段や品質などさまざまな情報を集め、きちんと計画を立てることの大切さを学ぶ。
第10回 (9/25・10/2) 3/6・13	冬の寒さをイカんせん	【衣服の着方】寒がりなエンドウが、効果的な重ね着に挑戦。首、手首、足首の3つの“首”を温めることの大切さを学び、冬を快適に過ごす着方を考える。

※前期 火曜 午後の放送日を()内に表示しています。 ※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保



『カテイカ』を活用して「先生の困った」を解決しよう!

山口県下松市立久保小学校 教諭 浅村芳枝

授業レポート



「調理実習は子どもが意欲的で楽しい!でも、鍋でご飯を炊く実習の指導は苦手」なんてことはありませんか?鍋での炊飯は火の調節が難しく、教科書を読んだだけでは子どもはなかなか上手に炊くことができません。でも、教科書で調べてから番組を視聴すれば、どの状態のときにどう火を調節すればよいのかがよく分かります。また「買い方について考える授業は、どう指導したらいいの?」と困ることはありませんか? 実際にお店に行ってどれを買うか話し合うなんてできませんよね。しかし、番組を活用すれば、お店で数種類の筆箱を前に悩む

登場人物と一緒に、子どもはどれを選ぶかと考えることができます。その後、自分ならどれをなぜ選ぶのか話し合うと、商品の購入における選択の視点についての理解が深まります。

この番組の魅力は、子どもの失敗しやすい点についてプロが知恵や技を紹介してくれたり、実験を通して科学的になぜそうするのがよいのかの説明があったりすることです。『カテイカ』を活用して、子どもも先生も楽しくなる家庭科の授業をつくっていきましょう。

Eテレ 字幕 通年 月曜 午前9:30~9:40

www.nhk.or.jp/zukou/kiminara/

キミなら何つくる？



活用のポイント

- 番組** 自分の発想を大切に、作品に落とし込むプロセスを見せていきます！
- 授業** 各話ごとに用意しているワークシートと指導案を併せて使えば、個性が花開く楽しい授業が展開できます。
- WEB** 作品を作るための材料や道具、またさまざまな表現スキルをビジュアルで分かりやすく紹介！

「正解」はない！

「自分の思い」を表す作品を作ろう！

番組では毎回、小学校高学年の図工のテーマを1つ取り上げ、図工が大好きなやんちゃな3人組が、和気あいあいと自分の思いを込めた三者三様の作品を作っていきます。決まった「正解」がない中で、自分の思いを表すための「発想・構想」の過程を大切に伝えます。

「自分も相手も認め合える」

図工ってすばらしい！

発想の過程のほか、技術的なポイントなど授業で役立つヒントが満載！ また、自分を表現する楽しさや友達の作品を鑑賞する楽しさ、作品を通して自分のことも相手のこともお互いに認め合う図工のすばらしさも伝えます。

豊かなバリエーションが広がる！

「キミなら何つくる？」

毎回そのテーマのプロが登場。プロの作品や、子どもたちに参考になる「プロの技」も紹介します。また、小学生がそのテーマで実際に製作した作品も多数紹介。いろいろな人の作品を見ることで、「自分ならこう作る！」という思いを応援する番組を目指します。



出演： よしさん (COWCOW 善し)

たださん (COWCOW 多田健二)

うぶちゃん (千野羽舞、中学1年生)



タイトルのイラストは善しさん作



「あたりまえ図工」も必見！

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- 荒木宣彦 京都市立藤ノ森小学校 教諭
- 岡田京子 文部科学省初等中等教育局 教科調査官
- 鈴木陽子 東京都目黒区立五本木小学校 教諭
- 辻 政博 帝京大学 准教授
- 中條範子 千葉県柏市立風早北部小学校 教諭
- 西村德行 東京学芸大学 准教授
- 三澤一実 武蔵野美術大学 教授

1 学期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/9・16	えがこう! 感じてフラワー	【表現 絵に表す】自分が感じた花のイメージをもとに、絵の具や画用紙などの材料や筆などの用具の特徴を生かしたり、手で描いたりするなど、表したいものに合わせて、表し方を工夫しながら絵に表す。
第2回 4/23・5/7	ねん土でにゅ! 秘密基地	【表現 立体に表す】粘土の“自由に形を変えられる特徴”を生かしながら、糸やへらなどを使って、自分の思いを込めた「秘密基地」を立体に表す。
第3回 5/14・21	く〜ねくね! 糸のこでできた形から	【表現 工作に表す】電動糸のこぎりでの木の板を切る。切り取った形から思いつき、身の回りや生活が楽しくなりそうなものを作る。
第4回 5/28・6/4	みんなで見よう! 語り合おう!	【鑑賞】美術作品の形や色などに注目して、作者の思いや表したかったことを想像し、感じたことを話したり同じポーズをしたりしながら、よさや美しさを感じ取る。
第5回 6/11・18	ココが大変身!	【表現 造形遊び】身近にある材料や場所の特徴から発想を広げ、周囲の様子を考え合わせながら、組み立てたり、構成したりして作る。
第6回 6/25・7/2	えがこう! 私の好きな図工室	【表現 絵に表す】自分が大切に思う風景や、気に入った場所のよさや美しさを感じながら、思いが伝わるように視点を考えたり、絵の具や画用紙などの特徴を生かしたりして、表し方を工夫し絵に表す。
第7回 7/9	回そうクルクル! 動くおもちゃ	【表現 工作に表す】クランクを使うとできるいろいろな動きを理解して、何がどのように動くかを楽しめるかを考え、その動きを生かした作品を組み立てる。

2 学期

第8回 8/20・27・9/3	カチツ! 液体ねん土で表そう!	【表現 立体に表す】液体粘土の“乾燥すると固まる”という特徴を生かして、紙や布、枝などを使い、自分の思いを立体に表す。
第9回 9/10	重ねてカラフル! ぼり進み版画	【表現 絵に表す】彫刻刀で板を彫って表したい形を見つけたり、紙に刷り色の調子や重なりを確かめたりしながら、自分の思いを木版に表す。
第10回 10/1	光の世界に大変身!	【表現 造形遊び】光が材料に当たって生まれる形や色などから活動を思い付き、光の効果が現れるように材料と場所の組み合わせ方を工夫し、友達と関わり合いながら作る。
第11回 10/15	えがこう! 思いのままに墨	【表現 絵に表す】墨や用具の特徴を捉え、いろいろ試しながら表したいことを見つけ、自分の思いに合う表し方を工夫して絵に表す。
第12回 10/22・29	カクカク! わりピンアニメーション	【表現 工作に表す】割りピンと紙で、仕組みを生かした動く作品を作り、おもしろい動きを工夫してアニメーションに表す。
第13回 11/5・12	和の作品を味わおう!	【鑑賞】「ふすま絵」から、作者の思いや表したかったことを想像し、感じたことを話したり、同じポーズをしたりしながら、よさや美しさを感じ取る。
第14回 11/19・26	重ねてワクワク! スチレンボード版画	【表現 絵に表す】スチレンボードにさまざまな用具を用いて形をつけ、彫りや刷りの効果を楽しみながら、工夫して版に表す。
第15回 12/3・10	チェンジ・ザ・ワールド	【表現 造形遊び】場所の特徴から発想を広げ、周囲の様子を考え合わせながら、屋外にある身近な場所を楽しめる空間に変える造形的な活動に取り組む。

3 学期

第16回 1/7	羽ばたけ! だんボール・バード	【表現 立体に表す】段ボールの特徴を生かしながら、折り曲げたり組み合わせたりして、表したいことを見つけ、立体に表す。
第17回 1/21・28	えがこう! 写真から想像した世界	【表現 絵に表す】写真などの「心に留まった1枚」から、想像して表したいことを見つけ、形や色などを工夫して絵に表す。
第18回 2/4	ギ〜コギコ! 1枚の板から組み立てよう	【表現 工作に表す】自分の生活を楽しくするものを思いつき、板を切ったり組み立てたりするなど、表し方を工夫して作る。
第19回 2/18・25	あっちからみよう! こっちからみよう!	【鑑賞】作品をさまざまな方向から見たり触ったりしながら友人と語り合い、表現の意図や特徴を感じ取る。
第20回 3/4・11	ギュツ! 箱で思いを伝えよう	【表現 工作に表す】自分の伝えたいことを見つけ、材料の特徴を生かし工夫して工作に表す。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

体育

はりきり体育ノ介



小3 小4 小5 小6

Eテレ 解説 字幕 通年 水曜 午前10:00 ~ 10:10

www.nhk.or.jp/taiiku/harikiri/



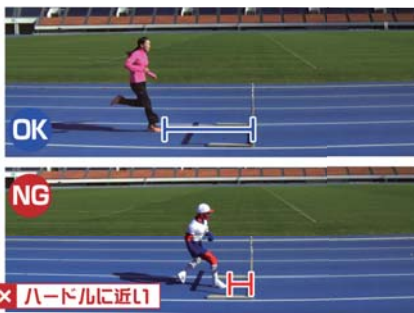
活用のポイント

- 番組** タブレットなどのICTを活用した授業に対応。「映像」と「ことば」で、体育の“苦手”を克服する番組です。
- 授業** 一流アスリートのお手本映像と、子どもたちによくある“つまずき”ポイントを比較。どのポイントを直せばいいのかが一目でわかります!
- WEB** ポイントとなる場面の動画クリップをはじめ、指導するときに役立つ指導案などを提供しています。

一流アスリートがお手本を披露!

「できるポイント」

オリンピックメダリストの富田洋之さんをはじめとする一流アスリートが毎回登場! 繰り返し見たくなるお手本の実技「できるポイント」を披露します! ハイスピードカメラや多視点撮影システムなどの撮影技術を駆使し、体の動きのポイントを「映像」で分かりやすく伝えます。

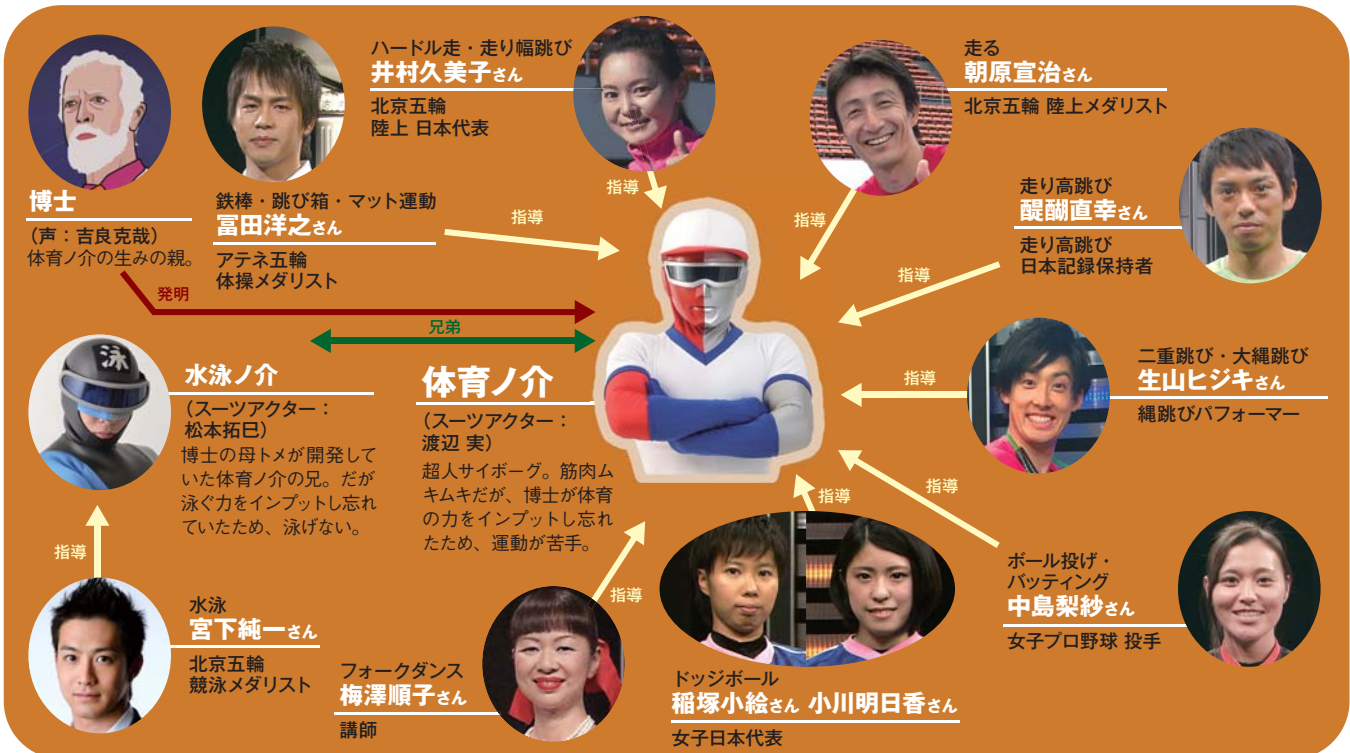


パラパラ静止画で見比べて苦手を克服!

番組ホームページには、「できるポイント」のポイントの一つ一つを印刷して使える「パラパラ静止画」もあります。児童の実技画像とお手本のパラパラ静止画を比較することで、子ども自身が自分の「できないポイント」に気付くことができます。

この番組の実技指導にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- 大越正大 東海大学体育学部 体育学科 准教授
- 繁田進 東京学芸大学教育学部 芸術・スポーツ科学系 教授
- 白旗和也 日本体育大学 教授
- 水島宏一 日本大学文理学部 体育学科 教授



1 学期

放送日	タイトル	運動領域	お手本アスリート	紹介する「できるポイント」と「できないポイント」
第1回 4/11・18	さかあがり挑戦だ!	器械運動 (鉄棒)	富田洋之さん (アテネ五輪 体操メダリスト)	脚の振り上がりとともに上体を後方へ倒し、手首を返して鉄棒に上がる「逆上がり」の「できるポイント」。あごが上を向いたままなど「できないポイント」を紹介。
第2回 4/25・5/2	ひざかけふりあがり挑戦だ!			片ひざを鉄棒に掛け、他方の脚を前後に大きく振動させ、手首を返して鉄棒に上がる「ひざ掛け振り上がり」の「できるポイント」。振る足のひざが伸びていない「できないポイント」を紹介。
第3回 5/9	前方支持回転に挑戦だ!			鉄棒に上がったままの姿勢から上体を前方に振り出して回る「前方支持回転」の「できるポイント」。ひじが曲がって勢いがつかないなど「できないポイント」を紹介。
第4回 5/16	開脚とびに挑戦だ!	器械運動 (跳び箱)		奥の方に手をつき、脚を開いて跳び越える「開脚跳び」とひざを抱え込んで跳ぶ「抱え込み跳び」の「できるポイント」。踏み切りが弱くステップの距離が短い「できないポイント」を紹介。
第5回 5/23	台上前転に挑戦だ!			跳び箱の手前に手をついて、腕で体を支え、素早く頭を入れて体を回転させる「台上前転」の「できるポイント」。頭のてっぺんがついてしまう「できないポイント」を紹介。
第6回 5/30・6/6	け伸び・ばた足・かえる足に挑戦だ! (はりきり水泳ノ介)	水泳	宮下純一さん (北京五輪 競泳メダリスト)	泳ぎの基本技能である「け伸び、ばた足、かえる足」の「できるポイント」。体が沈んでしまう「できないポイント」を紹介。
第7回 6/13・20	クロールに挑戦だ! (はりきり水泳ノ介)			軽くひじを曲げ、肩から大きく回して泳ぐ「クロール」の「できるポイント」。ひじが下がりが手だけでかいてしまう「できないポイント」を紹介。
第8回 6/27・7/4	平泳ぎに挑戦だ! (はりきり水泳ノ介)			ひじを張り、水をかいたら胸の前にかき込んで脇を締めて泳ぐ「平泳ぎ」の「できるポイント」。ひじが下がって水を大きくかき過ぎる「できないポイント」を紹介。
第9回 7/11・18	背泳ぎに挑戦だ! (はりきり水泳ノ介)			頭を耳まで水に入れ、ひじを伸ばしたまま両腕を同時に回して水をかいて泳ぐ「背泳ぎ」の「できるポイント」。足が自転車こぎになってしまう「できないポイント」を紹介。

2 学期

第10回 8/22・29・9/5	フォークダンスに挑戦だ!	表現運動	梅澤順子さん	パートナーとしっかり目を合わせ、ひざの力を抜いて軽くホップ。フラフラしないでまっすぐに回る「コロブチカ」の「できるポイント」。ホップでひざが上がり過ぎて、ぎこちない「できないポイント」を紹介。
第11回 9/12・19	ドッジボールに挑戦だ!	ボール運動	稲塚小絵さん 小川明日香さん (女子日本代表)	ドッジボールの「取り方、投げ方、よけ方」の「できるポイント」。ボールに背を向けてしまったり、思わず手を出してしまったりする「できないポイント」を紹介。
第12回 9/26・10/3	ボール投げに挑戦だ!		中島梨紗さん (女子プロ野球投手)	全国体力テストで記録の低下が目立つ「ボール投げ」。格好よくティーボールを投げるための「できるポイント」。投げる腕が下がってしまう「できないポイント」を紹介。
第13回 10/10・17	バッティングに挑戦だ!		ボールにティーボールを乗せ、上手にバットでボールを打つ動きの「できるポイント」。うまくバットにボールが当たらない「できないポイント」を紹介。	
第14回 10/24・31	前転・後転に挑戦だ!	器械運動 (マット)	富田洋之さん (アテネ五輪 体操メダリスト)	しゃがんだ姿勢から体を丸めて前方に回転する「前転」。後方に回転して、両手で押してしゃがみ立ちになる「後転」の「できるポイント」。回転中に体が伸びてしまう「できないポイント」を紹介。
第15回 11/7・14	開脚前転・開脚後転に挑戦だ!			マット運動の前転・後転の発展技で両脚を開いて回転する「開脚前転」と「開脚後転」の「できるポイント」。回転中にひざが伸びていない「できないポイント」を紹介。
第16回 11/21・28	ロンダートに挑戦だ!			倒立技「壁倒立」「側方倒立回転」と、さらなる発展「ロンダート」の「できるポイント」。マットに手をつく位置が斜めの「ハ」の字になっていない「できないポイント」を紹介。
第17回 12/5・12	走るに挑戦だ!	陸上運動	朝原宣治さん (北京五輪 陸上メダリスト)	姿勢や目線、腕やひじの振り方と足の動かし方など、走り方の「できるポイント」。格好が悪くスピードも出ない「できないポイント」を紹介。

3 学期

第18回 1/9・16	走り高とびに挑戦だ!	陸上運動	醍醐直幸さん (走り高跳び 日本記録保持者)	助走をうまくとり、腕を振り上げながら踏み切ってバーを跳び越える「走り高とび」の「できるポイント」。踏み切るタイミングがうまくとれない「できないポイント」を紹介。
第19回 1/23・30	ハードル走に挑戦だ!		井村久美子さん (北京五輪 陸上日本代表)	足の運びをリズムカルに、3歩の助走で跳び越える「ハードル走」の「できるポイント」。小股走りになりがちでハードルの近くから踏み切ってしまう「できないポイント」を紹介。
第20回 2/6・13	走り幅とびに挑戦だ!		踏み切りの合わせ方から、空中での腕の動きなど「走り幅とび」の「できるポイント」。跳んでからの腕を全く使えていない「できないポイント」を紹介。	
第21回 2/20・27	二重とびに挑戦だ!	体づくり運動	生山ヒジキさん (縄跳びバフォーマー)	前とび1回のジャンプで縄を素早く2回回して跳ぶ「二重跳び」の「できるポイント」。足が縄に引っ掛かってしまう「できないポイント」を紹介。
第22回 3/6・13	大縄とびに挑戦だ!			回っている長縄を次々とくぐり抜け、跳び続ける楽しみ方の「できるポイント」。飛び込むタイミングが分からない「できないポイント」を紹介。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保



『はりきり体育ノ介』で“比べる・分かる・できる”

東京都板橋区立上板橋第四小学校 主幹教諭 浅井 勝

マット運動の授業は、同じ技を繰り返し練習することが多くなりがちです。そのため「子どもの意欲を継続させるのが難しい」といった悩みを抱えている先生も多いのではないのでしょうか？ 私は5年生のマット運動の領域で『はりきり体育ノ介』（第14回「前転・後転に挑戦だ!」、15回「開脚前転・開脚後転に挑戦だ!」、16回「ロンダートに挑戦だ!」）を活用しました。

まず、子どもたちは3人1グループに分かれ、視聴した3つの番組の中から、どの技に挑戦するかを決めました。各グループにはタブレットを2台ずつ配布。1台は



動画クリップの視聴用、もう1台は子どもの実技撮影用です。動画クリップの視聴用タブレットには、NHK for Schoolアプリのプ

レイリスト機能を活用し、必要な動画クリップのみをプレイリストにまとめておきました。次に、子どもたちは実際に自分



が挑戦する技を行い、それを撮影した映像とお手本の実技の映像を比較して、グループの仲間と意見を交わしながら自分の課題を発見していました。技に挑戦し、動画を分析して、次の課題を見つけるという一連の活動を、1時間の授業の中で何度も繰り返し、試行錯誤の中で技能を向上させていったのです。もちろん、一人一人の到達度は異なりますが、試行錯誤の果てに「できた!」という経験が、子どものさらなる主体性を呼び覚ましていました。子どもが生き生きと学び続ける体育を、「番組×タブレット」で実現させましょう!

授業レポート

『はりきり体育ノ介』 × タブレット



タブレットが少なくても! 児童の学びを保障する教師の工夫

千葉県船橋市立塚田小学校 教諭 金子直也



体育では、技のポイントを言葉で伝えるより映像で見た方が分かりやすいことが多くあります。

そこで、いざタブレットを活用しよう!と思うのですが…。実際には十分な台数が無いために、活用を諦めたりしてしまうことはありませんか？ 私は、5年生の鉄棒運動の回「前方支持回転に挑戦だ!」を視聴した後、Wi-Fiルーター 1台と、6つのグループに対して9台という環境で、タブレットを使った実践に取り組みました。本当は、各グループに2台ずつ配布して、1台を自分たちの技の録画用に、もう1台をお手本の視聴用に活用し、自分の技とお手本を比較しながら活動を進めていきたいところです。しかしそれにはタブレットの台数が足りないため、実際にはグループに1台ずつタブレットを配布して、残りの3台をお手本の動画クリップの視聴用として、すべてのグループで共用で活用するようにしました。

いざ鉄棒に挑戦した子どもたちは、終わるとすぐにタブレットで自分の技の映像とお手本を比較する様子が見られました。しかし、何と言っても台数が足りません。そこで印刷しておいた番組ホームページの「きょうざい」にある「できるポイント静止画」「できないポイント静止画」を配布。子どもたちは、この静止画で技のポイントを確認したり、技のポイントを自分の実技がクリアできているかどうかを確認しながら、アドバイスをし合っていました。

ICT環境は学校ごとに差があります。その中で、児童の学習意欲向上につながる実践をしていくために、教師には、学校あるいはクラスの実態に応じた工夫が求められていると感じていて、これからも自分なりのICT活用で、児童の学びの質を向上させていこうと思っています。

総合的な学習の時間



小学校 4～6年 / 中学校



しまった!～情報活用スキルアップ～



P.102



小学校 3～6年 / 中学校



ドスルコスル



P.104

小学校 3～6年 / 中学校



げんばるマン



P.107

小学校 4～6年



ど～する?地球のあした



P.107

小学校 / 中学校



Why!? プログラミング

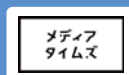


P.108

小学校 4～6年 / 中学校



メディアタイムズ



P.110

小学校 4～6年 / 中学校



スマホ・リアル・ストーリー



P.113

小学校 4～6年 / 中学校



メディアのめ



P.113

小学校 5・6年 / 中学校



学ぼうBOSAI



P.114

小学校 3・4年



Q～こどものための哲学



P.117

小学校 4～6年 / 中学校



JAPANGLE



P.118



Eテレ 解説 字幕 通年 木曜 午前9:35 ~9:45

www.nhk.or.jp/sougou/shimatta/



活用のポイント

- 番組** 失敗から学ぶ! 調べ学習に欠かせない、さまざまな情報活用スキルを、子どもたちの活動のドキュメントから「失敗ポイント」を抽出して例示。そこにデーモン閣下がスキルアップのための技を伝授します。
- 授業** 先進校の実践例とNHKの取材ノウハウを結合! 「しらべる」「まとめる」「伝える」活動を成功させる必須3ポイントが分かります。
- WEB** 「どの教科でこの番組を使うと効果的?」など、ノウハウ満載! 「先生のページ」に実践例や“カリマネ”コラムを掲載。ドリルも登場!

し(しらべて)ま(まとめて)った(伝える)! 目指すは「サヨナラしまった!」

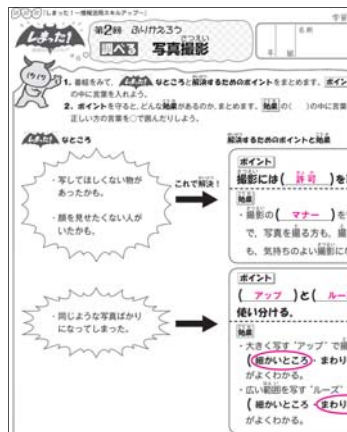
調べ学習をしたあと、教室に戻った子どもたちが必ずといっていいほどこぼすのが「しまった!」の声です。調べたり、まとめたり、伝えたりする活動の中で起こりがちな失敗例を取り上げ、その回避・解決方法を分かりやすく、楽しく導き、「情報活用スキル」を育てます。

変化の激しい時代に欠かせない! 情報活用能力の基本

新学習指導要領では、ICTを使いこなし、子どもたちの「問題解決能力」を高め、「情報活用能力を育成」することが求められています。番組は、情報活用スキルをテーマごとに細分化し、子どもたちに伝わりやすく提示しているので、スキル育成のモデルとしても役立ちます。これまで試行錯誤にかかっていた膨大な時間が、たった10分で即解決!? 「課題の本質」に迫る時間が確保できます。

動画クリップと「ふりかえりドリル」で スキルの定着をサポート

番組ホームページには、各回視聴後の子どもの理解を定着させる紙媒体の「ふりかえりドリル」を掲載。スキルを繰り返し復習できる動画クリップと併せて活用ください。教科や総合での学習で効果的に活用するポイントが分かる専門家のコラムや、授業例も満載の先生お助けウェブサイトです。



デーモン閣下

迷える子どもたちを導いてくれるのは、“あらゆるスキルを体得している!”デーモン閣下です。閣下の目の下の気がかりは、相撲と、そして子どもたちの未来。高度な情報活用能力を持つことを期待されているわりに、調べ学習で「しまった!」なミスを繰り返す子どもたちを嘆き悲しんでいます。閣下が10万年生きてきた中で培ってきた情報活用能力の基本の技と、無口な力士から情報を得る独自のテクニックを、子どもたちに、厳しくも分かりやすく伝授します。



しまった!隊

視聴者と同世代の子どもたちが、活動にチャレンジ!

ナレーション：玉川砂記子

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- | | |
|------|-------------------|
| 木村明憲 | 京都教育大学附属桃山小学校 教諭 |
| 楠本 誠 | 三重県松阪市教育委員会 指導主事 |
| 佐和伸明 | 千葉県柏市教育委員会 副参事 |
| 高橋 純 | 東京学芸大学教育学部 准教授 |
| 福本 徹 | 国立教育政策研究所 総括研究官 |
| 堀川紘子 | 京都市立向島南小学校 教諭 |
| 堀田龍也 | 東北大学大学院情報科学研究科 教授 |

前期

放送日	タイトル	内容とスキルアップ・スリーポイント
第1回 4/12・19 (10/11・18)	調べる インタビュー	インタビューをすることで、人から情報を得るにはどうしたらいいのか。人に話を聞くときのマナー、キーワードでのメモの取り方などを学ぶ。 ①役割分担を決める ②メモはキーワードで書く ③質問を準備しておく
第2回 4/26・5/10 (10/25・11/1)	調べる 写真撮影	タブレット端末などを使って写真を撮影するときには、どんなことに気をつければよいか。アップとルーズの使い分けなど、映像の切り取り方を工夫することで、よりよく情報を伝えられることを知る。 ①撮影には許可を取る ②アップとルーズを使い分ける ③撮影する位置を変えて撮る
第3回 5/17・24 (11/8・15)	調べる インターネット検索	調べ学習に欠かせない、便利なインターネット。ネット検索で、大量の情報の中から必要な情報にたどりつくための、絞り込んだり出どころを確認したりするワザを学ぶ。 ①キーワードを用意して組み合わせる ②見出しと説明文で絞り込む ③信頼度が高い情報を探す
第4回 5/31・6/7 (11/22・29)	まとめる 情報を整理する	インターネットや本などで集めた情報を、付箋などのカードを使って整理する。どうやって情報をカード化し、またどう整理すると、まとめる作業にスムーズにつながるだろうか。 ①キーワードで情報を書く ②付箋に書く情報は1枚に1つだけ ③付箋の中からグループを見つけ出す
第5回 6/14・21 (12/6・13)	まとめる 考えを整理する	調べた情報を自分の頭で考え、まとめるために効率的な方法とは。フィッシュボーン図などの「思考ツール」を使って情報を可視化して整理する方法を学ぶ。 ①何かと比べて理由を考える ②理由を具体的に説明する「根拠」を考える ③理由と根拠は複数書く
第6回 6/28・7/5 (1/10・17)	まとめる 表とグラフで表現する	算数、理科、社会科などで登場する表やグラフ。円グラフや折れ線グラフなどをどう使い分け、何に注意すれば数字の情報を人に正しく伝えられるか、その方法を学ぶ。 ①タイトルや単位などの情報を記入する ②数値を間違えないように確認する ③何を伝えたいのかを考えてグラフを選ぶ
第7回 7/12・19 (1/24・31)	伝える 話す力を高める	自己紹介や意見の発表では、どう話すと人に伝わりやすくなるだろうか。人の興味を引き付けるために、すぐに役立つスキルを学ぶ。 ①目線を聞き手に向けて話す ②「間」を意識して話す ③結論から話す
第8回 8/23・30・9/6 (2/7・14)	伝える プレゼンテーションを作る	みんなに情報を発表する場“プレゼン”。集めた情報を、プレゼン用にスライドにまとめるにはどんなチェック項目があるのか。文字・写真・図を効果的に使う方法を考える。 ①文字は少なく、キーワードで書く ②写真やグラフは絞り込む ③繰り返し練習をする
第9回 9/13・20 (2/21・28)	伝える 新聞を作る	調べたことを伝えるのに便利な「新聞」。見る人に分かりやすく伝えるための“レイアウト”のコツや、見出しの付け方などについて知る。 ①大事な記事から大きく・順番に並べる ②記事の要約を初めに書く ③見出しは短く・最後に考える
第10回 9/27・10/4 (3/7・14)	伝える 具体的に伝える	これまで身につけた情報活用スキルをさらに高める“奥義”とは何か。相手を強く意識し、相手がイメージできるように情報をより“具体的”にしていく、そのプロセスを学ぶ。 ①相手が絵や写真のように思い浮かべられる ②5W1Hを混ぜて話す ③相手が聞きたいことは何かを考える

※後期の放送日を()内に表示しています。 ※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

総合

小3 小4 小5
小6 中

ドスルコスル



Eテレ 解説 字幕 通年 木曜 午前9:45~9:55

www.nhk.or.jp/sougou/dosurukosuru/

ドスル コスル



活用のポイント

- 番組** 世の中の諸課題をテーマごとに紹介する「どうする編」と、その課題を解決しようと取り組む子どもの姿を描く「こうする編」の2つセットの番組です。
- 授業** 「どうする編」では子どもたちに「テーマ」と「現実」との結び付きを示し、「こうする編」では具体的な活動のイメージをつかませます。
- WEB** 先生向けに、実践していくうえでの例やポイントを、授業プランや動画解説など盛りだくさんな内容でお届けします。年間の授業の進め方がイメージできるように、さまざまなコンテンツを用意しています。

どうする編

身の回りから世界規模の大問題まで！
その真相・深層を10分でお届けします

総合では、子どもたちが「調べたい!」「解決したい!」と思える課題を具体的にどう設定できるかが重要となります。そのために必要な情報を「地域」「環境」「福祉」「防災」「国際」といったテーマごとにお届けします。NHKの豊富な映像資料に番組独自の取材映像を交え、「見える現実」を提示します。

こうする編

課題を解決するためのヒントがここに!

身の回りのどこに課題を見つけ、どう解決していくのか。総合的な学習で社会の課題と向き合う子どもたちの活動を追ったドキュメントです。視聴した子どもたちが「調べ学習って、こうするんだ」とか「僕たちならこうするのに!」と刺激を受け、自分たちなりの課題解決の方法を見つけ、活動するきっかけ作りをお手伝いします。

探究的な学習にするための
お役立ち情報満載!

番組ホームページでは「こうする編」で扱う総合的な学習の先進事例をもとに、年間計画の作り方や、教科との関連付けについて解説。もちろん、この番組自体をどのように総合で活用するかといった例も紹介します。



ドスル

声：カンニング竹山



コスル

声：本田望結



この番組の企画にあたっては、
以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

相澤昭宏	神奈川県横浜市立大岡小学校 校長
岸 磨貴子	明治大学国際日本学部 特任准教授
泰山 裕	鳴門教育大学大学院学校教育研究科 講師
田村 学	國學院大學 教授
松井奈津子	大阪市立鷺洲小学校 校長
三浦一郎	兵庫県姫路市立手柄小学校 教諭
三宅貴久子	関西大学 非常勤講師

石堂 裕	兵庫県たつの市立新宮小学校 教諭
小川雅裕	神奈川県横浜市立戸部小学校 教諭
三田大樹	東京都新宿区立大久保小学校 教諭

例えば、こんな内容を取り上げます。

どうする編

「地域」 人口減少、少子高齢化、商店街が抱える問題など。

「環境」 環境汚染、自然破壊、自然・動物との共生など。

「福祉」 高齢者の暮らし、介護の問題など。

「防災」 災害の恐ろしさ、災害に備えた対策、自助・公助・共助の役割など。

「国際」 国際化社会、異なる文化との共生など。

こうする編

「地域」「環境」「福祉」「防災」「国際」などのテーマごとに、総合に取り組んでいる5つの実践にカメラが密着。探究のプロセス＝「課題設定」「情報収集」「整理・分析」「まとめ・表現」に沿って、自立的に取り組む子どもたちの活動と思考の流れを丁寧に描きます。



放送日	タイトル	内容・キーワード
第1回 4/12・19 (10/11・18)	どうする編 町が住みづらくなる	地域社会に関わる問題を提示する。 ①商店街の衰退 ②農業など仕事の後継者不足 ③公共サービスの限界
第2回 4/26・5/10 (10/25・11/1)	こうする編 商店街を救え ～神奈川県横浜市立戸部小学校5年～	「商店街の衰退」と向き合う子どもたちが登場。ポスターを作り町の商店街を盛り上げようとする活動を紹介する。
第3回 5/17・24 (11/8・15)	どうする編 自然がこわれていく	自然との共生について考える。 ①自然破壊と絶滅危惧種 ②人工林の放置 ③生活排水と海の汚染
第4回 5/31・6/7 (11/22・29)	こうする編 大切な自然を守る ～兵庫県たつの市立新宮小学校6年～	「自然との共生」について向き合う子どもたちが登場。身近な自然環境を守り、未来につなげていく活動を紹介する。
第5回 6/14・21 (12/6・13)	どうする編 お年寄りのサポート	「超高齢化社会」で起きる問題を提示する。 ①老老介護 ②高齢者の孤立 ③介護現場の人手不足
第6回 6/28・7/5 (1/10・17)	こうする編 地域のお年寄りとならう ～愛知県岡崎市立小豆坂小学校6年～	高齢者と関わり合う活動を通して、自分たちの町でも「高齢者の孤立」が起きている現実を知り、その課題に取り組む子どもたちが登場。
第7回 7/12・19 (1/24・31)	どうする編 大災害が起きたら	日本で起きるさまざまな災害。命を守るために大切な3つの助け。 ①自助 ②公助 ③共助 それぞれの課題を提示する。
第8回 8/23・30・ 9/6 (2/7・14)	こうする編 災害への備え ～宮城県仙台市立広瀬小学校6年～	震災遺構を訪ね、防災意識を高めた子どもたちが、地域の人と共に自助・共助の在り方を模索する活動を紹介する。
第9回 9/13・20 (2/21・28)	どうする編 外国の人たちとの共生	多文化共生についての課題を提示する。 ①言葉の壁 ②支援の難しさ ③世界の多文化共生の問題
第10回 9/27・10/4 (3/7・14)	こうする編 多文化共生の一步 ～東京都新宿区立大久保小学校6年～	言葉の壁などの問題から自分たちの町で日本人と外国人の関わりがないことを知った子どもたち。多文化共生と向き合う活動を紹介する。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

「総合的な学習の時間」で番組を活用すると、どんな効果があるの？

「総合的な学習の時間」は、「学習の基盤となる資質・能力」を高めたり「現代的な諸課題に対応」したり「教科等横断的な学習を充実」させたりと、大変そう！
一体、そのポイントは？番組を使うと効果があるの？
せっかくなので、この際、プロ中のプロに聞いてみましょう。
聞き手は、教員志望の学生さん。だから、優しく教えてください。



聞き手

小杉明璃 (こすぎ あかり)

小学校の教員志望。國學院大學人間開発学部で田村学ゼミ所属。

教えて！

『ドスルコスル』番組委員・田村学先生！

Q.「こうする編」に出てくる子どもたちが、生き生きしているのはなぜ？教科書がない「総合」をどう設計しているか、ハードル高そうですね。



田村学 (たむら まなぶ)

國學院大學人間開発学部教授。上越教育大学附属小学校教諭、文部科学省初等中等教育局視学官などを経て現職。「ドスルコスル」番組委員。

Ⓛ 番組では、子どもの主体的な姿に毎回驚かされます。「総合」で、子どもの主体性を引き出す秘けつってあるんですか？

Ⓜ 教師が子どもの主体性を生むような授業設計・課題設定をすることに尽きると思います。子どもが自分ごととして捉えるようなテーマをいくつか用意しておいたり、自分で探究的な学習の過程をコントロールできるように準備しておいたり、などがポイントかな。

Ⓛ …まだ、はっきりとイメージできないんですけど、「番組」に出てくるシーンにヒントがありますか？

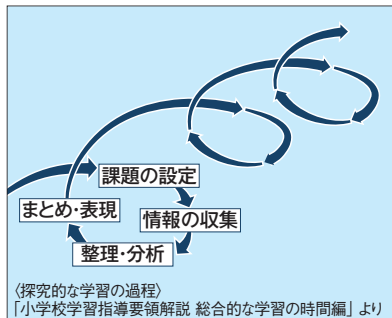
Ⓜ 例えば、「どうする編」では、さまざまな社会問題の情報が凝縮されていますよね。だから、子どもは自分たちが決めたテーマを世の中と照らしてより具体的にイメージすることができる。「こうする編」では、登場する子どもの姿から、探究的な学習の過程のモデルを学ぶことができる、というふうに見ていくと、大人にも、つまり、先生にとっても実はヒントはいっぱいある。

Ⓛ もし自分たちの学級のテーマと、番組で扱うテーマにズレがあっても、番組活用は効果がありますか？

Ⓜ テーマが違っていても、問題解決の過程を何パターンか見ていることは役に立つ。そもそも人の探究の過程って、なかなか見る機会がないでしょ。これも、大人も、ですけどね(笑)。

Ⓛ 子どもたちが、「課題を設定したから、次は、情報を集めよう！」というふうに自分で意識しながら問題解決を進めていけるようになれば、「子どもが自分で探究的な学習の過程に乗った！」と言えるわけですね。

Ⓜ そのとおり。でも、そのためには、「情報活用スキル」を並行して育てておく必要がある。情報を集めたから、「次は表に整理しよう！」と思っても、どうやって表にまとめたらいいかを知らないといけない。そこは閣下に任せるといいかな(笑)。



教えて！

『しまった!～情報活用スキルアップ～』
番組委員・高橋純先生！

Q.「情報活用スキル」って教科書がありませんよね。どうやって、カリキュラムを組んでいけばいいのですか？



高橋純 (たかはし じゅん)

東京学芸大学教育学部准教授。富山大学准教授などを経て、現職。富山大学大学院修了。博士(工学)。「しまった!」番組委員。

Ⓛ 情報活用スキルって、大学の教職課程でも、体系的には教わりません。恐怖です。

Ⓜ 情報活用スキルは、問題解決の過程の中で体験的にも学習可能だけど、「スキルだけを取り出して鍛える」ことも実は大事なことです。スポーツに例えれば、サッカーで何試合も出ると試合勘はつくけど、シュートが上達するとは限らない。だから、普段シュートだけの練習も大事でしょ。同様に、一つのスキルを取り出して、繰り返し練習することも大事だよ、ということですよ。

Ⓛ それは、どんな授業で、いつ行うのがよいのでしょうか。

Ⓜ 筋トレって、決まった場所じゃなくてもできますよね。つまり、「調べたり、まとめたり、伝えたりする」スキルの学習は、「総合」じゃなくても国語でも理科や社会でもできるんですよ。

Ⓛ 分かったような、分からないような…。

Ⓜ 国語でインタビューをやるから、「ここがチャンスだ。やろう!」、とか、算数で表にまとめるときに「チャンスがきた!」とか、理科で発表をするとき、とか。あらゆる機会に教師が意図的にマネジメントして行って、その時々に見せればいい。練習用の紙のドリルが、ウェブサイトから取り出せるようになってるので、それも上手く使うといいですよ。

Ⓛ ドリルですか! なるほど。『しまった!』をいろんな授業に組み込んだり、ぶら下げたりしながら、情報活用スキルを鍛えていくことが、探究的な学びを支えるわけですね。

Ⓜ そう。1学期の早いうちからやるようにしたら、2学期からの多くの授業が楽になると思いますよ。

小杉さん、将来「総合」も楽しめる
アクティブな先生になってくださいネ!

総合

小3 小4 小5
小6 中



げんばるマン

www.nhk.or.jp/sougou/genbaru/



「現場」で“ほんもの”に触れて学ぶ

“現場に出かけ、現場に学ぶ”をキャッチフレーズに、「健康・福祉」「環境」「伝統文化」「防災」に関する現場をお笑いコンビ・はんにゃが訪ね、その分野にまつわる世の中の仕組みを学んでいきます。それぞれの「現場」には、どのような人たちが関わって、どのような取り組みをしているのか、貴重な映像を交えながら紹介します。

出演：はんにゃ（川島章良、金田 哲）
ナレーション：難波圭一



総合

小4 小5 小6



ど〜する?地球のあした

www.nhk.or.jp/sougou/dosuru/



環境を多角的に考える

私たちは便利で豊かな暮らしをするために地球に負担をかけています。でも、私たち自身で環境をよくしていくこともできます。環境を学んでいくと、さまざまな課題と共に、可能性や希望も見えてきます。環境教育番組『ど〜する?地球のあした』は、こうした問題を「知り」、自分たちに何ができるのかを「考え」、よりよい未来のために「行動する」、そのためのヒントが満載です。

出演：林家 たい平
ナレーション：駒村多恵
♪テーマ曲「ハレヒレホ」／歌詞・作曲・歌：Cocco



1個のハンバーガーから…



さいてみる! どうなってるの? ニッポンの海



クリーンエネルギーで明るい未来?
風車の数 57基

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

小 中

Eテレ 字幕 通年 火曜 午前10:00~10:10

www.nhk.or.jp/sougou/programming/

Why!? プログラミング



活用のポイント

- 番組** 今注目のプログラミング教育に対応！ジェイソンと楽しくプログラミングしながら、プログラミング的思考と創造する力を育みます。
- 授業** 小学校「算数」「理科」「図工」「音楽」、中学校「技術」に対応した回があります。コンピューターを使わずに“プログラミング的思考”を学べる「ジェイソンをプログラミング」コーナーもあります。
- WEB** 番組で扱ったプログラムをすべて公開。自由に使えます。関連ウェブサイトでは、コマンドの解説動画や投稿作品の紹介コーナーも！

教科で活用できる

プログラミング教育番組

日本の教育界で大注目の「プログラミング」。アメリカのMITが無料で公開している「スクラッチ」を使い、ジェイソンと一緒に不具合の起きたスクラッチワールドを直すというミッションに挑み、楽しみながら「プログラミング」と「プログラミング的思考」を学びます。

パソコンを使わずに

「プログラミング的思考」を育む

2分ほどのコーナーで、生身のジェイソンをプログラミングして動かすことで、直感的に“プログラミング的思考”を育んだり、“信号機”や“自動水栓”など社会の中で働くプログラミングを紹介したりします。パソコンを使わない授業での活用にとりあっているコーナーです。

充実したウェブサイト

子どもたちの創造をフォロー

ウェブサイトでは、切り出し動画のほか、授業での活用や独習に役立つ資料を提供しています。また関連サイト「ワイワイプログラミング」では、スクラッチのコマンド解説動画や子どもたちの作品紹介のコーナーも用意しています。ぜひ、ご活用ください。



この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。
(50音順)

- 安部和広 青山学院大学社会情報学部 客員教授
- 安藤明伸 宮城教育大学教育学部 准教授
- 紺谷正樹 北海道美幌市立東中学校 教諭
- 佐藤 陽 宮城県仙台市立立子中学校 教諭
- 佐和伸明 千葉県柏市教育委員会 副参事
- 谷田健司 鳥取大学附属小学校 教諭
- 堀田龍也 東北大学大学院情報科学研究科 教授



ジェイソン
厚切りジェイソン

レスキュー隊の新人隊員。転送機を使ってスクラッチワールドに入れる能力を持つ。



ラム

声：日高のり子

レスキュー隊の隊長。天才的なプログラマーの女の子。



プログ

ラムの弟で、絵や音楽など芸術が得意。

放送日	タイトル	内容
第1回 4/10・17・24	壊れた魚を動かせ	「魚の動きが止まってしまった海の世界」で、キャラクターを動かしたり、アニメーションさせたりする方法を学ぶ。また、「順次」という考え方を理解する。
第2回 5/1・8	スクラッチを始めよう	初心者向けに「スクラッチ」の始め方、プログラミングのしかたについて学ぶ。また、「フィードバック制御」という考え方を理解する。
第3回 5/15・22	おかしな踊りを直せ	「踊りが変になってしまった舞台」で、音楽を使ったり、キャラクターの見た目を変えたりする方法を学ぶ。また、「反復」という考え方を理解する。
第4回 5/29・6/5	文房具でシューティングゲームを作れ	「文房具シューティングゲーム」の世界で、キャラクターを自由に動かしたり、キャラクターどうしのアタリを調べたりする方法を学ぶ。また、「分岐」という考え方を理解する。
第5回 6/12・19	北極の子ぐまを救え 【技術】対応	「北極の氷の上に取り残されてしまった子ぐま」の世界で、センサーを使って線をたどる“ライン・トレース”の手法を学ぶ。また、「同期」という考え方を理解する。
第6回 6/26・7/3	リンゴ犬マックスを応援しろ	「落ちてくるリンゴをキャッチする犬マックス」の世界で、マイクを使ったり、計算したりする方法を学ぶ。また、「ソートアルゴリズム」の考え方を理解する。
第7回 7/10・17	びっくりハウスを作れ	「びっくりハウス」の世界で、メッセージを使って通信する方法を学び、自分ならではのアイデアを実現する。また、「条件付きの反復」という考え方を理解する。
第8回 8/21・28・9/4	マックスの農場に雨を降らせろ	「マックスの荒れ果てた農場」の世界で、同じものを増やしたり、乱数を使ったりする方法を学ぶ。また、「間違っているプログラムを直す」ことを考える。
第9回 9/11・18	カエルをジャンプさせろ	「動物走り幅跳び競技会」の世界で、キャラクターをジャンプさせる方法や、実物をよく観察してプログラムに生かすことを学ぶ。また、「抽象化」の考え方を理解する。
第10回 9/25・10/2	スクラッチ動物園を救え 【図工】対応	「動物が少ないスクラッチ動物園」の世界で、絵を描いたり、取り込んだりして、プログラミングならではの表現をすることを学ぶ。また、「2進法」の考え方を理解する。
第11回 10/9・16	自分だけの楽器をつくれ 【音楽】対応	「自由に楽器を作る世界」を舞台に、音を出したり、録音したりして、プログラミングならではの表現をすることを学ぶ。また、「エンコード・デコード」の考え方を理解する。
第12回 10/23・30	奇跡のチョウを直せ 【算数】対応	「いろいろな図形が描ける奇跡のチョウ」の世界で、いろいろな正多角形を描く方法を学ぶ。また、「冷蔵庫」の中でどんなプログラムが動いているかを理解する。
第13回 11/6・13	おかしなラーメン店を直せ	「おかしなラーメン店」の世界で、たくさんのデータを管理するためにリストを使うことを学ぶ。また、「センサー付きの蛇口」の中でどんなプログラムが動いているかを理解する。
第14回 11/20・27	スーパーロボット・ワンだふおーを直せ 【理科】対応	「スーパーロボットワンだふおー」を使って、明るさに応じてLEDをつけたり消したりする方法を学び、エネルギーを節約する。また、「信号機」の中でどんなプログラムが動いているかを理解する。
第15回 12/4・11	カエルを家に帰せ	「家に帰れなくなったカエルの世界」で、画面を横スクロールさせる方法を学ぶ。また、「間違っているプログラムを直すこと」を考える。
第16回 1/8・15	おそろしの花をさかせろ	「100年に一度しか咲かないおそろしの花」の世界で、ドラッグ&ドロップをプログラムで実現する方法を学ぶ。
第17回 1/22・29	お花見列車を直せ	「動かないお花見列車」の世界で、背景のものを動かして、遠近感のある移動を表現する方法を学ぶ。
第18回 2/5・12	マックスの告白を助けろ	「ふられてしまいそうなマックスの世界」で、背景を変えて、場面を転換する方法を学ぶ。
第19回 2/19・26	教科対応回の予定	算数や国語など、教科で活用できる内容を予定する。
第20回 3/5・12	教科対応回の予定	算数や国語など、教科で活用できる内容を予定する。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保



始めています！ 『Why!?!プログラミング』を使った実践研究

千葉県柏市教育委員会 副参事 佐和伸明



小学校でも必修化されるプログラミング教育。でも、「どう教えたらいいの?」という不安を抱いている先生方にオススメな番組です。プログラミング教育のねらいの一つは、プログラミング的思考を育むことです。柏市の小学校では、総合的な学習の時間などでこの番組を視聴し、課題解決に必要な知識や技能を学ぶ授業を始めています。さらにコンピューターによる体験を位置づけ、自分なりの発想を生かして課題に取り組むことでプログラミング的思考を育てています。クラブ活動でも、同様の方法でプログラミング教育を実施する小学校が増えました。もう一つのねらいは、各教科等で学ぶ

知識および技能などをより確実に身につけさせることです。『Why!?!〜』では、新学習指導要領に例示されている算数や理科の内容に加え、音楽や図工に対応した回もあります。例えば、「奇跡のチョウを直せ」を視聴した後の授業では、子どもたちがさまざまな正多角形をプログラミングする体験を通して、教科書には出てこない「きまり」を発見し、どんどん円に近づいていくことを実感できるようになりました。ウェブサイトには、番組で使われているプログラムがあり、指導案が用意されている回もあります。すぐに始められるこの番組で、プログラミング教育の第一歩を踏み出してみたいかがででしょうか。

メディアタイムズ



Eテレ 解説 字幕 通年 木曜 午前9:25~9:35

www.nhk.or.jp/sougou/times/

メディア タイムズ



活用のポイント

- 番組** さまざまなメディアを取材し、プロのねらいや工夫を紹介する[ドキュメントパート]、メディアについて仲間と話し合う[ドラマパート]を通して、「メディア・リテラシー」の力を育む番組です。
- 授業** 毎回、番組の最後に「メディアとの向き合い方を考える問い」を提示。教室での議論を促し、アクティブ・ラーニングの実践に役立ちます。
- WEB** 授業のプランやワークシート、動画クリップなど、多様なコンテンツを用意しています。

さまざまなメディアの特性を 余すところなく紹介!

[ドキュメントパート]では、知られざるプロのねらいや工夫を徹底取材! 新聞やテレビといったこれまでのメディアはもちろん、動画クリエイターやフェイクニュースなど、ネットを中心とした新しいメディアに関わる情報も、分かりやすく伝えます。

アクティブ・ラーニングを実現!

[ドラマパート]では、取材内容を違った角度から見つめ、各メディアの魅力はもちろん、抱えている課題についても考えます。番組の最後には「メディアとの向き合い方を考える問い」を提示、「友達と議論したい」という気持ちにいきないます。

教えたい内容に合わせた充実の教材!

番組ホームページには、プロの工夫や心がけている点を短くまとめた「動画クリップ」、番組内容が一目で分かる「取材報告」、重要シーンの画像など、授業で使いやすい教材が盛りだくさん! 教えたい内容に合わせて活用できます。



ディレクター
安達コーヘイ
高杉真宙



プロデューサー
里見キョウコ
鈴木砂羽



編集担当
後藤ヒロノブ
古館寛治



後藤リカ
芦田愛菜

オープニングテーマ：フジファブリック

『メディアタイムズ』動画クリップナレーター：相沢 舞

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

阿部 学	敬愛大学 講師	豊田多希子	三重県松阪市立三雲中学校 教諭
片岡義順	神奈川県川崎市立新城小学校 教諭	中橋 雄	武蔵大学社会学部 教授
神山今日子	京都市立藤城小学校 教諭	山口真希	石川県金沢市立大徳小学校 教諭
木下千津子	東京都板橋区立中台中学校 教諭	大歳倫弘	〈脚本〉
佐藤和紀	常葉大学教育学部 専任講師		

1 学期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/12・19	好きなことができる？ 動画クリエイター	人気動画クリエイターに密着し、その魅力や収入の仕組みなどを紹介。さらに、プロが失敗した事例から、「視聴者への配慮」と「おもしろさ」のバランスを考える。
第2回 4/26・5/10	思いを届ける新聞づくり	新聞作りに大切な「見出し」「写真選び」「レイアウト」の工夫を紹介。読者を想定したとき、詳しくと読みやすさのあるべきバランスとは何かを考える。
第3回 5/17・24	写真は“ありのまま”を 伝えている？	「アップ」と「ルーズ」、「あおり」といった撮り方の工夫を紹介。さらに、加工された写真もあることを伝え、その許容範囲について考える。
第4回 5/31・6/7	この記事どう思う？ ネットニュース	多くのネットニュースを扱う編集部に潜入し、利用者に「見てもらうため」の工夫を紹介。誰でも意見が書き込める「コメント機能」とどうつきあうべきかを考える。
第5回 6/14・21	フェイクニュースを見抜くには	うそやデマが SNS などを通じて事実のように広まる現状と、その対策を行う企業の取り組みを紹介。フェイクニュースに罰則を与えるなどの規制が必要か考える。
第6回 6/28・7/5	ターゲットはあなた！ ネット広告	「検索ワードに合わせた広告の表示」や「広告効果の計測」などネット広告ならではの仕組みや特徴を紹介。利便性と個人情報提供とのバランスを考える。
第7回 7/12・19	アニメは自由に表現できる？	アニメにはさまざまな「誇張」が詰まっていることを紹介。自由に表現できるからこそ、残酷な場面などが描かれることも伝え、そのあるべき姿を考える。

2 学期

第8回 8/23・30・ 9/6	【新作】著作権	あらゆる創作物に著作権があることを学び、違法行為がまん延している実情や二次創作によるメリットがあることを紹介。「引用」と「パロディ」の境界線を考える。
第9回 9/13・20	【新作】テレビニュース	どのニュースにどんな価値があるか判断することで、紹介順や長さが変わることを紹介。ニュース内に「事実」と「意見」があることを学び、あるべき姿を考える。
第10回 9/27・10/4	正確に分かりやすく！ 情報番組	「取材」「検証」「構成」などの情報番組作りに不可欠な仕事を紹介。発信者が「都合の悪い情報」と出会ったとき取捨選択がどこまで許されるのかを考える。
第11回 10/11・18	“リアル”に見せる！ ドラマの演出	「所作指導」「キャラクターづけ」といったドラマの演出を紹介。さらに、演出が視聴者に「偏ったイメージ」を植え付ける可能性にも触れ、その功罪を考える。
第12回 10/25・ 11/1	【新作】編集	テレビ番組の編集担当者に密着し、同じ素材でも順番や切り取り方で視聴者に伝わる意味が大きく変わることを紹介。「編集」が、どこまで許されるのかを考える。
第13回 11/8・15	記憶に残る CM づくり	「ターゲット決め」「テーマ決め」「アイデア出し」といった工夫を実際の CM 制作現場を通して紹介。意味の伝わりやすさとインパクト、どちらが大切かを考える。
第14回 11/22・29	【新作】キャッチコピー	商品を手にとってもらうための“強い言葉”を紡ぎ出すプロに密着。「自分がおもしろいと思うこと」と「相手がおもしろいと思うこと」どちらを大切にすべきかを考える。
第15回 12/6・13	【新作】ソーシャルメディア	個人が意見を広く発信できたり、コミュニティを作れたりする魅力を紹介。一方で「炎上」や「人を傷つける」危険があることを学び、その向き合い方を考える。

3 学期

第16回 1/10・17	【新作】世論形成	選挙時の政治家の動きなど、政治をメディアがどう伝えているか、またなぜのように伝えているかを、メディアの歴史も織り交ぜ紹介。その向き合い方を考える。
第17回 1/24・31	【新作】統計調査	客観的に見える統計調査でも、意図のある見せ方がされていることを紹介。「設問」や「目盛り」など調査手法、調査結果のあるべき伝え方、受け止め方を考える。
第18回 2/7・14	みんなで作る！ 口コミサイト	日本最大級の口コミサイトを舞台に、その仕組みや取り組みを詳しく紹介。プラスのこともマイナスのことも書かれる口コミと、どう向き合うべきかを考える。
第19回 2/21・28	【新作】イメージ作り	「容疑者の写真」や「外国人の吹き替え」など、メディアがある一面を意図的に印象付ける場合があることを紹介。作られたイメージにどう向き合うべきかを考える。
第20回 3/7・14	【新作】メディア・リテラシー	これまで取り上げてきたメディアの特性を振り返りつつ、そもそもなぜメディアと向き合うことが重要かを学び、これからの生かし方を考える。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。



対話で育むメディア・リテラシー ～『メディアタイムズ』を活用して～

大阪市立本田小学校 首席教諭 流田賢一

私が『メディアタイムズ』を活用したのは、6年生家庭科の、調理実習後の「盛り付けコンテスト」です。子どもたちは、きれいに写真が撮れるように、距離や角度を工夫しながら撮影をしていました。「インスタ映え」という言葉も飛び交い、撮影への熱はどんどん高まっていきました。そして、撮影にとどまらず、ついに、「写真を加工したい」という希望が上がりました。そこで、「写真の加工は、ありか、なしか」という課題を意識させて、第2回「写真は“ありのまま”を伝えている？」を視聴しました。

■『メディアタイムズ』とは？

『メディアタイムズ』は、メディアの特性を知識として分かりやすく子どもたちに伝えてくれる「ドキュメントパート」と、その知識を基に、自分の考えを形成することを促す「ドラマパート」で構成されています。視聴後の考えを伝え合う学習活動によって、「表現・発信する力」が育まれるだけでなく、知識の質を高めたり、自分の考えを多面的に振り返ったりすることができます。

■番組活用の3つのメリット

加えて、今回番組を活用することで、さらに3つのメリットがあったと感じています。1つ目は、番組で取り上げられているメディアが子どもたちにとって身近であるため、必要感をもって学習しやすいこと。2つ目は、教室で子どもたちは、番組の登場人物の考えについて話し合うという形になるため、クラスの誰かが批判的になることなく、スムーズな話し合いの場を設けることができること。そして3つ目は、番組が最後に2択を投げかける形で終わるので、その後の議論が立場を明確にして行うことができ、活発になることです。



■授業の展開は？

授業では、番組を視聴した後に、「加工なし」と「加工あり」に分かれて議論しました。「盛り付けコンテストのように優劣がつくものなら、加工するのはおかしいのではないか」「きれいに見せるためにできる限りの努力をすることは、許されるべきではないか」と、活発に議論する姿を見ることができました。子どもたちには「写真というメディアの特性を知る」「知ったことから、自分の考えを形成する」「それらを表現・発信する」「お互いの考えを受け止めて、合意を形成しようとする」など、学びが深まっていく様子が見られました。

子どもたちにとって身近な問題から、メディア・リテラシーを育成したい。そんなときには、ぜひ『メディアタイムズ』を活用してみてください！



スマホ・リアル・ストーリー

www.nhk.or.jp/sougou/sumaho/



スマホ・リアル・ストーリー



スマホとのつきあい方が学べます!

この番組は、実際にスマホを持った小学生のリアルな体験を、実際に起きた話に基づいて再現ドラマで紹介します。友達とのコミュニケーションも、楽しいゲームも、注意すべき危険が潜む闇の世界も…すべて小さなスマホを通してつながっています。そんなスマホと、どうつきあっていけばいいかを学んでいきます。

出演：鈴木 福 キャラクター：スマホン（声：IKKAN）

タイトル	内容
第1回 無料ゲームのはずが…	スマホの無料ゲームに夢中の少年。しかし、だんだんレベルを上げるためには、レアアイテムが必要になってくる。レアアイテムは、課金ですぐに手に入るが…。
第2回 1度押しただけで…	スマホでネットをしていたら、アダルトサイトに。興味本位でボタンを押して、多額な請求をされてしまいパニックに陥る。自己解決しようと奔走するが…。
第3回 たった一言のちがいが…	無料通話アプリに夢中の少女。しかし、言い回しを誤解されたことで、仲の良い友人たちから仲間外れにされてしまう。原因が分からず母親に相談するが…。
第4回 知らない人とつながって…	のどかな田園地帯で暮らす小5のヤスミ。ある日、SNSのアバターコミュニティーサイトで女子高生の「りな」と出会う。次第に仲良くなっていく2人だが…。
第5回 送った写真のゆくえは…	結以といずみは親友同士。あるとき、いずみが結以の写真と同じ学校の男子に送ってしまったことで、結以の顔を使っただけの写真がどんどん拡散してしまう。

メディアのめ

www.nhk.or.jp/sougou/media/



メディアのめ



メディア・リテラシーが楽しく身につく!

小・中学生がメディア・リテラシーを身につけることを目的とした番組です。子どもたちには、メディアからの情報を取捨選択して受け止める力、それらを上手に活用していく力が必要になってきています。番組では、身近なメディアへの疑問を入り口に、さまざまなメディアの世界をひもといていきます。

出演：安部泰我、池上彰

タイトル	内容
第1回 写真一枚で世界を切り取れ!	写真は、「アップ」で撮るか「ルーズ」で撮るかで見え方が全く違う。切り取り方で伝わるが変わることを学ぶ。
第2回 実感! 音のちから	同じ映像でも、違う音楽をつけると、全く違うニュアンスで伝わることもある。目には見えないが、音には強い力があることを実感する。
第3回 お客の心をつかむ! ポップの言葉	魅力的な「ポップ」のキャッチコピーの裏には、客のニーズをつかんだ、徹底した売りのための工夫があることを知る。
第4回 工夫がいっぱい! 新聞作り	新聞の紙面は、記事、写真、見出しによって「構成」されている。同じ出来事でも、報道するねらいによって、全く紙面が違って行くことを知る。
第5回 パッケージが伝えるメッセージ	商品のパッケージの表は、色や模様、キャッチコピー、そのデザインによって、ある一つのイメージを作り上げていることを知る。
第6回 発見! グラフのちから	統計データやグラフは、作る人のねらい、縦軸や横軸の取り方によって全く違って見えることを知る。
第7回 「命」をふきこむアニメーション	動かないものを生きているように動かす「アニメーション」。静止画が連続して動画になる仕組みを学ぶ。
第8回 知ってる? ニュース番組の舞台裏	テレビニュースのラインナップは、ある基準で優先順位が決まっていることを知る。
第9回 選びぬいてつなく! 映像編集	映像の編集では、映像が一つ変わっただけで、伝わることも変わってしまうことを知る。
第10回 話の流れを作る! 構成の工夫	番組を作るためには、撮影する前に「構成」といわれる番組の流れを示す設計図を作る。分かりやすく印象的な番組になるような工夫を知る。
第11回 感動を生み出す! ドラマの演出	視聴者を感動させるドラマ。脚本を基にたくさんのスタッフが力を合わせて、一つの世界を作り上げている。そのためのさまざまな演出の工夫があることを知る。
第12回 さがしてみよう! 共通のイメージ	ステレオタイプなイメージがある一方、共通のイメージを利用して生活に役立っているものもある。物事に対するイメージについて考える。
第13回 知らなかった? 著作権のルール	友達からCDを借りてコピー。それは許されるのだろうか? 著作権の仕組みを学ぶ。
第14回 情報をゲット! ネット検索のワザ	インターネットによる検索の長所と短所を知り、正確な情報を得るための方法を知る。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保



Eテレ 解説 字幕

前期 金曜 午後3:45~3:55

後期 木曜 午前9:55~10:05

www.nhk.or.jp/sougou/bosai/

活用のポイント

番組 自然災害を正しく知り、命を守るためにどう行動するかをみずから考えてゆくための番組です。

授業 シリーズ「地球の声を聞こう」では、自然災害の仕組みを理解し、もしものときの行動を考え、「命を守るチカラ」では、防災の最前線で働く人たちの工夫や苦勞を知ること、その努力の尊さを実感できます。

WEB 「しりょう」では被災者や、災害救助の専門家の人々の貴重な体験を紹介。災害への備えや、災害が起きたときにどのように考え、行動したらいいかを学ぶことができます。

正しく恐れ、正しく判断するために

私たちの住む日本列島では、大震災や地滑り、竜巻や洪水など、さまざまな災害で多くの尊い命が奪われています。この列島に生きる子どもたちが、自然災害を正しく知り、命を守るためにどう行動するのか、自分で考える手助けをします。

災害を知るための「3つのシリーズ」

- 「地球の声を聞こう」…自然災害の仕組みと恐ろしさを正しく知り、命をどう守るかを学びます。
- 「命を守るチカラ」…自然の猛威に、知識と行動力で立ち向かう人々の姿を描いています。
- 「シンサイミライ学校」…自らの判断と行動で、命や愛する故郷を守る大切さを学びます。

被災体験に学ぶ「2つのシリーズ」

- 「東日本大震災 被災者に学ぶ」…東日本大震災の被災者を訪ね、看護師、校長先生、タクシー運転手などが、それぞれの役割の中で、どのように命を守ったのかを聞きます。
- 「阪神・淡路大震災 いのちのリレー」…当時の体験を生かして、防災に取り組む人々を紹介します。



「シンサイミライ学校」出演

相武紗季

1985年 兵庫県生まれ

小学3年生のときに阪神・淡路大震災を体験。「イノチ」と「キズナ」の大切さを、楽しく!真剣に!みんなと一緒に学んでいます。

「命を守るチカラ」出演

濱口 優

1972年 大阪府生まれ

中学時代からの友人・有野晋哉とお笑いコンビ「よゐこ」を結成し、バラエティー番組などで活躍中。



この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- | | |
|-------|----------------------|
| 大木聖子 | 慶應義塾大学 准教授 |
| 片田敏孝 | 東京大学大学院情報学環 特任教授 |
| 田村 学 | 國學院大學 教授 |
| 室崎益輝 | 兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科長 |
| 矢守克也 | 京都大学防災研究所 教授 |
| 鷲山龍太郎 | 神奈川県横浜市立長津田小学校 校長 |

前期

放送日	シリーズ	タイトル	内容
第1回 4/13	地球の声を聞こう	地震波が教えてくれること	大きな揺れの前に知らせる「緊急地震速報」の仕組みを入口に、地震波の性質と地震への備えを学ぶ。
第2回 4/20		地震はなぜ起こるの？	「マグニチュード」「震度」の意味を正しく知り、揺れが長く続いたときに気をつけるべきポイントを学ぶ。
第3回 4/27		地球は生きている	生きている星・地球。地震は避けられない地球の活動であることを知り、どう備えたらよいか考える。
第4回 5/11	命を守るチカラ	フライトドクター	災害や事故が起きたとき、現場に駆けつけ救命にあたるフライトドクター。その仕事をドキュメントで追う。
第5回 5/18		東京消防庁・ハイパーレスキュー	消防救助機動部隊、通称ハイパーレスキュー。隊員の訓練や部隊長のインタビューを通して、災害に備える姿を紹介。
第6回 5/25		災害救助犬・指導手	優れた嗅覚を持ち、災害現場で捜索などにあたる災害救助犬。その育成や訓練に当たる指導手に迫る。
第7回 6/1	地球の声を聞こう	河川氾濫（はんらん）に備えよう	日本の年間降水量は世界平均の約2倍。大雨による「河川氾濫」は最も気を付けるべき災害の一つだ。再現水路の実験を通してメカニズムを知り、命を守る方法を考える。
第8回 6/8	いのちのリレー	いのちを守る強いココロ～消防士～	消防士として阪神・淡路大震災で活動した父の志を受け継ぐ、現役消防士の思いに迫る。
第9回 6/15	シンサイミライ学校	命を守る“手作りBOSAIマップ”	地震が起きたとき、どう身を守るか。小学生が自分が住む町を歩き、オリジナルのBOSAIマップ作りに挑む。
第10回 6/22		元気が出る“BOSAI食”を作ろう	被災者だけでなく、支援者の体も心も元気づける「食」。災害時における「食」の大切さを考える。
第11回 6/29		キャンプで学ぶ“BOSAI力”	災害が起きたとき、避難生活をどう乗り切るか。1泊2日のキャンプを通して、楽しみながら学ぶ。
第12回 7/6		雷から身を守ろう	積乱雲の中で雷が発生するメカニズムを学び、雷から命を守るためにはどうしたらいいのか考える。
第13回 7/13	地球の声を聞こう	竜巻の正体を知ろう	予想の難しい災害の一つ、竜巻。どのように発生するかを学び、より安全な避難のしかたについて考える。
第14回 7/20	地球の声を聞こう	猛暑と熱中症	時に40度を超す猛暑。猛暑になるメカニズムと熱中症予防について学ぶ。
第15回 8/24・31		台風の進路を予測しよう	台風が発生する仕組みや予報円の見方を知って、台風シーズンに備える。
第16回 9/7		自分の町を知って台風に備えよう	増水、土砂災害、高潮など、台風がもたらす災害はさまざま。自分の町にどんな危険があるかしっかり調べる。
第17回 9/14	地球の声を聞こう	噴火のしくみを学ぼう	日本列島にある活火山は110に上る。実験を通して噴火の仕組みや火砕流について知る。
第18回 9/21		アニメで学ぶ“命を守るキズナ”	津波から自分自身や家族を守るために何が大切か。アニメを通じて、自ら考え学ぶ。
第19回 9/28		地震からいのちを守る知恵	「緊急地震速報」を使った災害訓練の挑戦。自分たちで考えながら、地震から命を守る知恵を学ぶ。
第20回 10/5	シンサイミライ学校	きみならどうする？判断の分かれ道	地震が起こったとき、さまざまな判断が迫られる。いざというとき、自分で判断できる力をゲームを使って学ぶ。

続きは次のページへ→

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

後期

放送日	シリーズ	タイトル	内容
第21回 (10/11)	命を守るチカラ	ロボット開発で災害に備える	災害現場で活躍するロボットたち。防災には、緊急対応だけでなく、研究開発も大切であることを学ぶ。
第22回 (10/18)	地球の声を聞こう	津波はどうして起きる?	「津波」と「波」はどう違うのか。水槽を使った実験やCGを使って、津波の仕組みを分かりやすく伝える。
第23回 (10/25)		津波から命をまもるには?	津波避難の鉄則を知って、より安全な避難場所と避難経路を見つけておくことの大切さを伝える。
第24回 (11/1)		突然の噴火に備えよう	予測の難しい水蒸気噴火から身を守るにはどうしたらいいのか。火山の模型を使った実験を通して学んでいく。
第25回 (11/8)	命を守るチカラ	火山災害ホームドクター	火山が噴火したとき、火山灰や軽石などにどう対処すればよいか。火山博士の言葉や活動を通して学ぶ。
第26回 (11/15)	地球の声を聞こう	土砂災害から命を守ろう	山地が国土の3分の2を占める日本では「土砂災害」が起こりやすい。土砂災害はどのように起きるのか、その仕組みを学び、土砂災害から命を守る方法を考える。
第27回 (11/22)	被災者に学ぶ	看護師 ～宮城・女川町～	宮城県女川町の医療センターでは、医療品や食料が津波で流され、多数の避難者が押し寄せた。看護師はどう対処したか。
第28回 (11/29)		工場長 ～宮城・仙台市～	仙台市の港近くにある工場。工場長は、従業員と付近の住民、合わせて130人以上を避難させ命を救った。
第29回 (12/6)	いのちのリレー	何もしない自分は今もうイヤだ ～災害ボランティア～	“どんな被災地でも最後まで支え続ける”。その志を胸に、支援の活動を続ける災害ボランティアの活動を伝える。
第30回 (12/13)	被災者に学ぶ	校長先生 ～宮城・南三陸町～	宮城県南三陸町の小学校の校長先生は、20メートルを超える津波が学校に迫ったとき、子どもを守るためどう行動したのか。
第31回 (1/10)	被災者に学ぶ	民生委員 ～岩手・宮古市田老～	大津波に襲われた岩手県宮古市田老地区の民生委員が、お年寄りたちの命を救うために取った行動とは。
第32回 (1/17)	地球の声を聞こう	大雪災害にそなえよう	雪害は、特定の地域だけでなく、日本各地で起こりうる災害だ。降り積もる雪の特性と、どんな備えが大切かを学ぶ。
第33回 (1/24)	いのちのリレー	人と人とのつながりこそが防災～障害者支援～	被災した障害者を支援するNPO法人。多くの被災地で、障害者を支える取り組みを続けている。
第34回 (1/31)	被災者に学ぶ	タクシー運転手 ～宮城・気仙沼市～	携帯電話が通じない中、タクシー無線を使い、消防団などの活動を支えた気仙沼市のタクシー運転手に話を聞く。
第35回 (2/7)		商業施設運営 ～宮城・石巻市～	大型ショッピング施設の責任者は、多くの買い物客の安全を守り、大勢の避難者を受け入れた。その決断とは。
第36回 (2/14)		消防団員 ～宮城・女川町～	大津波が町に迫ったとき、町の消防団はどのようにして住民を救ったのか。消防団員に話を聞く。
第37回 (2/21)	いのちのリレー	どんなときも助けたい ～災害医療～	災害が起きたときに被災した患者の治療を行う「災害医療」に取り組む医師が、一人でも多くの命を救おうとする姿を伝える。
第38回 (2/28)		子どもたちの未来を守る ～防災教育支援～	防災教育に取り組むNPO法人職員。全国の学校で、子どもたちや保護者、教員に向けて防災・減災の授業を行っている。
第39回 (3/7)		命の大切さを伝える ～震災遺族～	阪神・淡路大震災で1歳半の息子を失った母親が、悲しみに向き合いながらも、震災を語り続ける姿を紹介する。
第40回 (3/14)	被災者に学ぶ	子どもが見た避難生活	熊本の震災時、避難所で過ごした小・中学生に、子どもにとっての避難所生活を聞き、子どもでもできることを学ぶ。

※後期 木曜 午前の放送日を（ ）内に表示しています。
※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

Eテレ 字幕 ※夏休み、春休み期間等で随時放送予定

www.nhk.or.jp/sougou/q/

Q PHILOSOPHY
FOR
CHILDREN



活用のポイント

- 番組** アクティブ・ラーニングにおいて不可欠とされる「思考力」と「対話力」を育む15分の人形劇です。
- 授業** 番組で紹介する対話を深めるためのメソッドは、学級内での問題解決やグループワークにおける探求活動に役立ちます。
- WEB** 対話を深めてくれる魔法の質問「Qワード」の使い方を楽しく紹介する歌クリップや対話ワークシートを用意しています。

問答を繰り返すことで、
自分の中にある答えを見つける

少年Qくんとぬいぐるみのチッチは、毎回、日常の中で抱いた疑問を対話しながら深めていき、最終的に納得できる「自分なりの答え」を見つけていきます。この対話劇を見ることで、正解のない問いについて、どのように考えを深めていけばいいのかが分かります。

この番組の企画にあたっては、
以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

河野哲也 立教大学文学部教育学科 教授
土屋陽介 開智日本橋学園中学校 教諭

脚本：古沢良太

アートディレクション：tuperatupera



Qくん

声：本田 翼



チッチ

声：ガッツ石松



タイトル	Qワード
第1回 なんで勉強しなきゃいけないの？	なんで？(理由を考える)
第2回 カッコイってたとえば？	たとえば？(例を挙げてみる)
第3回 便利って本当にいいこと？	反対は？(反対で考える)
第4回 死んだらどうなるの？	ほかの考えは？(広げて考える)
第5回 似ていない人と仲良くできるの？	#1～4のQワードを使って対話する。
第6回 ルールって本当に必要？	もし～だったら？(想像してみる)
第7回 なんでウンコでみんな笑うの？	くらべると？(比較してみる)
第8回 なんでお母さんはいつも怒るの？	立場を変えたら？(視点を変えてみる)
第9回 そもそも自分らしさってなに？	そもそも？(最初に立ちかえる)
第10回 良いこと、悪いことってなに？	#6～9のQワードを使って対話する。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保



海外の友達に自分の国のことを 魅力的に紹介しよう!

東京オリンピック・パラリンピックを前に、海外の人に“日本らしさ”を語れるようになるための教養エンターテインメント。番組では、とある国の研究者、アロー博士とベクター助手が、毎回、日本人にとっての「ふつう」に注目し、それを「デザイン」「ヒストリー」「テクニク」「スピリット」の4つのアングルで観察していきます。そして、その「ふつう」の中に潜む日本人の知恵や技術、美意識や感性を1話20分で見いだしていきます。

キャラクター

アロー教授
(声：笹野高史)



ベクター助手
(声：杏)



笹野高史



杏



©KEI OGATA

この番組の企画にあたっては、右記の方々のご協力を得ました。(50音順)

佐藤 卓
菱川 勢一

日本グラフィックデザイナー協会 理事
武蔵野美術大学基礎デザイン学科 教授

タイトル	内容
第1回 公衆トイレ	誰もが快適に使える公衆トイレの空間デザインや清掃管理、水を巧みに操る高機能便器の仕組みを観察する。
第2回 マンガ	日本のマンガ史をふかんしながら、キャラクターやオノマトペに注目し、繊細で独創的な表現と画法を観察する。
第3回 すし	いろいろな魚介類を最もおいしい状態に加工していく職人の技や日本ならではのおしぼり文化などを観察する。
第4回 駅	大勢の乗客をスムーズに動かす導線ラインや自動改札機、正確で安全な車両の運行システムを観察する。
第5回 お風呂	ユニットバスの組み立て工程や温泉入浴剤の開発秘話、いつまでもお風呂の温度を保つ追いだし機能を観察する。
第6回 パッケージ	古来より伝わる水引きや風呂敷の包む文化。最新の商品パッケージやダンボールの梱包技術を観察する。
第7回 ラーメン	あらゆる食材と職人の技術が凝縮された一杯のラーメン、独自の進化を遂げてきた即席めんんの歴史を観察する。
第8回 ヘアスタイル	バラエティーに富んだ髪型、カットバサミの進化、世界初の増毛技術など日本人の髪型へのこだわりを観察する。
第9回 お菓子	微妙な食感にこだわったスナック、四季を表現する和菓子、人間関係を円滑にする菓子折文化を観察する。
第10回 型	おじぎやしこなどの所作、応援や胴上げなどの集団行動、日本人独自の型の意味とルーツを観察する。

※夏休みと春休みに、それぞれ新作2本を放送予定。

外国語・外国語活動



小学校 1・2 年



えいごでがんこちゃん



P.120



小学校 3・4 年



エイゴビート



P.122

小学校 5・6 年

新番組



基礎英語 0 ～世界エイゴミッション～



P.124



小学校 3・4 年



えいごリアン



P.126

小学校 5・6 年



スーパーえいごリアン



P.126



特別活動

(異文化コミュニケーション)

小1 小2

えいごでがんこちゃん



Eテレ 解説 通年 金曜 午前9:10～9:15

www.nhk.or.jp/tokkatsu/ganko/



活用のポイント

- 番組** テーマは、低学年の児童が初めて触れる「異文化コミュニケーション」。人と人がつながり合うために必要なことがたくさん発見できる番組です。
- 授業** 低学年が見やすい5分番組！ 道徳番組で慣れ親しんだ「がんこちゃん」が活躍する低学年の英語活動にオススメの教材です。
- WEB** 先生を支援する指導案、ワークシート、コミュニケーション練習ゲームなど、さまざまなコンテンツを用意しています。

子どもたちが初めて触れる「異文化コミュニケーション」

『えいごでがんこちゃん』は、低学年の児童が初めて触れる「異文化コミュニケーション」をテーマにした番組です。「コミュニケーション」にとっていちばん大切な「相手のことを知りたい」「分からないから楽しい」という気持ちを低学年のうちに育てることを目指しています。人と人がつながり合うために必要なことがたくさん発見できる番組です。

コミュニケーションも言葉も原点は「聞くこと」から！

コミュニケーションの第一歩は、相手の言うことをしっかりと「聞くこと」です。これは日本語や英語など言葉の学習でも同じです。たくさんの「聞くこと」の体験があって、「話すこと」「読むこと」「書くこと」が生まれてきます。番組では、分からない言葉を「聞くこと」を通して、コミュニケーションと言葉に触れることができます。



番組の内容と教室での活動

番組では、言葉が通じないがんこちゃんとリアンが、お互いに興味を持ち、「友達になりたい」という気持ちで、なんとか理解し合い、仲よくなっていく姿を描きます。低学年の子どもたちが番組視聴や教室での活動の中で、がんこちゃんと一緒に「異文化コミュニケーション」の体験を少しずつ積み重ねて、異なる言葉への興味を持ってほしいと願っています。

番組ホームページでは コミュニケーション活動・英語活動の 教材を提供

番組ホームページでは、番組動画のほか、教室での低学年向けコミュニケーション活動・英語活動に役立つワークシートやゲーム、指導案などの教材を提供しています。教室での活動や家庭学習にも、ぜひご活用ください。

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。
(50音順)

有松真規子	元昭和女子大学国際交流センター
小泉清裕	昭和女子大学附属昭和小学校 校長
酒井英樹	信州大学学術研究院教育学系 教授
長橋可奈子	東京都立川市立第一小学校 教諭
宮崎 誠	神奈川県川崎市立平間小学校 教諭
矢野可奈子	千葉県柏市立柏第一小学校 教諭

1 学期

放送日	タイトル	内容	特別活動/コミュニケーション活動のトピック	主な英語表現と語彙
第1回 4/13・20	あの子はだあれ?	ざわざわ森に英語しか話さないペンギンの子・リアンがやってきた。この子は何て言ってるの?	なかよくなるあいさつ	Hi! Zawazawa-mori, Hot! Lian, name, Ganko, Banban, Tsumu
第2回 4/27・5/11	ダンス、だいすぎ!	リアンはラッパーの友達だった。ラッパーと再会し、得意のダンスを披露するリアン。	得意なこと 友達をほめる	Cool! Rapper, friend, Let's dance! Yeah! So-so. your turn
第3回 5/18・25	これ、なあに?	マンナカ小学校に遊びに来たリアン。学校のいろいろな物が珍しくて興味津々…。	学校にある物 感動した時の言葉	Wow! Kane-no-ki, sing, Game-san, Gyorome-kyabetsu, kokuban
第4回 6/1・8	これ、おいしいの?	がんこの家に招かれるリアン。がんこの父の料理は初めてのものばかり。これ、おいしいの?	食事を楽しむ 味やおいしさを表す言葉	Yummy! Hello! Thank you. bread, Ganseki-pan, tempura, Good!
第5回 6/15・22	いっしょにあそぼう!	がんこたちがゲームをして遊んでいると、リアンが来てやりたいと言う。ルールは分かるの?	仲間に入れる 頼まれた時の返事	OK! game, rule, Stop! Like this? Don't move. Touch! winner
第6回 6/29・7/6	なにいろにぬりたい?	ドーナツ沼に、みんなで新しい看板を立てることに。がんこちゃんは何色に塗りたい?	自然を大切にすること 感想を伝える言葉	Good! kanban, color, blue, yellow, pink, midori, green, black
第7回 7/13・20	いくつみつけた?	リアンとドングリ拾いに行くことに。ほら、こっちにあったよ! きみは何個取れた?	親切にする 誘われた時の返事	Come on! donguri, nuts, Let's go! one, two, three, four, five, six, ten

2 学期

第8回 8/24・31・9/7	どんなかたちにする?	ツムちゃんのお母さんにクッキー作りを教えてもらうことに。きみはどんな形のクッキーにしたい?	思いやりの気持ち 感謝の言葉	Thanks. mom, cookie, heart, star, fish, circle, triangle, square, cap
第9回 9/14・21	あ、あぶないよ!	がんこが道にあいた穴に落ちそうになっていると気付くリアン。あ! がんこちゃん、危ないよ!	友達を助ける 注意をうながす言葉	Wait! Watch out! Stop! OK? stick, rope, Good! Are you ready?
第10回 9/28・10/5	またあしたね!	リアンといっしょに遊んでいたら、日が暮れて、もう帰る時間になった。じゃあ、また明日ね!	友達と遊ぶ おしまいのあいさつ	See you! Come on! OK! tail, Easy! Cool! Ouch! Bye-bye!
第11回 10/12・19	あっちゃー!	暑がりのリアンが氷の家を作ろうとしている。みんなで手伝って、完成させよう!	一緒に作る 失敗した時の言葉	Oops! house, ice, Thanks! Good job! Great! Hot! cool, Oh no!
第12回 10/26・11/2	もうひとつちょうだい!	がんこのお父さんが、がんこリアンにおいしいお菓子を作ってくれた。もうひとつちょうだい!	要求する 希望を伝える	One more! cake, Wait! big, No! Yummy! Give me! Please!
第13回 11/9・16	あれはなに?!	ある夜、リアンはドーナツ沼の空に謎の飛行物体を発見。がんこたちにそれを見せようとするが…。	注目させる 振り向かせる言葉	Look! What's that? Come on! bird, airplane, rocket, Wow!
第14回 11/30	どこがいたいなの?	サッカーをしていて、リアンが蹴ったボールが当たってバンバンがけがをした。どこが痛いなの?	あやまる あやまる時の言葉	Sorry. Are you OK? What hurts? foot, knee, hip, hand, head
第15回 12/7・14	ねえ、おねがい!	リアンがスケートに連れて行ってほしいと言いつ出した。リアンのお願いをきいてあげる?	依頼をする お願いをする言葉	Please! Hot! skate, gloves, scarf, skating rink, Thank you!

3 学期

第16回 1/11・18	なんてこった!	小学校の大きな木が枯れそうになっている。大変だ! みんなで何とかしなくちゃ!	友だちと協力する 気持ちを表す言葉	Oh no! Wow! big, tree, water, sun shine, song, berry, red
第17回 1/25・2/1	いそげ! いそげ!	みんなで遊んだ帰り道、急に雨が降り出した。傘がないので、急いで雨宿りにすること…。	指示をする 指示を伝える言葉	Hurry up! sky, cloud, rain, Rainy. umbrella, tree, Teru-teru-bozu
第18回 2/8・15	ねえ、てつだって!	リアンがたくさんの荷物を運んでいたが、荷物が坂道を転がり出した! みんな、助けて!	助けを求める 助けを求める時の言葉	Help! orange, eleven, twelve, thirteen, fifteen, twenty
第19回 2/22・3/1	やったあ!	ざわざわ森に雪が降った。がんこリアンたちは、さっそく雪合戦を始めるが…。	相談する 達成感を表す言葉	Yes! snow, yuki-gassen, ball, throw, Nice! Ouch! Yeah!
第20回 3/8・15	さよなら、リアン!	リアンが氷の国に帰ることになった。別れたくないがんこたちは、リアンを引き止めようとするが…。	友情を分かち合う 別れの言葉	Best friend! Go home. mom, dad, sister, friend, See you again!

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

Eテレ 解説 前期 木曜 午前9:55 ~ 10:05 後期 金曜 午後3:45~3:55

www.nhk.or.jp/eigo/beat/



活用のポイント

- 番組** 英語のリズムを耳と体で感じる番組です。ドラマコーナー、チャンツコーナー（ラップアワー）、ゲームコーナー（ビートバトル）で構成しています。同じ英語表現を繰り返すことで、英語のリズムが自然に身につきます。
- 授業** 基本表現の定着に利用できます。また、ゲームコーナーの内容は、教室での活動にそのまま応用できます。
- WEB** 授業プランに加えて、児童が練習するための「カラオケ」も用意しています。ゲームコーナーのSCRIPTやBGMもダウンロードできます。

ビートがあふれる！ 学校ドラマ

架空の小学校を舞台にしたドラマコーナー。毎回、教室で起きる小さな事件をきっかけに、番組キャラクター「ランディ」が登場。ランディがビートに乗せて英語を話し始めると、なぜかクラスメートも先生も、ビートに合わせてノリノリで英語をしゃべり始めます！

音楽室でラップアワー！

放課後の音楽室。ランディと子どもたちのラップショーが始まります。ラップの歌詞は、ドラマコーナーで使われた英語表現を中心に構成。ドラマよりもテンポが速いが、一度リズムが分かればすぐに歌えるようになります！

ゲーム対決！ ビートバトル

子どもたちがガチでゲーム対決。ジェスチャーやクイズなどシンプルな内容ですが、子どもたちは英語で、そして音楽のリズムに合わせて答えなければなりません！ MCは、ハイテンションなラッパーに変身した先生（栗原類）。月替わりでタレントのゲストも参加し、子どもたちと一緒にチャレンジします。

みんなでエンディング・ダンス！

エンディングで、子どもたちがダンスを踊りながら歌います。歌詞は、“Good job!” “Really?” “All right.” など、日常でよく使われる短い表現の組み合わせ。体を動かしながら、身につけていくことができます。

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。
(50音順)

佐藤久美子	玉川大学 教授
ジョシュア・デール	東京学芸大学 外国人教師
安井政樹	北海道札幌市立新琴似北小学校 教諭
横本勝也	上智大学 講師



出演：栗原 類



真面目な先生が、
ゲームコーナーでは
大変身！



英語のラップが大好き！
番組キャラクター

Randy（ランディ）



ビートバトルに出演する子どもたち

前期・後期

放送日	タイトル	英語表現	ゲームコーナーの内容
第1回 4/5・12 (10/12)	ぼくはランディ	I'm Randy.	The Memory Game (メモリーゲーム)
第2回 4/19 (10/19)	つかれているの?	Are you tired?	How Do You Feel? (気分はどう?)
第3回 4/26 (10/26)	ベーコンが好きなんだ	I like bacon.	What Is It? (それは何?)
第4回 5/3 (11/2)	ネコかな?	Is it a cat?	Who Am I? (私はだれ?)
第5回 5/10 (11/9)	チョコレートを持ってるよ	I have chocolate.	The Guess the Sound Game (音当てゲーム)
第6回 5/17 (11/16)	赤、持ってる?	Do you have red?	The Mixing Colors Game (色ませゲーム)
第7回 5/24 (11/23)	オレンジジュースがほしい	I want orange juice.	The Repeating Game (くりかえしゲーム)
第8回 5/31 (11/30)	動物園に行こう	Let's go to the zoo.	Where Is This? (ここはどこ?)
第9回 6/7 (12/7)	スケートができるよ	I can skate.	Who Am I? (私はだれ?)
第10回 6/14 (12/14)	すてきなワンピースだね	That's a nice dress.	That's Nice! (それステキだね!)
第11回 6/21 (12/21)	いま何時?	What time is it?	Don't Count Ten. (10を言っちゃダメ!)
第12回 6/28 (12/28)	私のノートはどこ?	Where's my notebook?	Where Is It? (どこでしょう?)
第13回 7/5 (1/4)	あの人はだれ?	Who is that?	Who Is This? (これはだれ?)
第14回 7/12 (1/11)	11 持っている	I have eleven.	How Many Legs? (足は何本?)
第15回 7/19 (1/18)	つま先をさわれる?	Can you touch your toes?	Can You Do This? (これできる?)
第16回 7/26 (1/25)	ここを右に曲がるの	Turn right here.	Follow the Road (この道を進め)
第17回 8/2 (2/1)	長すぎるよ	It's too long.	What's It Like? (どんなもの?)
第18回 8/9・16 (2/8)	日曜日 あいてる?	Are you free on Sunday?	What Day Is It? (何曜日?)
第19回 8/23 (2/15)	たんじょう日はいつ?	When is your birthday?	What Month Is It? (これは何月?)
第20回 8/30 (2/22)	野球をしているよ	I'm playing baseball.	What Am I Playing? (何をしている?)
第21回 9/6 (3/1)	しょっぱい	It's salty.	Who Is Telling the Truth? (正直者はだれ?)
第22回 9/13 (3/8)	立って!	Stand up!	Follow the Orders. (命令にしたがえ)
第23回 9/20 (3/15)	どの教科が好き?	What subject do you like?	Memorize the Schedule. (時間わりをおぼえよう)
第24回 9/27・10/4 (3/22・29)	アイドルになりたい	I want to be a pop star.	Who Am I? (私はだれ?)

※後期 全曜 午後の放送日を()内に表示しています。
 ※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。
 ※4/5の放送時間は、午前9:50~10:00です。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保



基礎英語0 ～世界エイゴミッション～

新番組



Eテレ 解説 通年 木曜 午前10:05～10:15

※この番組は通年で土曜午後6:50～7:00にも放送します。

www.nhk.or.jp/eigo/mission/

活用のポイント

- 番組** 小学5、6年生向けの英語番組。新学習指導要領に対応したカリキュラムです。ドラマ形式の「ミッション」、英語を読み、単語を増やす「イサムズチャレンジ」、聞き取りのための「ワールドレポート」で構成しています。
- 授業** キーフレーズの定着に利用できます。ドラマは導入や仕上げに、また「イサムズチャレンジ」の内容は、教室での活動に応用できます。
- WEB** 「ワールドレポート」の動画クリップは、日本語字幕あり、英語字幕あり、字幕なしの3種類。授業の進行具合によって選べます。

ドラマの舞台は

国際組織 M.I.E. (Mission In English)

番組のメインはドラマ。世界の十代で組織される国際調査組織M.I.E. (Mission In English)、その正式メンバーになりたいと願うマイク、エミリー、そして日本人イサムの3人が、研修生として、毎回ボスからの「ミッション」に挑みます。

“ミッション”は世界各国から

世界中にいるM.I.E.調査員と、特別なドローンMie (ミー) を使って通信! Mie (ミー) は、ミッションを解決するために必要な各国の映像を送ってくれます。いろいろな国の英語や生活に触れることができます。

イサムと一緒に英語にチャレンジ!

ボスからのミッションは、英語を使わないと解くことができません! 「英語は小学校で少し触れているだけ」、そんなごく普通の小学6年生・イサムが、エミリー、マイクと協力してミッションをクリアしていきます。イサムと一緒に英語にチャレンジしてください!

各国メンバーのレポートを聞き取ろう!

「ワールドレポート」では、各国のM.I.E.メンバーが自分や周囲のことを英語で紹介します。小学5、6年生が聞き取れるレベルで話してもらっています。字幕はないので、ぜひ聞き取ってみてください。また、授業で活用できるように、ウェブでは、日本語字幕あり、英語字幕ありのクリップも用意しています。授業の進み具合に合わせて使い分けてみてください。



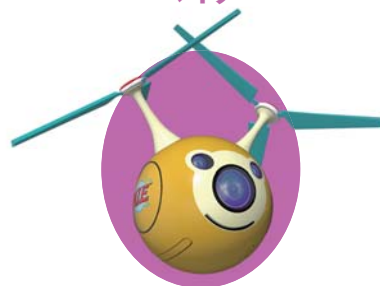
イサム



マイク



エミリー



Mie



この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。
(50音順)

阿部始子	東京学芸大学准教授
江尻寛正	岡山県教育庁指導主事
鈴木さおり	玉川大学 教職大学院
原真奈美	埼玉県新座市教育委員会指導主事
町田淳子	小学校テーマ別英語教育研究会代表
山野有紀	宇都宮大学准教授
若松俊介	京都教育大学附属桃山小学校教諭

放送日	学習内容
第1回 4/12 (4/7)	How do you spell your name?
第2回 4/19 (4/14)	What's this?
第3回 4/26 (4/21)	What food do you like?
第4回 5/3・10 (4/28・5/5)	住所を読もう
第5回 5/17 (5/12)	My name is Michael.
第6回 5/24 (5/19)	How many lucky charms?
第7回 5/31 (5/26)	I want katsudon.
第8回 6/7 (6/2)	コインを読もう

※第9回以降の内容は、決まりしだい、番組ホームページでお知らせします。

放送日	
第9回 6/14 (6/9)	
第10回 6/21 (6/16)	
第11回 6/28 (6/23)	
第12回 7/5 (6/30)	
第13回 7/12 (7/7)	
第14回 7/19 (7/14)	
第15回 7/26 (7/21)	
第16回 8/2 (7/28)	
第17回 8/9 (8/4)	
第18回 8/16・23 (8/11・18)	
第19回 8/30 (8/25)	
第20回 9/6 (9/1)	
第21回 9/13 (9/8)	
第22回 9/20 (9/15)	
第23回 9/27 (9/22)	
第24回 10/4 (9/29)	
第25回 10/11 (10/6)	
第26回 10/18 (10/13)	
第27回 10/25 (10/20)	
第28回 11/1 (10/27)	

放送日	
第29回 11/8 (11/3)	
第30回 11/15 (11/10)	
第31回 11/22 (11/17)	
第32回 11/29 (11/24)	
第33回 12/6 (12/1)	
第34回 12/13 (12/8)	
第35回 12/20 (12/15)	
第36回 12/27 (12/22・29)	
第37回 1/10 (1/5)	
第38回 1/17 (1/12)	
第39回 1/24 (1/19)	
第40回 1/31 (1/26)	
第41回 2/7 (2/2)	
第42回 2/14 (2/9)	
第43回 2/21 (2/16)	
第44回 2/28 (2/23)	
第45回 3/7 (3/2)	
第46回 3/14 (3/9)	
第47回 3/21 (3/16)	
第48回 3/28 (3/23・30)	

※土曜 午後の放送日を()内に表示しています。
※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

えいごリアン

スーパー
えいごリアン

あの『えいごリアン』

『スーパーえいごリアン』が帰って来た！

平成12年度から20年度まで放送した『えいごリアン』シリーズ・全80本の動画を配信しています。平成32年度から小学校では英語が高学年で教科に、中学年で外国語活動として始まります。『えいごリアン』は3・4年生の、『スーパーえいごリアン』は5・6年生の英語活動にご活用頂けます。番組ホームページでは「利用ガイド」「全文訳」「ゲーム」などの教材も再掲載。ぜひご利用ください！



『えいごリアン』は、ユージ、マイケル、ジャニカたちといっしょに、初めて触れる英語に慣れ親しむ体験ができます！



子どもたちが「やってみたい！」と思う楽しい活動を、英語をコミュニケーションツールにして体験できるのが『スーパーえいごリアン』です。

特別活動



幼稚園・保育所／小学校 1 年



で〜きた



P.128



小学校 2～6 年



カラフル！～世界の子どもたち～



P.130



小学校 3～6 年／中学校



いじめをノックアウト



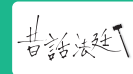
P.132



小学校 5・6 年／中学校／高等学校



昔話法廷



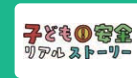
P.134



小学校



子ども安全リアルストーリー



P.135

小学校 5・6 年／中学校／高等学校



ハートネット TV
ブレイクスルー セレクション



P.136



で~きた



活用のポイント

- 番組** よりよい人間関係を築くために必要なマナーや集団行動などの社会的スキルを、子ども自身が自発的に学びます。
- 授業** 「何ができていないのか」を子どもが自分で気づき、「なぜできないと困るのか」の理由を理解することで、みずからできるようになる力を育てます。
- WEB** 動画クリップや授業指導案、印刷して活用できるイラストやペーパーなどがあります。

「できないをできるに変身！」

デキナイヲデキルマン

主人公“おうすけ”や子どもたちが失敗をすると反応するのは、教室に設置された「できるメーター」。いつもは満タンの「できるメーター」が空っぽになると、「できない」を“できる”にするため、デキナイヲデキルマンが登場します。アニメーションを交えながら一緒にできるようになるコツやヒントを見つけていきます。

できないに気付けば
必ずできる！

番組では、できていないことがスタートで、できたら一歩前進という考えを大切にしています。視聴しながら何が「できていない」のかを見つけ、視聴後には自分の行動を振り返るきっかけとなることを目指しています。



小学1年生の
学級活動を応援します！

低学年の学級活動に役に立つ「基本的な生活習慣」「健康と安全」「食育」に関するテーマを取り上げます。ぜひご活用ください。

デキナイヲデキルマン

(加藤 諒)



できない
出来内満太郎



おうすけ
(田代 輝)



きなり
(平澤宏々路)



ゆうと
(星流)



おぎのせんせい
(荻野友里)

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。
(50音順)

- 伊藤ゆかり 東京都目黒区立碑小学校 主任教諭
- 佐藤真由美 東京都八王子市立式分小学校 主任教諭
- 清水弘美 東京都八王子市立式分小学校 校長
- 杉田 洋 國學院大學人間開発学部 教授、前文部科学省 視学官
- 田邊きよみ 東京都八王子市立第二小学校 主任教諭

1 学期

放送日	テーマ	ねらい	内容
第1回 4/10・17	あいさつ	相手の顔を見て、気持ちのいいあいさつができる	元気に「おはよう」が言えない。あいさつができないと、やる気が出ない、なかなか友達になれない、学校が楽しくならない。朝のあいさつで、気持ちのいい一日のスタートをきろう。
第2回 4/24・5/1・8	へんじ	相手の顔を見ながら聞こえやすい声の大きさを、気持ちのいい返事ができる	呼ばれても相手を見て「はい」と言えない。返事ができないと、具合や機嫌が悪いのかもしれない、と心配をかけてしまうこともある。聞こえていることを相手に知らせるために、気持ちよく返事をしよう。
第3回 5/15・22	すわる	前を向き、深く腰掛けていすに座ることができる	授業中、いすを後ろに傾けて座る。きちんと座ることができないと、集中できないし、倒れるのかもしれないので危ない。周りに迷惑をかけることもある。じっと座れると勉強も集中できるし気持ちがいい。
第4回 5/29・6/5	はなしのききかた	話している人の顔を見て、しっかりと聞くことができる	人の話を聞くことができないと、同じ質問をしてしまったり、内容を聞き逃したりして自分が困る。相手の顔を見て、最後まで話を聞こう。聞き方が上手だと、仲よしにもなれる。
第5回 6/12・19	かたづけ	決まった場所にモノを片付けることができる	げた箱でクツを脱ぎ散らかしてしまうと、あとで見つからない。モノを整理整頓すると気持ちがいいし、必要なときにすぐに見つかる。次に使うときに見つけやすいように、決まった場所に片付けよう。
第6回 6/26・7/3	ろうかはあるく	学校のルールを守って、それぞれの場所に合わせて安全に行動することができる	ダメだと分かっているのに廊下を走ってしまう。ルールを守れないと、ぶつかってけがをしたり、相手にけがをさせたりしてしまうこともある。廊下は急がずに歩き、周りをよく見て行動しよう。
第7回 7/10・17	きがえ	てきぱきと時間内に自分で着替えができる	おしゃべりしながら着替え、脱いだ服は脱ぎっぱなし。遅いと授業に間に合わなくなってみんなに迷惑をかける。脱いだ服は裏返しを直して畳むと次に着るときに慌てなくて済む。毎日のことだから家でも練習しよう。

2 学期

第8回 8/21・28・9/4	そうじ	きれいに掃除ができるようになる	ごみが落ちていても拾わないし、雑巾は絞らない。結局掃除に時間がかかってしまう。自分たちが気持ちよく過ごすために、みんなで協力して教室をきれいにする意識を育てよう。
第9回 9/11・18	ならぶ	まっすぐな列にきちんと並ぶことができる	順番を守らず列に割り込んでしまう。きちんと並ぶことができないと、並んでいた人を嫌な気持ちにさせたり、列を崩して迷惑をかけたたりしてしまう。みんなと一緒に並ぶという気持ちを大切にしよう。
第10回 9/25・10/2	たいちょうかんり	体を動かす楽しさを知り、自分の体調管理ができる	運動をして水分補給をしなかったり、厚着のまま走り回って体温調整をしなかったりすると疲れやすくなり、体調を崩しやすくなってしまう。しっかり体調管理して楽しく体を動かそう。
第11回 10/9・16	とうばんをたのしくやろう	日直など、クラスの当番を楽しんでできる	日直の当番で声が出ていないし、途中で投げ出してしまふ。当番ができないとクラスがまごまごなくなるし、クラスの仲間になれない。当番はみんなの大事な仕事という気持ちでやると楽しめる。
第12回 10/23・30	なかまにいれて	友達を大切にし、お互いに「仲間に入れて」「いいよ」を言うことができる	遊びたいけど断られるのが嫌で「入れて」が言えない。友達に「いいよ」が言えないと、仲よくなれない。友達が欲しいのはみんな同じだから勇気をもって言ってみよう。
第13回 11/6・13	なににするじかん?	何をやる時間なのか理解して行動できる	休み時間にトイレに行かず遊ぶ。授業の合図で席に着かない。何をやる時間かが守れないと、授業中にトイレに行きたくなくて自分が困る。今は何をやる時間なのか理解して行動しよう。
第14回 11/20・27	みんなのモノ	みんなのモノを、大切にできる	物を手渡すときに投げてしまったり、図書室の本を破いてしまう。物を大切にできないと、必要なときに使えなかったり、迷惑をかけたたりしてしまう。みんなの物を大切にできる心を育てよう。
第15回 12/4・11	だいじょうぶ?	困っている人がいたら「大丈夫?」と声をかけることができる	友達がうずくまっていたのに通り過ぎる。相手がとても困っているかもしれないのに「大丈夫?」が言えないのは、相手をもっと傷つけることと同じ。気付いたら声をかけよう。

3 学期

第16回 1/8・15	てあらい	きちんと手洗いができる	面倒くさいのでせっけんで手を洗わない。手洗いができないと、汚れやばい菌が付いたまま、風邪を引きやすくなる。元気な子は手洗いが上手な子。一人一人、頑張ろう。
第17回 1/22・29	しっかりたべよう	しっかり食べることの大切さを知って、楽しく食事ができる	好きな物だけを食べてほかを残すし、牛乳は早飲みをする。しっかり食べることの大切さを知らない、栄養が偏って元気が出ない。苦手なものも工夫して食べよう。
第18回 2/5・12	たべるマナー	食事のマナーを守って食べることができる	食事中なのに歩き回る。食べ物をこぼしてしまう。正しい箸の持ち方ができていない。給食のルールを守ることができないと、時間内にきれいに食べることができないことに気付く。
第19回 2/19・26	ありがとう	いろいろな人のかかわりの中で、「ありがとう」を素直に伝えることができる	「ありがとう」と素直に言えない。自分の気持ちが相手に伝わらないし、相手が嫌な気持ちになり、次から遊べなくなってしまうことがある。「ありがとう」の言葉を見直すことで、周囲への感謝の気持ちを育てよう。
第20回 3/5・12	ごめんなさい	素直に「ごめんなさい」を言うことができる	自分が悪くても言い訳ばかりして素直に謝れない。相手を嫌な気持ちにさせてしまうし、自分も気持ちがモヤモヤしてしまう。「ごめんなさい」は、モヤモヤな気持ちを無くし、仲直りできる魔法の言葉。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

特別活動 総合・道徳

カラフル！～世界の子どもたち～



小2 小3 小4
小5 小6

Eテレ 解説 字幕 通年 木曜 午前9:10～9:25

www.nhk.or.jp/tokkatsu/colorful/

活用のポイント

- 番組** 世界各国の子どもたちが何かに挑戦する姿を、その子ども自身の言葉で伝えます。
- 授業** 番組視聴により世界の子どもたちの思いや、悩み、考えを共有することができます。また、各国のさまざまな暮らしや文化を知ることができます。
- WEB** 「せかいのこどもたち」のコーナーでは、子どもたちが暮らす国の基本情報を知ることができます。

カラフル！



子どもたちは一人一人輝いている。

その色はみんな違う！

そんな気持ちで名付けた『カラフル!』の主人公は10歳前後の子どもたち。日々の喜びや悲しみ、何かに挑戦する意欲や悩み、葛藤を描いています。大人によるナレーションは一切なし。子どもが自分自身の言葉で伝えます。

揺れ動く世界の子どもたち

今の思いとは…

この番組は、海外の放送局との共同制作のため、世界各国の子どもたちが登場。異なった国や地域の子どもたちの暮らしや、生き方、考え方を知ることによって「自分と同じ悩みを持っている子がいる」ことや「この世界にはさまざまな生き方がある」ことを感じていただけたらと思います。

平成30年度は、新作5本を含む全20本を放送します。

〔平成30年度 放送予定の番組から〕



めざせ
バグパイプの達人
(ブルガリア)

ブルガリアの山あいに住むディミタールは、バグパイプという楽器を習っています。地域で有名なバグパイプ楽団の入団テストを受けてみようかと決意しますが、演奏の難しさに悪戦苦闘します。



ぼくはアワビをとる!
(日本)

拳士(けんし)はアワビ漁が盛んな漁村に住む小学5年生。ちょっと弱虫な自分を変えたいと「自力でアワビをとろう!」と決心します。海士(あま)のお父さんとの特訓が始まりますが、実は拳士は泳ぐのが苦手…。

継続視聴は チカラなり

『カラフル!』で本音を語る! 自分を見つめる!

神奈川県横浜市立新鶴見小学校 教諭 細野友貴



小学生も高学年になると、大人や社会に求められている、いわゆる「正解」を理解できるため、逆に本音を引き出すことが難しくなります。自分を見つめ、本音を出すきっかけを作ってくれるのが『カラフル!』です。『カラフル!』のよさは、同年代の子どもが主人公なので、主人公と自分を重ねて視聴できることです。また、主人公のいい面ばかりでなく、友達にきつく当たったり、やらなければいけないことができなかつたりするなど、マイナスの面を映しているところも重要です。子ども



は主人公の葛藤する姿に引き込まれ、自然と自分の経験を語り始めます。私の学級では、特別活動で1年間『カラフル!』を継続視聴しました。番組を見終わった後、すぐに本音が出やすいように、班ごとにタブレット端末で視聴したり、気になった場面を書き出した付箋を読み合ったりしながら自由に話せる場を作りました。すると、回を重ねるごとに友達との語り合いを通して自分を見つめ、学校生活に生かせる子が増えていきました。『カラフル!』の継続視聴による「本音で語り合える学級作り」。オススメです!



1 学期

放送日	テーマ	内容
第1回 4/12・19	ぼくの新しいくらし (スイス)	僕はエイハム。2年前、戦争を逃れてシリアからスイスにやってきた。最初は大変だったけど、ドイツ語も覚えたし友達もできた。サッカー選手になるのが夢なんだ!
第2回 4/26・5/10	ぼくはアワビをとる!	僕は、みんなに怖がりだと思われている。でも、お父さんのように海に潜ってアワビを取ってくれば、すごいと言ってもらえるかもしれない。よし、まずは泳ぎの練習だ!
第3回 5/17・24	めざせバグパイプの達人(仮) (新作) (ブルガリア)	僕はディミタル。バグパイプという楽器を習っている。今度、この辺りでは有名なバグパイプ楽団の入団テストがあるから受けてみようと思う。でもとっても難しいんだ。
第4回 5/31・6/7	アビとレヴィのレース (ハンガリー)	僕はアビ。双子の兄弟・レヴィとボート競技をやっている。糖尿病の僕がボートをやれるのは、レヴィやお父さん、チームの仲間がサポートしてくれるから。
第5回 6/14・21	とどけ!ビザンの歌声 (イスラエル)	私は12歳だけどプロの歌手。私の願いは歌でみんなをつなぐこと。でも、私の町には地域を2つに分ける長い長い壁があっで…。
第6回 6/28・7/5	カウボーイ・レスラー (スイス)	僕はファビアン。夢中になっていることが2つある。一つはレスリング。もう一つは牛を育てること。でも、レスリングはいつも双子の兄弟・アドリアンに負けちゃう…。
第7回 7/12・19	カルロの車(仮) (新作) (クロアチア)	僕は12歳。モノ作りが得意で、自転車も組み立てたし、掃除機も修理した。今年は車に挑戦するつもり。でも実は文字が読めないんだ。だから読書や勉強はとても大変。

2 学期

第8回 8/23・30・9/6	わたしの馬は与那国馬	私が住んでる与那国島には、昔から与那国馬という特別な馬がいる。私はその馬が大好き! お父さんに頼んで家で馬を飼うことになったんだけど…。
第9回 9/13・20	ビエトウカと賢者たち (チェコ)	私はビエトウカ。うちは大家族なんだけど、老人ホームで暮らすお年寄りがいるんだって。いとこのエリスカと放課後訪ねることにした。何か喜ばせることがしたいな。
第10回 9/27・10/4	ぼくの犬がほしい (スイス)	僕、犬が飼いたいんだけど、お父さんが許してくれない。「ちゃんと世話ができないだろう」って。だから、お父さんを説得するためにドッグトレーナーの教室に通うことにした。
第11回 10/11・18	ぼくはツルが大好き(仮) (新作) (ポルトガル)	僕はラファエル。家の近くでやってくる野生の鶴を観察するのが大好き。でも夏になると北へ飛んで行ってしまふから、今年はお金を貯めてスウェーデンまで観察に行きたい。
第12回 10/25・11/1	キングになりたい (ドイツ)	僕は町の伝統の射撃クラブに入ってる。お兄ちゃんも、お父さんもだよ。12歳以下のメンバーから毎年「キング」が選ばれる。僕もお兄ちゃんみたいにキングになりたい!
第13回 11/8・15	ぼくはデザイナー (クロアチア)	僕の夢は有名なファッションデザイナーになること。4年前に服のデザインを始めて、今年は本格的なファッションショーをやるんだ!
第14回 11/22・29	わたしのウォーキング大会 (ポルトガル)	私のお母さんは乳がんでいう病気になった。お母さんを励ますため、誕生日に特別なイベントをやりたいと考えてる。町に人も呼びかけておっきなイベントにしたい!
第15回 12/6・13	スノーボードで優勝したい(仮) (新作) (スイス)	僕はスノーボードが大好きだし、とても得意。今年は大会で宙返りを決めて優勝するんだ! 大会当日、コンディションは最悪。お父さんは宙返りはやめるようにいけど…。

3 学期

第16回 1/10・17	お客さんを本当に楽しませたい	僕はピアノが大好き。弾いているのは、“ジャズ”。お姉ちゃんとユニットを組んで演奏してる。でも、聴いてるお客さんは本当に楽しんでくれるのかなあ?
第17回 1/24・31	赤毛あつまれ (イスラエル)	家族の中で赤毛なのは、私だけ。赤毛の人はどんどん数が減っていて、絶滅するかもしれないって…! そこで、夏休みに赤毛の人が集まるイベントを開くことにした。
第18回 2/7・14	レオンとヤンの農場 (スロベニア)	僕はレオン。友達とヤンと2人で畑を耕して野菜を作ることにした。ジャガイモ、レタス、ズッキーニ…収穫したら町の市場で売る予定。みんな買ってくれるかなあ。
第19回 2/21・28	新作 (日本)	放送内容は、決まりしだい 番組ホームページでお知らせします。
第20回 3/7・14	内容未定	

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

特別活動 道徳

小3 小4 小5
小6 中

いじめをノックアウト



Eテレ 解説 字幕 通年 金曜 午前9:50 ~ 10:00

※この番組は通年土曜 午前11:30~11:40でも放送します。

www.nhk.or.jp/tokkatsu/ijimezero/

活用のポイント

- 番組** いじめの定義の回、加害者・被害者・傍観者の立場で考える回、LINEの使い方を考える回など、バラエティー豊かなラインナップ。
- 授業** いじめ未然防止のために「いじめを考える授業」の教材として、特活や道徳でクラスみんなで話し合うのにピッタリな番組です。
- WEB** 番組だけでなく日ごろの学級活動にも取り込むことができるさまざまなコンテンツもご用意。全国の先生方の授業レシピも公開しています。(www.nhk.or.jp/ijimezero/)



いじめが起きにくいクラスを!

高橋みなみも一緒に考える

「いじめをなくすのは難しくても、いじめ自殺はゼロにできる!」を合言葉に、高橋みなみさんと一緒に考える「いじめ」に特化した番組です。教室のみんなで視聴しながら、お互いに意見し合うことで「いじめが起きにくいクラス作り」に役立ちます。

番組だけで終わらない!

一人一人がいじめと向き合うためのコンテンツも

いじめを減らすために何ができるか、一人一人が考える「行動宣言」。合唱しながら多様性を認め合う大切さに気付くキャンペーンソング「あの空」。ほかにも、学校では言えないキモチを投稿できるサイトなど多数ご用意。(www.nhk.or.jp/ijimezero/)

世界中から届くいじめをこえた体験談

生きる勇気を君に!

アジア、ヨーロッパ、南米を中心に、世界中からいじめをのりこえた体験談を集めるプロジェクト「FACES」。いじめをこえて今も強く生きる人々の姿を通して、ツライ状況を変えるヒントや勇気を伝える。WEB動画も配信中。(www.nhk.or.jp/ijimezero/)

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- 井手 裕 神奈川県茅ヶ崎市立浜須賀中学校 教諭
- 片岡義順 神奈川県川崎市立新城小学校 教諭
- 高橋功太郎 大阪府豊中市立東丘小学校 教諭
- 長島正志 栃木県佐野日本大学中等教育学校 教諭
- 府中高助 神奈川県横須賀市立浦賀小学校 教諭
- 真下麻里子 NPO法人ストップいじめ!ナビ 理事/弁護士
- 松尾真治 岡山県倉敷市教育委員会 主幹

高橋みなみ

(歌手・タレント)

1991年生まれ。東京都出身。AKB48を卒業しマルチに活動中。グループ初代総監督として多くのメンバーと向き合ってきた経験をもとにクラスでの「いじめ」問題を一緒に考えます。



ノックアウトくん

(声: 玄田哲章、森 岳志)

「クラスから「いじめ」が減る」ことを願い、ズーッと教室を見守ってきたナゾの生きもの(?)。いろんなクラスを見てきたからこそ知っている「教室の出来事」をもとに、次から次へと質問を投げかけてきます。教室のみんなも一緒に考えてみてね!



ナレーション: 野沢雅子、相沢 舞



FACES

How I survived being bullied



1 学期

〔ねらい〕 “いじめ” やいじめにつながるトラブルの芽をすぐに摘むことができるクラス作りに！

放送日	テーマ	内容
第1回 4/13・4/20	いじめが起きにくいクラスって？	【クラスづくり】 クラス替えをしたばかりの中学校の教室に密着。不安はないか？ どんなクラスにしたいのか？ みんなも話し合ってみよう！
第2回 4/27・5/11	いじめに気づけるクラスになろう！	【いじめの定義】 トラブルが起きて、これはいじめなのかどうか迷うことってない？ 弁護士ならではの手法で “いじめに気付ける目” を養う。
第3回 5/18・5/25	嫌な思いをする人が出ないグループ決めって？	【相互理解】 修学旅行などイベントでのグループ決め。やり方次第では、いじめと感じる子が出てしまうことも…。出ないようにするには何ができるのか？ 考えてみる。
第4回 6/1・6/8	【新作】 “けんか” と “いじめ” のちがいは？ (仮)	【いじめの定義】 けんかもいじめもひどい言葉や暴力が使われる。そこに違いはあるのかな？ ある学校で行われた授業を見ながら “いじめの正体” に迫る。
第5回 6/15・6/22	“いじめたい気持ち” って、どこから？	【いじめる側のキモチ】 いじめたくなる気持ちを漢字 1 文字で表すと何だろう？ ある中学校で行われたユニークな授業をもとに、“いじめる側” の気持ちを考えてみる。
第6回 6/29・7/6	LINE のトラブルをさけるには？	【LINE トラブル防止】 LINE のトラブルを防止するために運営会社が行っている出前授業に密着。シミュレーションを通して危機回避ノウハウを学ぶ。
第7回 7/13・7/20	ガマンしちゃうダメ！	【SOS の出し方】 絶望する前に「ツラさをガマンしないで言葉に出していんだよ」というメッセージを一編の詩と共に伝える。いじめをのりこえた体験談「FACES (フェイスズ)」も視聴する。

2 学期

〔ねらい〕 クラスの中にできつつある “スクールカースト” を壊し、SNS トラブルにも対処できる力を！

第8回 8/24・8/31・9/7	その “いじり”、大丈夫？	【いじめの定義】 “いじる” 側 “いじられる” 側。それぞれの本音が明らかに。知らないうちに相手を追いつめている危険性について考えてみる。
第9回 9/14・9/21	いじめの “空気” って？	【クラスづくり】 いじめを苦に自殺した中学生が残した “いじめの正体は空気” と書かれた作文。その意味と解決策を考えたある学校の授業をもとに “空気” とは何かを考える。
第10回 9/28・10/5	いじめの “空気” 変えるには？	【クラスづくり】 前回に引き続き、「いじめの正体は空気」と書かれた作文をもとに考える。今回は “空気” を変えていくヒントを探ってみる。
第11回 10/12・10/19	「3月のライオン」で考えるいじめのこと	【傍観者のキモチ】 「いじめが起きたとき動きたくても動けない」中学生たちに、マンガ「3月のライオン」を読んでもらい、解決のヒントを一緒に探っていく。
第12回 10/26・11/2	“空気よめ” と言われても…	【LINE トラブル防止】 中学生たちの LINE のグループトークをリアルタイムで検証。一人の男子が「空気読め」と攻められた…。なぜこんなことに？ 原因と予防策を考える。
第13回 11/9・11/16	LINE で炎上！ どう止める？	【LINE トラブル防止】 「“空気よめ” と言われても…」の続編。仲裁に入った女子が攻撃を受け始め、やり取りがヒートアップ！ うまく仲裁にはどうすればよいのか？
第14回 11/30	いじめをこえて	【いじめ自殺防止】 “いじめをのりこえた人たち” の証言 VTR を、世界中から集め WEB 公開しているプロジェクト「FACES (フェイスズ)」。ツライ経験をこえて生きるヒントや周りの人ができることを考える。
第15回 12/7・12/14	【新作】 “らしさ” って何だろう？ (仮)	【相互理解】 子どもらしさ、大人らしさ、男らしさ、女らしさ、自分らしさ…。 “らしさ” とは何かを考え、LGBT などマイノリティーな分野への理解を促し、いじめ防止を目指す。

3 学期

〔ねらい〕 自分も他人も大切に、決して “いじめ” をしない人間に！

第16回 1/11・1/18	“ごめん” って気持ち、言葉にしてみると…	【相互理解】 仲直りがうまくできず「今さら謝ったって…」という気持ちあるよね？ 謝りたい気持ちを “手紙” に書く授業に密着。いじめに発展させない方法を学ぶ。
第17回 1/25・2/1	【新作】 好きなことを大事にしよう (仮)	【自己肯定】 誰かをいじめておもしろがるのではなく、自分のやりたいことを見つけ夢中になろう。有名人がみんなの知らない広い世界をレッスンする。
第18回 2/8・2/15	【新作】 ロボットも “いじめ” をするのかな？ (仮)	【いじめる側のキモチ】 もし、ロボットがクラスメートだったら？ どんな “感情” をプログラムすると “いじめ” をするようになるのだろうか？ “いじめの本質” を探る。
第19回 2/22・3/1	【新作】 笑ってスッキリ!! (仮)	【自己肯定】 お笑い芸人がいじめを題材に漫才やコントに挑戦！ 「いじめ」 × 「笑い」 で被害者、加害者、傍観者、教師、親のホンネをあぶり出し、モヤモヤを解消させる。
第20回 3/8・3/15	最後にぜったい忘れないでほしいこと	【いじめられる側のキモチ】 いじめられたせいで、大人になった今でも心に深い傷を抱えている人がいる。“いじめ” は人生を狂わせ、謝っても済まされない問題だと真剣に伝える。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。



小5 小6 中 高

昔話法廷



活用のポイント

- 番組** もし「昔話の登場人物が訴えられたら？」子どもたちに新たな価値観を与える異色法廷劇！
- 授業** 番組で判決は出ません。子どもたちが自分なりの判決を考え、議論します。アクティブラーニングにもってこい！
- WEB** 指導案、ワークシート、ビジュアル資料など、授業に役立つコンテンツが充実しています。

斬新かつリアルな法廷ドラマに、
子どもたちはくぎづけ！

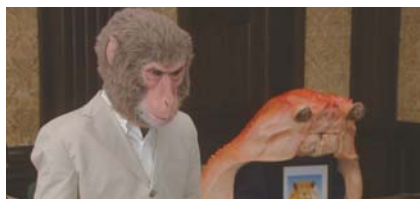
裁かれるのは、悪いオオカミを退治したブタ（『三匹のこぶた』）や、勤勉に働くアリ（『アリとキリギリス』）。新たな価値観に気付いた子どもたちは、法廷でのやり取りをもとに判決を考え、みんなで議論します。その過程で、多面的に考える力を養います。



「三匹のこぶた」裁判



「アリとキリギリス」裁判



「さるかに合戦」裁判

この番組の企画にあたっては、
以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- 今井秀智 東京開智法律事務所 弁護士
- 大畑方人 東京都立高島高等学校 主任教諭
- 笹尾弘之 市川中学高等学校 教諭
- 藤井 剛 明治大学 特任教授
- 山口真希 石川県金沢市立大徳小学校 教諭

タイトル	内容	主な出演
第1回 「三匹のこぶた」裁判	被告人は、子ブタ。煙突から侵入したオオカミを、煮えたぎる大鍋に閉じ込め殺害した。計画的犯行か？ それとも、正当防衛か？	木南晴夏、加藤虎ノ介
第2回 「カチカチ山」裁判	親同然に慕っていたおばあさんの敵討ちで、タヌキを殺そうとしたウサギ。弁護人は、同情の余地があると、執行猶予を求める。	安藤玉恵、モロ師岡
第3回 「白雪姫」裁判	白雪姫に毒リンゴを食べさせ、殺そうとした罪に問われる王妃。しかし、容疑を全面否定。弁護人は、白雪姫の自作自演だと訴える。	山本裕典、堀内正美
第4回 「アリとキリギリス」裁判	アリに食料を分けてもらえなかったキリギリスは、その翌日に餓死した。親友を見捨てたアリは、保護責任者遺棄致死罪で有罪か？	ミムラ、嶋田久作
第5回 「舌切りすずめ」裁判	舌を切られた仕返しに、毒蛇や毒虫に襲わせ、おばあさんを殺そうとした罪に問われるスズメ。しかし、容疑を全面否定する！	国仲涼子、小木茂光
第6回 「浦島太郎」裁判	殺傷能力の高い煙が詰まった玉手箱を使って、浦島太郎を殺そうとした乙姫。刑務所に送るか？ それとも、情状酌量で執行猶予か？	奥貫 薫、平田 満
第7回 「ヘンゼルとグレーテル」裁判	被告人は、ヘンゼルとグレーテルの兄妹。お菓子の家の魔女をかまどに押し込んで焼殺し、金貨を奪った強盗殺人の罪に問われる。	小西真奈美、志賀廣太郎
第8回 「さるかに合戦」裁判	硬い青柿を執ようにぶつけ、カニの母子を殺害した猿。“死刑”を求める検察官に、弁護人は、「猿は生きて償うべきだ」と訴える。	小林聡美、小澤征悦

※夏休みに新作を放送予定。



子ども安全
リアルストーリー



Eテレ 字幕 前期 月曜 午後3:30~3:40

www.nhk.or.jp/tokkatsu/anzen/

活用のポイント

- 番組** 子どもを取り巻く危険と身を守る方法を、リアルな再現ドラマで伝えます。
- 授業** スタジオでの芦田愛菜さんとヤギ太の会話をきっかけに、教室での話し合いが展開できます。
- WEB** 身を守るためのポイントを、イラストや写真などの静止画で紹介しています。

身の回りにおける危険を回避する方法、教えます！

『子ども安全リアルストーリー』は、自分の身を守る方法を子どもたちに分かりやすく伝える番組です。実際に起きたケースを織り交ぜ、再現ドラマで紹介します。リアルなドラマで体感しな

がら、ということが危険につながるのか、何に気をつければ未然に防止できるのか、分かりやすく解説します。

出演：芦田愛菜、ヤギ太（声：IKKAN）



「自転車事故」



「熱中症」



「水の事故」



「突然の災害～雷と大雨～」



「連れ去り」



「エレベーターで二人きり」

放送日	テーマ	内容
第1回 4/9・16	交通事故	遊びながら下校していた1年生のユウタとノボルは途中で車にひかれそうになる。やっと家の前までたどりついたとき…。【1年生向け】
第2回 4/23・30・5/7	学校内のケガ	1年生のユキは思わず廊下を走ってしまう。すると角から突然、大きな上級生が出てきて…。【1年生向け】
第3回 5/14・21	留守番の注意	初めて一人で留守番をすることになったミナ。すると「ピンポン」とインターホンが鳴って…。
第4回 5/28・6/4	熱中症	サッカーの試合に気合いが入る子どもたち。頑張っているみんなの姿に、体調不良を言い出せないレオは…。
第5回 6/11・18	突然の災害～雷と大雨～	青空の下、野球を楽しむノブたち。ところが急に暗くなり、冷たい風が吹き始め…。
第6回 6/25・7/2	水の事故	楽しい川遊び。泳ぎが得意なヒロトは、流された弟のサンダルを拾おうと深みに足を入れ…。
第7回 7/9・16	夜に出歩くと…	夏祭りに出かけたイオリ。つい遊び過ぎて辺りは真っ暗に。友達と別れ一人になったそのとき…。
第8回 8/20・27・9/3	自転車事故	ゲームに熱中し過ぎて塾へ遅れそうになるスグル。自転車を飛ばしていると、突然おばさんが…。
第9回 9/10・17	エレベーターで二人きり	家に帰ろうとマンションのエレベーターに乗ったスズ。後から見知らぬ男が乗ってきて…。
第10回 9/24・10/1	連れ去り	「子犬と一緒に探してほしい」と声をかけられるミホ。一見、怪しい人には見えなかったが…。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

子どもたちの心を揺さぶるドキュメンタリー

ハートネットTV

ブレイクスルー

困難や絶望的な状況に直面しながらも、その壁を破り前に進もうとする人たちを見つめることで、“新しい幸せ、生き方”を探る『ハートネットTV』の“ブレイクスルー”シリーズ。障害や病気、貧困などさまざまな“生きづらさ”を抱える主人公たちの生き方にはさまざまなヒントがあります。子どもたちの周りにも、同じような課題を抱えている仲間がいるかもしれません。ぜひ、番組を見て、みんなで自由に語り合っていただければと思います。また、先生方の研修会などにもお薦めです。



タイトル	
第1回	広告プランナー“ヒロ”難病 ALS との闘い
第2回	ふたりが選んだ、家族の形
第3回	義足を脱ぎ捨てフィールドへ!
第4回	ぼくたちのサイン ～難聴のエースと仲間たち最後の夏～
第5回	胸を張って生きればいい
第6回	見えずとも聞こえずとも
第7回	前へ、そして前へ ～車いすバスケット選手千脇貢一～
第8回	シリーズ戦後 70 周年 ハンセン病の戦後～人間回復への道～
第9回	シリーズ戦後 70 周年 人が好き土が好きそして私が好き～沖縄で紡ぐ言葉～
第10回	私が前例を作りたい ～声楽家・青野浩美～
第11回	“わたしをあきらめない” ～光と音をなくした 27 歳・荒美有紀さん～
第12回	“夢があると人は強くなれる” ～ブレイクダンサー・Narumi～
第13回	“生きづらいなら変えちゃえば?” ～トランスジェンダー・さつきさん～
第14回	“僕だけの音楽を奏でる” ～ピアニスト・西川悟平さん～
第15回	“I'm still” ～難病 ALS と戦う広告プランナー・ヒロ～
第16回	“トライ&エラーで世界に挑む” ～パラバドミントン選手・長島理さん～

タイトル	
第17回	“できないと思う心が障害” ～義足のダンサーリオパラリンピックの舞台に挑む～
第18回	“マウスペイントで世界を目指す” ～エクストリーム・ペインター・TAKA～
第19回	2016 リオパラリンピック第 10 回 陸上 山本 篤
第20回	2016 リオパラリンピック第 12 回 視覚障害者柔道 廣瀬順子
第21回	2016 リオパラリンピック第 13 回 ボッチャ 杉村英孝 藤井友里子
第22回	シリーズ戦後 71 年 「わたしが見た“ろう者の戦争”」
第23回	シリーズ暮らしと憲法 ～総集編：女性・外国人・障害者～
第24回	障害者殺傷事件から半年 ～次郎は「次郎という仕事」をしている～
第25回	“津波のまち”の子ども記者たち
第26回	新たな地平を切り拓く ～義足のスノーボーダー・小栗大地～
第27回	片足スキーヤー ビョンチャンに挑む ～アルペン・三澤 拓～
第28回	自らの生き様で、伝える ～視覚障害のスキーヤー・高村和人～
第29回	亜由未が教えてくれたこと
第30回	性別にとらわれず生きる ～Xジェンダー・まゐちゃん～
第31回	静かで、にぎやかな学校 ～手話で学ぶ明晴学園～

特別支援教育



幼稚園・保育所／小学校／中学校／高等学校



スマイル!



P.138

小学校／中学校／高等学校



ストレッチマンV(ファイブ)



P.140

小学校／中学校／高等学校

新番組



ストレッチマン・ゴールド

P.142



小学校／中学校／高等学校



ストレッチマン・ハイパー



P.142



小学校

新番組



u&i

P.143

小学校／中学校／高等学校



花影忍法帳 コミ☆トレ



P.143



活用のポイント

番組 学習の基礎的なところや人とのつきあいであまりつまづきやすい子どもたちを主な対象に、その解決法を伝えます!

授業 学校生活において必要なソーシャルスキルを楽しく学べます。

WEB 聞く力や見る力を鍛えるゲームがあります。

学校生活を楽しく送るために!

この番組は、学習の基礎的なところでつまづきがあったり、学校生活の中での友人どうしのトラブルを抱えやすい小学校低学年の子どもたちを主な対象にしています。今日、こうした子どもたちの問題を考える教材の必要性がますます高まっています。トラブルを抱えている子も、そうでない子も、みんなで一緒に番組を視聴することで、子どもたちの日々の笑顔を増やしていくことにつなげていきます。

よりよい関係を作るスキルを磨く!

毎回のテーマは、子どもが学校や社会生活の中で、つまづきやすい事柄。番組では、それを解決するための手だてを丁寧に伝えます。番組を構成するコーナーは3つ。ソーシャルスキルやコミュニケーションスキルを主に扱うミニドラマとアニメ、そして目や耳のトレーニングとなるクイズです。子どもたちは、わくわくドキドキしながら必要なスキルを身につけることができます。

個性豊かなキャラクターたちの成長ドラマ

魔法使いの見習い2人(ショウ、エミ)と妖精スマイルが、ライバル(マヤ、マリオ)と競い合いながら、魔法石を探し求めるドラマです。この中で、学級活動をしていくうえで必要な、よりよく人間関係を築いていくスキルや、生活や学習の態度を向上させるスキルを学んでいきます。



ショウ
(梶杜翔馬)

エミ
(池戸優音)

スマイル
(声：中津真莉)



マヤ
(小川麻琴)



マリオ
(関太)



この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- | | |
|-------|---------------------|
| 飯島知子 | 静岡県磐田市立豊田北部小学校 教諭 |
| 伊丹昌一 | 梅花女子大学 教授 |
| 太田聡子 | 元神奈川県立相模原中央支援学校 教諭 |
| 木下知登美 | 東京都小平市立花小金井小学校 主幹教諭 |
| 竹田契一 | 大阪医科大学LDセンター 医学博士 |
| 柘植雅義 | 筑波大学 教授 |
| 西岡有香 | 大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士 |
| 山本淳一 | 慶應義塾大学 教授 |

1 学期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/11・18	仲間になる魔法	友達になったり、仲良くなったりするための方法を学ぶ。相手の名前を覚えたり、仲間のことに関心をもつことで、相手が喜んだり、仲良くなるきっかけができたことを知る。
第2回 4/25・5/2・5/9	声の使い方の魔法	声の大きさを調節することを学ぶ。声の大きさのイメージを可視化して、発表のときや、電車の中など場面に応じた声の大きさを知る。また、聞き取られやすいようにハッキリ話す練習をする。
第3回 5/16・23	しせいの魔法	集中するのが苦手だったり、字を書くのが苦手だったりする原因に、姿勢の維持が難しい場合がある。正しい姿勢を知ることは姿勢の改善につながる。姿勢を良くするには、腹筋や背筋などの筋力を鍛えることも大切である。
第4回 5/30・6/6	うれしい言葉の魔法	他人の気持ちを想像する練習をする。特に、言われてうれしい言葉、実際に言われてどんな気持ちになるかを学ぶ、また、うれしい言葉をみんなで増やしていくように活動する。
第5回 6/13・20	なくさない魔法	整理整頓が苦手で、物をよく無くす子がいる。物を決めた場所に戻すことや、使い終わったらすぐに片づけることを学ぶ。片づける場所を写真などで視覚的に示すことも効果がある。片づけると綺麗で気持ちがいい、物がすぐ見つかるなどいいことがあることを知る。
第6回 6/27・7/4	不安とつきあう魔法	不安をコントロールする力を身につける。まずは、不安な気分は変えられることを知る。また、不安の理由や内容を書き出すなど、不安を言葉で表現する練習をする。
第7回 7/11・18	話をつづける魔法	質問して答えるやりとりを通して、会話の方法を学ぶ。質問して答えるタイミングの練習や、相手の答えの中から質問を見つける練習などをする。また、質問の始め方やお礼を言うことなど、やり取りがスムーズにできるコツを学ぶ。

2 学期

第8回 8/22・29・9/5	相手に合わせる魔法	他の人に合わせて行動することが苦手な子がいる。自分勝手に動くと、うまくいかないことがあることを知る。また、2人以上で作業する時は、相手の動きを確かめたり、声を掛け合って協力するとうまくいく、ということを知る。
第9回 9/12・19	聞いて覚える魔法	注意して相手の話を聞き、聞いたことを覚えられるようになると失敗が減り、出来ることが増える。また、聞いたことをメモすることで、忘れない工夫になることを学ぶ。
第10回 9/26・10/3	まわりを見る魔法	集団行動の苦手な子の中には、周りを見て動くことが苦手な子がいる。周りの人の行動を見てみると、次の授業の準備が必要なが分かったり、休み時間が終わったことが分かったりするなど、いいことがあることを学ぶ。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

Eテレ 解説 字幕 前期 木曜 午前9:00~9:10

www.nhk.or.jp/tokushi/sman5/



活用のポイント

- 番組** 個性豊かな5人のストレッチマンたちが全国の特別支援学校・学級を訪ね、体を動かす楽しさを伝える番組です。
- 授業** 「感覚運動遊び」コーナーでは、発達段階に合わせて活用できる多彩な遊びを紹介。運動が苦手な子どもたちも楽しく実践できます。
- WEB** 「ストレッチ体操」や「感覚運動遊び」の手順や専門の先生による詳しい解説も掲載しています。ぜひご活用ください!

「ストレッチマンV」とは?

この番組は、主に知的障害や肢体不自由といった障害のある子どもたちに、ストレッチマンと一緒にストレッチ体操をしたり、体を動かす遊びをしたりすることで、「体を動かす楽しさ」や「学習や生活の基礎」を楽しく養ってもらうことを目的とした番組です。



感覚運動遊びコーナー

身近な道具や、体だけを使って簡単にできる遊びをストレッチマンが紹介します。この遊びを通して、障害のある子どもたちをはじめ、すべての子どもたちに学習や生活の基礎となる運動能力や感覚を養ってほしいと考えています。また、仲間どうしでできる遊びを多く紹介することで、親子でも楽しんでもらえるような番組を目指しています。



全国の特別支援学校に ストレッチマンが参上!

メインコーナーでは、人を笑わせること、歌やダンスなど、多様な得意技を持った5人のストレッチマンが交代で全国の特別支援学校を訪ねます。子どもたちと触れ合いながら「ストレッチ体操」をし、それぞれの得意なことを生かして、ストレッチパワーで大活躍します。ストレッチマンと対決する「怪人」を演じているのは、特別支援学校の先生たち。「怪人」の衣装も先生たちの手作りです。



この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- 川上康則 東京都立矢口特別支援学校 主任教諭
- 齋藤康男 東京都千代田区教育委員会 特別支援教育係
- 笹田 哲 神奈川県立保健福祉大学大学院 教授
- 鈴木重行 名古屋大学大学院医学系研究科 教授
- 森田安徳 神戸親和女子大学 准教授

前期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/12	リズムでとぼう	かけ声に合わせてゴムひもを跳び、リズムに合わせて動く感覚やボディイメージを養う。
第2回 4/19	いっしょにはこぼろう	2人一組になって、ストローなどの棒状のものを指で支えて運んだり、体と体の間に挟んだボールを落とさず運んだりする。力の入れ加減や人と協調する力を養う。
第3回 4/26	たくさんはこぼろう	ティッシュの箱をたくさん重ねて両手で運ぶ。また、紙で作った「おすし」を台に並べて片手で運ぶ。バランスを保持する力や力の調整を養う。
第4回 5/10	ひっぱってうごかそう	おもしを入れた段ボールにロープをつないで引っ張ったり、いくつも重ねた段ボールを落とさないように運ぶ。力の調整、他者との協調性を養う。
第5回 5/17	ゆびさきをつかおう	指先を使い、片方の手だけで新聞紙を丸めたり、ペットボトルのフタを片方の手だけでたくさんつかんでコップに移したりする。指先の力や感覚を養う。
第6回 5/24	からだでまねっこ	顔だけでなく全身を使って、動物の模倣をしたり、いろんな気持ちや動きを表現したりする。感情表現と身体の動きの関係を学ぶ。
第7回 5/31	なげてあそぼう	ボールを片手で持って壁に向かって投げたり、1対1で近い距離で向き合いキャッチボールをする。投げる動作に必要な効果的な体重移動や視空間認知を養う。
第8回 6/7	ふうせんでバレー	手やうちわを使って、厚手の風船を続けて打ったり、2人一組になってラリーをする。目と手の協応や空間認知の力を養う。
第9回 6/14	ふいてうごかそう	息を吹いて、ラップの芯を転がしたり、ピンポン玉をねらったところに動かしたりする。顔の筋肉の使い方や息の出し方の調整力を養う。
第10回 6/21	からだでゴロゴロパート2	体にタオルを巻いて転がったり、丸太状にしたタオルを抱えて転がったりする。またマットで作った緩やかな傾斜を転がりながら上ったり下ったりする。触圧刺激をもとに身体イメージを養う。
第11回 6/28	かおまねあそび	口や目など顔のパーツを使っていろんな動きを表したり、表情を模倣したりする。顔の認知、表情のイメージを養う。
第12回 7/5	まとにあてよう	牛乳パックやうちわを差したペットボトルなどの「まと」に、ボールを転がしたり投げたりして当てる。目と手を連動して動かす力、空間感覚を養う。
第13回 7/12	しっぽをとろう	束にしたテープを腰につけて「しっぽ」を作る。しっぽをつけた人からしっぽを取ったり、1対1で相手のしっぽを取り合ったりする。全身の協調、瞬発力や判断力を養う。
第14回 7/19	ケンパであそぼう	片足で立ったまま静止したり、ダンボールを渡してリレーしたりする。また、フラフープで輪っかを作り、ケンパで移動する。バランスを保持する力や脚の筋力を養う。
第15回 8/23	みんなでジャンプ!	かけ声に合わせて前後左右にジャンプしたり、棒の先に下げられたボールに触れるように高く跳んだりする。また、指示された色のところに両足で跳んで元の位置に戻る。跳躍力や運動企画力を養う。
第16回 8/30	みんなでダンス	拍手や足踏みなど日常の動きを組み合わせ、最後に音楽に合わせてダンスに仕上げる。身体イメージ、リズムに合わせて動く感覚を養う。
第17回 9/6	くぐってあそぼうパート2	新聞紙を水平に保ち、その上をまたいだり、下をくぐったりする。また新聞紙に穴を開けて作ったトンネルを体が触れないようにくぐる。柔軟性や身体イメージ、空間感覚を養う。
第18回 9/13	すわってあそぼう	チームに分かれ、椅子に座って並び、隣の人にスポンジなどを渡してリレーをしたり、服を着たりして対決する。ボディイメージや人との協調性を養う。
第19回 9/20	さわってあてよう	箱の中に隠されたものを触って当てたり、目隠しをした状態で手に触れたものが何かを当てたりする。触覚を活用し、身体イメージを養う。
第20回 9/27・10/4	あそびスペシャル	「感覚運動遊び」コーナーの拡大版。これまで紹介した遊びを組み合わせたサーキットゲームを紹介する。バランス感覚、目と手の協調、運動企画力、身体イメージを養う。

※平成25～29年度放送分は、番組ホームページでご覧いただけます。
※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

Eテレ 解説 字幕

後期 木曜 午前9:00~9:10 後期2 水曜 午後3:30~3:40

www.nhk.or.jp/tokushi/smangold/

活用のポイント

- 番組** ストレッチマンが全国の特別支援学校・学級を訪れ、子どもたちと一緒に「ストレッチ体操」を行うことで、体を動かす楽しさを伝えます。
- 授業** 生活やコミュニケーションに必要なスキルのうち、毎回ひとつをテーマに設定。ストレッチマンが実践するほか、基礎となる体作りにつながる遊びを紹介し、学校や家庭での実践をサポートします。
- WEB** 番組ホームページでは簡単なゲームや、番組を使った授業の実践例、専門の先生による解説を掲載する予定です。

ストレッチマン・ゴールドと一緒に、楽しく体を動かそう!

25年目を迎えた「ストレッチマン・シリーズ」を、現場のニーズに応じてリニューアル。学校に現れる怪人を「ストレッチ体操」で倒すおなじみのコーナーのほか、新たに着替えや乗り物の乗り方など、社会生活に必要なスキルや、そのための体の動かし方を学べるコーナーを充実していきます。

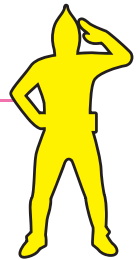


ストレッチマン・ゴールド

初代ストレッチマンに自ら弟子入りを志願し、新たにストレッチマンとなったニューヒーロー。

ストレッチマン・レジェンド

ずっと地球の平和を守り続けてきた伝説のストレッチマン。ついに、レジェンドと名を変え、ゴールドをサポートする。



この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

井上賞子	島根県松江市立意東小学校 教諭	笹田 哲	神奈川県立保健福祉大学大学院 教授
海老沢穰	東京都立石神井特別支援学校 指導教諭	鈴木重行	名古屋大学大学院医学系研究科 教授
金森克浩	日本福祉大学 教授	東森清仁	神奈川県横浜市立仏向小学校 教諭
川上康則	東京都立矢口特別支援学校 主任教諭	藤田武士	茨城県立勝田特別支援学校 教諭
斎藤有紀	宮城教育大学附属特別支援学校 教諭	森田安德	神戸親和女子大学 准教授
齋藤康男	東京都千代田区教育委員会特別支援教育係		



出演
ストレッチマン (宇仁菅真)
まいどん (声: 楠原おかり、
操演: 脇坂亜紀子)
あそび楽団みにまわす

初代ストレッチマンが大活躍!

体を動かすって楽しいぞ! さあ、みんなでストレッチだ!

「ストレッチマン・シリーズ」は、特別支援学校に学ぶ子どもたち向けの番組として、20年以上にわたって放送しています。『ストレッチマン・ハイパー』では、番組の視聴を通して知的障害や肢体不自由といった障害のある子どもたちが、ストレッチと一緒にストレッチをすることで、体を動かす楽しさを知り、さらにいろいろな遊びを通して多様な体験をすることをねらいとしています。



特別支援教育
学級活動
特別活動・道徳

小



脚本：西田征史

連続テレビ小説『とと姉ちゃん』
など、ドラマや映画を多数手がける
ヒットメーカー。



音楽：サキタハチメ

“のこぎり音楽”で知られ、Eテレ
『シャキーン!』やドラマなどの
音楽で話題を集める。

u&i 新番組



Eテレ 解説 字幕

後期 水曜 午前9:00~9:10 後期2 火曜 午後3:30~3:40

www.nhk.or.jp/tokushi/ui/

“みんな”で助け合えるクラスへ!
人のココロを想像する力を育む!
オリ・パラ教育も

『u&i』は身体障害や発達障害のある子や外国人の子どもなど、マイノリティーの特性を知り、理解を深める新番組です。メインパートは人間と妖精の対話劇。主人公は、どこにでもいる“ふつう”の子。毎回、発達障害などの特性を持つ友達との間に悩みを抱えた主人公は、不思議な世界に迷い込みます。そこで、妖精と共に障害のある友達の“心の声”に耳を傾けながら、その悩みや特性を知り、どうしていくのがいいかを考える力を身につけていきます。2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、多様性を尊重し、共生社会の実現に貢献できる子どもの育成を目指す「オリ・パラ教育」の内容も盛り込んだ新番組です。

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

近藤武夫	東京大学先端科学技術研究センター 准教授	永野みゆき	東京都板橋区立志村第五小学校 教諭
柘植雅義	筑波大学人間系障害科学域 教授	安井政樹	北海道札幌市立新琴似北小学校 教諭
野口晃菜	障害者支援会社 執行役員	山中也もえ	全国特別支援学級設置学校長協会 会長

特別支援教育
学級活動

小 中 高



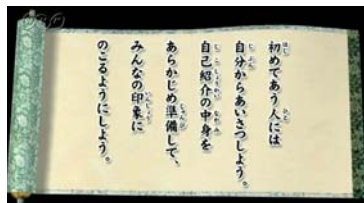
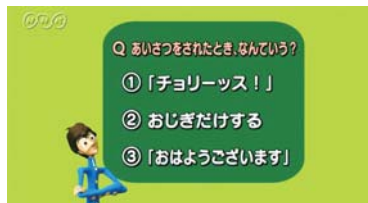
花影忍法帳 コミ☆トレ

www.nhk.or.jp/tokushi/comtr/



主人公は忍者!
楽しいドラマで社会的スキルを学ぼう

『コミ☆トレ』はコミュニケーションや社会参加の技術を伝え、学習に困難を抱えた子どもたちを支援する特別支援教育向け番組です。「落ち着きがない」「友達とのトラブルを起こしやすい」などの問題を抱えて苦しんでいる子どもたちに、日々のつまづきをより少なくするための技術を提供します。小学校高学年から高校までの児童・生徒を中心に、幅広く、社会的なスキルや対人関係のスキルを取り上げて紹介しています。



特支

中高

幼保

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活



『ストレッチマンV』と一緒に元気にストレッチ!!

北海道札幌養護学校 中学部 教諭 郡司竜平



特別支援学校の小学部6年のグループ5名、中学部1年のグループ8名に『ストレッチマンV』を使った授業をしています。『ストレッチマンV』は、ストレッチマンが子どもたちと一緒にストレッチをして、溜まったパワーで怪人を倒す!というとてもストーリーが明快な番組です。実際の学習場面では、子どもたち一人一人が、5人いるストレッチマンにそれぞれ自分を重ね合わせるよう仕組むことで、まるで自分が怪人と戦っているようにのめり込んでストレッチを行います。普段は体育の学習などで淡々に行うイメージのストレッチ



チ運動ですが、『ストレッチマンV』をみんなで視聴し、「怪人を倒す」という目標を共有することで、ストレッチ自体への意識を高め、真剣にかつ楽しみながら取り組む様子が見られるようになります。また、友達同士で互いのストレッチの様子を動画に記録して見合うことで、ストレッチの精度をより高めるために話し合ったり、改善点を出し合ったりして全員が主体的にストレッチに取り組むようになりました。なお、このときは、個別に何度も見直せるタブレット端末の「NHK for Schoolアプリ」を用いると、より個の学習スピードに合わせた活動になりますし、

子どもたちが自分で操作して、何度も見直すことができるので、学習の深まりが見られ、オススメです。「NHK for Schoolアプリ」を使う際は、プレイリスト機能を使うと子どもたちは迷うことなく、自分たちが視聴したい場面にすぐにたどりつくことができます。学習が進むと、子どもたち自身が見たい、取り組みたいストレッチを選んでプレイリストに登録するようになってきました。

また、番組後半の感覚運動遊びコーナーでは、ストレッチマンと子どもたち同士が関わり合いながら気軽に取り組める運動が紹介されています。子どもたちが運動の手本を示す構成となっていて、教室の子どもたちにとってはとても理解しやすく新たな運動に取り組むきっかけになっているようです。NHK for Schoolのウェブサイトでは、ストレッチ運動の手順書が印刷できたり、教員向けの資料が読めたりしますので、まだ取り組んだことのない先生たちでも気軽に取り組みます。ぜひ一度『ストレッチマンV』のさまざまなコンテンツをクリックしてみてください。子どもたちと一緒にストレッチパワーで怪人を倒しましょう!



『スマイル!』の魔法でソーシャルスキルを学ぼう!

神奈川県横浜市立仏向小学校 教諭 東森清仁



特別支援学級でソーシャルスキルトレーニングの授業実践を『スマイル!』を活用して行っています。子どもたちは、番組内の「魔法」を実際に友達と一緒に試したり、体を動かしたりしながら自然と学びたがるようになります。そこに番組の力を感じています。

この番組の魅力は、視聴することで活動の見通しができることです。「体の使い方の魔法」の回では、番組に登場したサーキットコースを実際に作り、線の上をはみ出さずに歩いたり、フラフープをくぐったりする活動を取り入れました。「うれしい言葉の魔法」の回では、事前に用意したミニゴールを使って「ナイスシュート!」「やったね!」と声をかけるロールプレイを行いました。番組視聴と視聴後の活動を組み合わせることで、楽しみながらソーシャルスキルが身につけていきます。

ただ、番組内容とクラスの実態に応じて、指導の形態には工夫が必要です。「しせいの魔法」や「仲間になる魔法」は全体指導でワイワイと楽しく、「気持ちを知る魔法」は少人数で

じっくりと考えながら…と使い分けが大切で、番組の中に出てきた「魔法」も繰り返し生活の中で投げかけることで、話の聞き方や友達への関わり方の変容も見られるようになりました。

教える側への支援のポイントも番組の中にたくさん提示されています。「聞いたことを忘れないようにするのは、どうすればよいの?」「物をなくさないようにするには、どうすればよいの?」という問いかけがそれです。児童と一緒に視聴することで、子どもたちの育ちとともに教師としての支援のスキルも高まっていく実感を持っています。

子どもたちが楽しみながらコミュニケーション力を身につけていく授業作りは、教師にとっても大きな学びとなります。初めて特別支援学級の担当になった先生や、学級の子どもの関わり合いの力を伸ばしていきたいと思っている先生は、ぜひこの番組を視聴してみてください。楽しい発見がきっと待っています!



中学校・高等学校・教育情報



中学校／高等学校



ロンリのちから



P.146

小学5・6年／中学校／高等学校



10min. ボックス テイクテック



P.147

中学校／高等学校



10min. ボックス 理科1分野



P.148

中学校／高等学校



10min. ボックス 理科2分野



P.149

中学校／高等学校



10min. ボックス 理科 野外観察的分野



P.150

中学校／高等学校



10min. ボックス 生活・公共



P.151

中学校／高等学校



10min. ボックス 日本史



P.152

中学校／高等学校



10min. ボックス 地理



P.153

中学校／高等学校



10min. ボックス 公民



P.154

新番組



アクティブ10 公民

P.154

中学校／高等学校



10min. ボックス 現代文

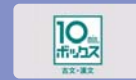


P.155

中学校／高等学校



10min. ボックス 古文・漢文



P.155

中学校／高等学校



10min. ボックス 職業ガイダンス



P.156

中学校／高等学校



人生デザイン U-29

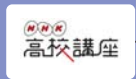


P.157

高等学校



NHK 高校講座



P.158

新番組



ブレイクッ！

P.160



ウワサの保護者会



P.160

Eテレ 字幕 前期 金曜 午後3:30~3:40

www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/ronri/



活用のポイント

番組 中学、高校、大学、そして社会人になっても求められる論理的思考（クリティカル・シンキング）の基礎を養います。

授業 例文を基に、「三段論法」や「仮説形成」などのスキルを学びます。

WEB 「文字と画像で見る」では、番組の概要を静止画や文章で確認できます。

社会人になっても求められる論理的思考力を養う

高校の映像部を舞台に巻き起こるさまざまな議論やいざこざ…。番組では、分かりやすい例文を基に論理や対話の世界に導き、「ロンリのちから」でその原因を解き明かし、問題を解決！「筋道立てて説明する」「言葉を正しく使いこなす」ための基礎的な論理的思考方法やスキルを伝えます。



監修：立正大学教授 野矢茂樹

前期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/13	三段論法	「ペンギンは飛べない。ペンギンは鳥。だから鳥は飛べない。」…どこがおかしいか説明できるだろうか？推論の基本となる「三段論法」について学ぶ。
第2回 4/20	誤った前提・危険な飛躍	「高校生は勉強が嫌い。わたしは高校生。だからわたしは勉強が嫌い。」…誤った前提から誤った結論が導き出される可能性があることを学ぶ。
第3回 4/27	逆さまのロンリ	「核戦争が起きたから人類は滅亡した」と、それを逆に言った「人類が滅亡したのは核戦争が起きたからだ」の違いが分かるだろうか？「逆は必ずしも真ならず」を学ぶ。
第4回 5/4・11	接続表現・ことばをつなぐ	「このレストランはおいしい。しかし高い。」と「このレストランはおいしい。ただし高い。」の違いは何だろうか。ことばをつなぐ「接続表現」について学ぶ。
第5回 5/18	水掛け論・理由を言う	議論を進めていくためには理由を挙げて意見を言うこと、そして相手の挙げた理由をきちんと検討することが大切であることを学ぶ。
第6回 5/25	暗黙のロンリ	お互いに分かったつもりでいる「暗黙の了解」を前提に議論をすると、そこには危険が潜んでいることについて知る。
第7回 6/1	仮説形成	ある結果や結論の原因を考えるとき、それを最もよく説明できる仮説を一つ一つ検証していく「仮説形成」について学ぶ。
第8回 6/8	否定のロンリ	「アリスとテレスの2人は、星に帰る」の否定は「アリスとテレスの2人は、星に帰らない」…これは正しいだろうか？意外な落とし穴が潜む「否定」について学ぶ。
第9回 6/15	類比論法	似たものを持ち出して自分の主張に説得力を持たせる「類比論法」。類比論法が成立しているかどうかは、共通点と相違点を考える必要があることを学ぶ。
第10回 6/22	合意形成	立場が違う人たちのさまざまな意見の中から、よりよい意見を生み出すためにどうすればいいか？「合意形成」について学ぶ。
第11回 6/29	見せかけの根拠	なぜ自分がそう思うのかを説明する「根拠」。例を基にそれが「成立している根拠」なのか「成立していない見せかけの根拠」なのかを考える。
第12回 7/6	推測の確かさ	身の回りの事象からあらわになっていない原因や背景を推測するとき、その推測は外れることがある。思考を深めるための「推測の確かさ」について学ぶ。
第13回 7/13	「だから」に反論する	「君は背が高い」と「君は歌がうまい」が正しくても「君は背が高い。だから歌がうまい」が正しいとは限らない。間違った「だから」にどう反論すればいいか学ぶ。
第14回 7/20	因果関係	近眼の人はメガネをかけていることが多い。ではメガネは近眼の原因だといえるか？2つの事象が同時に起きているとき、その「因果関係」について考えることを学ぶ。
第15回 8/24・31	ニセモノの説得力	偉そうな言い方や態度で上から頭ごなしに押しさえつけるのは「ニセモノの説得力」。内容を冷静に説明する「本当の説得力」とは何かを考える。
第16回 9/7	事実・推測・意見	論理的に話し合うために、客観的な「事実」と確実ではない「推測」、そして個人的な「意見」をはっきり区別して考えることの大切さについて学ぶ。
第17回 9/14	問題を整理する	議論が前に進まないとき、複数の問題をごちゃごちゃにして話し合っていることがある。問題を分けて整理し、順番に考えていくことの大切さを学ぶ。
第18回 9/21	横ならび論法	みんながしているからあなたもすべきという「横ならび論法」。みんながする理由があなたにも当てはまるかを判断せねば結論は出せない。だまされない知恵を学ぶ。
第19回 9/28	ずれた反論	人から何かをとがめられたとき、「あなただって～しているじゃないですか」と関係のない話をもち出して反論することはないだろうか？論点のずれた反論について学ぶ。
第20回 10/5	異なる意見を尊重する	有意義な議論をするために最も大切なのは「異なる意見を尊重する」こと。たとえ自分とは意見が違って、相手の意見を尊重する姿勢の大切さを学ぶ。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

技術

小5 小6 中 高

10min. ボックス テイクテック



Eテレ 字幕 前期 木曜 午後3:30 ~ 3:40

www.nhk.or.jp/gijutsu/taketech/



活用のポイント

- 番組** 身の回りのテクノロジーの仕組みをスタイリッシュに分かりやすく紹介します。
- 授業** センサ、コンピュータ、アクチュエータの役割、また、ロボットを動かすためのプログラミングなど、最新技術の基本が理解できます。
- WEB** 番組で紹介した「クエスチョン」の答えや、マシンの作り方、プログラムの詳細など、充実の内容!

テクノロジーに興味を持ち、使いこなすマインドを育む

世の中にはどのような技術があって、それがどのように活用されているかを分かりやすく伝える番組です。毎回、身の回りにあるブラックボックスになってしまった機械や電子機器をよく観察し、どんな仕組みで動いているのかを学びます。そして、そこで使われているキーテックを1つ取り上げ、その効果と役割を紹介していきます。また、のこぎりや金づちといった道具の上手な使い方、ロボットを動かすためのプログラムの組み方など、実際にテクノロジーを「道具」として、自分や世の中のために使いこなしていくスキルも育みます。ナレーションは、蛭子能収(漫画家)。



この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- 桐山孝司 東京藝術大学大学院 教授
- 佐藤智巳 東京都立川市立立川第三中学校 教諭
- 新村彰英 東京都中野区立第七中学校 教諭
- 村松浩幸 信州大学 教授

前期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/12・19	流れをあやつる	気体や液体の流れをコントロールする「バルブ」について学びます。
第2回 4/26・5/10	力をつたえる	電気を動力に変えて、いろいろなものを動かす「モータ」について学びます。
第3回 5/17・24	熱にかえる	電気で熱を発生させて、温めたり、光らせたりする技術を学びます。
第4回 5/31・6/7	電気でひろげる	電気ので音を「増幅」させる技術を学びます。
第5回 6/14・21	時をあやつる	正確な時間を刻むための「発振」の技術について学びます。
第6回 6/28・7/5	光でうつす	「光センサ」を使って、画像を映し出す技術を学びます。
第7回 7/12・19	情報を整理する	大量の情報を扱うための「コード化」について学びます。
第8回 8/23・30・9/6	決まった動きをさせる	コンピュータによる「シーケンス制御」について学びます。
第9回 9/13・20	目標にあわせる	コンピュータによる「フィードバック制御」について学びます。
第10回 9/27・10/4	斜面で切りさく	斜面の力を使って、ものを切る技術を学びます。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

中 高

Eテレ 前期 金曜(木曜深夜) 午前1:25 ~ 1:35

www.nhk.or.jp/rika/10min_rika1/



活用のポイント

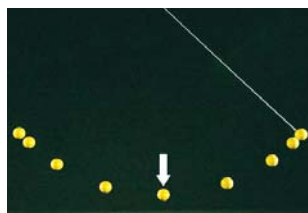
番組 物理や化学の不思議を、さまざまな実験や分かりやすいCGによってひもときます。

授業 教科書だけではつかみにくい物理現象や化学反応について、身近な現象や資料映像を通して、生徒たちに理解させることができます。

WEB 各回のテーマに沿った動画クリップが満載です！

物理・化学を学ぶ意義を実感できる

理科の学習のうち、物理・化学を扱う第1分野では、エネルギーや粒子など、科学の基本概念を学ぶとともに、総合的な見方を育てる学習へと発展する構成になっています。番組では、生徒に科学を学ぶ意義や有用性を実感させ、科学への関心を高めます。



前期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/13	光とレンズ	光の反射や屈折の実験を行い、光が水やガラスなどの境界面で反射、屈折するときの規則性を見いだす。
第2回 4/20	音	音は物が振動することによって生じ空気中を伝わること、音の高さや大きさは発音体の振動のしかたに関係することを見いだす。
第3回 4/27	力のはたらき	物体に力が働くことと変形したり動き始めたり、運動の様子が変わることを見いだすとともに、力は大きさや向きによって表されることを学ぶ。
第4回 5/4	圧力	圧力は力の大きさと面積に関係があること、また水圧や大気圧を水や空気の重さと関連付けてとらえられることを学ぶ。
第5回 5/11	物質の性質	物質には密度や加熱したときの变化など、固有の性質と共通の性質があることを学ぶ。
第6回 5/18	気体の性質	気体の種類による特性を見いだすとともに、気体を発生させる方法や捕集法を学ぶ。
第7回 5/25	状態変化	状態変化によって物質の体積は変わるが質量は変化しないこと、物質は融点や沸点を境に状態が変化することを学ぶ。
第8回 6/1	物質を分ける	物質が水に溶けるとき水溶液の中では溶質が均一に分散していること、水溶液から溶質を取り出し、溶解度との関連を学ぶ。
第9回 6/8	静電気と電流・電圧	異なる物質同士をこすり合わせると静電気が起こり、帯電した物体間では空間を隔てて力が働くことを学ぶ。
第10回 6/15	電流と磁界	磁石とコイルを用いた実験を行い、コイルや磁石を動かすことによって電流が得られること、また直流と交流の違いを理解する。
第11回 6/22	電流とエネルギー	電流から熱や光などが取り出せること、電力の違いによって発生する熱や光の量に違いがあることを学ぶ。
第12回 6/29	物質と原子・分子	物質は分解して生成した物質から元の物質の成分が推定できること、物質は原子と分子から出来ていることを理解する。
第13回 7/6	化学変化	酸化と還元は酸素が関係する化学変化であること、化学変化には熱の出入りが伴うことを学ぶ。
第14回 7/13	化学変化と質量	化学変化の前後の物質の質量を測定し、反応物の質量の総和と生成物の質量の総和が等しいことを理解する。
第15回 7/20	力と運動	力が働く運動では運動の向きや時間の経過に伴い物体の速さが変わることを理解する。
第16回 8/24	力学的エネルギー	運動エネルギーと位置エネルギーは相互に移り変わることを理解する。
第17回 8/31	酸・アルカリとイオン	酸とアルカリの特性が水素イオンと水酸化物イオンによること、酸とアルカリを混ぜると水と塩が生成されることを理解する。
第18回 9/7	水溶液とイオン	電気分解を行い、電極に物質が生成することからイオンの存在を理解し、イオンの生成が原子の成り立ちに関係することを理解する。
第19回 9/14	エネルギーの変換	日常生活や社会でさまざまなエネルギーの変換を利用していることを理解する。
第20回 9/21	科学技術の発達	科学技術が人間の生活を豊かで便利にしてくれたことを認識するとともに、その利用の在り方を考察し、持続可能な社会をつくることの重要性を理解する。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

Eテレ 後期 金曜(木曜深夜)午前1:25 ~ 1:35

www.nhk.or.jp/rika/10min_rika2/



活用のポイント

- 番組** 生命の神秘や天体の動きなどを視覚的に伝えます。
- 授業** NHKの豊富な映像素材を駆使して、子どもたちをダイナミックな理科の世界へとといざないます。
- WEB** 各回のテーマに沿った動画クリップが満載です!

生物・地学を学ぶ意義を実感できる

理科の学習のうち、生物・地学を扱う第2分野では、生命、地球、自然災害など、科学の基本概念を学ぶとともに、総合的な見方を育てる学習へと発展する構成になっています。番組では、NHKが誇る豊富な映像を駆使して、生徒に科学を学ぶ意義や有用性を実感させ、科学への関心を高めます。



後期

放送日	タイトル	内容
第1回 9/28	植物のからだ	いろいろな植物の体のつくりの基本的な特徴を見だし、それらを光合成、呼吸、蒸散と関連付けてとらえる。
第2回 10/5	植物のなかま	花の形や発芽のしかたなどで、植物を分類する方法を知る。また、種子植物と種子をつくらない植物の違いを知る。
第3回 10/12	火山活動	火山の形、活動の様子、噴出物を調べ、地下のマグマの性質と関連付けてとらえる。
第4回 10/19	地震	地震の揺れの大きさや伝わり方の規則性に気付くとともに、地震の原因を地球内部の動きと関連付けてとらえ、地震に伴う土地の変化を理解する。
第5回 10/26	地層	地層のつき方、重なりや広がりなどの規則性を理解し、化石を手がかりに過去の環境と地質年代を推定する。
第6回 11/2	生物と細胞	生物の体が細胞からできていること、植物と動物の細胞のつくりの特徴を理解する。
第7回 11/9	心臓のつくりと血液	呼吸、血液の循環など、動物が体に必要な物質を取り入れ運搬している仕組みを理解する。
第8回 11/16	消化と吸収	消化や吸収など、動物が体に必要な物質を取り入れる仕組み、また不要な物質を排出する仕組みを理解する。
第9回 11/23	動物の反応と行動	動物が外界の刺激に反応する仕組みを感覚器官、神経、運動器官のつくりから理解する。
第10回 11/30	生物の進化	現存の生物と化石を比較し、現存の生物は過去の生物が変化して生きてきたものであることを理解する。
第11回 12/7	天気の変化	霧や雲の発生が、気圧、気温、温度の変化によること、また前線の通過に伴う天気の変化の仕組みを理解する。
第12回 12/14	日本の気象	天気図や気象衛星画像などから、大気の動きや海洋の影響を受けている日本の気象を理解する。
第13回 1/11	細胞分裂と成長	体細胞分裂の様子を観察し、細胞の分裂と生物の成長を関連付けて理解する。
第14回 1/18	生殖	有性生殖と無性生殖の特徴を理解し、生物が殖えていくときに親の形質が子に伝わることを学ぶ。
第15回 1/25	遺伝と遺伝子	交配の様子を観察し、親の形質が子に伝わるときの規則性を見いだす。
第16回 2/1	日周運動と太陽	天体の日周運動と地球の自転との関係を理解し、太陽の特徴をとらえる。
第17回 2/8	年周運動と太陽高度	星座の年周運動と地球の公転、および地軸の傾きと季節の関係を理解する。
第18回 2/15	月と惑星の満ち欠け	月や内惑星の見え方を月や内惑星の公転と太陽の位置と関連付けて考える。
第19回 2/22	自然環境の保全	さまざまな要因が自然界のバランスに影響していることを理解し、自然環境を保全することの重要性を認識する。
第20回 3/1	自然の恵みと災害	自然がもたらす恵みと災害を多面的、総合的にとらえ、自然と人間の関わり方を考察する。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保



野外観察や地学的分野の 理解を深める

中学校・高等学校の理科のうち野外観察や地学的分野に関する映像をコンパクトにまとめた10分間の番組です。日常生活など身近な事象との関わり、基本的な原理に迫る観察・実験などを新鮮な映像で構成します。番組と動画クリップを組み合わせて利用することによって単元全体の理解を深め、発展的な学習にも自ら取り組めるようになる内容です。



タイトル	内容
第1回 校内の生きもの～生きものを探す	学校の中でも、さまざまな生き物がそれぞれの暮らしをしている。肉眼だけでなくルーペや顕微鏡を使って観察して、生き物の多様性を感じ取る。
第2回 校内の生き物もの～植物の1年	校庭のサクラや通学路のイチヨウは季節の変化を感じさせてくれる。では、野草はどうか、1年を通して観察し、植物のさまざまな暮らし方を知る。
第3回 校内の生きもの～サクラのなかま	一見、異なるように見える植物にも、視点を定めると、共通点を見いだすことができる。根・茎・葉・花の特徴を調べ、植物の仲間分けについて探る。
第4回 校内の生きもの～土の動物	土の表面で見られる生物は少ないが、少し掘り起こすとさまざまな動物が見つかる。地中という環境の特徴に注目し、1年を通して土の中の動物を観察する。
第5回 校内の生きもの～微生物	ちょっとした水たまりでも、顕微鏡で観察するとさまざまな微生物が見つかる。また、微生物は土の中でも、地上でも見つけることができる。校内で微生物を探る。
第6回 太陽をみる～太陽の1日	太陽の動きは、透明半球や魚眼レンズを使うと観察できる。実はその動きは地球の自転によって起こる見かけの現象であることを、モデル実験を通して考える。
第7回 太陽をみる～太陽の1年	太陽の1日の動きを1年を通じて観察すると、昇る位置も南中高度も少しずつ変化していることが分かる。その変化が生じる仕組みを、モデル実験を通して考える。
第8回 太陽をみる～太陽と星座	1日の動きが太陽と似た星座がある。その星座は、1年間を周期として変化している。太陽と星座の関係を実写やプラネタリウムを用いた実験で探る。
第9回 太陽をみる～太陽のすがた	太陽は光が強すぎて望遠鏡で直接のぞくことはできない。投影板やフィルターを使うなどの工夫をして太陽を観察する。また、宇宙で観察した太陽の姿を紹介する。
第10回 星をみる～いろいろな星	夜空の星を天体望遠鏡で観察すると、形や色などさまざまなものがあることが分かる。天体がさまざまな見え方をする仕組みを、モデル実験と組み合わせて考える。
第11回 星をみる～星座の動き	夜空に輝く星々に人々は昔からロマンを感じ、並んだ星に物語を付けてきた。その星座は、現在も毎日・毎年同じ運動を繰り返している。その動きを観察する。
第12回 星をみる～火星の動き	火星は、星座をつくる星とは異なり、星座の間を惑うように動く。惑星と呼ばれる理由である。火星の動きを観察し、その仕組みをモデル実験で考える。
第13回 星をみる～金星の見え方	夕方が一番星として見えたり、明け方に輝く星として見えたりする金星。惑星の一つである金星の見え方を調べ、その仕組みをモデル実験で考える。
第14回 星をみる～星空をつくる	地上に星空を作る装置、プラネタリウム。それが天体の運動を再現するための仕組みを紹介する。さらに惑星投影の仕組みを通して、太陽系の構造を考える。
第15回 地震を調べる～岩石で探る地震	地震は、地下の深い所で岩石が破壊されて起こる。岩石の破壊を実験で再現したり、過去の地震で震源となった部分を上空からみたり、顕微鏡で観察したりする。
第16回 地震を調べる～絵図の中の地震	地震について記された絵図や古文書は、地震発生の記録と同時に、人々が地震とどのように向き合ってきたかを伝えてくれる。絵図などに表された地震を読み解く。
第17回 地震を調べる～大地のゆれを測る	地震計が揺れを感知する原理や記録する仕組みを知り、蓄積された地震計の記録から地震の仕組みを探る研究を紹介。
第18回 太陽をみる～太陽と時刻	かつては、太陽の動きが時間の標準になっていた。太陽が毎日規則正しく動くことを観測することによって、時刻や時間の長さを知る方法を探っていく。
第19回 地震を調べる～宇宙からみた地震	GPS衛星や陸域観測技術衛星から送られてくる画像を解析すると、地震による地殻変動を知ることができる。宇宙から、大地の変化を調べる仕組みと成果を紹介する。
第20回 地震を調べる～地震に備える	地震そのものを防ぐことはできないが、地震の被害を小さくすることはできる。そのための工夫の一つ、緊急地震速報が出される仕組みを紹介する。



中 高



Eテレ 字幕 後期 金曜(木曜深夜) 午前1:35~1:45

www.nhk.or.jp/syakai/10min_koukyou/

活用のポイント

- 番組** 中高生の素朴な疑問を出発点に、体や健康、またみずからもその一員となる社会の仕組みについて、テンポよく学ぶことができる番組です。
- 授業** 番組では必要な知識を提示つつも、子どもたちが考える余白を残しています。授業の導入として、また発展的な学習のきっかけとしてもご活用頂けます。
- WEB** 番組を利用した授業案や、授業で使う資料も用意しています。



自らの心と体を尊重し社会と関わる力を育てます

危険ドラッグや飲酒、睡眠と健康、過度のダイエットなど、中高生の体や健康に関わる問題を正面から取り上げ、みずからの心や体を大切に作る気持ちを学びます。また、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことを受け、社会の一員として必要な力を育みます。



番組ナビゲーターは、DAIGOさん

この番組の企画にあたっては、以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- 梶山正司 前 文部科学省初等中等教育局 主任視学官
- 黒崎洋介 神奈川県立瀬谷西高校 教諭
- 小出彰宏 文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 健康教育調査官
- 鈴木みゆき 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 理事長
- 樋上典子 東京都足立区立鹿浜菜の花中学校 主幹教諭
- 森 良一 文部科学省初等中等教育局 健康教育・食育課 健康教育調査官



後期

放送日	タイトル	内容
第1回 9/28・10/5	どうして薬物使っちゃダメなの？～薬物乱用の恐ろしさ～	危険ドラッグや覚醒剤などの薬物の恐ろしさを、経験者へのインタビューや医学的なデータなどを通して伝えると同時に、薬物依存から立ち直ろうとしている人々やそれを支援する人々の姿を通して、依存から脱却するための糸口とは何か考える。
第2回 10/12・19	どうしてダメなの？未成年の飲酒～未成年の飲酒～	未成年はなぜお酒を飲んではいけないのか。急性アルコール中毒およびアルコール依存症と年齢の関係を医学的な解説と共に伝える。また10代で飲酒を始め、現在立ち直ろうとしている人へのインタビューを通して、そうならないためにはどうすればいいかを考える。
第3回 10/26・11/2	どうしてやせちゃダメなの？～食事と健康～	「痩せたい」願望が強いという中高生たち。世界では健康的な体が注目されつつあることや、そうした体を作るための食事の工夫があることなどを伝える。また、太っていることをコンプレックスに感じていた女性が、モデルになるまでの経緯などを紹介し、食事と健康の関係や、自分自身を肯定的に捉える大切さを伝える。
第4回 11/9・16	寝ないとどうなる？～睡眠と健康～	睡眠には、体を休める以外にも、実はダイエットなどさまざまな効果があるという。また、夜、質のいい眠りに就くためには、朝の過ごし方が大事だということ、さらには昼寝を取り入れたある学校の取り組みなども紹介し、睡眠の大切さについて考えていく。
第5回 11/23・30	選挙ってなんのため？～選挙と選挙権～	選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられたが、そもそも選挙は何のためにあり、またどういった経緯で生まれたものなのか、選挙の歴史を振り返る中で、その意義について学ぶ。中高生の声が選挙を通して反映された事例も紹介、選挙と中高生の生活のつながりについて考える。
第6回 12/7・14	国会議員って何してるの？～国会と国会議員～	18歳以上の若者たちを含む国民が選ぶ国会議員たち。国会の役割や、国会が現在の形になるまでの経緯を振り返りつつ、国会議員がどんな仕事をしているのか、またそれらと中高生たちの生活との関連を考える。
第7回 1/11・18	裁判員裁判ってなに？～裁判員裁判～	中高生も近い将来、直面することになる裁判員裁判。裁判員はどのように選ばれ、どんな裁判に関わるのか、その仕組みを伝えるとともに、模擬裁判に参加した高校生たちの気持ちの変化を通して、社会に参画する一員として知っておくべきことを考える。
第8回 1/25・2/1	税金ってなんのため？～納税と財政～	中高生にとっても実は無関係ではない「税」。そのおおよそな種類や使われ方を紹介し税についての理解を深める。また納税者としてその使われ方についてきちんと目を配っておくことの大切さや、そのための方法も紹介する。
第9回 2/8・15	どんなふうに関わりたい？～働くことの意味～	将来どんなふうに関わりたい？今はどちらかというと「仕事」が大切という人と、「生活」が大切という人の働き方を紹介。働くということの意味を考えるきっかけとする。
第10回 2/22・3/1	どうやって買う？～消費者教育～	若者の買い物トラブルにはどんなものがあるのだろうか。数多く見られるトラブルを紹介し、それらへの対策方法を伝える。一方、「買う」ことは、実は社会に対する責任がある行為であることも伝え、何を大切に買う物を選ぶかで、環境や経済、社会に影響を及ぼす可能性があることを考える。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

Eテレ 前期 金曜(木曜深夜)午前1:15 ~ 1:25

www.nhk.or.jp/syakai/10min_nihonshi/



活用のポイント

番組 歴史資料やCG、再現ドラマなど、さまざまな映像を駆使して、歴史のダイナミックな動きを伝えます。

授業 映像による迫力で、学習の動機付けやその時代のイメージをつかむ際に役立ちます。

WEB 番組のあらすじページを印刷して、事前の授業準備も効率的に行えます。

各時代のポイントをコンパクトに映像で伝えます

『10min. ボックス 日本史』は、NHK に蓄積された豊富な映像素材を活用した番組です。映像でこそ伝わる迫力やイメージを大切にしつつ、古代の日本から現代の日本まで、各時代の特徴を簡潔にポイントを絞って構成しています。10分丸ごと視聴や部分視聴など、授業のタイプに合わせて活用できます。また、各時代ごとの予習・復習用教材としても役立ちます。自学自習もサポートします。



前期

放送日	時代	タイトル	内容
第1回 4/13	古代の日本	縄文時代と弥生時代	日本列島での文明の始まりについて、縄文時代と弥生時代の社会や人々の暮らしの様子を遺跡や遺物、CG 映像などを通して理解する。
第2回 4/20		ヤマト王権による統一国家の成立	各地に生まれたクニが次第に統一されていく様子を、中国の史書や日本の遺跡、遺物を通して考える。
第3回 4/27		進む中央集権化と国際文化～奈良時代～	中国から大きな文化的影響を受けて律令体制がつくられ、巨大な都や大仏が完成した。その様子を都城の模型や絵巻などによって理解する。
第4回 5/4		摂関政治と国風の文化～平安時代～	政治の刷新のために都は平安京にうつされたが、やがて実権は藤原摂関家の手に握られる。この時代に花開いた国風の文化についても紹介する。
第5回 5/11	中世の日本	武士の台頭と鎌倉幕府	武士勢力が台頭し、平氏政権や鎌倉幕府が誕生。武士の政権が生まれた背景や、元寇がどのような影響を与えたのかを考える。
第6回 5/18		室町幕府と民衆の成長	守護大名に支えられた室町幕府。幕府の力は弱く、やがて世は戦国時代へと向かう。経済の発達に伴う、民衆の成長についても触れる。
第7回 5/25		鎌倉・室町文化	武士勢力の伸長を背景にした文化が展開した。建築物、芸能、絵画などを通して、鎌倉と室町の文化を理解する。
第8回 6/1	近世の日本	戦国の動乱から天下統一へ	群雄が割拠した戦国時代は信長・秀吉によって統一され、この時代に近世の基礎が固められた。織豊政権について考える。
第9回 6/8		幕藩体制の確立	関ヶ原の戦い、大坂の陣などを経て、徳川氏による幕藩体制が確立した。どんな社会がつくられたのだろうか。
第10回 6/15		江戸時代の産業と交通	江戸時代、日本の産業・経済・交通は大いに発達した。その様子を理解する。また鎖国時代の海外との交流についても考える。
第11回 6/22		江戸時代の文化	江戸、京、大坂の三都はにぎわいを見せ、学問・教育の発達、絵画、諸芸能などさまざまな面で文化が開花した。江戸期の諸文化を見る。
第12回 6/29		幕末の日本	19世紀に入り欧米勢力が日本にやってくる、江戸幕府は大きく揺れた。幕末から明治への動きを見る。
第13回 7/6	近代の日本	近代国家の成立～明治政府～	江戸幕府にかわった明治政府は近代国家を目指した。明治の諸改革とそれによる社会の変化を見る。
第14回 7/13		文明開化～新しい文化～	西洋文明の流入は、建築、服装、食べ物、思想などに大きな影響を与えた。いわゆる文明開化について学習する。
第15回 7/20		近代産業の発達	明治時代、日本の産業は急速に進化した。各種工場や鉄道が建設され、軍事も急速に拡充されていく。
第16回 8/24		日清・日露戦争	日清戦争と日露戦争を経て、日本は大陸へ進出していった。また同時に幕末の不平等条約を解消した。
第17回 8/31		第一次世界大戦と国内外の関係	大正時代は、デモクラシーの風潮が高まった時代。さまざまな面で民衆の権利の拡張が唱えられた。どんな時代だったのか見ていく。
第18回 9/7		戦争と国民生活～日中戦争・太平洋戦争	満州事変から日中戦争、さらに太平洋戦争へと突き進んだ日本。戦況の悪化とともに国民は塗炭の苦しみを味わい、敗戦を迎えた。戦争の時代を考える。
第19回 9/14		戦後・民主化への道	戦後 GHQ は、新憲法の制定をはじめ多くの改革を実施し、日本の民主化を進めた。新たなスタートを切った日本を理解する。
第20回 9/21		高度経済成長の光と影	高度経済成長を迎え先進工業国に飛躍した日本。一方で公害などさまざまな問題が起こった。21世紀、どんな道を進もうとしているのだろうか。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

Eテレ 字幕 前期 金曜日(木曜深夜)午前1:35~1:45

www.nhk.or.jp/syakai/10min_tiri/



活用のポイント

- 番組** 素朴な疑問を、さまざまな「見方」を基に、アクティブに探究していく過程を学ぶことができる番組です。
- 授業** 豊富な映像資料で世界や日本各地の様子を実感を持って捉えることができます。また、問題解決学習のモデルとしても活用していただけます。
- WEB** 授業案や参考資料、関連する動画クリップもご用意しています。

地理に関わる素朴な疑問を、 さまざまな見方や考え方で探究します。

素朴な疑問を出発点に据え、その探究の過程を見せることで、より主体的に地理を学ぶための「見方」や「考え方」が大切だということを感じてもらいます。また、地理を学ぶことで、みずから住む地域や社会のこれらを考えるきっかけとなるよう構成します。

この番組の企画にあたっては、
以下の方々のご協力を得ました。(50音順)

- 青柳 慎一 埼玉県久喜市立栗橋西中学校 教諭
- 井田 仁康 筑波大学人間系 教授
- 柴田祥彦 東京都立国分寺高等学校 指導教諭
- 中村里津也 東京都立千歳丘高等学校 教諭
- 濱野 清 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官

前期

放送日	タイトル	内容
第1回 4/13	どうしているんな地図があるの？ ～世界と日本の地域構成～	世界地図にはどうしていろいろな種類があるの？ それぞれに決まった使い方や目的があるの？。さまざまな見方を基に、その疑問を探っていく。
第2回 4/20	世界にはどうしてさまざまな主食があるの？ ～世界の人々の生活と環境～	世界各地の主食は米や、小麦を使ったパン、とうもろこしなど、地域や文化、歴史によりさまざまある。なぜ違いがあるのか、「気候」などの見方を基に探る。
第3回 4/27	なぜインドでは ICT 関連産業が急速に発展したんだろう？ ～アジア州～	13億人と世界第2位の人口大国、インド。そのインドで、なぜ ICT 関連産業が急速に発展したのか、「教育」「社会構造」「位置」などの見方を基に探る。
第4回 5/4	南アフリカには豊富な資源があるのにどうして貧困が続いているの？ ～アフリカ州～	金やダイヤモンド、レアメタルなどの鉱産資源が豊富な南アフリカ。しかし、いまだに貧困が続いているのはなぜか、「歴史」「経済」などの見方を基に考える。
第5回 5/11	なぜ EU としてまとまる必要があるの？ ～ヨーロッパ州～	言葉や歴史、文化、宗教が違う国々が隣り合うヨーロッパ。なぜ EU としてまとまる必要があるのか、「面積・経済」や「生活」などの見方を基に考える。
第6回 5/18	なぜアメリカには人が集まるの？ ～北アメリカ州～	経済やテクノロジーなど、世界に大きな影響力があるアメリカ。そこになぜ毎年大勢の移民が世界中から集まってくるのか。「文化」などの見方を基に探る。
第7回 5/25	なぜアマゾンの熱帯雨林は注目を集めているの？ ～南アメリカ州～	さまざまな生き物や植物が生息するアマゾン。一方、その森林減少で地球温暖化が進む可能性も。なぜアマゾンが注目されるのか「多様性」などの見方を基に探る。
第8回 6/1	なぜオーストラリアはアジアとの結びつきが強くなったの？ ～オセアニア州～	近年、アジアとの結びつきが強くなったオーストラリア。これまではイギリスだったが、なぜ変化したのか。「位置」や「労働人口」という見方を基に探る。
第9回 6/8	どうして和食の食材は豊富な？ ～日本の自然環境～	ユネスコの無形文化遺産として登録された和食。なぜ多様な食材が使われるのか、「海」や「山地」、「気候」という見方から探っていく。
第10回 6/15	少子高齢化って何が問題なの？ ～日本の人口～	65歳以上の人口が多く、15歳未満の人口が少ない日本。その何が問題なのか、「経済」や「労働力」などの見方を基に探っていく。
第11回 6/22	なぜ第三次産業の割合がこんなに増えたの？ ～日本の資源・エネルギーと産業～	1920年には3割未満だった第三次産業就業率が、2015年には7割以上に増えた。なぜ増えたのか「人々の暮らし」や「貿易」などの見方から探る。
第12回 6/29	通信販売はどうして発展したの？ ～日本の交通・通信～	売り上げが20年前と比べ3倍ほど伸びた通信販売。なぜこれほど発展したのか、「通信」や「交通」などの見方を基に考える。
第13回 7/6	なぜ九州地方には外国の船がたくさん来るの？ ～九州地方～	九州の博多港には、外国のクルーズ船が多く寄航する。それは一体なぜなのか、「位置」や「自然環境」、「火山地帯の農業」という見方から考える。
第14回 7/13	なぜ瀬戸内の島々に人が集まるの？ ～中国・四国地方～	国内外から大勢の観光客が訪れる瀬戸内の島々。それはなぜなのか、「地域の課題」や「観光客のニーズの変化」などの見方から探っていく。
第15回 7/20	なぜ京都の看板は目立たないの？ ～近畿地方～	看板がほとんど目立たない京都市内。10年程前までは東京などの都市同様に目立っていた。それがなぜ目立たなくなったのか、「市民の思い」などの見方から探る。
第16回 8/24	北陸はどうして地場産業が盛んなの？ ～中部地方～	北陸には金沢の金ばくや富山の銅器、新潟の洋食器など、地場産業が盛んだ。それはなぜなのか、「気候」や「交通」という見方から考える。
第17回 8/31	なぜ群馬県には多くの外国人が暮らしているの？ ～関東地方～	外国人の住む割合が全国で3番目に多い群馬県。なぜそうなのか、「産業」や「町づくり」などの見方から探っていく。
第18回 9/7	なぜ東北地方では果物の栽培が盛んなの？ ～東北地方～	東北では、りんごやさくらんぼ、西洋梨、桃、ラズベリーなど全国トップクラスの生産量を誇る県が多い。なぜそうなのか、「歴史」や「交通」などの見方から探る。
第19回 9/14	なぜ北海道ではたくさんの食材がとれるの？ ～北海道地方～	北海道は、じゃがいもやとうもろこし、お米などの農作物や、ホタテやサケなどの漁獲量も多く、食材が豊富だ。なぜそうなのか、「土地」などの見方から探る。
第20回 9/21	もし洪水が起きたら？ ～身近な地域の調査 将来どうする？～	自分が住んでいる地域はどのような所なのか、もし課題を見つけたらどう考え、どんな行動が取れるのか、「地域の特徴」や「自分の行動」などの見方から探る。

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

中 高



公民



現代社会について考える 基礎を作るのに役立ちます!

中学校の公民で扱う内容を中心に各回1テーマでコンパクトにまとめています。NHKに蓄積された豊富な映像資料から授業に使いやすい映像を厳選し、「国会」や「内閣」、「地方自治」や「市場経済」、「少子高齢化」、「社会のグローバル化」などのテーマを映像で分かりやすく伝えます。



タイトル	
第1回	情報化が進む社会
第2回	浸透するグローバル化
第3回	少子高齢化の衝撃
第4回	文化多元主義
第5回	市場経済の仕組み
第6回	金融の仕組み
第7回	企業の役割と責任
第8回	地方公共団体の役割
第9回	財政
第10回	租税

タイトル	
第11回	日本国憲法
第12回	地方自治
第13回	国会
第14回	内閣
第15回	裁判所
第16回	国際機関の役割
第17回	NGO
第18回	平和主義
第19回	地球環境
第20回	持続可能な社会

新シリーズが9月28日から放送スタート!

アクティブ10 公民 新番組

Eテレ 後期 金曜(木曜深夜)午前1:15~1:25

後期から新シリーズ『アクティブ10』が始まります。10分間の番組が、生徒の疑問に思う心を刺激し、見終わった後に「もっと調べたくなる!」「すぐに友達と話し合いたくなる!」など、新しい学習指導要領で重視されるいわゆる“アクティブ・ラーニング”のスイッチを入れます。

第1弾の『アクティブ10 公民』では、私たちが暮らす社会がどんな仕組みで成り立っているのか、どんな課

題があり、どうして簡単には解決しないのか、20のテーマで見えていきます。その際、複数の異なる視点から見ていくことで、社会をより立体的に捉え、自分事として考える力を養います。また、NHKに蓄積された豊富な映像資料を駆使して、最新の社会問題や国際問題を深く掘り下げます。

この番組は、10月11日から毎週木曜午後3:30~3:40にも放送します。ぜひご活用ください。

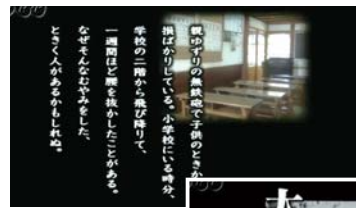
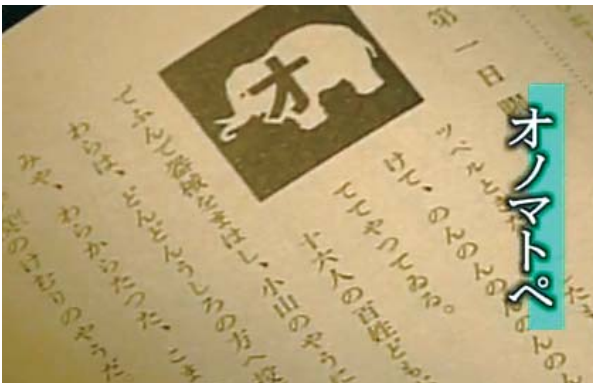
10min. ボックス 現代文

www.nhk.or.jp/kokugo/10min_gendaibun/



朗読と豊かな映像資料でイメージを持たせる10分間!
自学自習にもぴったり!

中学・高校で学ぶ主要な文学作品を網羅します。作品の朗読を味わいながら、時代背景、作者の横顔などを、コンパクトに解説していきます。歴史的な文書や絵画、史跡などの映像や、再現映像などを効果的に使い、作品の魅力をより深く理解し、イメージを膨らませてもらうとともに、多彩な切り口で作品を紹介することで、考える余韻を残し、多様な読み方を促します。



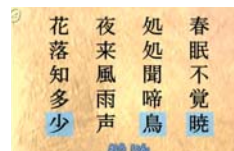
10min. ボックス 古文・漢文

www.nhk.or.jp/kokugo/10min_kobun/



古典作品をもっと身近に感じてほしい
より深く理解できる10分間!

中学・高校で学ぶ主要な古典作品を網羅します。作品の朗読を味わいながら、当時の仮名遣いや時代背景などを、コンパクトに解説しています。歴史的な文書や絵画、史跡などの映像や、再現映像などを効果的に使い、作品の魅力をより深く理解し、身近に感じて興味を持ってもらえるような充実した10分です。



中 高



あなたは将来

どんな仕事をしたいですか？

中学・高校生向けキャリア教育のための番組です。若い職業人たちの実像を映像で伝えるとともに、就職に至るまでの道筋、資格取得の情報を提供しています。進路選択や、人生の設計へ向けてのガイダンスとしてご活用頂くことを目的としています。



・花き農家の多くは自営業
・就業を避くケースが一般的



タイトル	職業
第1回 農業とかかわる仕事	花き栽培農家
第2回 人やものを運ぶ仕事	電車車掌（ほか航海士、バス運転士など）
第3回 建築現場で働く	左官職人（ほか とび職、建築塗装技能士、建築再生プロデューサーなど）
第4回 ものを作る仕事	金属加工技術者
第5回 動物にかかわる仕事	動物園飼育員（ほか獣医師、トリマー、盲導犬訓練士など）
第6回 スポーツにかかわる仕事	プロスポーツチーム運営スタッフ
第7回 医療や福祉にかかわる仕事	小児科医（ほか臨床工学技士、介護施設職員など）
第8回 メディアにかかわる仕事	テレビ局照明スタッフ（ほか音楽ディレクター、ゲーム・グラフィックデザイナーなど）
第9回 地方公務員	市役所職員
第10回 国際的な仕事	国際機関職員
第11回 食にかかわる仕事	うどん職人
第12回 子どもの成長にかかわる仕事	幼稚園教諭
第13回 命や財産を守る仕事	消防官
第14回 空港で働く	グランドハンドリング（空港での地上業務）
第15回 接客の仕事	仲居
第16回 アニメにかかわる仕事	アニメーター
第17回 漁業にかかわる仕事	漁船乗組員
第18回 美容にかかわる仕事	ネイリスト
第19回 もの作りにかかわる仕事	電車製造技術者
第20回 土木にかかわる仕事	土木工事現場監督
第21回 理容師の仕事	理容師
第22回 建築にかかわる仕事	鉄骨組立工
第23回 医療や福祉にかかわる仕事	産婦人科医

20代の働き方ドキュメント
キャリア形成のヒントに

『人生デザインU-29』は、U-29世代の人生選択を描く密着ドキュメント番組です。新しい意識、価値感を持って未来を切り開こうとしている20代を毎回一人取り上げ、その挑戦に密着します。20代のちょっと先輩たちの具体例から、やりたいことをどうやって見つけるのか、挫折をどうやって乗り越えるのか、そのヒントを提供していきます。キャリア教育の補助教材としてぜひご利用ください。



みんなの夢をかなえたい
クラウドファンディング会社社員



東京から陸前高田市に移住
動画制作



中卒・高卒の若者たちを熱血指導
就職支援会社社員



買い物弱者のために続けていく
移動販売



レギュラーナレーター：松坂桃李

テーマ音楽 秦 基博『ROUTES』



みんなのペースに寄り添う
英会話教室運営

高



〈関連番組〉

『ベーシック』シリーズ、『仕事の現場real』
『体を動かすTV』『ロンのちから』

活用のポイント

- 番組** 『NHK 高校講座』は、高校生の自学自習に役立てていただくため、11教科、36番組、年間およそ1,500本を放送しています。
- 学習** 一人一人の進度に合わせた自学自習ができ、レポートや話し合いを組み合わせることができます。さらに受験学習にも使えます。
- WEB** 先生向けのページ「活用例」では、反転学習やレポート課題など、さまざまなシチュエーションで高校講座を取り入れている実践例を掲載し、高校講座の使い方をご案内しています。

例えば、こんな番組を放送中です！

コミュニケーション英語 I

Eテレ 月曜 午後2:40~3:00



出演
トレンディエンジェル
(斎藤 司、たかし)
Joann
狩野見恭兵
犬塚しおり

外国からのお客様に喜んでもらう「おもてなしの英語」ってどんなの？ ホテルを舞台にトレンディエンジェルと一緒にすぐに使える実践的な英語を学んでいきます。

家庭総合

Eテレ 木曜 後2:40~3:00



出演
黒沢かずこ (森三中)
馬場裕之 (ロバート)
ブラダ

「これからのライフステージであなたの身の回りで起こるかもしれないことに備え、必要な知識や技術を学ぶ」番組です。黒沢かずこさん、馬場裕之さんと一緒に学びます。

ベーシック国語

Eテレ 火曜 午後2:00~2:10



出演
金田一秀穂
滝沢カレン
オウムの声
土屋伸之 (ナイツ)

国語の基礎を改めてバラエティー感覚で学ぶ講座。語彙や文法だけでなく、古文や漢文・文学史まで。金田一先生の特別授業を通して、国語の基礎を幅広く学びます。

平成30年度リニューアル

生物基礎

Eテレ 火曜 午後2:40~3:00



出演
各単元の専門家など

生物学をこよなく愛する専門家が、生物を学ぶおもしろさや生物の魅力について熱く語ります。観察、実験やCGの映像なども交えながら、生物学の本質を伝えていく番組です。

番組ホームページの
ストリーミングで
“ラジオの見える化”

話に合わせた画像を、音声の流れと共に提示することにより、理解しやすく、学習に役立つものになっています。

国語総合

ラジオ第2 金・土曜 午後8:10~8:30



出演
講師陣
聞き手・朗読担当
ミムラ
春名風花

現代文・古文・漢文などの朗読を通じて作品の魅力を感じ、理解していくことを目指します。ベテラン講師陣とミムラさん、春名風花さんとの対話スタイルで、国語を楽しく学んでいきましょう。

「数学II」「保健体育」でも“見える化”を行っています。平成30年度新作の「政治・経済」でも“見える化”を行います。

2018年度(平成30年度) NHK 高校講座 番組時刻表

〔Eテレ〕

赤字は新作番組です。

時刻\曜日	月	火	水	木	金			
午後	2:00~2:10	ベーシック数学	ベーシック国語	化学基礎	科学と人間生活	社会と情報	日本史	2:00~2:20
	2:10~2:30	数学I	国語表現		物理基礎	芸術		
	2:30~2:40	ベーシック英語	ベーシックサイエンス	美術I		書道I	世界史	
	2:40~3:00	コミュニケーション英語I	生物基礎	地学基礎	家庭総合	地理	2:40~3:00	

※「科学と人間生活」と「社会と情報」、「芸術 美術I」と「芸術 書道I」は隔週で放送します。

〔ラジオ第2放送〕

時刻\曜日	月	火	水	木	金	土	
午後	7:30~7:50	現代文	現代文	コミュニケーション英語III	仕事の現場real	古典	古典
	7:50~8:10	現代社会	英語表現I	数学II	数学II	倫理	政治・経済
	8:10~8:30	コミュニケーション英語II	コミュニケーション英語II	保健体育	芸術 音楽I	国語総合	国語総合

インターネット／Eテレ春期・夏期講座

ビジネス基礎 (各10分)	インターネット配信中	平成30年 春期、夏期講座、 平成31年 春期講座で放送(予定) ※放送日は決定次第、ホームページでお知らせします。
簿記 (各20分)		
体を動かすTV (各10分)		
ロンドリのちから (各10分)		
		Eテレ 金曜 午後 3:30~3:40 (4月~9月放送予定)

いつでもどこでもインターネットで見たり、聞いたり!
(スマートフォン、タブレット端末対応)



! インターネットでの利用に料金はかかりませんが、通信費はお客様の負担となります。

NHK 高校講座ライブラリー※ 番組時刻表

※【ライブラリー放送とは】NHK 高校講座では、秋から学習を始める通信制高校生のために、10月以降、テレビ・ラジオの全科目について第1回から順に再放送しています。これを「ライブラリー放送」と呼んでいます。

〔Eテレ3(マルチ放送)〕

時刻\曜日	月	火	水	木	金			
午後	2:00~2:10	科学と人間生活	社会と情報	日本史	ベーシック数学	ベーシック国語	化学基礎	2:00~2:20
	2:10~2:20				数学I	国語表現		
	2:20~2:30	芸術		世界史	ベーシック英語	ベーシックサイエンス	物理基礎	
	2:30~2:40	美術I	書道I					
	2:40~3:00	家庭総合	地理	コミュニケーション英語I	生物基礎	地学基礎	2:40~3:00	

※「科学と人間生活」と「社会と情報」、「芸術 美術I」と「芸術 書道I」は隔週で放送します。

〔ラジオ第2放送〕

時刻\曜日	月	火	水	木	金	土	
午後	11:40~0:00	現代文	現代文	コミュニケーション英語III	仕事の現場real	古典	古典
午前	0:00~0:20	現代社会	英語表現I	数学II	数学II	倫理	政治・経済
	0:20~0:40	コミュニケーション英語II	コミュニケーション英語II	保健体育	芸術 音楽I	国語総合	国語総合

※テレビ・ラジオの放送日時を変更、休止することがあります。変更の場合、詳細はホームページでお知らせします。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

ブレイクッ!

新番組



Eテレ 字幕 通年 水曜 午前10:10~10:15

通年 火曜 午後7:50~7:55(再放送)

www.nhk.or.jp/school/

学校の授業や、家庭での宿題、読書、ゲームなどに夢中・熱中・集中でヒートアップした子どもたちのアタマとカラダをほぐす5分間。

インターネットの「NHK for School」や今年度スタート(夏公開予定)の新しい子ども向け総合サイトから人気コンテンツをピックアップしてテレビでも楽しんじゃう、NHK for Schoolの「休み時間」です。

- ・マジメな学習動画にボケやツッコミをつけて笑っちゃえ! 動画大喜利「おもしろッ!」
- ・正しいのは、いったいどの動画!? 「動画deクイズ どれでSHOW!」
- ・子ども探偵が身の回りの謎に挑む! ドキュメントマンガ「メタモル探偵団」
- ・話題のミュージシャンとNHK for School動画のコラボPV! 「ほうかごソングス」
- ・ストレッチマンが直伝! 「おとどけ ストレッチ」

など、「勉強じゃない、けど、ためになる(かも)」というラインナップで、アタマ・カラダ・ココロが柔らかくなったら、この後の時間もきっと頑張れる!



教育情報

ウワサの保護者会



Eテレ 字幕 通年 土曜 午後9:30~9:54

通年 土曜 午後0:30~0:54(翌週再放送)

www4.nhk.or.jp/hogosya/



子育てや教育のヒントをみんなで探る

小中学生の保護者がスタジオに集まり、「スマホルール」や「子離れ」などの身近な問題から「プログラミング教育」「校則」といった教育に関する最新の話題、そして「不登校」「発達障害」などの切実な悩みまでさまざまなテーマを取り上げ、教育評論家の“尾木ママ”こと尾木直樹さんと語り合います。専門家の研究結果や最新の知見などを知って納得したり、「悩んでいるのは自分だけじゃない」と元気づけられたり。みんなの知恵を集めれば、解決のヒントは必ずあるはず! 子育て世代の親たちだけでなく、先生方や地域の大人のみなさんにも見ていただきたい番組です。



幼稚園・保育所



幼稚園・保育所



ノージーのひらめき工房



P.162

幼稚園・保育所



ノージーのひらめき工房ミニ

P.162

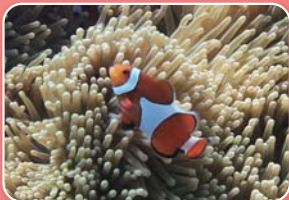
幼稚園・保育所



しぜんとあそぼ



P.163



幼稚園・保育所



ミミクリーズ



P.164

幼稚園・保育所



ピタゴラスイッチ



P.165



幼稚園・保育所



ピタゴラスイッチ ミニ

P.165

幼稚園・保育所



みいつけた!



P.166



幼稚園・保育所



おかあさんといっしょ



P.166

幼稚園・保育所



いないいないばあっ!



P.166

幼稚園・保育所



お話でてこい



P.168

幼稚園・保育所 / 小学校 1~2年



こどもにんぎょう劇場



P.169



ノージーのひらめき工房



Eテレ 字幕 通年 土曜 午前7:30 ~ 7:45
通年 月曜 午前10:00 ~ 10:15
通年 水曜 午後3:45 ~ 4:00

www.nhk.or.jp/kids/program/nozy.html

ノージーのひらめき工房ミニ



Eテレ 字幕 通年 水曜 午後5:40~5:45

子どもたちの創造力を楽しく育てます

4~5歳からの子どもたちを対象とした工作・造形あそびの番組です。身近な出来事やさまざまな素材をよく観察し、自由に工作する様子をお芝居や歌にのせて楽しく伝えます。一瞬のひらめきや一つ一つの発想を大事にしながら、創造的な思考を育みます。



主な構成

※ 構成等は変更することがあります。

●工作劇

ひらめきの妖精「ノージー」と「シナプー」たちが、身の回りのおもしろい出来事を見つけると、ハテコなアイデアを出し合っ、作品を作って遊びます。

●うた

「ひらめき」の気持ちを盛り上げる歌や、工作のコツを軽やかに伝えるスキルソング、発想を刺激する歌ゲームなど、工作の伝道師「タノチーミー」と一緒に、工作ならではの音楽を届けます。

●視聴者参加

「ひらめきミュージアム」では、番組のホームページに寄せられた視聴者の「ひらめき作品」を、クラフトおじさんが独自の視点で紹介します。また、「ぐちゃぐちゃ」「きりきりえ」「くしゃくしゃ」などのコーナーでは、子どもたちは親や友達と一緒に即興で作品を作ります。

●大人のひらめき

絵を描くプロの人が、お題を基に自分の描き方を披露する「わたしの描きかた」、プロのアーティストがくじ引きで引いたお題に応じて、その場で作品を作る「ひらめきポットがゆく」など、大人のひらめきから刺激をもらいます。

[スキル回]

道具の使い方や、材料を生かすコツなどを紹介する特別回。「ひらめき道場」や「工作クリニック」など、いつもの工房とは違う場所で、悩みを解決するポイントや、新しい発想のヒントを楽しく伝えます。

年間の放送予定を、番組ホームページに掲載しています。 www.nhk.or.jp/kids/program/pdf/sche_nozy.pdf

継続視聴は

チカラなり

『ノージーのひらめき工房』で 子どもたちの“ひらめき”無限大

広島市立川内幼稚園 教諭 北井都希子



身近な素材でいろいろな物を作ることが大好きな子どもたち。『ノージーのひらめき工房』では、子どもが興味や関心を持つ製作活動や、道具・用具のいろいろな使い方のスキルを学べます。年度当初に、道具・用具の使い方などを繰り返し視聴することが、スキルを習得するきっかけ作りになっています。子どもにとって分かりやすい、具体的な内容やポイントとなる用語が使われているので、実際にやってみるときの大きなヒントとなっているようです。

また、番組を継続視聴していくうちに、普段の活動の中でも、番組で見た内容や覚えたスキルを自然と活用する姿が見られるようになってきました。同じ素材を使って

も、番組を思い出しながらいろいろな工夫をすることで、違う物を完成させて喜ぶ姿も増えてきています。

今では番組視聴後、ほとんどの子どもたちが「作りたい!」と言います。「どんな物ができるかな?」とワクワクしながら一人で作ったり、友達と一緒に作ったりする楽しさを味わっているようです。また、製作後の振り返り活動を続けることで、友達の作品やそれに込められた思いにも興味を持つことができるようになってきました。

ノージーたちが繰り広げるひらめきの世界は、これからも子どもたちのすてきなひらめきを引き出すヒントやきっかけをたくさんくれるものと、楽しみにしています。

しぜんとあそぼ



Eテレ 通年 火曜 午後3:45 ~ 4:00
金曜(隔週) 午前10:00 ~ 10:15

www.nhk.or.jp/kids/program/shizen.html
(しぜんとあそぼ セレクション) www.nhk.or.jp/youho/shizen/

しぜんとあそぼ

活用のポイント

- 番組** 子どもたちに身近な生き物の生態を見つめ、自然の不思議さや命の尊さを伝えます。
- 授業** 実際の生き物に触れるきっかけ作りや、飼育している生き物への興味関心を高めたいときにも活用できます。

身近な生き物たちの生態をじっくりと見つめる番組です

この番組は、単なる観察にとどまらず、身近な生き物たちの生態をじっくり見ていくことで、自然の不思議や命の輝きを感じられるよう、内容を構成しています。自然と縁遠くなったといわれる現代の子どもたちが、生き物に共感し、優しい心を育ててくれることをねらいとしています。

放送日	タイトル	放送日	タイトル	放送日	タイトル
第1回	4/3	春の牧場	第18回	7/31	くまのみ
第2回	4/10	たんぼのいきもの	第19回	8/7	せみ
第3回	4/17	たんぼぼ	第20回	8/14	かまきり
第4回	4/24	かめ	第21回	8/21	きりぎりす
第5回	5/1	あしながばち	第22回	8/28	南の島のいきもの
第6回	5/8	あかてがに	第23回	9/4	しか
第7回	5/15	つばめ	第24回	9/11	そらのくも
第8回	5/22	林のちょう	第25回	9/18	あかとんぼ
第9回	5/29	あまがえる	第26回	9/25	かい
第10回	6/5	かたつむり	第27回	10/2	きのこ
第11回	6/12	ぼたる	第28回	10/9	くも
第12回	6/19	やもり	第29回	10/16	もず
第13回	6/26	あめんぼ	第30回	10/23	秋の山
第14回	7/3	ざりがに	第31回	10/30	ひがたのとり
第15回	7/10	こうもり	第32回	11/6	森のねずみ
第16回	7/17	やどかり	第33回	11/13	さけ
第17回	7/24	かぶとむし	第34回	11/20	うさぎ
第35回	11/27	からす	第42回	1/22	ゆきとごおり
第36回	12/4	山の春夏秋冬	第43回	1/29	雪の中のいきもの
第37回	12/11	はくちょう	第44回	2/5	かいつぶり
第38回	12/18	ざる	第45回	2/12	かわう
第39回	12/25	ふくろう	第46回	2/19	いのしし
第40回	1/8	つる	第47回	2/26	すずめ
第41回	1/15	りす	第48回	3/5	めだか
第42回	1/22	ゆきとごおり	第49回	3/12	くらげ
第43回	1/29	雪の中のいきもの	第50回	3/19	てんとむし
第44回	2/5	かいつぶり	第51回	3/26	かいそうの森

※全曜の放送は、「ミミクリーズ」(164ページ)と隔週の放送となるため、火曜の放送とは、ラインナップが異なります。
※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。

継続視聴は

チカラなり

『しぜんとあそぼ』で 子どもたちの心の宝を育む

熊本県 つばみ保育園 園長 角 成一郎



子どもたちが、よく昆虫や植物をとってきます。また、多くの園では、幾種類かの生き物を飼っていたり、植物を育てたりしていることでしょう。生き物たちへの興味は強いものがあります。では、そんな「実物」と、「番組」はどう違うのでしょうか。『しぜんとあそぼ』は、子どもの興味を単なる自然観察にとどめません。身近な生き物の生態をじっくり見せていくことで、子どもたちが自然の不思議や命の輝きを感じられるようになるのです。こういう番組は継続視聴することが大切。年度当初、ある子どもは、テレビの前で友達が動くと「見えん」と言って手を出しめしてしまうことができました。しか

し回数を重ねていくと次第に集中力が続くようになり、前の友達が動いても自然に顔を動かして見入るようになってきました。また、動物たちの生と死の営みをストレートに感じる場面で、「あ、死んだ」などと表現していたのが、「かわいそう」「逃げろ」などの表現へと変わり、感情を言葉に表すことができるようになってきました。子どもたちの心の宝が輝く瞬間です。これからも、普段の保育に番組を組み合わせて、子どもたちの心の宝を大いに育てていきたいと思っています。

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

Eテレ 字幕 解説

通年	月曜	午後5:35 ~ 5:45
通年	土曜	午前6:50 ~ 7:00
通年	金曜(隔週)	午前10:00 ~ 10:10

www.nhk.or.jp/kids/mmcs/

「ミミクリー (mimicry)」。それは「擬態」「似ているもの」という意味。自然界には形・模様・動きが似ているものが数多くあります。その「似ているもの」を徹底検索! 「似ているもの」を比較し、共通点・差異・規則性を考えていくと、「似ているメカニズム」が見えてきます。「ミミクリー」をキーワードに、3~7歳の子どもたちの知的好奇心を触発し、観察眼と想像力を磨くことで、「科学する心」を育て「自分で考えること」を促す自然科学番組、それが『ミミクリーズ』です。

さまざまな「ミミクリーズ」をスタイリッシュな実験映像やCG、歌などの演出を駆使して見せていき、直感的に「わかった!」と思ってもらえるような番組を目指しています。さらに番組専用の写真投稿アプリで、子どもたちが見つけた「ミミクリーズ」写真を募集することで、視聴者が参加できるインタラクティブな番組にもなっています。

コーナー紹介

●「なぜだ!」

自然界には模様や形、そして動きが「似ている」ものがたくさんあります。実験などを通して、似ている理由やメカニズムを考えます。

- 「目の模様」があるチョウと魚。
「なぜ同じ目玉模様がある?」
- 「カメの甲羅とハチの巣はなぜ六角形?」



●「ミミクリーアカデミー」

ダンゴムシとネコは、どうして丸くなる? こうした問いに対して、子どもたちに自由な発想と想像力を使って答えてもらいます。「自分で考える力」を育むコーナーです。

●「カタチのふしぎ」

トンボの羽とキリンにある「網目の模様」。実は、この模様には共通点があります。それは、一体どんなものなのか? 「ミミクリーズ」に秘められた自然界の共通の法則や数学的ルールをCGアニメーションを使って見せていきます。



●「そっくり」

風景ソックリに擬態している生き物をクイズ感覚で探してみます。

このほか、さまざまな演出のコーナーで多種多様な「ミミクリーズ」を取り上げていきます。
※番組のタイトルや内容は変更することがあります。

ピタゴラ
スイッチ

ピタゴラ
スイッチ

ピタゴラスイッチ



Eテレ 字幕 通年 土曜 午前7:45 ~ 8:00
通年 月曜 午後3:45 ~ 4:00

www.nhk.or.jp/kids/program/pitagora.html

ピタゴラスイッチ ミニ



Eテレ 字幕 通年 月~金曜 午前7:30~7:35
通年 水曜 午後5:35~5:40
通年 金曜(隔週) 午前10:10~10:15

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

特活

特支

中高

幼保

4~6歳児を対象にした「考え方」を育てる番組です

私たちがふだん何気なく暮らしている中には、さまざまな不思議な構造やおもしろい考え方、法則が隠れています。番組では、そんな「子どもにとっての“なるほど!”」を、人形劇やアニメ、歌、体操、ピタゴラ装置など、多彩なコーナーで紹介します。

主なコーナー

●きょうのトピック



物知りの百科おじさん、知りたがりのペンギンのピタゴラ、気の利くネズミのスー、何でも映すテレビのジョン。5体のキャラクターたちが、不思議な構造・おもしろい考え方や法則を、コミカルに紹介します。

●ピタゴラ装置



日用品を組み合わせたからくり。ビー玉が転がっていくにつれて、さまざまな仕掛けが次々に展開します。思わぬ動きが途中で入り、その意外性も大きな魅力です。

●アルゴリズムたいそう／こうしん



一人でやっても意味が分からない動きでも、二人が組み合わせることによって意味をもつ、アルゴリズム(物を解くための手順)をテーマにした体操(行進)。

●「ウソだと思ふなら、やってみな。」



昔話や童話は、子どもたちを空想の世界へ誘います。けれども空想ではなく、科学的に実証されている物事を歌に乗せて物語にした曲です。
歌：奥田民生

幼稚園 保育所

幼 保

乳幼児の関心を引き付け、遊びを広げ、
学びにつながる番組を多数放送しています。ぜひご覧ください!

www.nhk.or.jp/kids/kyoiku/

みいつけた!



みいつけた!

Eテレ 字幕

通年 月～金曜 午前 7:45 ～8:00

通年 月～金曜 午後 4:45 ～5:00



おかあさんといっしょ



NHK

おかあさんといっしょ



Eテレ 字幕

通年 月～金曜 午前 8:00 ～8:24

通年 月～金曜 午後 4:20 ～4:44

通年 土曜 午前 8:00 ～8:24

通年 土曜 午後 5:00 ～5:24



いないいないばあっ!



いない
いない
ばあっ!

Eテレ 字幕

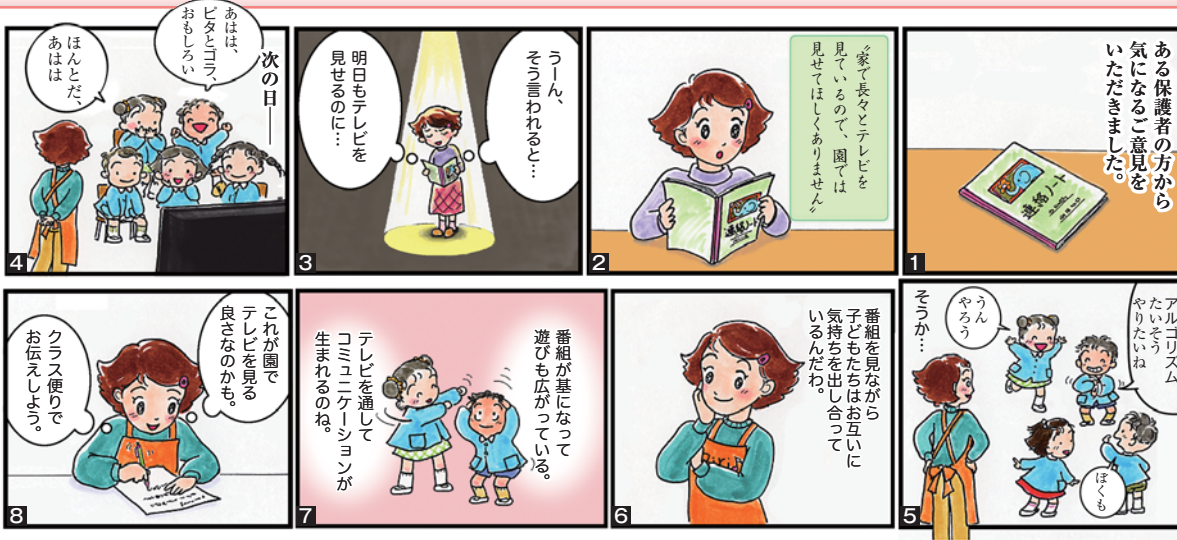
通年 月～金曜 午前 8:25 ～8:40

通年 月～金曜 午後 4:05 ～4:20



ポイント監修
園田学園女子大学 教授
堀田博史

幼保向け番組は、保育関係者と制作者とで、幼児期に育みたい資質・能力が高まることを意図して作られています。園での計画的な視聴は、非認知的能力向上など、多くの教育的効果が期待されています。



① 園で番組を見せる意味は？

ポイント1 園で友達と一緒に番組を見ることで、家庭での視聴ではなかなか得られない「意欲の向上」「新たな気付き」「心情の揺れ」等の良さが生まれます。



② 番組はコミュニケーションのきっかけ

ポイント2 みんなで同じ番組を見て、同じ経験をしていると、比べたり、関連づけたりといった思考の過程を楽しむ要素が生まれ、子ども同士のやり取りが活発になる効果があります。



③ イメージの広がりを大切に

ポイント3 視聴後に自分の思いを表現したり、伝え合ったりすることで、番組から得たイメージが自分と友達とで違っていたり、逆に、同じ思いを持っていたりすることに気が付きます。番組で豊かな心が育まれている瞬間を見取ることができます。



お話でてこい



ラジオ第2放送

www.nhk.or.jp/kids/program/detekoi.html

活用のポイント

番組 古今東西の優れたお話を、一流の語り手が語り聞かせます。

授業 音声だけの世界は、子どもたちに自由なイメージを広げることを促し、また子どもたちの「聞く力」を培います。

物語を味わう楽しさを伝え、“イメージする力” “聞く力” を培います。

幼児の想像力を育てるのに、ラジオはもってこいのメディアです。神経を集中させてラジオを聴くのは、子どもたちにとって難しいところがあると思います。一方で、その集中力は脳

を活性化させ、「人の話を聞く力」を身につけることにもつながります。イメージを膨らませる音楽と効果音、そして一流の語り手が、子どもたちを物語の世界へいざないます。

【年少】 月曜 午前 9:30 ~ 9:45

放送日	タイトル	作者
第1回 4/2・9	おむすびころりん	日本昔話
第2回 4/16・23	いなばのしろうさぎ	日本昔話
第3回 4/30・5/7	ねこが顔をあらうわけ	リトアニア昔話
第4回 5/14・21	かにかにこそこそ	日本昔話
第5回 5/28・6/4	三枚の鳥の羽根	グリム
第6回 6/11・18	にじのみずうみ	イタリア民話
第7回 6/25・7/2	たなばた	中国昔話
第8回 7/9・16	うかれバイオリン	イギリス昔話
第9回 7/23・30	魔女ウィットペー	イギリス昔話
第10回 8/6・13	びんの中の怪物	グリム
第11回 8/20・27	宇治の橋姫	日本昔話
第12回 9/3・10	月とうさぎ	インド昔話
第13回 9/17・24	ココロ・パンと七面鳥	アメリカ昔話

放送日	タイトル	作者
第14回 10/1・8	パンをふんだ娘	アンデルセン
第15回 10/15・22	天人の羽衣	日本昔話
第16回 10/29・11/5	いたずらおぼけ	イギリス昔話
第17回 11/12・19	はちかつぎ姫	日本昔話
第18回 11/26・12/3	ねことねずみ	イソップ
第19回 12/10・17	オリオンと獵犬レラプス	ギリシャ神話
第20回 12/24・31	笠地蔵	日本昔話
第21回 1/7・14	こどものすきな神様	新美南吉
第22回 1/21・28	ゆきむすめ	ロシア昔話
第23回 2/4・11	おにはうち ふくはそと	西本鶏介
第24回 2/18・25	白鳥の王子1	アンデルセン
第25回 3/4・11	白鳥の王子2	アンデルセン
第26回 3/18・25	こくだいのげひ	日本昔話

【年中】 火曜 午前 9:30 ~ 9:45

放送日	タイトル	作者
第1回 4/3・10	こんとあき	林明子
第2回 4/17・24	つないでゴオ	中村美佐子
第3回 5/1・8	せかいでたったひとつのこもりうた	安井すえこ
第4回 5/15・22	みどりいろのたね	たかどのほうこ
第5回 5/29・6/5	11びきのねことあほうどり	馬場のぼる
第6回 6/12・19	11びきのねことぶた	馬場のぼる
第7回 6/26・7/3	てるてるぼうずいちまんこ	さくらともこ
第8回 7/10・17	密林一きれいなひょうの話	工藤直子
第9回 7/24・31	花火になったたこくん	西本鶏介
第10回 8/7・14	ネコのとこやさん	多田朋子
第11回 8/21・28	うみのがくたい	大塚勇三
第12回 9/4・11	ばらいろの雲	立原えりか
第13回 9/18・25	そらいろのたね	中川李枝子

放送日	タイトル	作者
第14回 10/2・9	ながいながいペンギンの話	いぬいとみこ
第15回 10/16・23	月夜のじどうしゃ	渡辺茂男
第16回 10/30・11/6	おふるだいすき	松岡享子
第17回 11/13・20	はれときどきぶた	矢玉四郎
第18回 11/27・12/4	ありがとうのき	矢崎節夫
第19回 12/11・18	ちびっこカムのぼうげん1	神沢利子
第20回 12/25・1/1	ちびっこカムのぼうげん2	神沢利子
第21回 1/8・15	しもやけぐま	今江祥智
第22回 1/22・29	ゆきんこ十二郎	さねとうあきら
第23回 2/5・12	だってだつてのおばあさん	佐野洋子
第24回 2/19・26	きつねのスケート	ゆもとかずみ
第25回 3/5・12	すずおばあさんのハーモニカ	あまんきみこ
第26回 3/19・26	はちみつかみつづちか	小沢正

【年長】 水曜 午前 9:30 ~ 9:45

放送日	タイトル	作者
第1回 4/4・11	パンのかけらとちいさなあくま	ロシア昔話
第2回 4/18・25	長くつをはいた猫	ペロ
第3回 5/2・9	くわんくわん	日本昔話
第4回 5/16・23	うさぎとかめ	日本昔話
第5回 5/30・6/6	ろばの王子さま	グリム
第6回 6/13・20	やまのむにやむにや	内田麟太郎
第7回 6/27・7/4	トロイの木馬	ギリシャ神話
第8回 7/11・18	ヨハンネス	グリム
第9回 7/25・8/1	ふたつの太陽	台湾昔話
第10回 8/8・15	ざるじろう	日本昔話
第11回 8/22・29	モモちゃんとかかね	椋 鳩十
第12回 9/5・12	ならなしとり	日本昔話
第13回 9/19・26	はだかの王様	アンデルセン

放送日	タイトル	作者
第14回 10/3・10	虔十公園林	宮沢賢治
第15回 10/17・24	なまくらトック	ボルネオ昔話
第16回 10/31・11/7	五色の鹿	宇治拾遺物語
第17回 11/14・21	杜子春	芥川龍之介
第18回 11/28・12/5	息子になった虎	中国昔話
第19回 12/12・19	死後のうらない	日本昔話
第20回 12/26・1/2	釘スーブ	スウェーデン昔話
第21回 1/9・16	コルニーユ親方	ドーデ
第22回 1/23・30	金のぼくぼく	日本昔話
第23回 2/6・13	銅のさかな、金のさかな	フィンランド昔話
第24回 2/20・27	歯医者と手品師と法印	日本昔話
第25回 3/6・13	六人の家来	グリム
第26回 3/20・27	グスコブドリの伝記	宮沢賢治

※番組のタイトルや内容は変更することがあります。その場合は、ホームページでお知らせします。



継続聴取で育む「聴く力」「想像力」

大阪府富田林市立富田林幼稚園 教諭 小林祥子



子どもたちには、思ったことや感じたことを交流する楽しさや、想像する楽しさを知ってほしいですね。ラジオ番組の『お話でてこい』は、音声だけを聴くことで、子どもの聴く力、想像する力を育てることができます。これらの力は1回や2回の活動ではなかなか身につけることが難しいので、継続して聴くことを心がけています。私は、毎月2回程度、録音したものを利用しました。考えたことや想像したことを交流するためには、まずはお話の内容を楽しめるようにする必要があります。「お話に誰が出てきたか聞くね」と、番組が始まる前に声かけをしてから、聴き始めるときもあります。ラジオ聴取を

始めた当初は、子どもたちは物語の出来事を把握するだけで精いっぱいでした。しかし、回を重ねるごとに、お話の続きを想像したり、登場人物の気持ちを考えたりする姿が見受けられました。5歳児の12月に『ふらいばんじいさん』を聴いた後は、お話に登場するふらいばんじいさんと小鳥になって「私の上に乗いなさい!」「ありがとう」など、せりふのやり取りを楽しんだり、いろいろな役に分かれて体を使って表現遊びを楽しんだりする姿が見られました。『お話でてこい』を活用して、子どもが聴くこと・想像することを楽しいと感じる取り組みを、ぜひ明日から始めていきましょう!

幼稚園 保育所

幼 保 小1 小2

こどもにんぎょう劇場

www.nhk.or.jp/youho/ningyou/



『こどもにんぎょう劇場』セレクション

物語が豊かな感性と想像力を養います

こどもにんぎょう劇場

子どもたちの豊かな感性を掘り起こし、健やかな想像力を育む『こどもにんぎょう劇場』。これまでに放送したお話の中から、保育者のみなさんからのご要望に応じて、古今東西の民話などをセレクトしてお届けします。



賢者のおくりもの



ハーメルンのふえふき男



三枚のお札



ないたあかおに

タイトル	作者	内容
第1話 てんぐのかくれみの	日本の昔話	昔々、山の中には、天狗が住んでおり、人々に畏れられていました。天狗は、それを着ると姿を消すことができる隠れ蓑を持っていて…。
第2話 賢者のおくりもの	オー・ヘンリー	「おくりもの」の本質を問い直します。
第3話 たのきゅう	日本昔話	あわてて失敗しないためには…?
第4話 タイムマシンのぼうけん	本田誠人	タイムマシンで明らかになる、自分の過去。
第5話 かたあしだちょうのエルフ	小野木 学	草原のヒーローを襲う悲劇と、感動のラスト。
第6話 ハーメルンのふえふき男	ドイツの伝説より	「私がネズミどもを追い払って差し上げましょう。」
第7話 三枚のお札	日本昔話	「お札様、お札様、お願いします。」
第8話 ねずみのすもう	日本昔話	互いを尊重し、慈しみ合う、心温まるストーリー。
第9話 くもの糸	芥川龍之介	自分さえ助かればいい、自分さえ極楽に行ければいい。
第10話 ないたあかおに	浜田廣介	「俺ね、へんてこりんな顔した鬼だけど、できることなら人間たちと仲よになりたいんだよ。」

理科

社会

道徳

国語

算数

実技

総合

外国語

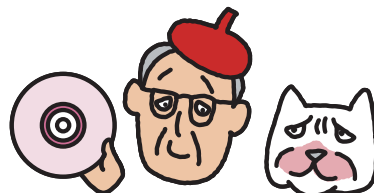
特活

特支

中高

幼保

NHKアーカイブス NHK ティーチャーズ・ ライブラリー



番組の高画質DVDを学校に貸し出します

「NHKティーチャーズ・ライブラリー」は、NHKの放送番組を教育に役立てていただくため、学校向けに番組のDVDを貸し出すサービスです。小学校から中・高、大学まで、送料のみの負担で授業などにご利用頂けます。「平和」「キャリア」「共に生きる」「情報」「防災」「環境」「学ぶ楽しさ」の7つの分野で合計230タイトルがあり、「あしたをつかめ」「仕事ハッケン伝」「伝える極意」などは、セットでも貸し出しています。利用・申し込み方法など詳しくは、ティーチャーズ・ライブラリーのホームページをご覧ください。

www.nhk.or.jp/archives/teachers-l/



NHK ARCHIVES アーカイブス

NHKが保存する映像を テーマ別にネット配信!

「NHKアーカイブス」ポータルサイトは、NHKが保管している過去の番組・ニュースの中から約15,000本の動画映像を、情報教育「クリエイティブ・ライブラリー」、平和教育「戦争証言アーカイブス」、防災教育「東日本大震災アーカイブス」、地域教育「動画で見るニッポンみちしる」、昔のニュース・番組映像「NHK 名作選みのがし なつかし」などのサイトで提供するサービスです。詳しいことは「NHKアーカイブス」ポータルサイトをご覧ください。

www.nhk.or.jp/archives/



視聴者のみなさんの「創作用素材」を提供。ホームページ内で動画作品制作も。



「戦争体験」「命の尊さ」を伝えるため、証言やわかりやすい動画を掲載。



震災の記録、被災者の体験を通して、命を守る防災を考えていくサイト。



『新日本風土記』などの番組から地域文化の映像を紹介。



NHKが昭和以降放送した代表的な番組・ニュースを閲覧できる。

NHK for School 基礎セミナー

コンテンツの活用法をわかりやすく解説します

NHK for School の番組やウェブサイト活用の入門コースです。インターネットと接続した電子黒板などを使って、NHK for Schoolの概要と活用法を60分程度で説明します。放課後の校内研修や地区の研究会など、30人～100人程度の研修会に、担当者が出向きます。大学の教員養成課程の授業などにもお役立てください。

お申し込み・お問い合わせは

一般財団法人NHK サービスセンター「放送教育広報部」
まで (E-mail : seminar@nhk-sc.or.jp)

メールをいただきましたら、担当者からご連絡します。

年間の実施回数に限りがございます。早めにお申し込みください。



NHK for School×アクティブ・ラーニング 実践ワークショップ

実践形式でICT活用を体験!

「NHK for School × アクティブ・ラーニング 実践ワークショップ」は、今、求められている「授業のアクティブ・ラーニング化」にいち早く対応するための、ワークショップ型教員研修です。NHK for Schoolの学習コンテンツを使って、子どもたちが協働で課題を解決したり、思考を深めたり、タブレット端末を使って情報を集めたりする学習活動を、授業の中でどうデザインすればいいのかを体感していただきます。平成30年度は全国8か所で開催を予定しています。

お申し込み・お問い合わせは 放送教育ネットワーク
www.nhk-sc.or.jp/kyoiku/ をご覧ください。



NHK for School ブログ

おすすめの番組やイベントの
最新情報をお届けします

NHK for Schoolを中心とした番組やイベントなど、学校や教育に関連する情報をお知らせします。また、番組や学習コンテンツを利用した授業のレポート、番組出演者へのインタビューなど、さまざまな読み物も掲載します。



NHK for School 通信

メールマガジンで最新情報を
きめ細かくお知らせします

原則毎週金曜日に発行しています。教育情報や、間近に放送を予定している番組の案内など、学校や家庭で役立つ情報をお届けします（メールマガジンを受け取るには、NHK ネットクラブへの会員登録が必要です）。

NHK ネットクラブ

【PC】 <http://pid.nhk.or.jp/s/forschool>

【携帯】メニュー > TV > NHK > NHK ネットクラブ

NHK for School通信 第323号
<http://www.nhk.or.jp/school/> (2018. 2. 2)

★スタッフからのひとこと☆

子どもはたいがい「分解する」のが好きなものです。知人の子どもにおもちゃをプレゼントしたら、次に訪ねた時には見事にバラバラにされていました。そんな自分も、幼い頃ねだつて買ってもらったはずのコンパミラーが、どうしてこんなにきれいに開閉するのか不思議になっていくらまし、数時間後には部品を床に散乱させた記憶があります。

3日土曜日に「分解する」をテーマにした番組が放送されます。理科教育番組『カガクミカタ』です。

『カガクミカタ』は今までも身近な物を「描いてみる」「さわってみる」「下から見る」など、ほんの少し「不思議だな」と感じる感覚を“科学の身”としてとらえ、ていねいに紹介している番組です。番組中盤に流れる、やくしまるえつこさんの澄んだ歌声とヨシタカシンスケさんのアニメも可愛くて必見です。

NHK 全国学校音楽コンクール

NHK全国学校音楽コンクール（Nコン）は、小学校・中学校・高等学校の児童・生徒を対象とした合唱のコンクールで、学校関係者や保護者などを含めておよそ22万人が関わる、国内最大規模の教育イベントです。昭和7年から続くこのコンクールは今年で85回となります。NHKではコンクールの模様を番組で紹介するほか、合唱の練習や指導に役立つ番組も制作。ホームページの内容も充実させ、多くの方により合唱に親しんでいただけるよう、さまざまな企画を準備しています。



小学校の部



中学校の部



高等学校の部

Nコン2018 課題曲のテーマは「一歩」

期待と不安が入りまじる初めの「一歩」。ゴールを目指して積み重ねる努力の「一歩」。仲間と合唱を創り上げていく中で、それぞれの「一歩」を踏み出し、成長してほしい。そんな願いを込めたテーマです。

小学校の部

課題曲 「出発」



作詞：工藤 直子



作曲：松下 耕

中学校の部

課題曲 「Gifts」



作詞：越智 志帆 (Superfly)

作曲：越智 志帆／篤谷 好位置



編曲：大田 桜子

高等学校の部

課題曲 「ポジティブ太郎 ～いつでも始まり～」



作詞：つんく



作曲：上田 真樹

Nコン 2018
NHK 全国学校音楽コンクール

公式サイト www.nhk.or.jp/ncon/

公式 Twitter @nhk_ncon

コンクールについての詳細や最新の番組情報、課題曲練習に役立つアドバイスなどを紹介しています。過去のコンクール出場校の演奏動画や音源などもご試聴いただけます。ぜひご利用ください。

【全国コンクール】

10月6日（土） 高等学校の部

10月7日（日） 小学校の部

10月8日（月・祝） 中学校の部

※Eテレで生放送する予定です。

NHK杯全国中学校放送コンテスト 中 NHK杯全国高校放送コンテスト 高

放送活動の成果を競い合う最高峰の場

全国の中学校・高校の放送部の皆さんが、日頃の校内放送活動の成果を競うコンテストです。毎年2,000校を超える学校が参加しています。中学校は「アナウンス」「朗読」「テレビ番組」「ラジオ番組」の4部門、高校は「アナウンス」「朗読」「ラジオドキュメント」「テレビドキュメント」「創作ラジオドラマ」「創作テレビドラマ」の6部門があり、各都道府県の大会を通過した生徒・番組が全国大会に臨みます。

www.nhk.or.jp/event/n-con/



NHKこども音楽クラブ ～N響が〇〇小学校(中学校)に やってきた～

生の音楽に触れる絶好のチャンス!

小 中

『NHKこども音楽クラブ』は、子どもたちにプロの演奏者による音楽を通して音楽の楽しさや魅力を知ってもらうために、NHKとNHK交響楽団が実施している出前授業です。NHK交響楽団で活躍しているメンバーが学校を訪れ、体育館や音楽室などを会場にしてミニコンサートを開催し、楽器の仕組みやクラシック音楽の魅力などを、“楽しく・分かりやすく”お伝えします。

www.nhk.or.jp/event/kodomo-ongaku/



全日本なわとびかっぴ王選手権 小



NHKでは、全国から小学生のチームを募集して、「全日本なわとびかっぴ王選手権」を開催しています。ジャンパーが8の字を描きながら、1分間で次々と大縄と跳びぬけていく「8の字跳び」で、チームが跳んだ延べ人数を競うタイムアタック競技です。なお、この大会は「東京2020公認教育プログラム」の認証を受けています。

ねらい

毎年、この大会を通して、多くの子どもたちが心の成長を遂げています!

- ①本大会が最も大切にしているのは、真剣勝負に向かっていく中で育まれる「仲間との絆づくり」です。
- ②気持ちをそろえなければ跳べないので、お互いを認め合い、支え合い、高め合う心が育れます。
- ③たくさんの方々の前で目標を達成することによって、より大きな自己肯定感を持てるようになります。

【決勝大会】

日程：2018年12月7日(金)～9日(日)

会場：東京・国立オリンピック記念青少年総合センター

※後日、BS4Kと総合テレビで放送する予定です。



総合 MC：村上信五（関ジャニ∞）

エントリー

応募は、ホームページから受け付けています。www.nhk.or.jp/school/nawatobi/

締め切り：6月15日(金)

全国放送教育研究会連盟

教育放送番組の利用に関する研究と情報交換の場

全国放送教育研究会連盟（略称：全放連）は、全国の教職員が、授業における教育放送番組の利用実践や研究を深めるために組織している団体で、昭和25年（1950年）11月に設立されました。現在、幼稚園・保育所・認定こども園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の園・校種が活動しています。北海道から九州まで全国8つのブロックにそれぞれの地方研究協議会があ

り、また各都道府県・地区単位では約170の研究会があります。参加している研究会や園・校、地域では、NHK for Schoolの番組やウェブサイト、ICTを活用した保育・授業の実践や、よりよい活用方法の研究を行っています。さらには全国大会やブロック大会での公開保育・授業や実践発表、ワークショップ等を通じて放送教育の効果について普及を進めています。

平成30年度ブロック大会

北海道

第70回北海道放送教育研究大会
第64回北海道視聴覚教育研究大会 合同大会 江別大会
大会主題：「生きる力」を育み、未来を拓く 豊かな学びの創造
～子どもが生きて学ぶアクティブラーニングをめざした放送・ICTの活用～
日程：平成30年11月2日（金）
開催場所：学校法人札幌佐藤学園 上江別幼稚園、江別市立江別第一小学校、江別市立江別第一中学校、江別市民会館

東北

第59回放送教育研究会・視聴覚教育総合東北大会 岩手大会
日程：平成30年11月2日（金）
開催場所：サンセル盛岡

関東甲信越

関東甲信越放送・視聴覚教育研究大会 神奈川・相模原大会
大会主題：自ら考え、自ら学び、未来を切り拓く子どもの育成
～豊かな心と確かな学びを育む教育メディアの活用～
日程：平成30年11月22日（木）
開催場所：相模女子大学幼稚部、相模原市立鹿島台小学校、相模原市立東林小学校、相模原市立大野南中学校、神奈川県立相模原中等教育学校、相模女子大学グリーンホール

東海北陸

第56回東海北陸地方放送教育研究大会
第50回愛知県放送教育特別研究会
大会主題：未来を拓く学びの場を創造しよう
日程：平成30年8月23日（木）
開催場所：ウイंकあいち（愛知県産業労働センター）

近畿

第67回近畿放送教育研究大会
第68回近畿学校視聴覚教育研究大会 兵庫大会
第52回兵庫県放送・視聴覚教育研究大会
大会主題：自ら 高まる 深まる 学びの力の育成
—ICTを活用できる次世代の子ども・学校の創生—
日程：平成30年11月22日（木）
開催場所：神戸市立井吹の丘小学校、甲南女子中学校、甲南女子高等学校、神戸市総合教育センター

中国 ※全国大会

第22回視聴覚教育総合全国大会
第69回放送教育研究会全国大会 合同大会（広島大会）
大会主題：ICTと映像コンテンツを活用した未来型授業の創造
日程：平成30年11月16日（金）・17日（土）
開催場所：広島市立川内幼稚園、広島市川内保育園、川内菜の花幼稚園、みのり愛児園、広島市立川内小学校、広島市立城山中学校、広島市立広島特別支援学校、広島国際会議場、広島市映像文化ライブラリー

四国

第50回放送教育研究会四国大会 香川大会
大会主題：社会と連携・協働した未来の作り手を育成する放送・メディア教育を推進しよう
日程：平成30年10月25日（木）
開催場所：丸亀市立城辰幼稚園、丸亀市立岡田小学校、丸亀市立綾歌中学校、香川県立香川丸亀養護学校、綾歌総合文化会館アイレックス

九州

第67回九州地方放送教育研究大会 鹿児島大会
大会主題：デジタルが拓くこれからの学校
—学校放送番組・デジタル教材の有効利用を目指して—
日程：平成31年2月15日（金）
開催場所：学校法人白石学園幼保連携型認定こども園 辻ヶ丘幼稚園、鹿児島市立山下小学校、かごしま県民交流センター

全国大会、ブロック大会の詳細や参加申し込みについては、全国放送教育研究会連盟のホームページをご覧ください。www.zenporen.jp

全放連 研究活動紹介

～放送教育に取り組む全国の先生とのつながりを大切にしています～

全放連研究活動として、全国各地の研究會や先生とともに授業実践研究に取り組んできました。放送番組を活用した子どもの豊かな心を育む授業作りや、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業作りなどについて、授業研究や研修会の開催を通して研究しています。今後も幼稚園・保育所・認定こども園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校で放送教育に取り組んでいく先生方とともに学び合うことを大切にしていきます。

全放連研究活動の詳細については全放連ウェブサイト (<http://www.zenporen.jp/>) をご覧ください。



研究授業の様子



番組活用研修会の様子

全国大会「今年は広島に行こう！」

第22回視聴覚教育総合全国大会
第69回放送教育研究会全国大会

合同大会
(広島大会)

平成30年度の全国大会・広島大会では、公開保育・授業に加え、多彩なテーマでのワークショップ、実践発表などをご用意します。新学習指導要領を見据え、NHK for SchoolやICT機器を使った授業・保育での実践を、学習者の変容を捉えながら積み重ねています。この秋、その成果をお見せします。

大会
テーマ

I いいけえ C チャレンジしてみんさい T ためになるけえ

ICTと映像コンテンツを活用した未来型授業の創造

期日：平成30年11月16日(金)・17日(土)

会場：広島県広島市

11月16日(金)

(公開授業)

広島市立川内幼稚園／広島市川内保育園／学校法人菜の花学園 川内菜の花幼稚園／社会福祉法人川内福社会 みのり愛児園
広島市立川内小学校／広島市立城山中学校／広島市立広島特別支援学校

(研究交流(生涯学習))

広島市映像文化ライブラリー

11月17日(土)(ワークショップ・セミナー・実践発表等)

広島国際会議場

主催：全国放送教育研究会連盟 NHK

視聴覚教育総合全国大会連絡協議会

(日本学校視聴覚教育連盟 全国高等学校メディア教育研究協議会 全国視聴覚教育連盟 一般財団法人日本視聴覚教育協会)



平成29年度全国大会から



メディア・ICTで実現する“深い学び”～宮城大会の報告～

宮城県仙台市で、平成29年10月27日(金)、28日(土)の2日間、全国大会を開催しました。大会初日には仙台市内の5つの小・中・高校・特別支援学校で番組や関連動画クリップ、ICT機器などを用いた公開授業を、2日目には、実践発表・ワークショップ・セミナーなどを行い、2日間で延べ2500人を超える教育関係

者が集まりました。参会者からは「ICT機器を用いた実践的な授業のスタイルに将来性の高さを感じた」「NHK for Schoolの効果的な活用法を体験できて参考になった」という声が聞かれました。この成果をぜひ広島の地に引き継いでいきたいと考えています。

NHK for Schoolを タブレット端末で使おう!

NHK for School × タブレット端末 活用研究プロジェクト



放送大学 教授
中川一史
本プロジェクト統括

平成29年12月に文部科学省から公開された「平成28年度学校における教育の情報化の実態等に関する調査結果(概要)」によりますと、教育用コンピュータのうちタブレット型コンピュータの台数は、373,538台となり、3年間で5.1倍に増加しています。

そのような中、NHK for Schoolもテレビなどで一斉に視聴するだけでなく、また教師が提示するだけでなく、タブレット型コンピュータで児童生徒が授業に、放課後に、主体的に活用できるのではないかと考えました。そこで、研究者、教育委員会関係者、小中学校教師、ICT支援員、NHK担当者による「NHK for School × タブレット端末活用研究プロジェクト」を発足し、現在4年目に突入しました。

番組や動画クリップは基本的に、「見るためのもの」です。そしてタブレット端末は、Personalであり、Portableであり、All in one であり、Platform であるという特徴(これを私は「タブレット端末活用のPPAP」と呼んでいます!)を兼ね備えたアクティブに活用できるツールです。NHK for Schoolとタブレット端末をどう掛け合わせることができるのか。つまり、NHK for Schoolをタブレット端末でどの場面でどう活用できるのか、どんなバリエーションがあるのか、どのような学びが見られるのか。本プロジェクトではその課題を追究すべく、学会はもとより、放送教育の全国大会、各種研究会などで



その成果を発表してきています。また、プロジェクトメンバーにより各地でNHK for School × タブレット端末活用のワークショップも行っています。

プロジェクトの成果については、以下のウェブサイトで公開しています。この中では、教科・領域、学年はもちろんですが、「教員1台/グループで1台/児童生徒一人1台」というタブレット端末の授業場面のバリエーション、さらには、知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性等のどこに重点を置いた活用であるかなどについても意識しながら、実践例を紹介しています。まずしっかりと番組を視聴し、その後の活動で動画クリップを個々に活用する事例についてもたくさん紹介しています。

(http://www.nhk.or.jp/school/tablet_kenkyu/)

また、本プロジェクトでは実践研究の成果をまとめた冊子や書籍を発行するべく準備も進めています。今後、ますますパワーアップしていく本プロジェクトにご注目ください!



高める・深める 実践研究しています！

番組活用の研究会が、各地で独自の集いを開き、実践や研究の共有を進めています。その成果は NHK for School にもフィードバックされ、改善に向けての貴重な資料となっています。

「情報活用型授業」で 授業の質を高める

～情報活用型授業を深める会～



副会長

宮城県仙台市立北六番丁小学校 校長

伊藤敏子

通称は「ジョーカーの会」。情報活用能力の育成に着目した授業作りで、日々の授業の改善を図ろうとして作られた授業研究サークルです。平成20年に、仙台市を中心とした教員や教育行政職員、大学関係者、学生らを構成メンバーとして結成されました。映像教材の活用、調べ学習の指導の在り方、思考力や表現力の高め方などをテーマとし、ワークショップや実践報告会を行っています。

NHK for Schoolは、「情報活用型授業」を行うための豊かな情報源として大切にしているだけでなく、異なる職場、立場、年齢層の仲間と授業作りについて語り合う

際の共通の話題として欠かせないものとなっています。

ワークショップや実践内容は、会のウェブページに随時アップされています。放送番組の活用や考える力の育成に焦点を当てた「アイディア&授業実践事例集」も作成するなど、日々の授業の質を高めるための情報共有にも努めています。ぜひ一度、のぞきにきてください。

活動の様子



「なるほど!」「分かった!」 を引き出す

～NHKメディア研究グループ～



世話役

愛知県名古屋市立明德小学校 教諭

堤 信二

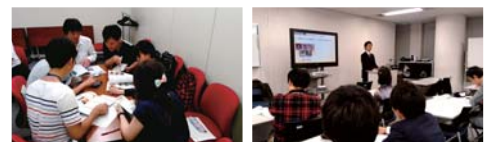
名古屋市情報教育研究会(名情研)を中心とした教員と、NHK名古屋放送局の職員とで構成されているのが、「NHKメディア研究グループ」(通称メディア研)です。毎学期に1回ずつ名古屋局内で研修会を行い、子どもたちの「なるほど!」「分かった!」を引き出すために、NHK for Schoolの学習コンテンツを活用した授業について検討し、実践に取り組んでいます。

NHK for Schoolはコンテンツがとても充実しているので、課題をつかむ、気付きを増やす、考えを深めるなど、学習活動のさまざまな場面で活用方法を工夫することができます。

昨年度は、椋山女学園大学の亀井美穂子准教授をお招きし、校種・学年ごとのグループに分かれて活用法を検討しました。

また、東海北陸ブロック大会では、番組を活用した授業実践について3名の実践者が発表を行いました。今後は、よりよい番組活用を目指すとともに、「こんな番組があったらいい!」と提案できるような組織を目指していきたいと考えています。

活動の様子



番組活用 大阪夏の陣・冬の陣

～近畿ICT教育研究会～



近畿放送教育研究協議会長
大阪府放送・視聴覚教育研究会会長
豊中市立第十七中学校 校長

十河秀敏

大阪府放送・視聴覚教育研究会(府放視)は、毎月「学びと教えの研究会」を開催してきました。これを発展、進化させる形で、平成29年3月から、近畿の各研究会や教育委員会(府放視、大阪市小学校教育研究会視聴覚部、芦屋市教育委員会、神戸市教育委員会など)に呼びかけ、現在の近畿ICT教育研究会が始まりました。年5～6回、実践発表や情報交換などを行っています。その一つとして、NHK for Schoolの番組を取り入れた授業案を出し合い、対戦形式で勝ち負けを競う「大阪夏の陣」「大阪冬の陣」と銘打った取り組みをしています。2つの研究会(これまでは「府放視」と「なにわ放研」)

のメンバーが指導案を発表し、勝ち負けを判定する会です。「学びと教え」の研究会時代から3回行い、現在1勝1敗1分の成績です。第3回目は「道場破り」として名古屋から「名情研」さんにも参戦いただきました。今後も、このように放送番組を使った授業を考え、みんなで研究し、切磋琢磨していきたいと思っています。全国の皆さんも道場破りにきてください。

活動の様子



NHK for School 著作権について

よくある質問を まとめました

Q1 NHK for Schoolの番組を 学校の授業で使いたいのですが、 著作権が気になります。

A1 放送されたテレビ・ラジオ番組を学校(※1)の授業(※2)で利用することを目的に、授業を担当する先生ご自身がテレビ・ラジオ番組を録画・録音(=複製)したり、通常のテレビ・ラジオを使用して児童・生徒に視聴・聴取させたりする場合、法律上NHKに対し特別な手続きは求められていません(著作権法第35条第1項・第38条第3項)。

またNHK for Schoolのウェブサイトで配信されている番組を児童・生徒に視聴・聴取させる場合も同様です。(※3)

※1 この場合の「学校」は文部科学省が定めたもので、小学校、中学校、高等学校、大学、高等専門学校、特別支援学校および幼稚園のほか、専修学校、各種学校、大学校、保育所などが含まれます。

※2 この場合の「授業」は、教育機関での通常の授業(ふだんの授業だけでなく、公開授業や研究授業などでの利用も含まれます。)のほか、特別教育活動の運動会等の学校行事、必修のクラブ活動、林間学校、生徒指導、進路指導などが含まれます。

※3 いずれの場合も、営利目的でなく、かつ当該視聴等に関する直接の対価等を徴収しない形で行うことが前提です。

Q2 NHK for Schoolを 予備校・塾の教材として使うことが できますか？

A2 この場合、NHKの著作物の通常の利用に該当するため、手続きが必要です。NHKふれあいセンターにお問い合わせください。

Q3 NHK for Schoolのコンテンツを使って、 出版物・DVDなどの教材を 制作することができますか？

A3 この場合も、NHKの著作物の通常の利用に該当するため、手続きが必要です。NHKふれあいセンターにお問い合わせください。

お問い合わせ

NHKふれあいセンター
<http://www.nhk.or.jp/css/goiken/mail.html>
ナビダイヤル 0570-066-066

Q4 NHK for Schoolの番組や動画クリップ、 ゲーム、電子黒板教材をキャプチャーして、 その静止画をワークシートのような教材や 校内の試験問題に使用してもよいでしょうか？

A4 学校で授業を担当する先生が、番組のポイントをキャプチャーして、その静止画を取り入れたワークシートや資料を作成したり、それを授業を受けている児童・生徒に配布したりすることについて、法律上NHKに対し特別な手続きは求められていません(著作権法第35条第1項)。また、NHK for Schoolの番組やコンテンツをキャプチャーした静止画を、定期試験など校内で行う試験問題に複製して利用することも可能です(著作権法第36条第1項)。予備校・塾での利用は、これにあてはまりません。Q2と同様です。

Q5 NHK for Schoolの番組や動画クリップ、 ゲーム、電子黒板教材をキャプチャーして、 その静止画を学級だよりや校外への報告 などに使用してもよいでしょうか？

A5 NHK for Schoolの利用を児童・生徒に勧める学級だよりや、教育委員会などへの授業報告、学会で発表するための資料など、先生が学校外に向けて出す文書にNHK for Schoolからキャプチャーした静止画を掲載する場合でも、著作権法上の「引用」にあたる範囲であれば、法律上NHKに対し特別な手続きは求められていません(著作権法第32条)。なお、「引用」する場合は、次の5つの要件を満たす必要があるとされていますので、利用者ご自身の責任において下記要件をご確認ください。

① 区別を明らかにすること

引用する映像や文章と、例えば先生自身が撮影した映像や文章との区別を明確にしてください。

② 出所の明記

NHKからの引用であること・番組名・放送日・URLを明記してください。

③ 主従関係が明確であること

引用の部分は必要最小限に抑え、説明や補強のために使用してください。静止画の大きさが画面に比べて必要以上に大きかったり、動画が長過ぎたりすると「引用」と認められないことがあります。

④ 必然性があること

文章中、その画像の掲載が説明に必要かどうかを考えたうえで使用してください。

⑤ 改変しないこと

伝えたいことを明確にするために、キャプチャーした静止画に矢印のような記号を加えることは問題ありませんが、カラーの画像をモノクロの画像に変えて掲載してはいけません。ただし、カラーの画像を掲載した文書でも、モノクロで印刷することはかまいません。

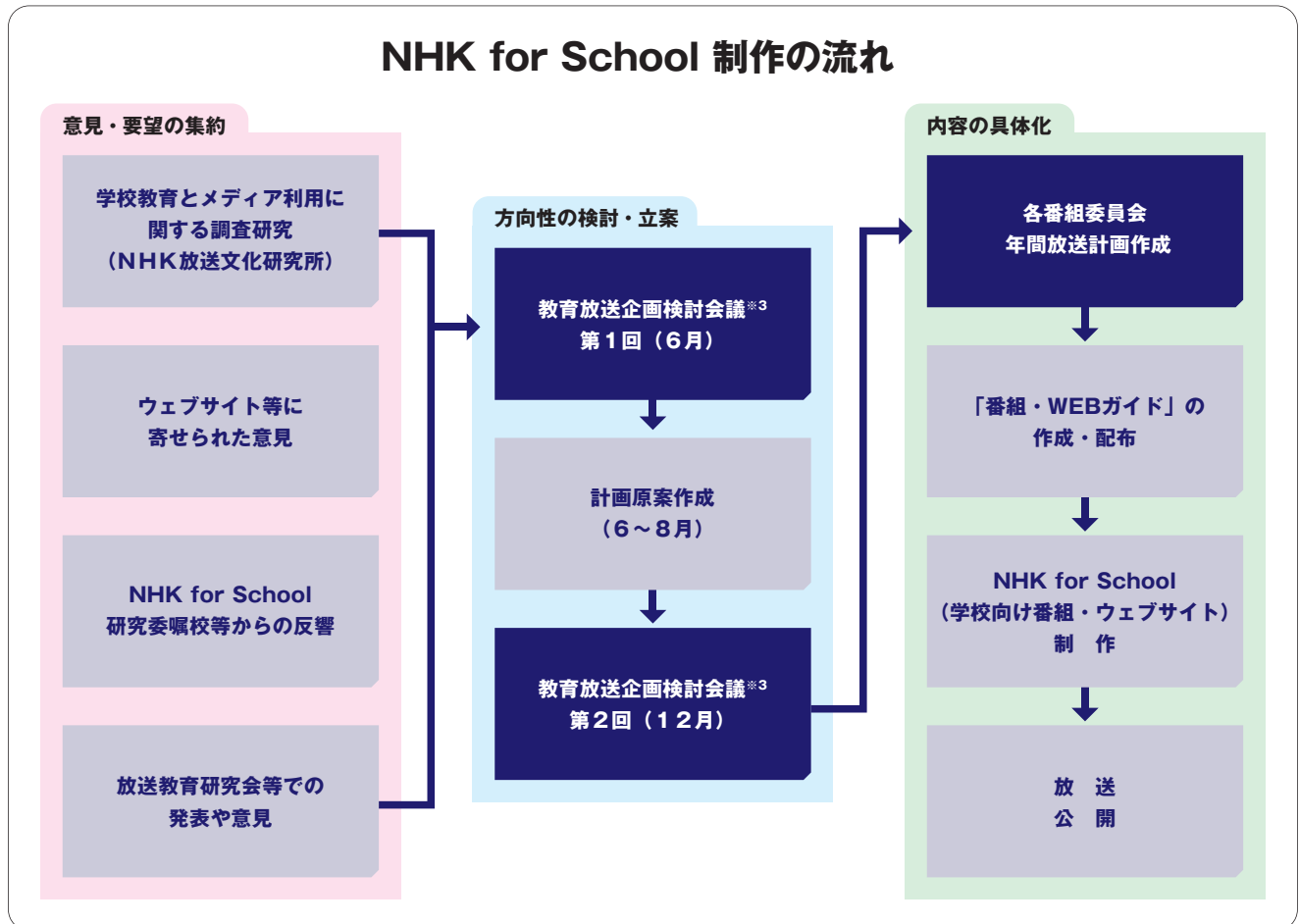
NHK for School の制作

学校向けの教育番組は、「放送法」※1で、視聴する対象や目的を明確にし、教育課程に沿った内容であることが求められています。また、NHKの「国内番組基準」※2では、学校放送番組は、教師の学習指導法の改善・向上に寄与するものであること等を定めています。そのため、NHK for School（学校向けの教育番組および関連するウェブサイト）は、独特の手順を経て制作されます。

NHK for Schoolの次年度の立案は、毎年5月頃に始めます。NHK for Schoolの利用に関する調査研究や

NHK for Schoolを利用している学校や園・研究会・教員等からの意見・要望等を参考にして、「第1回教育放送企画検討会議」※3で全体的な方向性について意見交換を行います。そこでの意見等をふまえて、具体的な計画を立案し、「第2回教育放送企画検討会議」※3で審議します。こうして作られた計画に基づき、番組やウェブサイトの具体的な内容を策定。番組委員会（学識経験者、教師および教育行政関係者等で構成）で細部を検討した上で、放送内容を決定します。

NHK for School 制作の流れ



※1 放送法

(国内基幹放送等の放送番組の編集等) 第六六条 2 基幹放送事業者は、国内基幹放送等の教育番組の編集及び放送に当たっては、その放送の対象とする者が明確で、内容がその者に有益適切であり、組織的かつ継続的であるようにするとともに、その放送の計画及び内容をあらかじめ公衆が知ることができるようにしなければならない。この場合において、当該番組が学校向けのものであるときは、その内容が学校教育に関する法令の定める教育課程の基準に準拠するようにしなければならない。

※2 日本放送協会 国内番組基準

第2章 各種放送番組の基準第3項 学校放送番組

1 学校教育の基本方針に基づいて実施し、放送でなくては与えられない学習効果をあげるようにつとめる。2 各学年の生徒の学習態度や心身の発達段階に応ずるように配慮する。3 教師の学習指導法などの改善・向上に寄与するようにつとめる。

※3 教育放送企画検討会議

年に2回開催する、NHK for School について検討する会議です。全国8ブロック(北海道、東北、関東甲信越、東海・北陸、近畿、中国、四国、九州・沖縄)から番組を利用する教師・保育士に参加していただき、第1回は、全体的な方向性ととも当該年度の番組についてご意見を伺います(6月頃開催)。第2回は教師・保育士に加えて学識経験者および教育行政関係者も加わり、次年度の計画を中心に、教育コンテンツの将来のあり方などについても話し合います(12月開催)。

チョーさん に聞いた!

Eテレと歩んで34年

芸名の「チョー」は、デビュー作、社会科番組『たんけんぼくのまち』の役名が「チョーさん」だったことから。番組は伝説的な人気を博して160話放送されました。その後、『いない いない ばあっ!』のワンワン役を1996年から現在まで、そして昨年度は社会科『コノマチ☆リサーチ』に「謎のおじさん」として“戻って”きました。Eテレの“レジェンド”ともいえるチョーさんに、お話を伺いました。

『たんけんぼくのまち』の現場で感じた 制作スタッフとまちの人のこだわり

僕が『たんけんぼくのまち』に出演することになったのは、26歳のとき。まだ新人でしたが、制作スタッフとまちの人のこだわりに驚かされることがしょっちゅうでした。8年間で長野・茨城・福島・静岡・神奈川の5県で、6つのまちを舞台に仕立ててロケをする、というのもすごいけど、子どもたちが書いた『たんけん地図』の送り先が東京・渋谷のNHKではなく、そのまちの郵便局留めだったのも、子どもたちの夢を壊さないようにというスタッフの配慮だったそうです。時には、番組を見てくれている子どもたちが、遠足の途中、僕が劇中で間借りをしているお店を訪ねてくることもあったらしくて。もちろん僕はいないわけですが、お店のおじさん、おばさんも「チョーさんは配達でいないのよ」と言って、子どもたちの夢を大事にしてくれていました。

社会のおもしろさを教えることが 学びの入り口になる

先日、『コノマチ☆リサーチ』の制作スタッフから、番組宛に自分の住むまちの探検地図を書いて送ってくれた4歳の男の子の話を聞いたんです。その子は、僕がゲスト出演した方位磁針の回を見て方位に興味を持ち、親にねだって買ってもらった方位磁針を、どこへ行くにも宝物のように持ち歩いているとか。それを聞いたときは、すごうれしかったし、番組を見てくれる子どもたちにこういう経験をもっとさせてあげられたらいいなと思いましたね。

番組を通じて「社会ってこんなにおもしろいんだよ」という切り口をしっかりと見せることで、学びの入り口ができる。「社会」と聞いただけでドキドキ・ワクワクしたり、教科書を開くことが楽しみになったり。子どもたちをそんな気持ちにさせることができるのもまた、学校放送番組の持っている力なんじゃないかと思います。



「コノマチ☆リサーチ」

チョー（俳優、声優、ナレーター）

『いない いない ばあっ!』では、声だけでなく、着ぐるみの中で演技もこなす。作詞・作曲を担当することも。幼児から大人までを魅了するマルチタレント。

教室でみんなで番組を見た楽しい記憶が 将来につながればうれしい

『たんけんぼくのまち』がオンエアされていたころに比べると、世の中はずいぶん便利になりました。でも、いつの時代も子どもは子ども。1人だと引っ込み思案な子でも、3人4人集まると、調子に乗ってやりたい放題(笑)。だから番組も、教室でみんなで一緒に見て、ギャーギャー言って笑ってワクワクするっていう空間が心に残りますよね。そんな子ども時代に「楽しい」と感じた経験が、将来につながる如果能够あれば、うれしいですね。



たんけんぼくのまち

1984年から8年間放送された小3社会科番組。「まち」で働いている人たちの姿や地域社会の仕組みを、そのまちで働くチョーさんが手書きのイラストにまとめて紹介していった。

[Contents 目次]

巻頭特集		
	アプリでも NHK for School	2
	NHK for School 番組時刻表	6
	スペシャルインタビュー	8
	番組のチカラって? 高橋みなみに聞いてみる!	9
	番組のチカラって? 厚切りジェイソンに聞いてみる!	10
	番組のチカラって? 堀田博史と堀田龍也が解き明かす	13
	NHK for School を使った超簡単 ICT 活用導入ガイド	18
	NHK for School × ネットワーク よくあるお問い合わせより	

理科		
	小3 新番組 ふしぎエンドレス 理科3年	24
	小4 新番組 ふしぎエンドレス 理科4年	26
	小5 新番組 ふしぎエンドレス 理科5年	28
	小6 新番組 ふしぎエンドレス 理科6年	30
WEBのみ	小3 ふしぎがいっぱい 3年生	32
	小4 ふしぎがいっぱい 4年生	33
	小5 ふしぎがいっぱい 5年生	34
	小6 ふしぎがいっぱい 6年生	35
	小3 ふしぎだすき	36
	小4 ふしぎ大調査	37
	小5 ふしぎワールド	37
	小6 ふしぎ情報局	37
	小/中 カガクノミカタ	38
	小/中/高 考えるカラス~科学の考え方~	40
小/中/高 大科学実験	42	
小/中/高 ミクロワールド	43	
	香川照之の昆虫すごいぜ!	

社会		
	小3 コノマチ☆リサーチ	46
	小4 新番組 よろしく!ファンファン	48
WEBのみ	小3・4 知ったく地図帳	50
	小3・4 見えるぞ!ニッポン	51
	小5 未来広告ジャパン!	52
	小6 歴史にドキリ	55

道徳		
	幼保/小1・2 新・ざわざわ森のがんばりちゃん	60
	小1・2 銀河銭湯パンタくん	62
	小3・4 時々迷々	64
	小5・6/中 ココロポ!	68
	小5・6/中 オン・マイ・ウェイ!	70

国語		
	幼保/小1~3 おはなしのくに	74
WEBのみ	幼保/小 おはなしのくにの100冊	77
	小3~6 おはなしのくににクラシック	78
	小1・2 ことばドリル	80
	小3~6 お伝と伝じろう	82
WEBのみ	小5・6 わかる国語 読み書きのツボ 5・6年	84
	小3~6 ひょうたんからコトバ	
	幼保/小/中 にほんごであそぼ	

算数		
	小1~3 さんすう犬ワン	86
	小4~6 さんすう刑事ゼロ	88
WEBのみ	小4~6 マテマティカ2	90

実技		
	小3~6 おんがくブラボー	92
	小5・6 カテイカ	94
	小5・6 キミなら何つくる?	96
	小3~6 はりきり体育ノ介	98

総合的な学習の時間		
	小4~6/中 しまった!~情報活用スキルアップ~	102
	小3~6/中 ドスルコスル	104
WEBのみ	小3~6/中 げんばるマン	107
	小4~6 どの?地球のあした	
	小/中 Why!? プログラミング	108
	小4~6/中 メディアタイムズ	110
WEBのみ	小4~6/中 スマホ・リアル・ストーリー	113
	小4~6/中 メディアのめ	
	小5・6/中 学ぼう BOSAI	114
	小3・4 Q~こどものための哲学	117
WEBのみ	小4~6/中 JAPANGLE	118

外国語・外国語活動		
	小1・2 えいごでがんばりちゃん	120
	小3・4 エイゴビート	122
	小5・6 新番組 基礎英語0~世界エイゴミッション~	124
WEBのみ	小3・4 えいごリアン	126
	小5・6 スーパーえいごリアン	

特別活動		
	幼保/小1 で~きた	128
	小2~6 カラフル!~世界の子どもたち~	130
	小3~6/中 いじめをノックアウト	132
WEBのみ	小5・6/中/高 昔話法廷	134
	小 子ども安全リアルストーリー	135
WEBのみ	小5・6/中/高 ハートネットTV ブレイクスルーセレクション	136

特別支援教育		
	幼保/小/中/高 スマイル!	138
	小/中/高 ストレッチマンV(ファイブ)	140
	小/中/高 新番組 ストレッチマン・ゴールド	142
WEBのみ	小/中/高 ストレッチマン・ハイパー	142
	小 新番組 U&i	143
WEBのみ	小/中/高 花影忍法帳 コミ☆トレ	143

中学校・高等学校・教育情報		
	中/高 ロンリのちから	146
	小5・6/中/高 10min. ボックス テイクテック	147
	中/高 10min. ボックス 理科1分野	148
	中/高 10min. ボックス 理科2分野	149
WEBのみ	中/高 10min. ボックス 理科 野外観察的分野	150
	中/高 10min. ボックス 生活・公共	151
	中/高 10min. ボックス 日本史	152
	中/高 10min. ボックス 地理	153
WEBのみ	中/高 10min. ボックス 公民	154
	中/高 新番組 アクティブ10 公民	154
WEBのみ	中/高 10min. ボックス 現代文	155
	中/高 10min. ボックス 古文・漢文	155
	中/高 10min. ボックス 職業ガイダンス	156
	中/高 人生デザイン U-29	157
	NHK 高校講座	158
	新番組 ブレイク!	160
	ウワサの保護者会	160

幼稚園・保育所		
	幼保 ノーゾーのひらめき工房	162
	幼保 しぜんとあそぼ	163
	幼保 ミミクリーズ	164
	幼保 ビタゴラスイッチ	165
	幼保 みいつけた! / おかあさんといっしょ / いないない ばあ! /	166
	幼保 お話でてこい	168
WEBのみ	幼保/小1・2 こどもにんぎょう劇場	169

お知らせ&出場者募集 170~
 NHK ティーチャーズ・ライブラリー/NHK 全国学校音楽コンクール
 NHK 杯全国中学校・高校放送コンテスト/全日本なわとびかつび選手権 ほか

NHK for School 関連の講習会など 171~
 NHK for School 基礎セミナー / NHK for School × アクティブ・ラーニング実践ワークショップ
 NHK for School ブログ&通信 ほか

トピックス&コラム		
	番組活用3ポイントチェック 武蔵大学教授・中橋 雄	19
	継続視聴はチカラなり「番組視聴で子どもが変わり、クラスが変わる」	20
	継続視聴はチカラなり「子どもが主体となる授業」の基礎体力をつける	21
	NHK for School で情報活用能力を育てよう 東北学院大学教授・稲垣 忠	22
	理科3シリーズ どう使い分ける?	36
	即戦力!ここから始める動画活用型理科授業「動画クリップ セレクション100~小学校理科編~」	44
	教室へのメッセージ「不思議をエンドレスに楽しむ~番組の活用ポイントはここだ!」 文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官・嶋川 哲也	
	「未来広告ジャパン!」×ジグソー法で授業改善!	54
	深い学びにつながる「対話活動を引き出す」動画クリップの活用 聖心女子大学教授・益川弘知	
	即戦力!迷わず始める動画活用型社会科授業「動画クリップ セレクション100~小学校社会編~」	58
	教室へのメッセージ「新学習指導要領対応!社会科の授業づくりをサポートする番組や動画クリップが続々」 文部科学省初等中等教育局視覚学官・澤井陽介	
	永田繁雄先生に「がんばりちゃん」が突撃インタビュー!「教科書の使用開始!道徳番組は、授業に使っていない?」	67
	道徳教科化にあたり、多様な教材を授業にどう位置づけるか 文部科学省国立教育政策研究所教育課程研究センター統括研究官・西野真由美	
	学校は「道徳科」で、番組をどう位置づける?	72
	出演者インタビュー「おはなしのくに」 平田 満 / 吉田 羊	76
	授業レポート「ブラボー先生は子どもにも、先生にも味方です!」	93
	授業レポート「[カテイカ]を活用して「先生の困った」を解決しよう!」	95
	授業レポート「[はりきり体育ノ介]で「比べる・分かる・できる」	100
	授業レポート「タブレットが少なくても!児童の学びを保障する教師の工夫」	106
	「総合的な学習の時間」で番組を活用すると、どんな効果があるの? 國學院大学教授・田村 学、東京学芸大学准教授・高橋 純	
	始めています!「Why!? プログラミング」を使った実践研究 千葉県市教育委員会副参事・佐和伸明	109
	授業レポート「対話で育むメディア・リテラシー~「メディアタイムズ」を活用して~」	112
	継続視聴はチカラなり「[カラフル!」で本音を語り自分を見つめる!」	130
	授業レポート「[ストレッチマンV]と一緒に元気にストレッチ!」	144
	授業レポート「[スマイル!]の魔法でソーシャルスキルを学ぼう!」	162
	継続視聴はチカラなり「[ノーゾーのひらめき工房]で子どもたちの「ひらめき」無限大」	163
	継続視聴はチカラなり「[しぜんとあそぼ]で子どもたちの心の宝を育む」	167
	幼稚園・保育所での番組活用「ラブリ〜♥リリ子せんせい発見!」	169
	継続視聴はチカラなり「継続視聴で育む「聴く力」想像力!」	176
	NHK for School をタブレット端末で使おう! 放送大学教授・中川一史	177
	高める、深める実践研究しています! 「情報活用型授業」で授業の質を高める~宮城・情報活用型授業を深める会~ 「なるほど!」[分かった!]を引き出す~愛知・NHKメディア研究グループ~ 番組活用 大阪夏之陣・冬の陣~近畿 ICT 教育研究会~	180
	チョーさんに聞いた! E テレと歩んで34年	

理:理科 社:社会 道:道徳 国:国語 音:音楽 家:家庭 図:図画工作 体:体育
 総:総合的な学習の時間 技:技術 特:特別活動 生:生活 学:学級活動 キ:キャリア教育
 新番組:平成30年度新番組 WEBのみ:WEB配信のみ

テレビ	時間	月	火	水	木	金			
9 学校・幼保向けゾーン	午前 00	おはなしのくに (幼保・小1~3 国語)	で~きた (幼保・小1 特活・生活)	前期 スマイル! (幼保・小・高 特別支援教育・学級活動)	後期 新 u&i (小 特別支援教育・学級活動・特活・道徳)	前期 ストレッチマンV (小・中・高 特別支援教育・学級活動)	後期 新 ストレッチマン・ゴールド (小・中・高 特別支援教育・学級活動)	新・ざわざわ森のがんばりちゃん (幼保・小1・2 道徳)	
	05	前期 お伝と伝じろう (小3~6 国語・総合)	後期 おはなしのくに クラシック (小3~6 国語)	新 ふしぎエンドレス 理科3年 (小3 理科)	コノマチ☆リサーチ (小3 社会)	カラフル! ~世界の子どもたち~ (小2~6 特活・総合・道徳)	えいごでがんばりちゃん (小1・2 外国語・特活)	銀河銭湯/バンタくん (小1・2 道徳)	
	10	ことばドリル (小1・2 国語)	ふしぎエンドレス 理科4年 (小4 理科)	前期 新 よろしく! ファンファン (小4 社会)	後期 オン・マイ・ウェイ! (小5・6・中 道徳)	メディアタイムズ (小4~6・中 総合・社会・国語・道徳)	時々迷々 (小3・4 道徳)		
	15	キミなら何つくる? (小5・6 図工)	ふしぎエンドレス 理科5年 (小5 理科)	未来広告ジャパン! (小5 社会)	しまった! ~情報活用スキルアップ~ (小4~6・中 総合・社会・国語)	ココロ部! (小5・6・中 道徳)			
	20	さんすう犬ワン (小1~3 算数)	新 ふしぎエンドレス 理科6年 (小6 理科)	歴史にドキリ (小6 社会)	ドスルコスル (小3~6・中 総合)	いじめをノックアウト (小3~6・中 特活・道徳)			
	25	さんすう刑事ゼロ (小4~6 算数)	前期 考えるカラス ~科学の考え方~ (小・中・高 理科)	後期 カガクノミカタ (小・中 理科)	前期 おながく ブラボー (小3~6 音楽)	後期 カテイカ (小5・6 家庭)			
	30	ノージーのひらめき工房 (幼・保)	Why!? プログラミング (小 総合・中 技術)	はりきり体育ノ介 (小3~6 体育)	前期 エイゴビート (小3・4 外国語・総合)	後期 学ぼう BOSAI (小5・6・中 総合)	しぜんとあそび (幼・保)	ミニクリーズ (幼・保)	
	35		マイクロワールド (小・中・高 理科)	新 ブレイクッ!	新 基礎英語0 ~世界エイゴミッション~ (小5・6 外国語)		ヒタゴラスイッチミニ (幼・保)		
	40								
	45								
	50								
	55								
	10	午後 00							
	05								
	10								
15									

テレビ	時間	月	火	水	木	金							
3 在宅ゾーン	午後 30	前期 子ども安全リアル ストーリー (小 特活)	後期 Why!? プログラミング (小 総合・中 技術)	前期 カテイカ (小5・6 家庭)	後期1 新 よろしく! ファンファン (小4 社会)	後期2 新 u&i (小 特別支援教育・学級活動・特活・道徳)	前期 オン・マイ・ウェイ! (小5・6・中 道徳)	後期1 おながく ブラボー (小3~6 音楽)	後期2 新 ストレッチマン・ゴールド (小・中・高 特別支援教育・学級活動)	前期 10min. ボックス テイクテック (小5・6・中・高 技術)	後期 新 アクティブ10 公民 (中・高 社会)	前期 ロンリのちから (中・高 国語)	後期 大科学実験 (小・中・高 理科)
	40												

ブレイクッ! [火] 午後7:50~7:55
 学ぼう BOSAI 前期 [金] 午後3:45~3:55
 エイゴビート 後期 [金] 午後3:45~3:55
 いじめをノックアウト [土] 午前11:30~11:40
 基礎英語0~世界エイゴミッション~ [土] 午後6:50~7:00

※詳しい時刻表は、6~7ページをご参照ください。

テレビ	時間	月	火	水	木	金
1 中高ゾーン	午前 15	前期 10min. ボックス 日本史 (中・高 社会)	後期 新 アクティブ10 公民 (中・高 社会)			
	25	10min. ボックス 理科1分野 (中・高 理科)	10min. ボックス 理科2分野 (中・高 理科)			
	35	10min. ボックス 地理 (中・高 社会)	10min. ボックス 生活・公共 (中・高 社会・特活)			
	45					

NHK for School を使ったら、すぐにレポートを送ってみよう!

すくレポ!

面白いレポートは、スタッフが取材したり、アワードで表彰したりします!

NHK for Schoolを保育や授業で活用している先生、ウェブサイトで見学しているお子さん、グループやサークル活動に生かしている方々などから、**アイデアあふれる実践を大募集!**
 あなたも NHK for School を楽しく使って、ぜひご投稿ください。

詳しくは、「すくレポ」ホームページ
www.nhk.or.jp/school/aw/

第4回 NHK for School アワード 2018

「こんな使い方があったのか!」